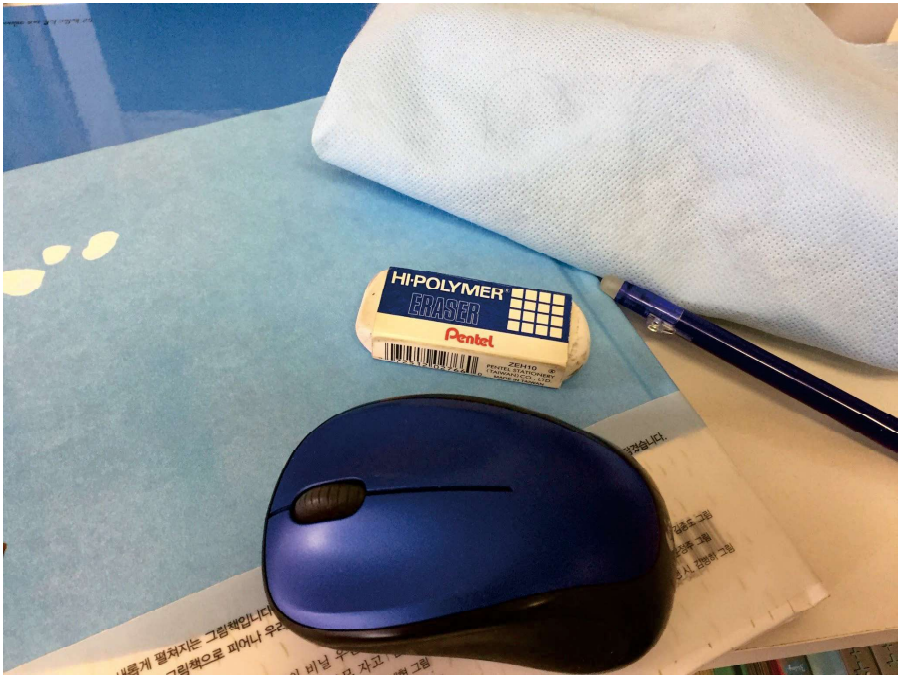
LEVEL 0

青（あお）い



みんな　青い　です。

青い 空（そら）

青い 海（うみ）

青い 車（くるま）

青い自転車（じてんしゃ）

青い　かさ

青い　ごみばこ

これも　青？

青りんご

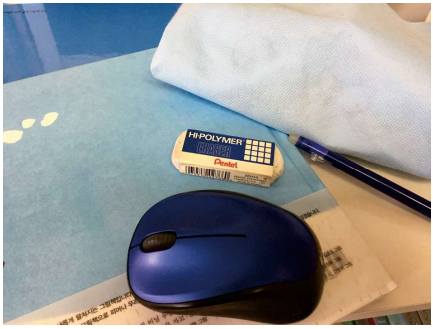
青い 野菜（やさい）

青信号（しんごう）

Asahi
SOFT DRINKS
CALPIS
LEDRINK
のむココ

みず菜

ピーマン


HI-POLYMER
Pentel

みんな　青い　です。

作成日:2017年4月2日
チーム:大森優/藤巻和代/前川紘子/
宮城恵弥子/

TADOKU Supporters NPO多言語多読

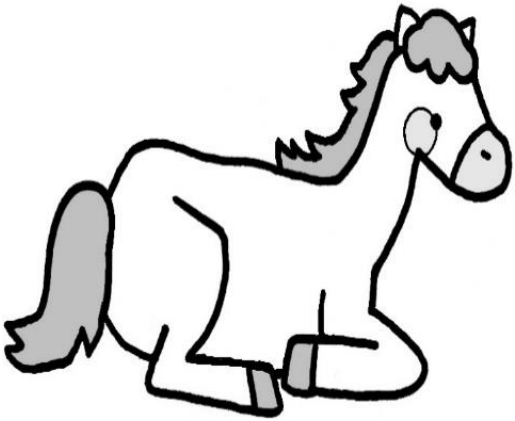
tadoku.org

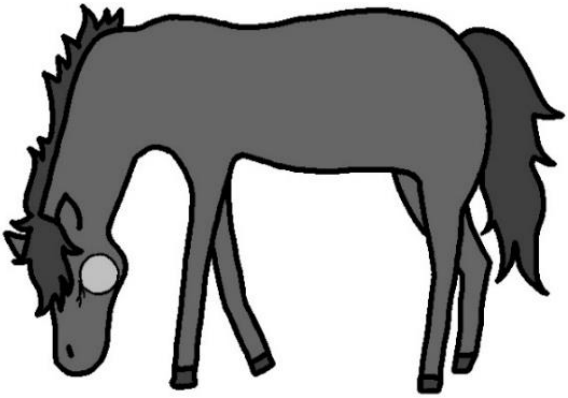
LEVEL 0

しろ 白い？ くろ 黒い？

ぶん 文 なかごしなおみ 中越尚美 え 絵 やまだゆめの 山田夢乃

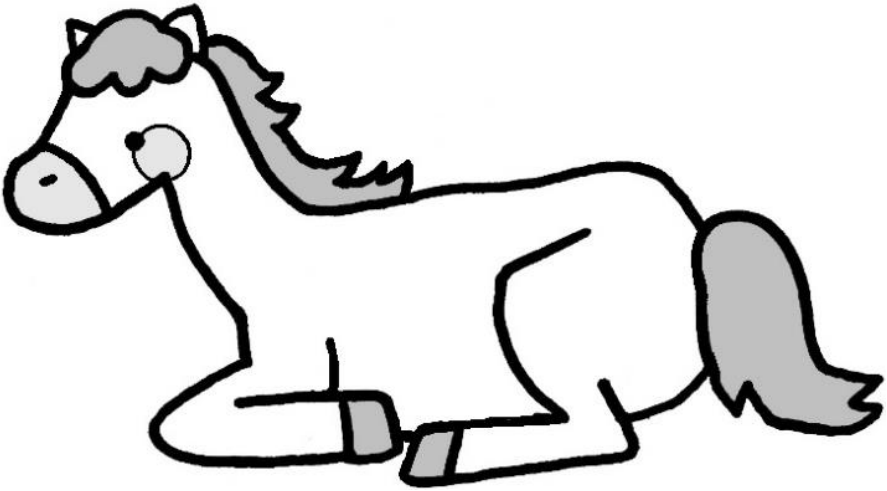
う ま





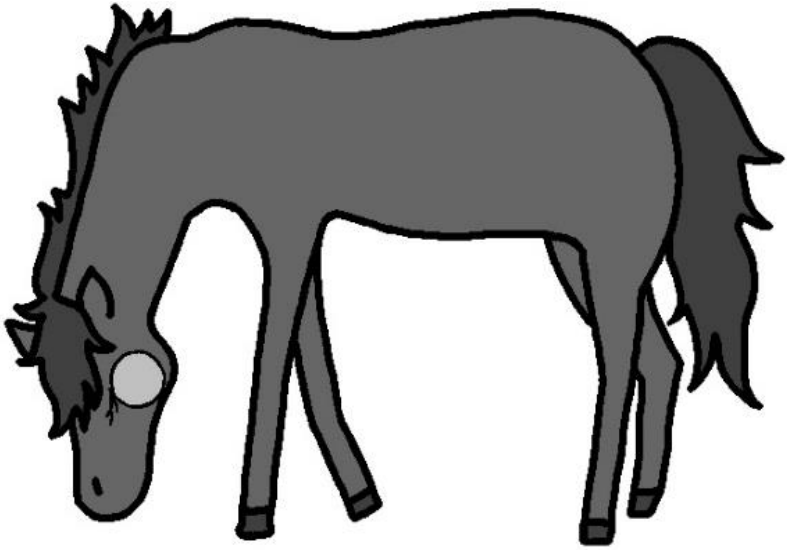
しろ

これは、白いうま



くろ

これは、黒いうま



これは、しまうま

しろくろ

しまうまは、白黒

ぱんだ

パンダ

ぱんだ　　しろくろ

パンダも、白黒

からす

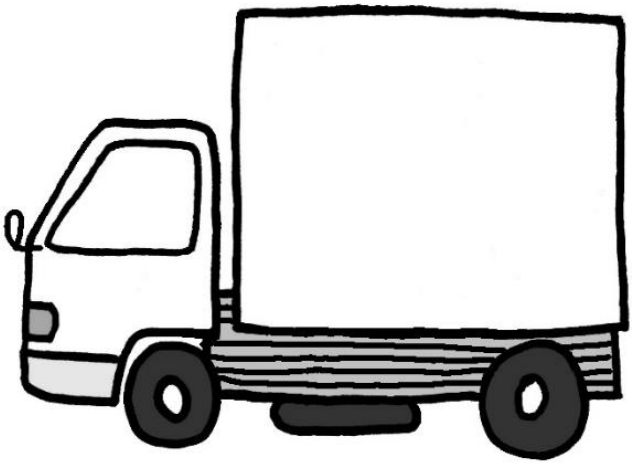
にほんご
日本語は、からす

えいご　　くろー
英語は、**crow**

くろ
黒!?

とらっく

これは、トラック



このトラックは？

○い

たくしー

これは、タクシー

このタクシーは？

●い

ぱとかー

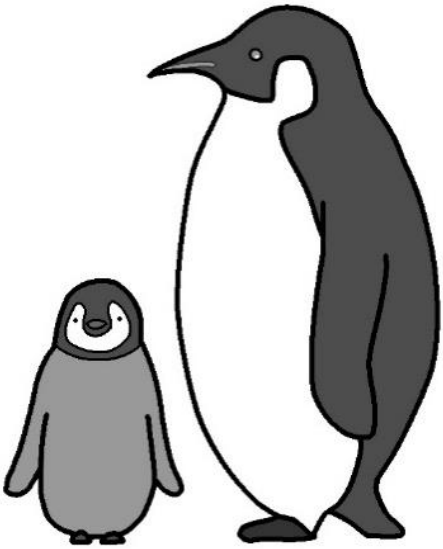
これは、パトカー

このパトカーは？

○●

ぺ ん ぎ ん

ペンギン

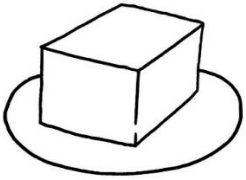


ペンギンも、○●

白（しろ）い？　黒（くろ）い？

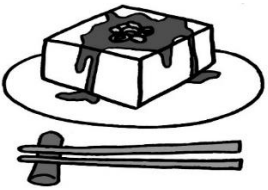
❶

②



③

❹



❺

こーひー
❶コーヒー

くろ
コーヒーは、黒い

とうふ
②豆腐

とうふ　しろ
豆腐は、白い

しお
③塩

しお　しろ
塩は、白い

しょう ゆ
❹醤油

しょう ゆ　　くろ
醤油は、黒い

ぎゅうにゅう
⑤牛乳

ぎゅうにゅう　　しろ
牛乳は、白い

白(しろ)い？ 黒(くろ)い？

2019年(ねん)11月(がつ)12日(にち)発行(はっこう)

作(さく)：中越尚美(なかごしなおみ)

絵(え)：山田夢乃(やまだゆめの)

協力(きょうりょく)：NPO多言語多読(たげんごたどく)

TADOKU Supporters NPO多言語多読

tadoku.org

LEVEL 0

よむ？？？

公園（こうえん）で・・・

カフェで･･･

電車（でんしゃ）で･･･

ホームで･･･

桜（さくら）の下（した）で・・・

トイレで･･･

ひとりで・・・

ふたりで・・・

みんなで・・・

あなたは？

よむ？？？

2017年4月2日　発行
作・写真：遠藤樹子、河井佳恵、門井美奈子
監修：NPO多言語多読

この本は2017年4月2日に行われた「本作りワークショップ」で作成されたものです。

TADOKU Supporters NPO多言語多読

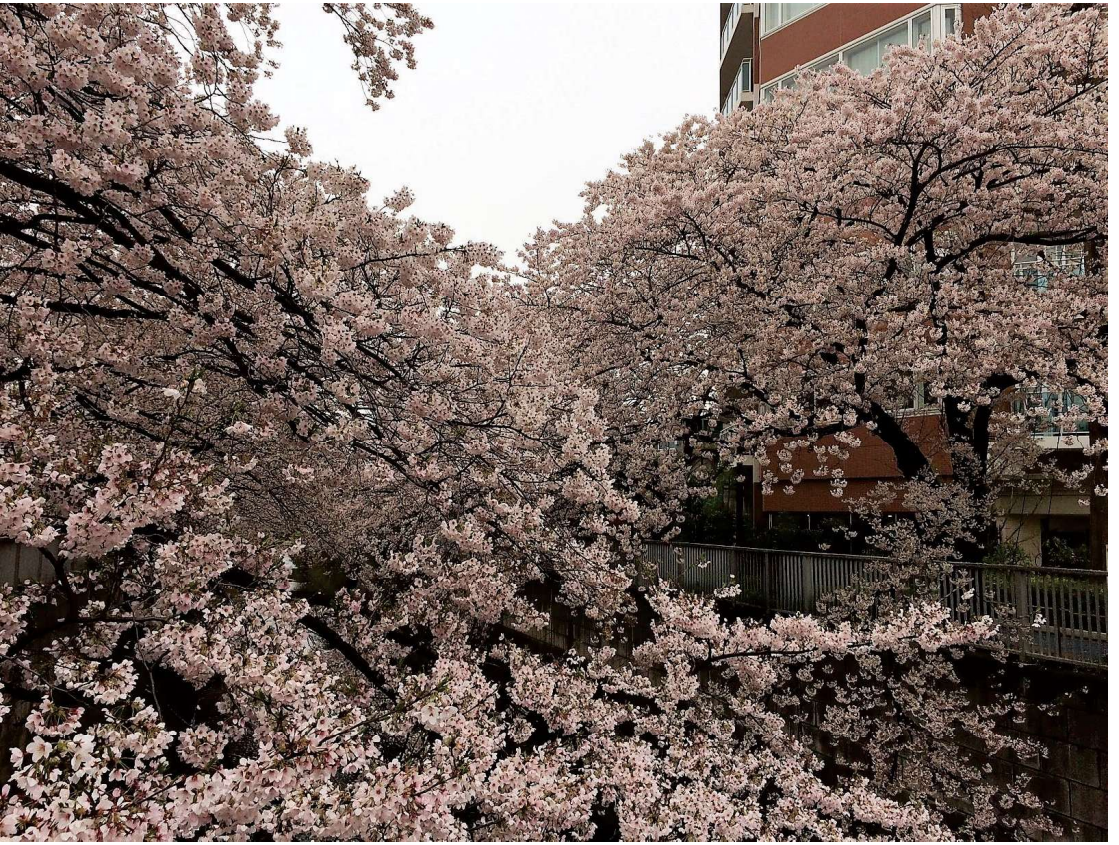
tadoku.org

LEVEL 0

たいへん！！

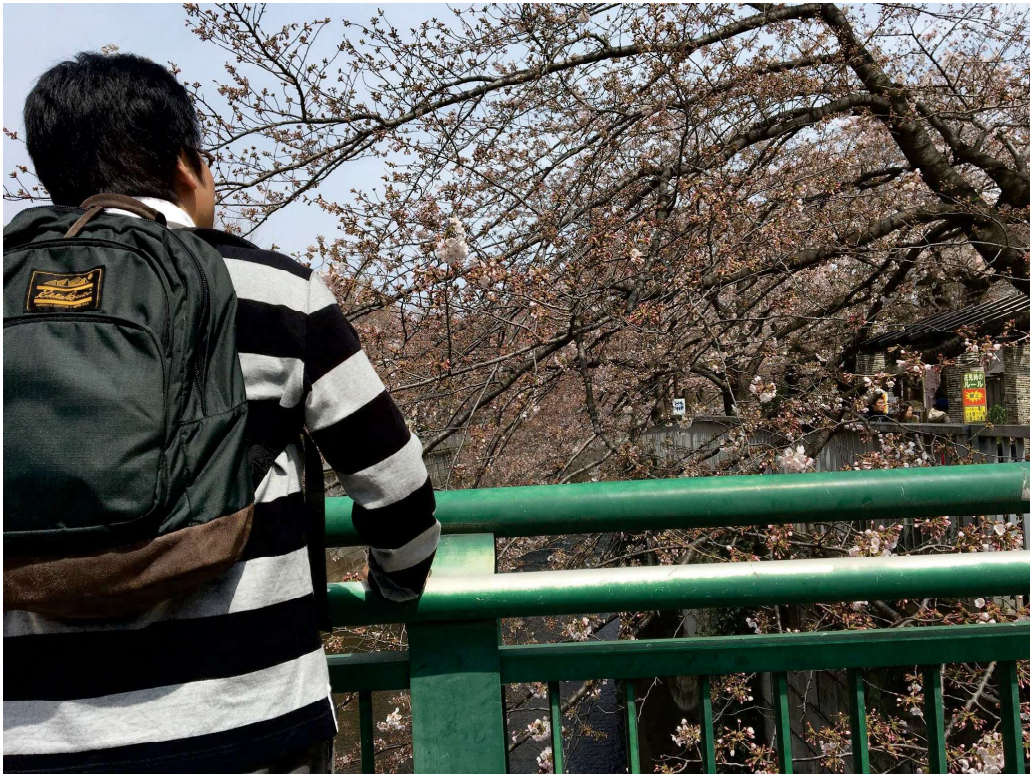
いい天気（てんき）だなあ。

自転車（じてんしゃ）で買（か）い物（もの）に行（い）きます。



桜（さくら）がきれいです。

自転車をおきます。



きれいだなあ。
桜を見（み）ます。

自転車がありません。

たいへんです！！

自転車はどこ？

おまわりさ～ん！
たすけて～。

たいへん！！

2017年4月12日作
作：黒田、田所、田中
写真：田所、田中
モデル：黒田
監修：NPO多言語多読

この本は2017年4月2日に行われた「日本語多読の本作りワークショップ」で作成されたものです。

TADOKU Supporters NPO多言語多読

tadoku.org

日本語学習読本

レベル 0

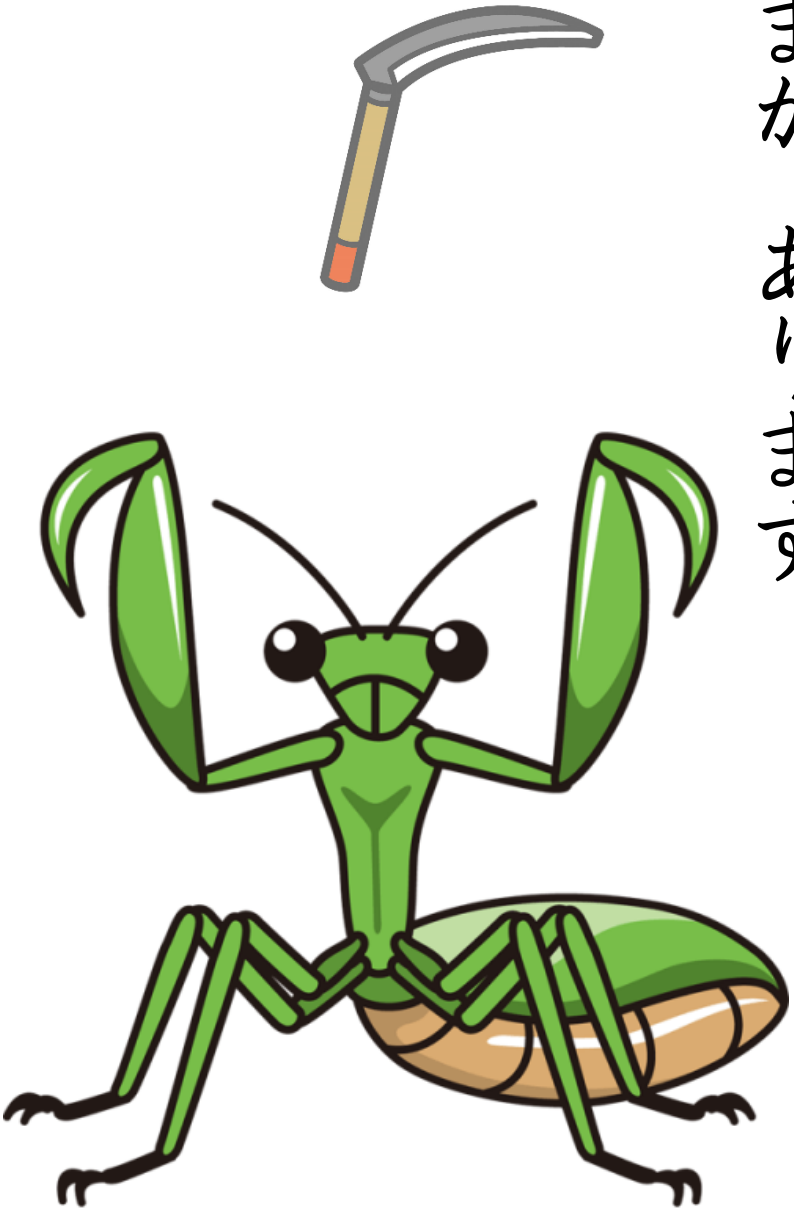
かまきり

かまきり　です。

みどりいろ　です。

大(おお)きな目(め)です。

かまが　あります。



たまご　です。

かまきりの　赤ちゃん　です。
（あか）

かわいい　ですね。

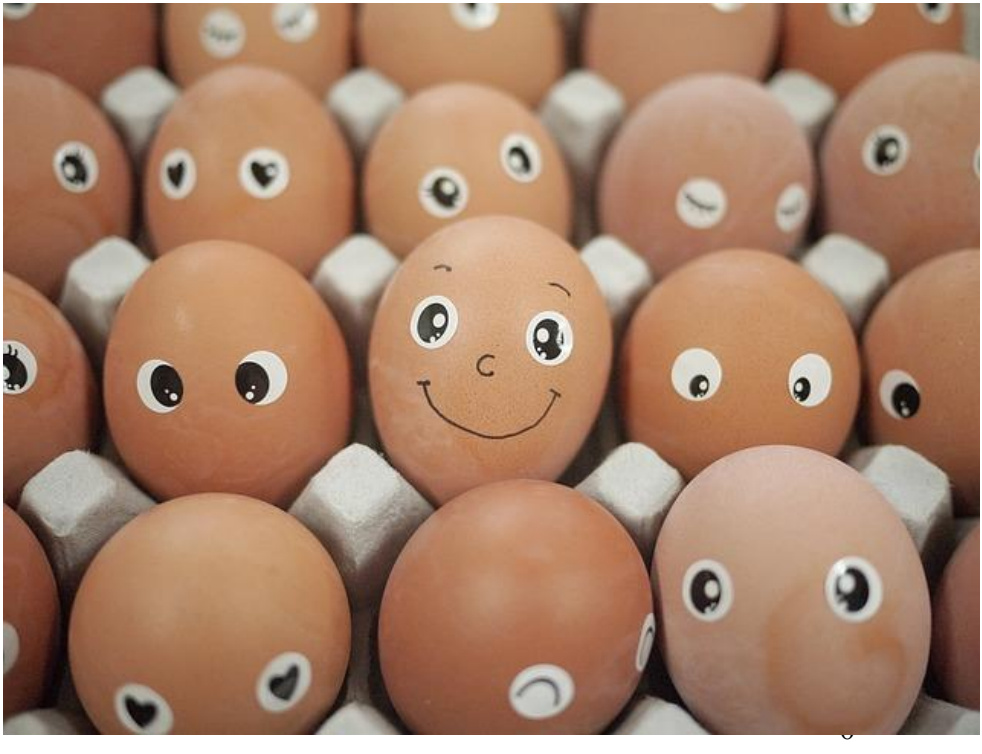
日本語学習読本　NO.1
レベル 0「かまきり」
2016 年 10 月 21 日

文：長谷部倫子

写真
　表紙、P1
　写真無料素材　写真 AC
　　http://www.photo-ac.com/
　P2
　写真素材足成　http://www.ashinari.com/
　P3　P5　P6
　写真素材フォトライブラリー
　　https://www.photolibrary.jp/
イラスト
　P4
　素材工場　http://sozaikoujou.com/

日本語学習読本「かまきり」	
語彙数	12
文字数	63
レベル	0

たまご



にわとり

たまご

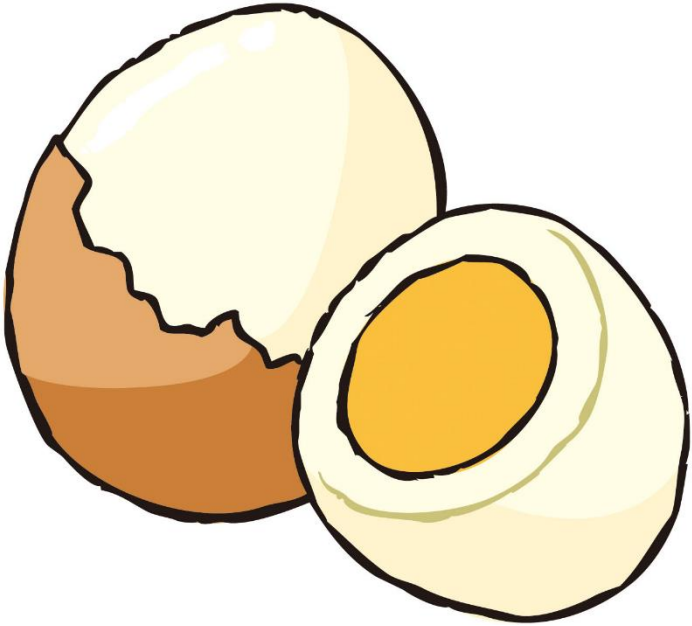
なべ

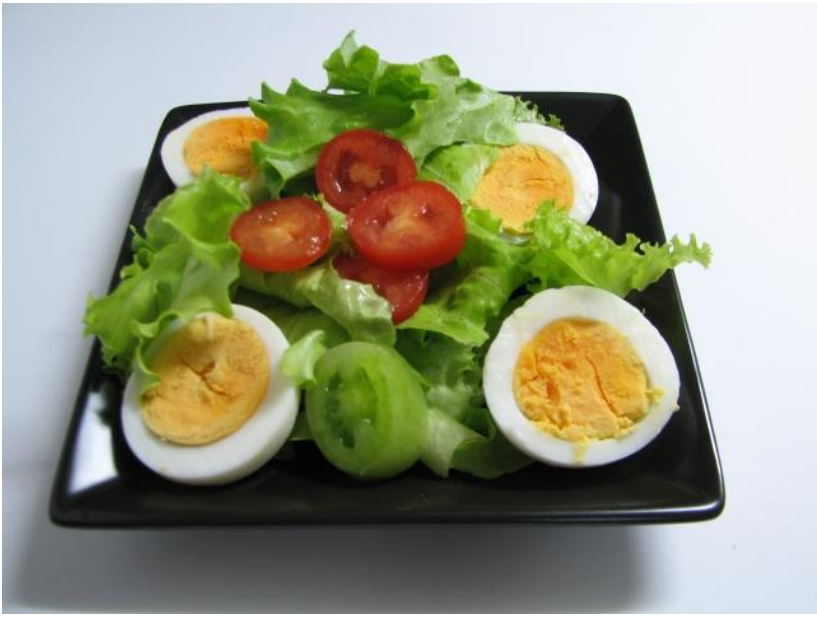
みず
水

コンロ

たまごゆでます

ゆでたまご





フライパン

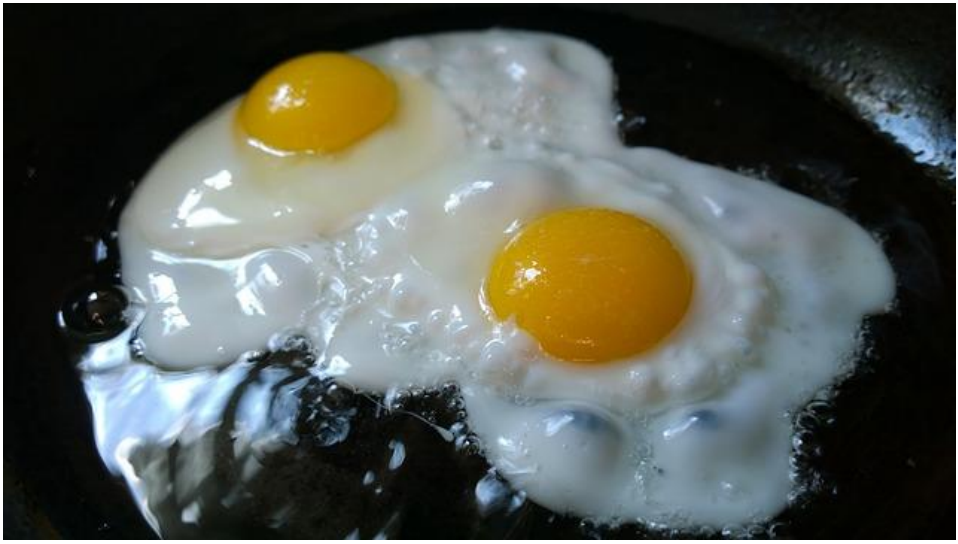
あぶら

油

コンロ

たまご
わります

たまご
やきます



めだまやき

たまご
まぜます

たまご
やきます

たまごやき

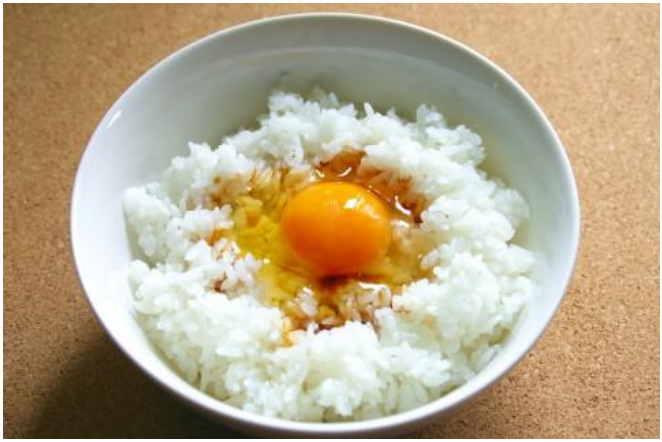
おいしいたまご

オムライス

おやこ
どんぶり

たまご
サンドイッチ

たまごかけ
ごはん



日本語学習読本　NO.15
レベル 0「たまご」
2017 年 2 月 13 日

文：長谷部倫子

写真
　表紙、P8、P10
　pixabay　　https://pixabay.com/
　P1、P2、P4、P6、P9、P12、P13、P14、P15、P16
　写真 AC　　http://www.photo-ac.com/
　P16　写真素材足成　http://www.ashinari.com/
イラスト
　P5
イラスト AC　http://www.ac-illust.com/

日本語学習読本「たまご」	
語彙数	15
文字数	76
レベル	0

にく

肉じゃが

肉（にく）

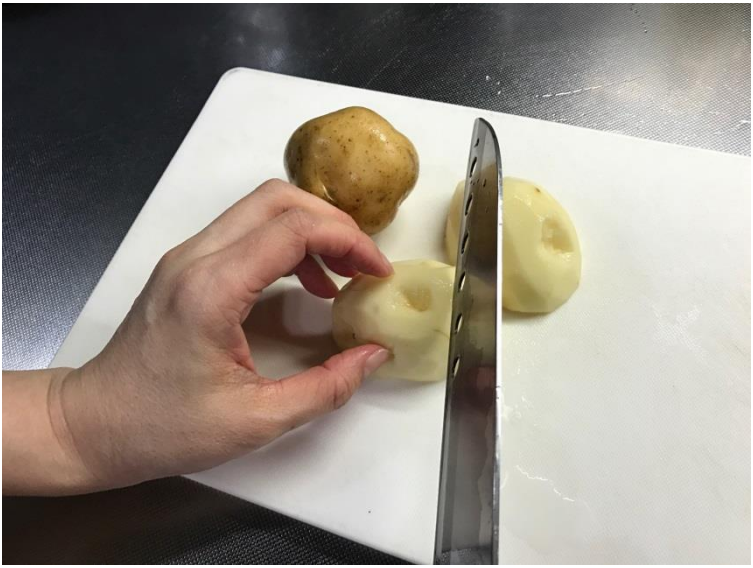
糸こんにゃく（いと）

じゃがいも

じゃがいもを

き

切ります。



にんじん

にんじんを

きり

切ります。

玉ねぎ

たま

たま
玉ねぎを
き
切ります。

やさい
野菜を
に
煮ます。

あじ

味を

つけます。

にく
肉を
い
入れます。

に

煮ます。

できあがり。

おいしい　肉（にく）じゃがが

できました。

日本語学習読本　NO.16

レベル 0「肉じゃが」

2017 年 2 月 21 日

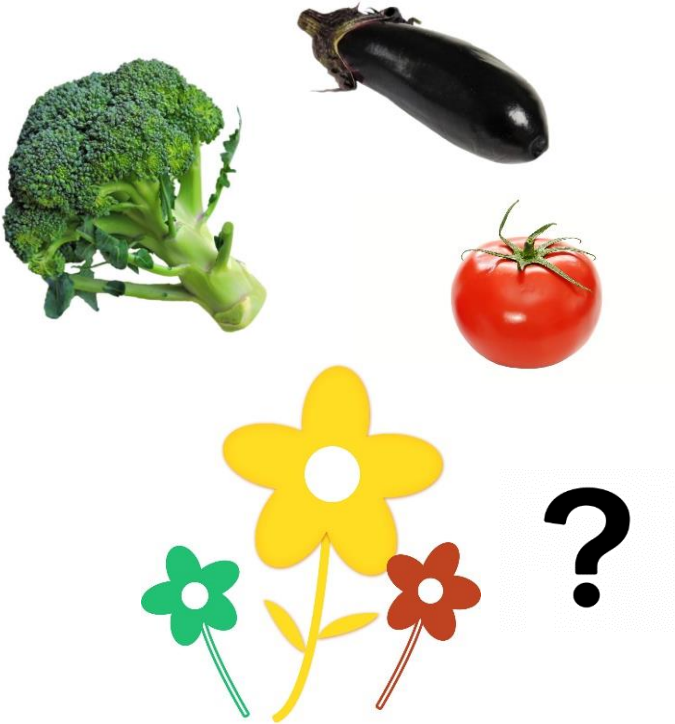
文：長谷部倫子

日本語学習読本「肉じゃが」	
語彙数	15
文字数	95
レベル	0

LEVEL 0 Web Tadoku Books

野菜の花

作　川本かず子



トマト、ピーマン、ブロッコリー、にんじん、いろいろな野菜があります。

これは、みんな野菜(やさい)の花(はな)です。

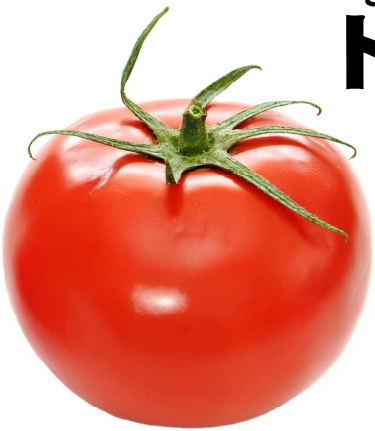
なす

なすの花(はな)はどれでしょう？

なすもなすの花(はな)も紫色(むらさきいろ)です。

なすの花(はな)はこれです。

トマト



トマトの花はどれでしょう？

トマトは赤いですが、花は黄色です。

トマトの花は、これです。

ブロッコリー

ブロッコリーの花はどれでしょう？

ブロッコリーは緑色ですが、花は黄色です。

ぶろっこりー　はな
ブロッコリーの花はこれです。

れんこん

れんこんの花はどれでしょう？

れんこんの花は、きれいなピンク色です。

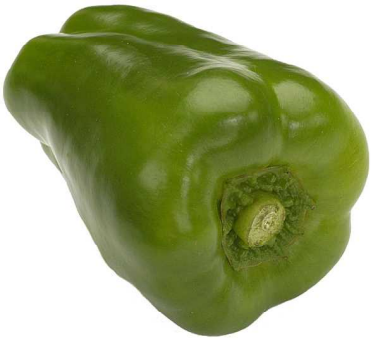
れんこんの花(はな)はこれです。

にんじん

にんじんはオレンジ色ですが、花は白いです。
にんじんの花には、小さな花がたくさんあります。

にんじんの花(はな)はこれです。

ピーマン



ピーマンの花も白いです。
ピーマンの花は・・・

これです！！

なす

とまと
トマト

ぶろっこりー
ブロッコリー

れんこん

にんじん

ぴーまん
ピーマン

写真出典
＊ブロッコリーの花（P.4,5,7,9,10,11,13,15,17）
フォトライブラリー：
https://www.photolibrary.jp/img152/51555_761281.html
＊畑のブロッコリー(P.10)
花ざかりの森：
http://forest17.com/yasai2/yas2_4833.html
＊畑のれんこん(P.12)
平井農園：
http://hiraifarm.info/renkonoder
＊トマトの花（P.4,5,7,8,9,11,13,15,17）
川本かず子撮影
＊上記以外の写真はすべて写真AC：
https://www.photo-ac.com

野菜の花
2018年6月17日発行
作：川本かず子
写真編集：坂井紋子
監修：NPO多言語多読

LEVEL 0 Web Tadoku Books

花と色
はな　いろ

作：作田奈苗
さく　さくたななえ

赤(あか)い！

これは「ひがんばな」です。

埼玉県(さいたまけん)ときがわ町(まち)（上(うえ)）　埼玉県(さいたまけん)小川町(おがわまち) 巾着田(きんちゃくだ)（下(した)）

これは「チューリップ」です。

これも赤いです。

神奈川県横須賀市　くりはま花の国（上）
東京 都立川市・昭島市　昭和記念公園（下）

これは花ではありません。
「かえで」の葉です。
秋は赤いです。夏は緑です。

東京都文京区　六義園（上）

埼玉県新座市　平林寺（左）　東京都立川市・昭島市　昭和記念公園（右）

「ひまわり」です。
黄色(きいろ)いです。夏(なつ)の花(はな)です。

東京(とうきょう) 都立川市(とたちかわし)・昭島市(あきしまし)　昭和記念公園(しょうわきねんこうえん)

この花も黄色いです。

「なのはな」です。

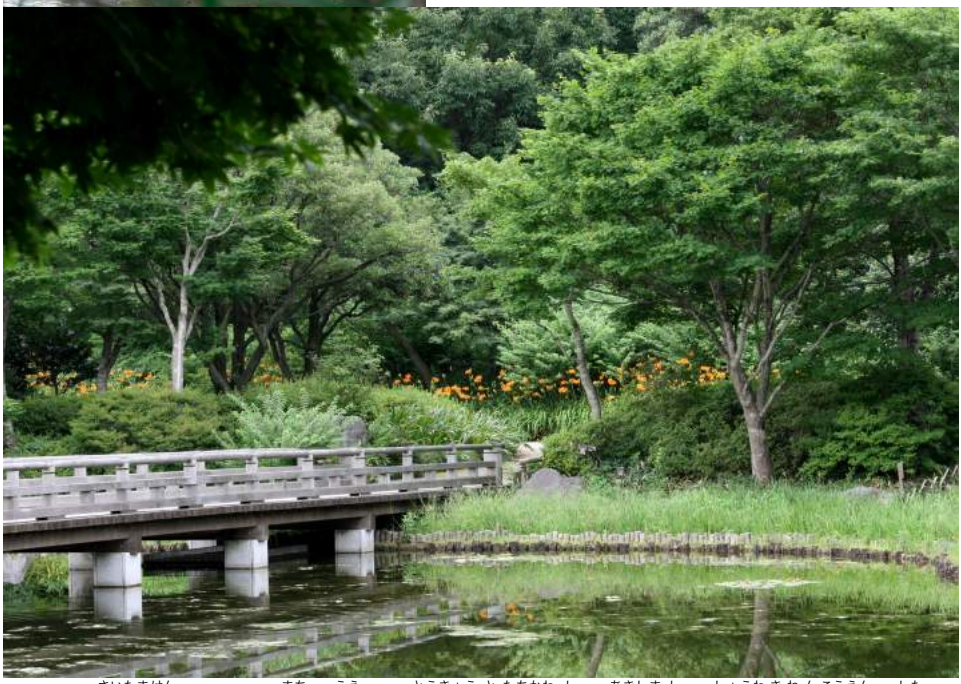
春の花です。

神奈川県中郡　吾妻山公園（上）

埼玉県比企郡　武蔵 丘陵 森林公園（下）

緑の葉ときれいな水。

ちょっと休みましょう。



埼玉県ときがわ町（上）　東京 都立川市・昭島市　昭和記念公園（下）

白い花です。

これは「ゆり」です。

花の中は少し黄色いです。

埼玉県比企郡　武蔵 丘陵 森林公園

青(あお)い花(はな)、「あじさい」です。

ピンク(ぴんく)、青(あお)、白(しろ)のあじさいがあります。

神奈川(かながわ)県鎌倉市(けんかまくらし)　東慶寺(とうけいじ)（上(うえ)）　成就院(じょうじゅいん)（左(ひだり)）　江ノ電沿線(えのでんえんせん)（右(みぎ)）

花のカーテンです。名前は「ふじ」です。
この色は紫です。

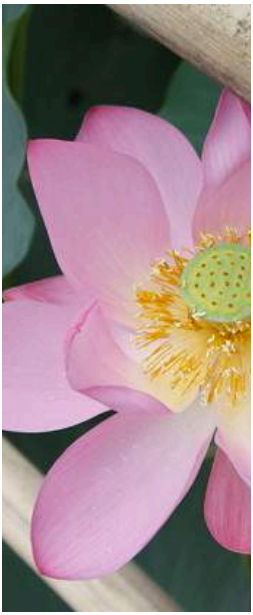
群馬県足利市　あしかがフラワーパーク

これも紫(むらさき)です。
水(みず)の中(なか)の花(はな)です。
名前(なまえ)は「はなしょうぶ」です。

白(しろ)いのもあります。

神奈川県鎌倉市(かながわけんかまくらし)　長谷寺(はせでら)（上(うえ)）　東京(とうきょう) 都立川市(とたちかわし)・昭島市(あきしまし)　昭和記念公園(しょうわきねんこうえん)（下(した)）

これも水の中の花です。「はす」です。
色はピンクです。



埼玉県行田市　古代蓮の里

「さくら」の花です。

花の色は
ピンクです。

東京 都立川市・昭島市　昭和記念公園

「ばら」の公園(こうえん)です。

赤(あか)、白(しろ)、ピンク(ぴんく)、黄色(きいろ)、オレンジ(おれんじ)、
…いろいろな色(いろ)のばらがあります。

千葉県(ちばけん)八千代市(やちよし)　京成(けいせい)バラ園(ばらえん)

花と色

2018年1月16日　発行
写真：弦間智恵子
文：作田奈苗
監修 ：NPO多言語多読

にほんごえほん

あいちゃん

え・やまき ななえ
さく・えんどう かずひこ／かさい あつこ／しだ のりこ

Sendai International School of Japanese

この本は、仙台国際日本語学校発行の『にほんごえほん　あいちゃん』を底本にして、分冊化したものです。内容は底本と同じです。

なんさぃ？

「わたしは　あいです。４さいです」

「おとうさんは　なんさい？」

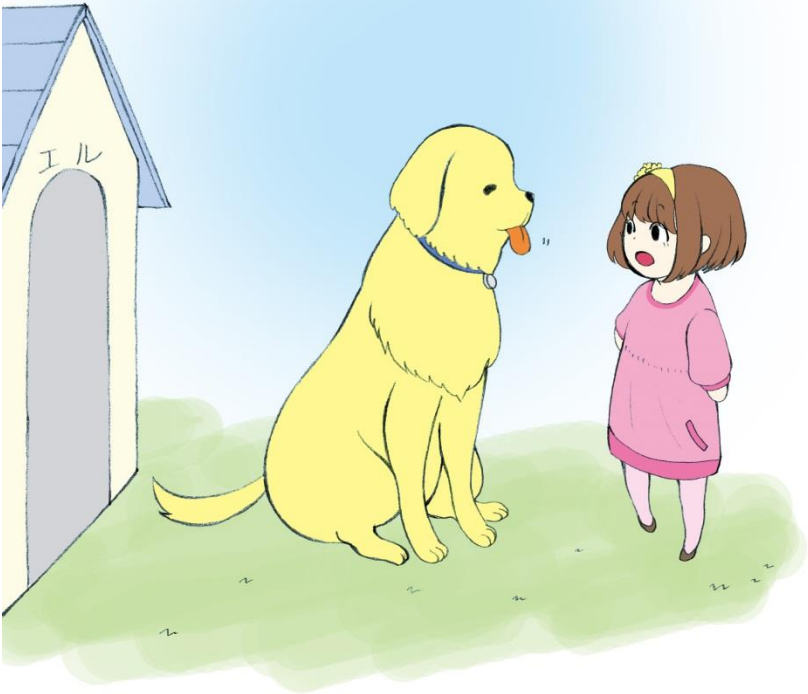
「37 さい」

「おかあさんは　なんさい？」

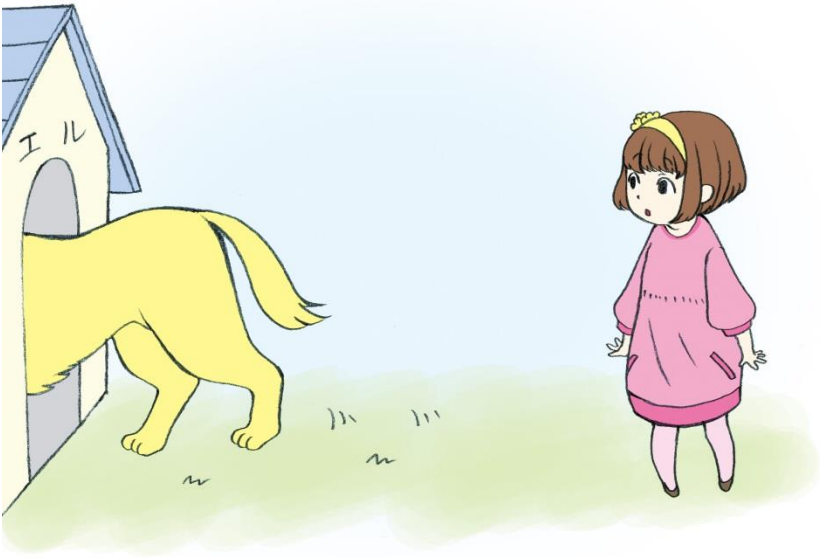
「……35 さい」

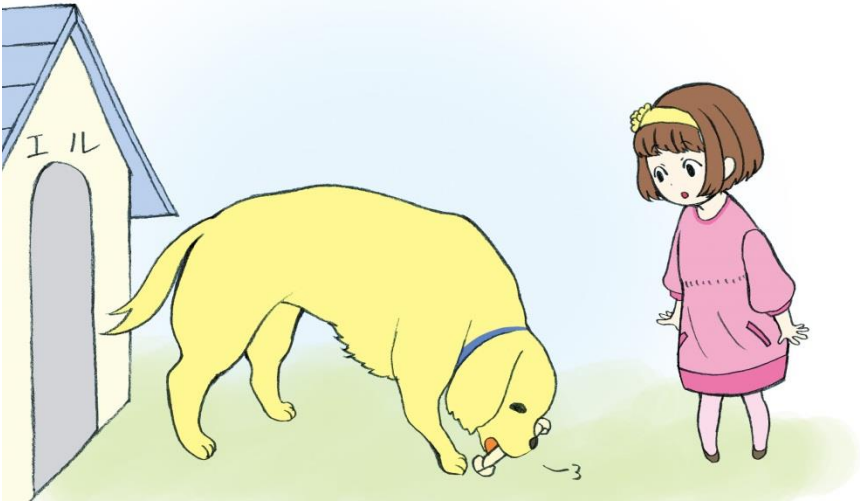
「けいじにいちゃんは　なんさい？」
「８さい」

「えいじにいちゃんは　なんさい？」
「ぼくも　８さい」

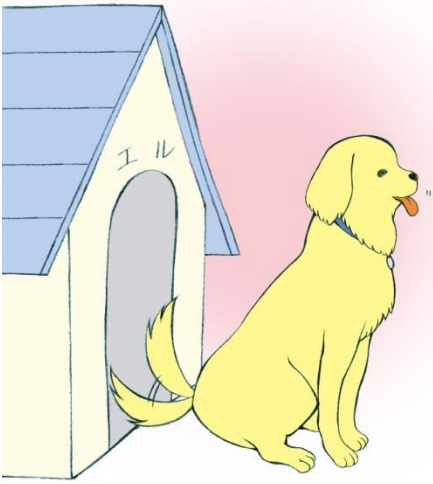


「エルは　なんさい？」


エル


エル

「ろさい！」



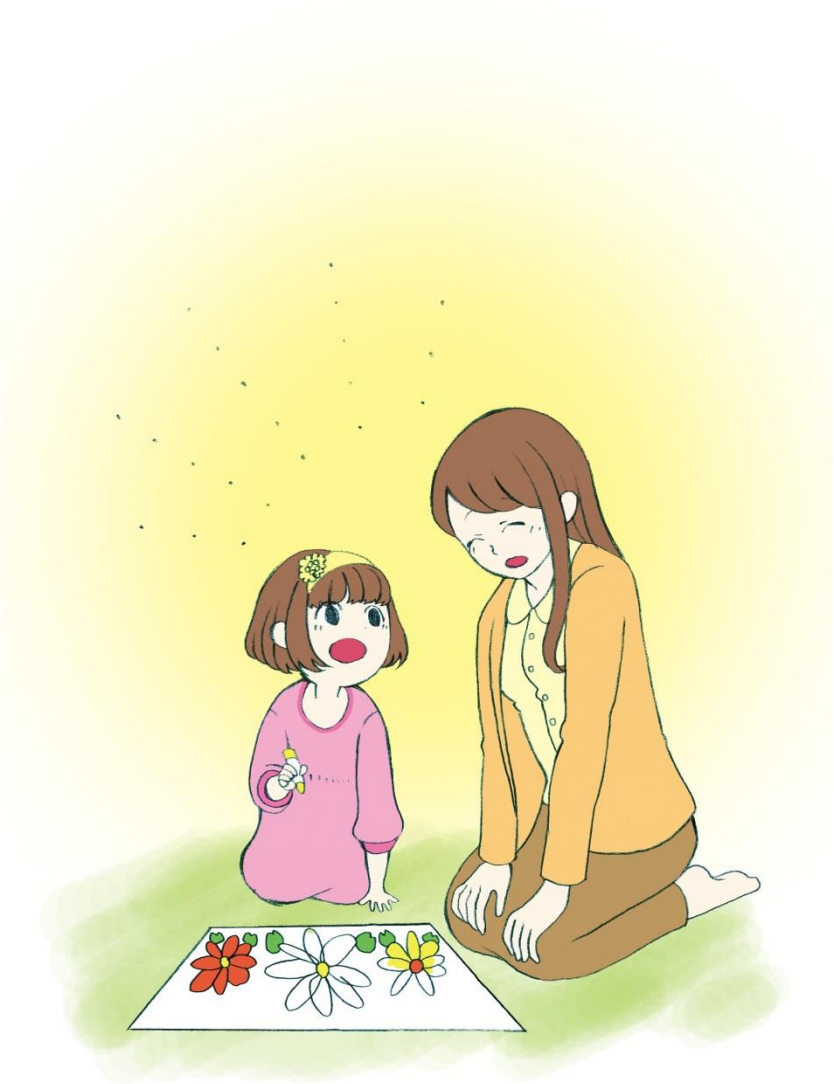
ピクニック

みんなで　でかけます。

くるまで　いきます。

けいじは　かわで　あそびます。

えいじは　きのしたで　ほんを　よみます。



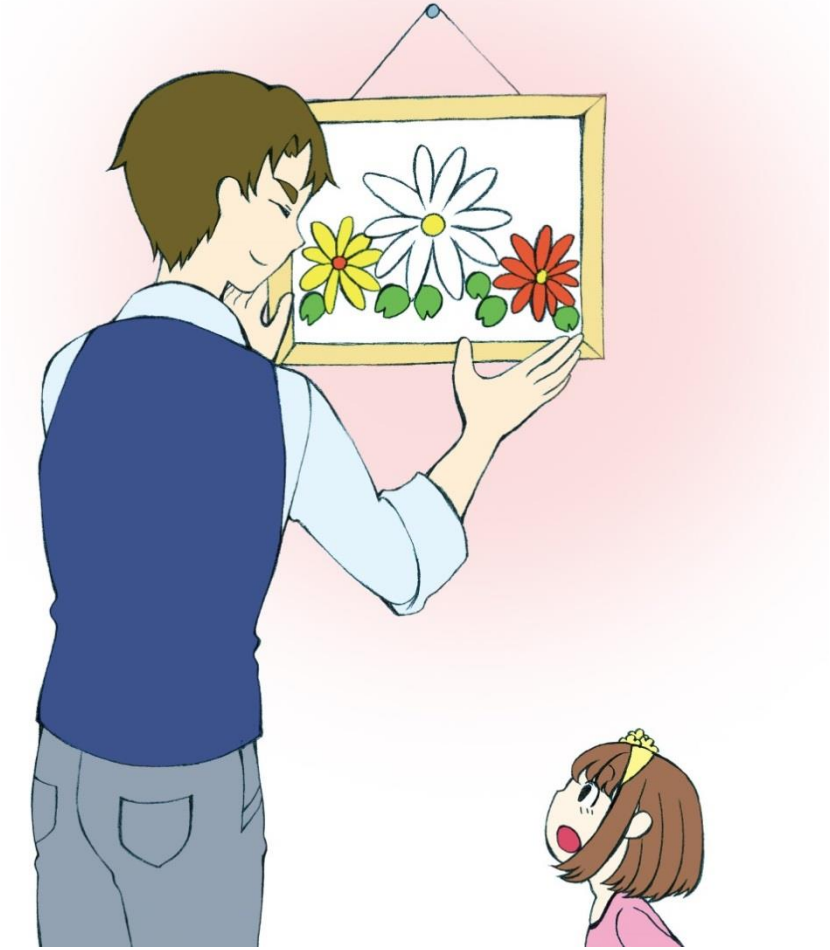
あいは　クレヨンで　えを　かきます。

「あっ、はし！」

ん？　サンドイッチと　おにぎりは……

てで たべます。

3じ

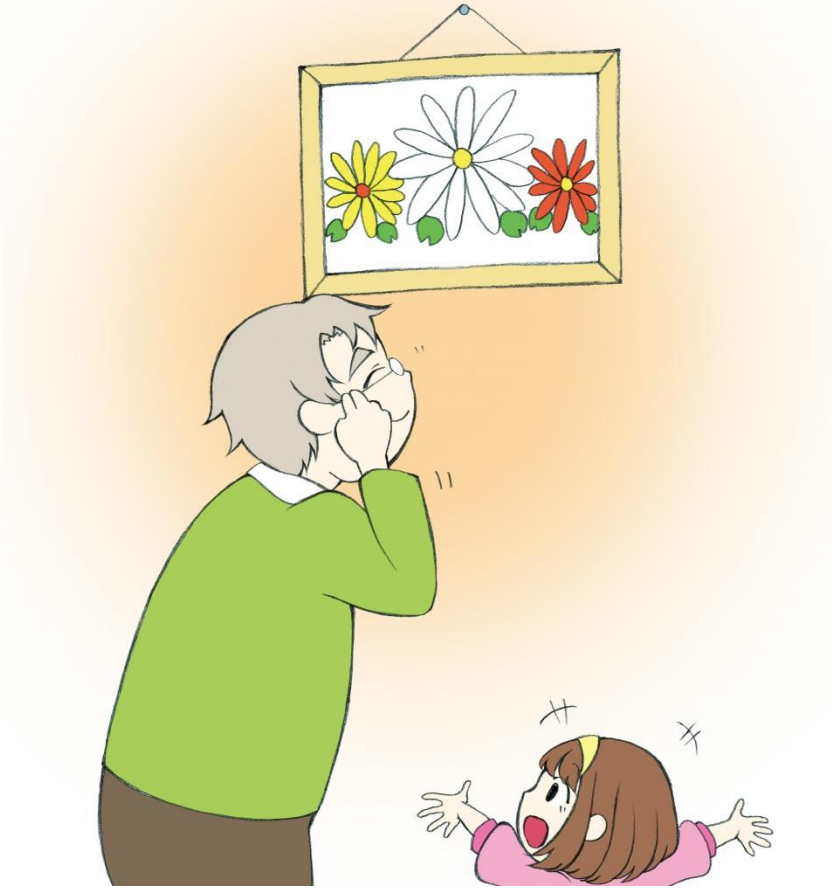


えを　かけます。

でんわを　かけます。

ピンポ～ン

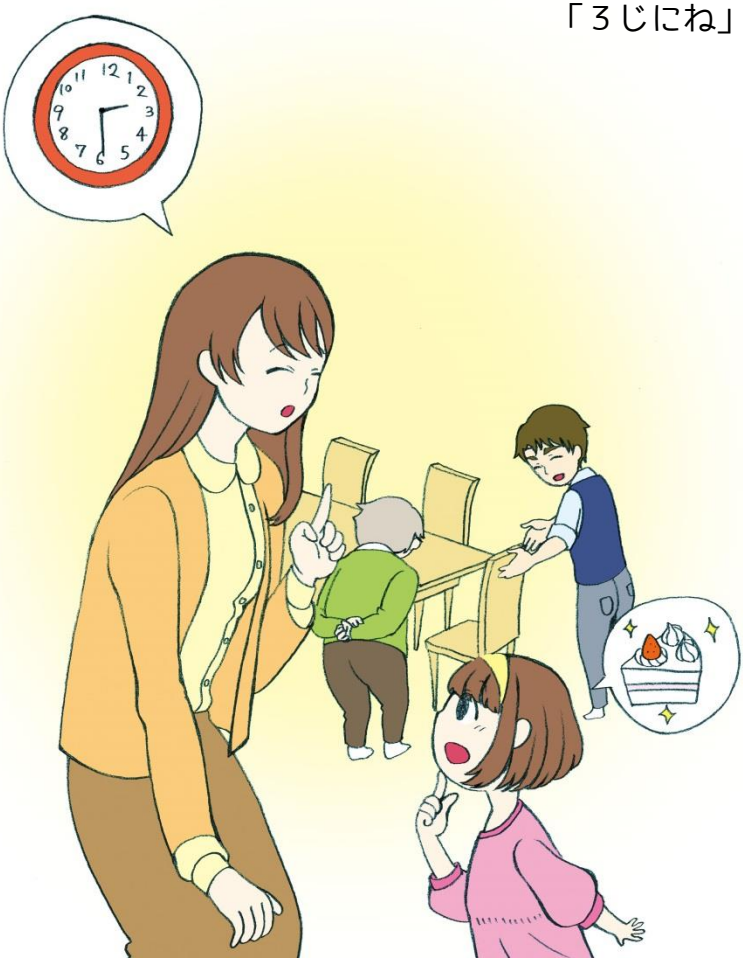
コートを　かけます。



めがねを　かけます。

「おかあさん、ケーキ！」

「３じにね」

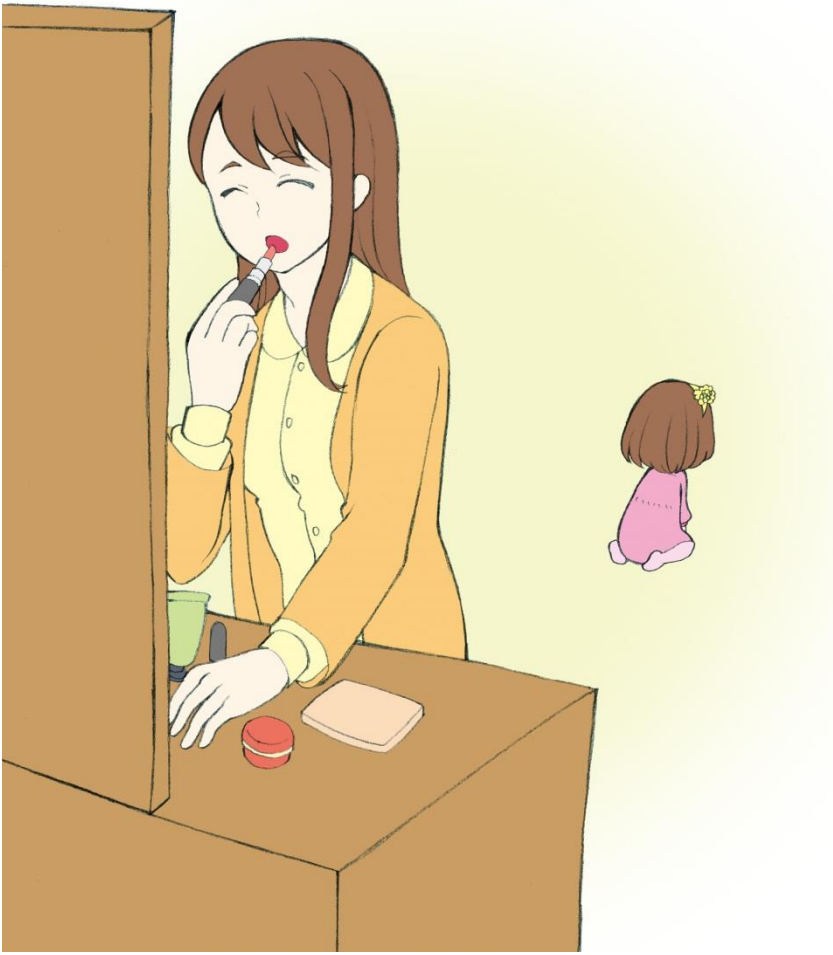


「もう　いい？」

「もう　ちょっと」

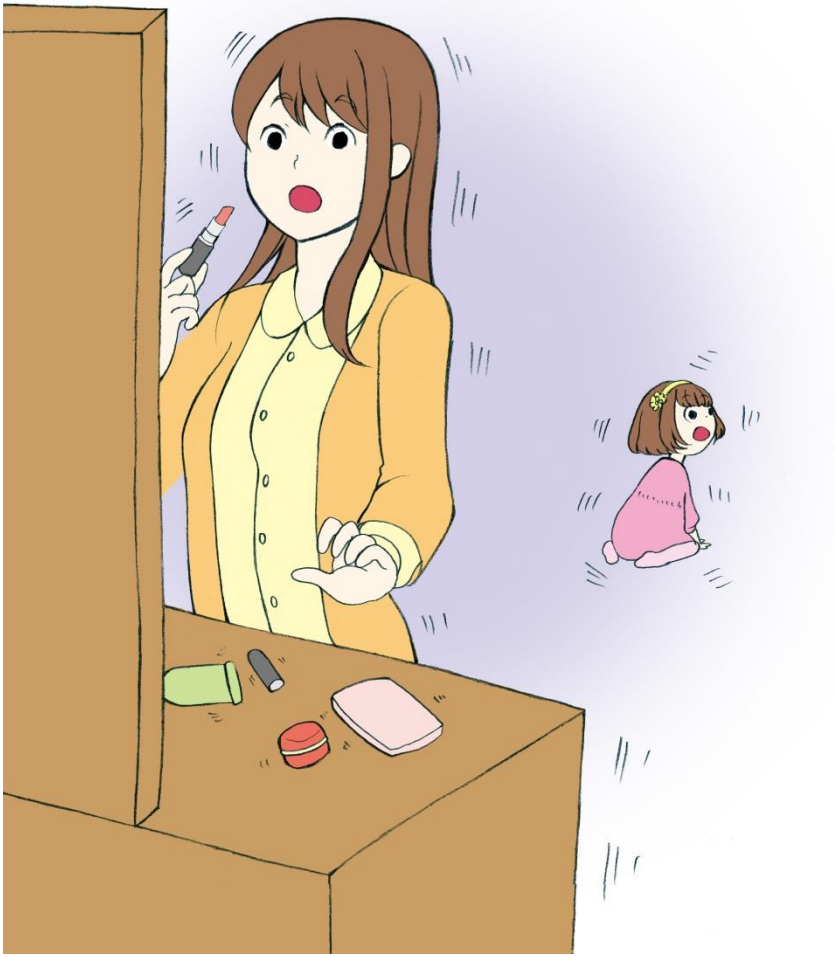
もうふを　かけます。

くちべに



「おかあさん。 みて！」

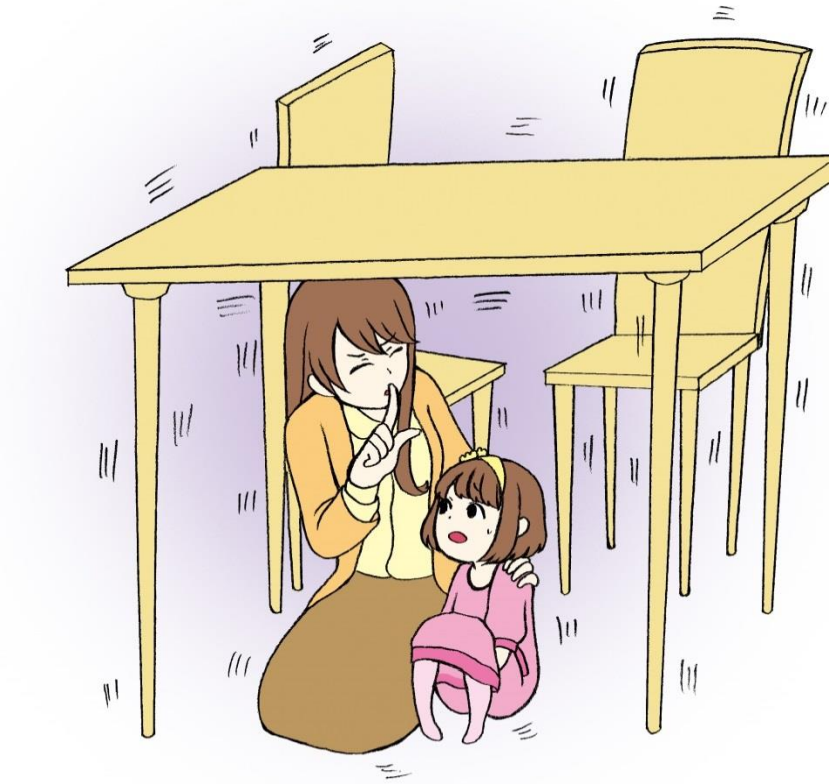
「ちょっと　まって」



「あっ、じしん !?」

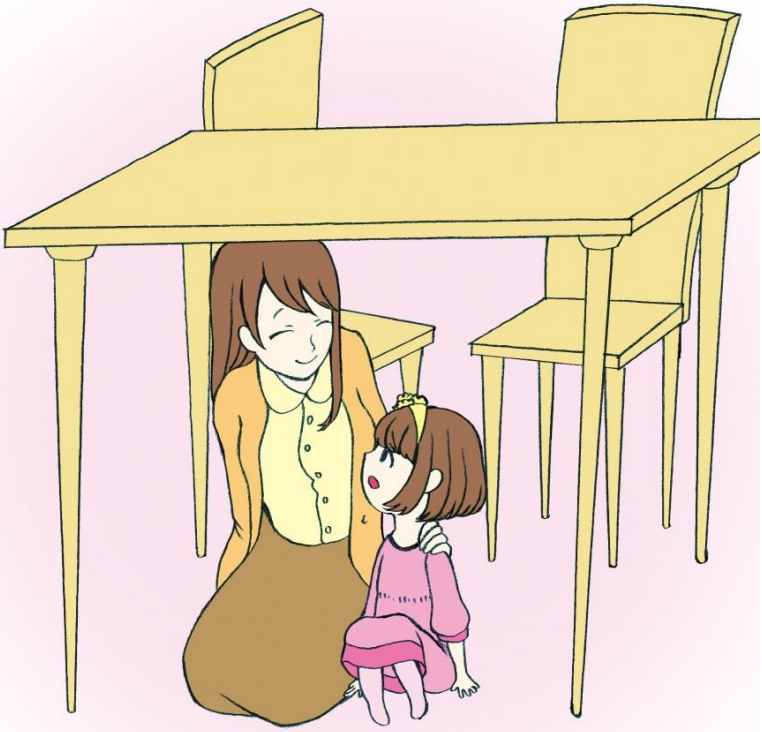
「おかあさん！」

「あい！　きて！」



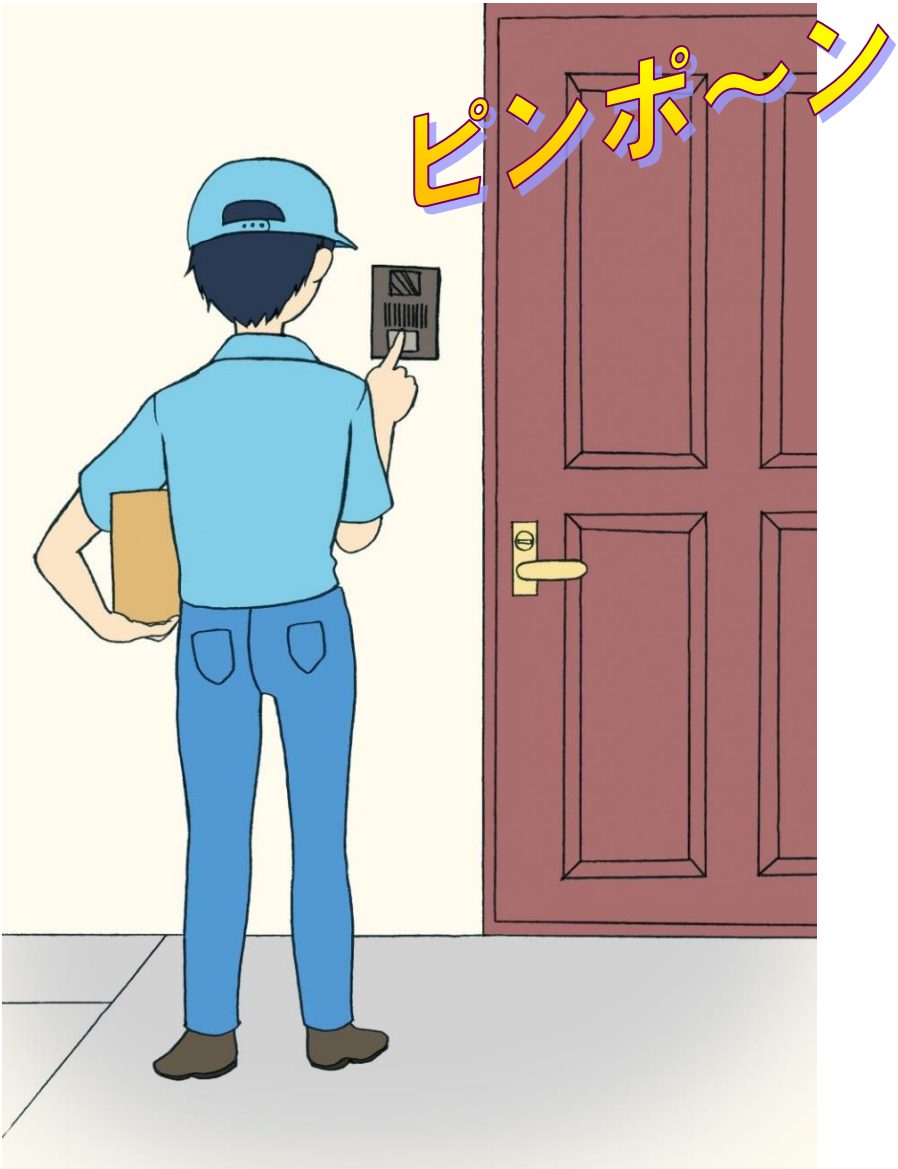
「おかあさん……」

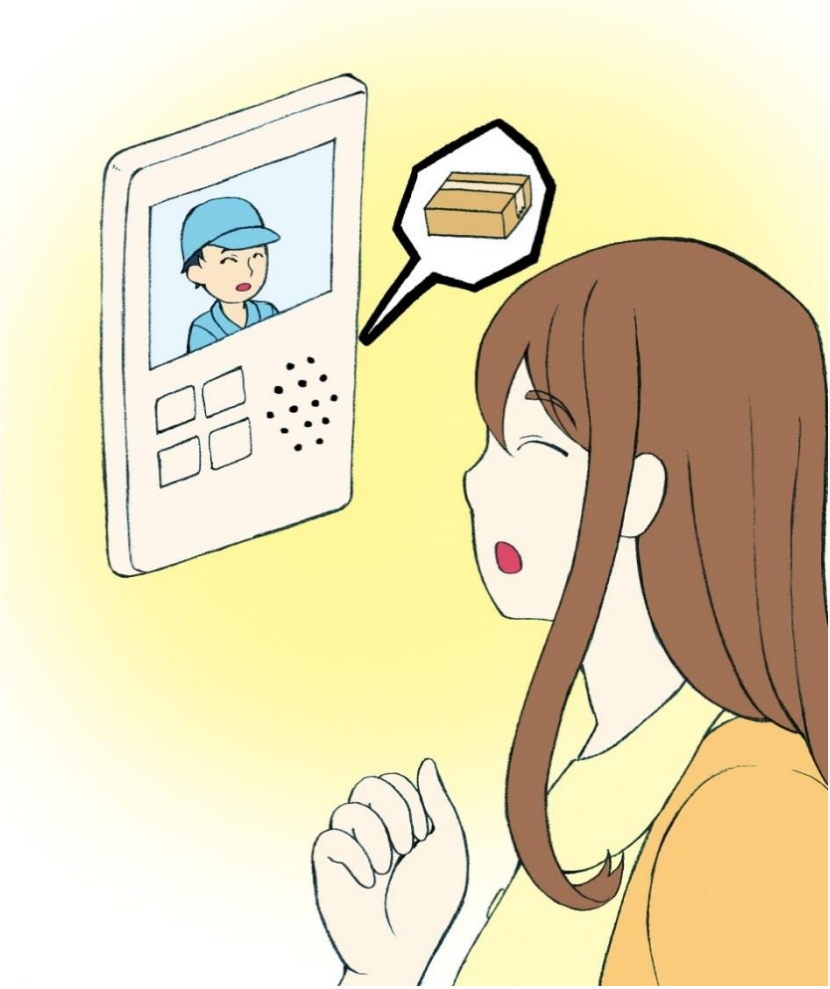
「しずかに して！」



「もう いい？」

「うん」


ピンポ～ン



「たくはいびん　です」

「はーい」

「ハンコ おねがいします」

「ちょっと　まって　ください」

「サインでも　いいですよ。
　ここに　なまえを　かいてください」

「あっ、ありました！」

「おくさん、それ……」

「かえして！」

クリスマス プレゼント

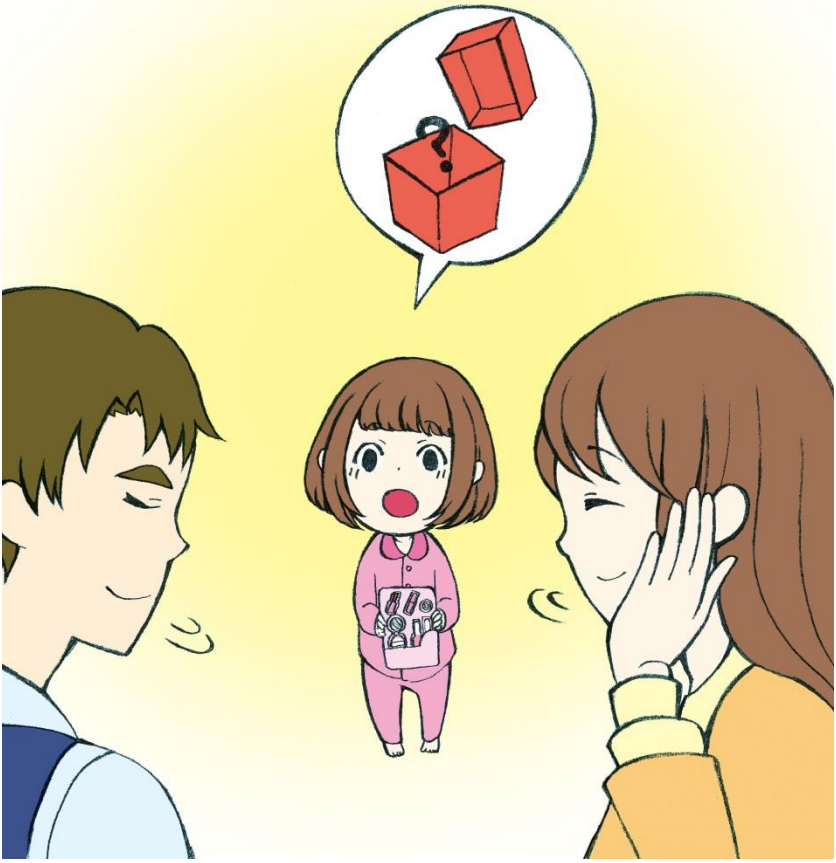
エル

「おとうさん！　みて！」

「えいじと　けいじは　なにを　もらったんだ？」

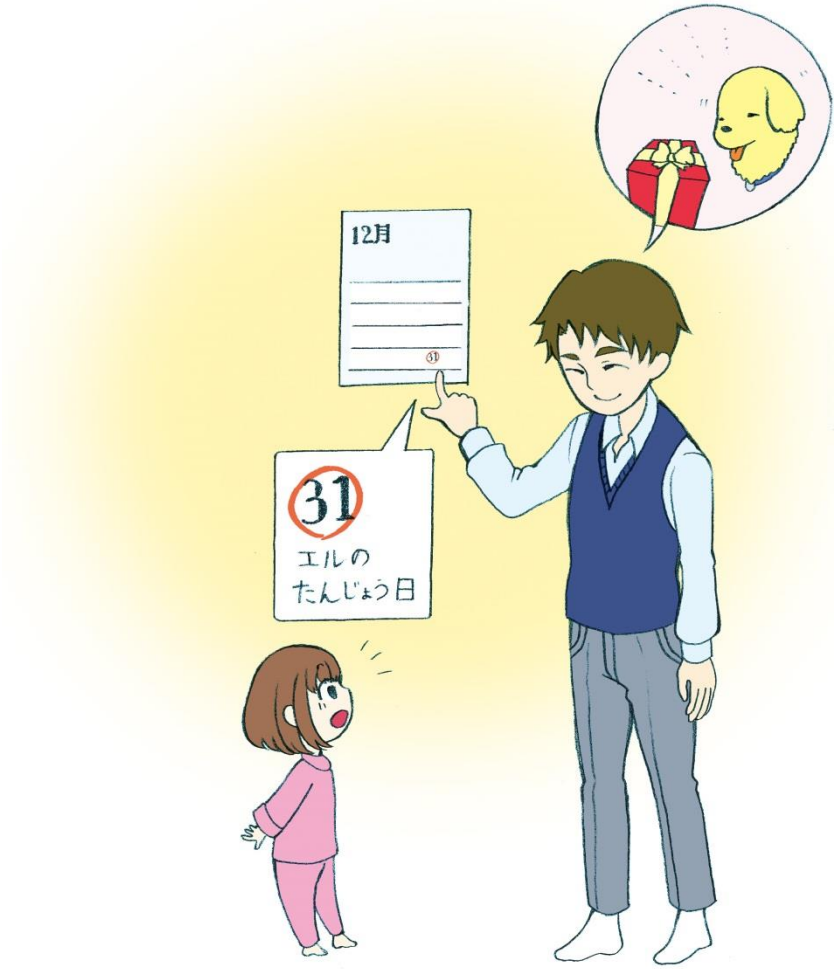
「ぼくは　グローブ……」「ぼくは　ぼうえんきょう……」

「あっ！　なまえが……」



「おとうさんと　おかあさんは　なにを　もらったの？」

「おとなには　なにも　くれないんだ」



「でも、エルには　プレゼントを　くれたんだよ」

「えっ！」

エ ル

筆　者　　遠藤 和彦（えんどう かずひこ）

葛西 厚子（かさい あつこ）

志田 紀子（しだ のりこ）

イラスト　八巻 七重（やまき ななえ）

にほんごえほん あいちゃん

2015 年 7 月 7 日　初版発行

発行所　仙台国際日本語学校

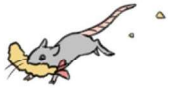
〒980-0013
宮城県仙台市青葉区花京院 1-3-1
Tel. 022 (224) 6509
Fax. 022 (224) 6517
E-Mail. sjls@jc-21.ac.jp
URL. http://www.sjls.ac.jp/

Attribution-NonCommercial-NoDerivatives 4.0 International (CC BY-NC-ND 4.0)

にほんごえほん

あいちゃん 2

さく・えんどう かずひこ　／　かさい あつこ　／　しだ のりこ
せと としひこ ／ ななみ ひろこ
え・ヒューマンアカデミーせんだいこう



Sendai International School of Japanese

この本は、仙台国際日本語学校発行の『にほんごえほん　あいちゃん2』を底本にして、分冊化したものです。内容は底本と同じです。

あいちゃん

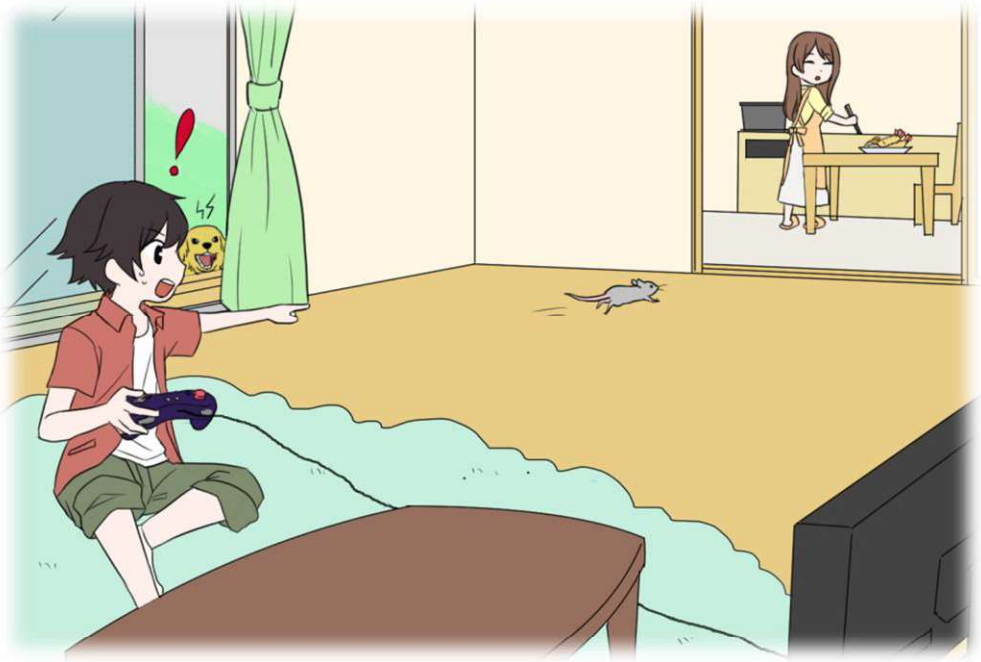
2

えびす

ねずみ

エル

エル



「わっ！　ねずみ！　お母(かあ)さん、そっちそっち！」

「えっ！？」

「きゃあ！　ねずみ！　あっちへ行(い)って〜！」

「お父(とう)さん、そっち、そっち！」

「あい、ねずみ！」

「え、何（なに）？」

「そっちそっち！」

「どこどこ？」

「どっちへ行(い)った？」

「こっちだ！」

「おっ！」「え～！」　　「わ～！」「……」

エル

すき

けいじは赤(あか)が好(す)き。

えいじは青(あお)が好(す)き。

けいじはスポーツが好(す)き。

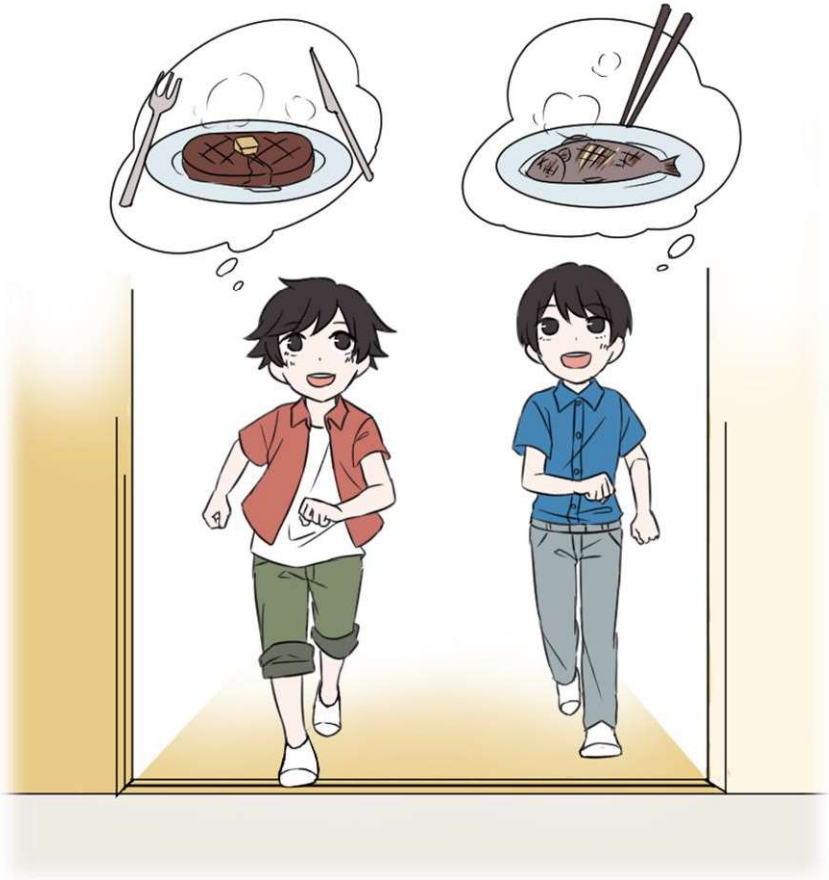
えいじは勉強が好き。

けいじは遊園地が好き。

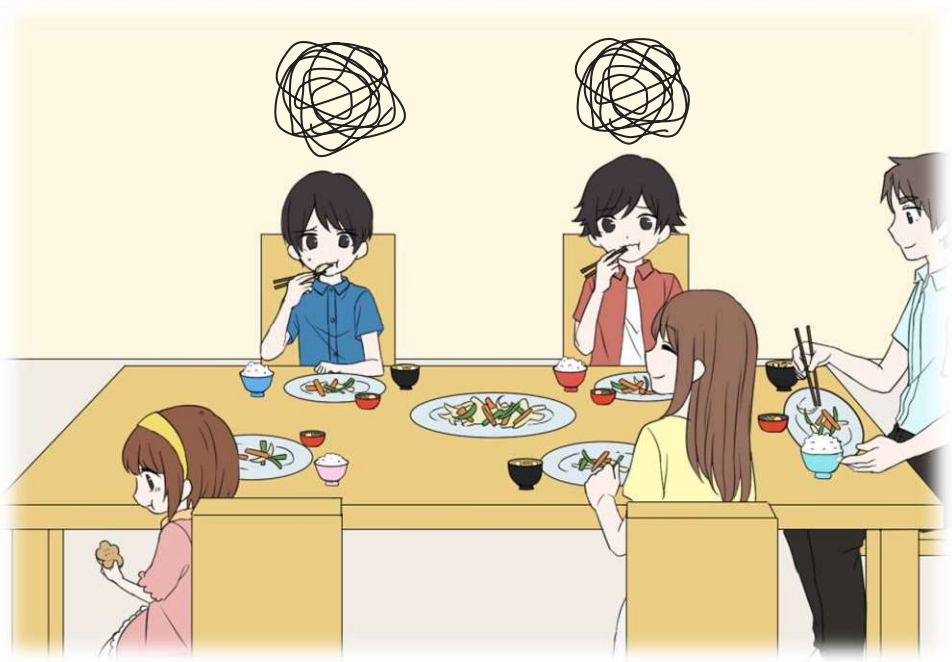
えいじは図書館が好き。

けいじは映画(えいが)が好(す)き。　　えいじはマンガが好(す)き。

「晩(ばん)ごはんよ！」



けいじは肉(にく)が好(す)き。　　えいじは魚(さかな)が好(す)き。



けいじもえいじも野菜(やさい)が嫌(きら)い。

おはようから

おやすみまで

おはよう　　おはよう

おはよう

おはよう

いただきます

いってらっしゃい

いってきます

あっ、すみません

いってきます

バイバイ

おはよう

おはようございます

TO:英一♡
おいしい？

TO:優
おいしいよ

おつかれさまでした

お母(かあ)さん！

あ、えびすさん

こんにちは

おかえり

ただいま

はじめまして

ただいま　　おかえりなさい

A
B
C

おやすみ♥

あかずきん
人魚姫

なつ
まつ
夏
祭
り

かき氷
わたあめ
チョコバナナ
たこやき
フランクフルト

「あれ？　あいは？」

「えっ？」「えっ？」

「あいー！」

「あいー！」「あいー！」

「すみません。女の子を見ませんでしたか？」

「どんな女の子ですか？」

「５歳の女の子です。背はこれくらいです」

「ん～」

「あ〜、あっちへ行(い)きましたよ」

「ありがとうございます。あいー、あいー！」

「あい！　あっ、ごめんなさい」

「すみません。女の子を見ませんでしたか？」

「どんな女の子ですか？」

「５歳で、背がこれくらいで、髪が短い女の子です」

「あ～、あっちへ行きましたよ」

「ありがとうございます」

「あい！　ご、ごめんなさい」

「すみません。女の子を見ませんでしたか？」

「どんな女の子ですか？」

「５歳で、背がこれくらいで、髪が短くて、
　ピンクの浴衣を着ている女の子です」

「あ～、あっちへ行きましたよ」

「ありがとうございます」

「あい！　……ごめんなさい」

「すみません。女の子を見ませんでしたか？」

「どんな女の子ですか？」

「５歳で、背がこれくらいで、髪が短くて、

ピンクの浴衣を着ている女の子です。

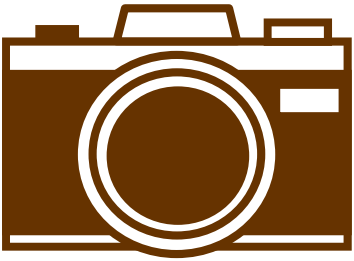
……あっ、そうだ。ねこのお面を持っています！」

「ん？　ねこ！？」

「あ～！　あいー！」

おじいちゃんの

アルバム



「これ、わたしのおばあちゃん？」

「ああ、そうだよ」

「いっしょにアルバムでも見(み)るか？」

「うん」

「ぼくも！」　「ぼくも！」

「これはあいが生まれたときの写真だよ」

「これ、わたし？」

「小さいね」

「ねえ！　ぼくの写真は！？」

「これが、けいじが小さかったときの写真だよ」

「へえー！」

「けいじは外で遊ぶのが好きだったなあ」

「えへへ」

「ぼくの写真は？」

「これが、えいじが小さかったときの写真だよ」

「へえー」

「えいじは 昔 から虫が好きだったなあ」

「うん」

「あっ！　これ、お父さんとお母さんの結婚式？」

「そうだよ」

「お母さん、きれい！」

「お父さん、かっこいい！」

「お父さんとお母さんは、どこで知り合ったの？」

「お母さんは、大学生のとき、本屋でアルバイトをして
いたんだ。そこに、お父さんが本を買いに来たんだって」

「へえー！！！」

「これはお父さんが子どものときの写真だよ」

「あっ。お父さん、泣いてる！」

「ははは。このとき、お父さんは木に上って降りられなくなったんだ」

「あはは。かっこわる〜い」

「これはだれの写真か、わかるか？」

「お父さん！」

「ははは」

「違うよ。おじいちゃんとおばあちゃんでしょ？」

「そう。これはおじいちゃんとおばあちゃんが結婚したときの写真だよ」

「へえー、おじいちゃん、若いね！」

「これ、おばあちゃんだよね？」

「そうだよ」

「きれい……わたしもこんな浴衣、着たいなあ」

「ははははは。これは浴衣じゃなくて、着物だよ」

「ねえ、おじいちゃん。おばあちゃんは、どんな人
だったの？」
「そうだなあ……。おばあちゃんは歌がとっても
上手だったよ」

「あっ！　その歌、知ってる!!」

「これは、おばあちゃんがよく歌っていた歌だよ」

「わたしにも教えて！」

「よし。じゃあ、みんなで歌おう！」

筆　者　　遠藤　和彦（えんどう　かずひこ）　　葛西　厚子（かさい　あつこ）
志田　紀子（しだ　のりこ）　　瀬戸　稔彦（せと　としひこ）
七見　広子（ななみ　ひろこ）

イラスト　ヒューマンアカデミー仙台校
阿部　知実　（あべ　ともみ）　　上條　悠（うえじょう　はるか）
遠藤　拓也　（えんどう　たくや）　　嶋　芳恵　（しま　よしえ）
高橋　沙也香　（たかはし　さやか）　谷口　春香　（たにぐち　はるか）
三品　志保美　（みしな　しほみ）　　三塚　遥　（みつづか　はるか）
矢野　優花　（やの　ゆうか）

にほんごえほん　あいちゃん２

2016 年 12 月 1 日　発行
発行所　仙台国際日本語学校

〒980-0013
宮城県仙台市青葉区花京院 1-3-1
Tel. 022（224）6509
Fax. 022（224）6517
E-Mail. sjls@jc-21.ac.jp
URL. http://www.sjls.ac.jp/

Attribution-NonCommercial-NoDerivatives 4.0 International（CC BY-NC-ND 4.0）

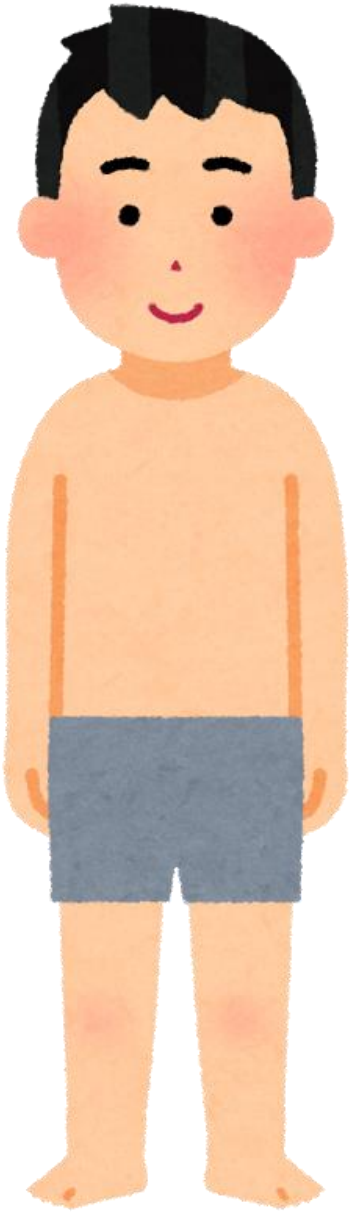
日本語学習読本

レベル 0

骨 ほね

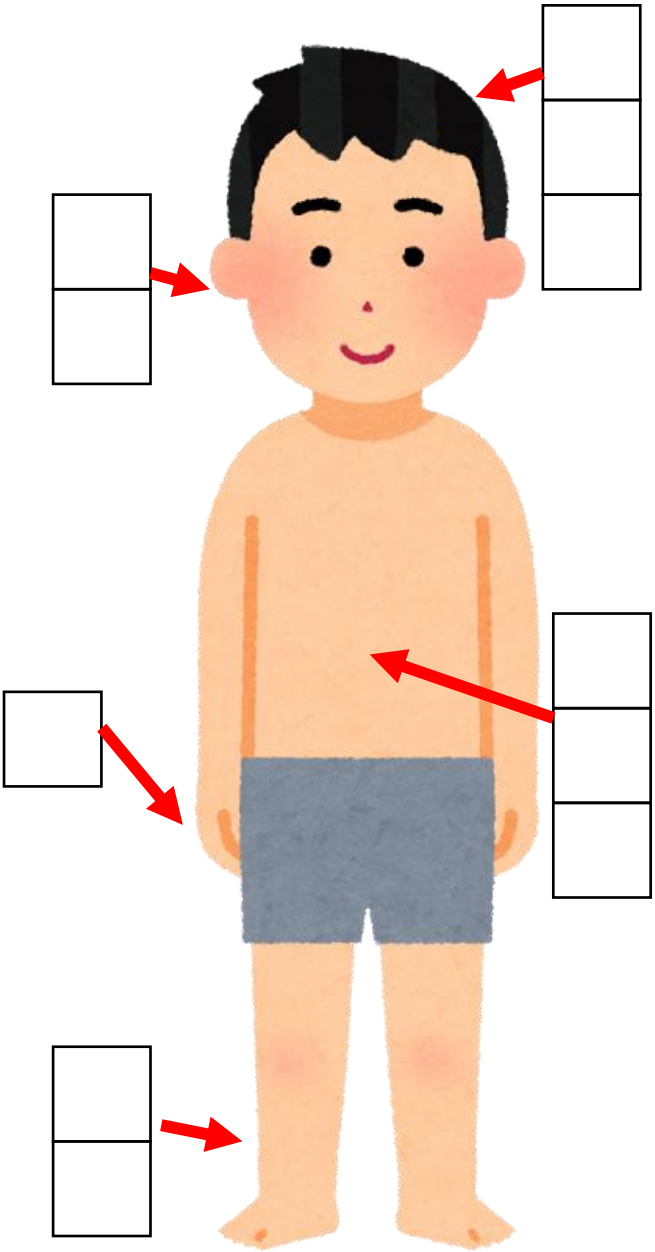
作　長谷部倫子

ひと
人の
からだ
体
です。

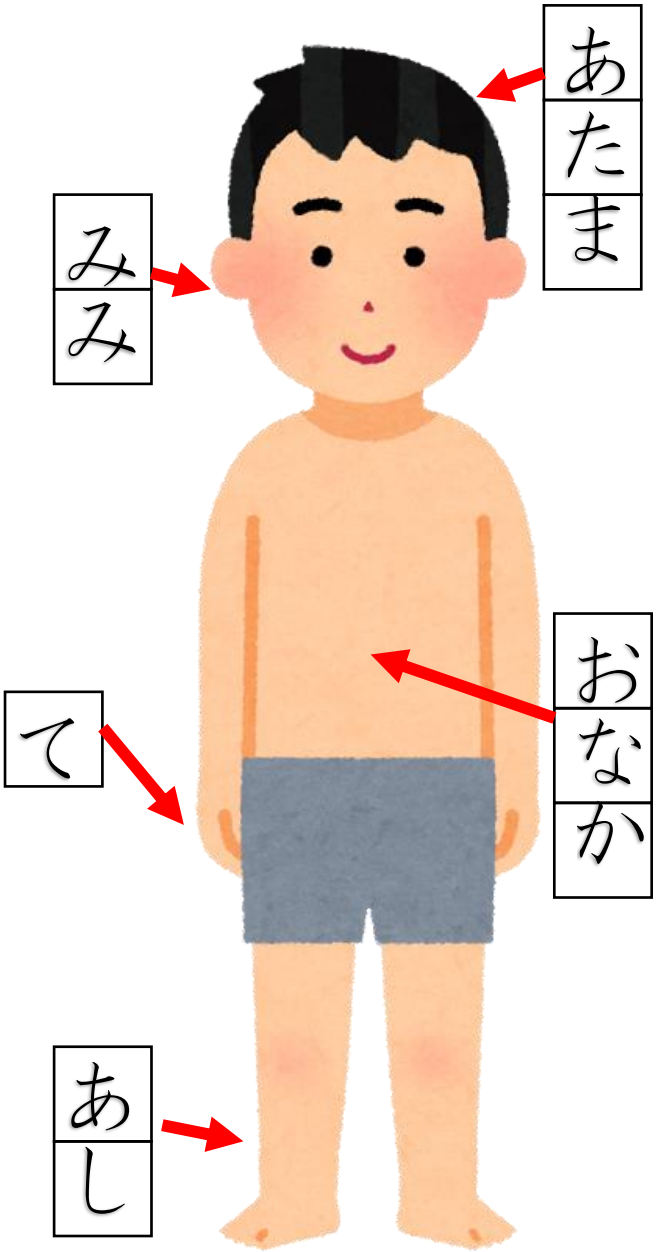


名前を　言いましょう。

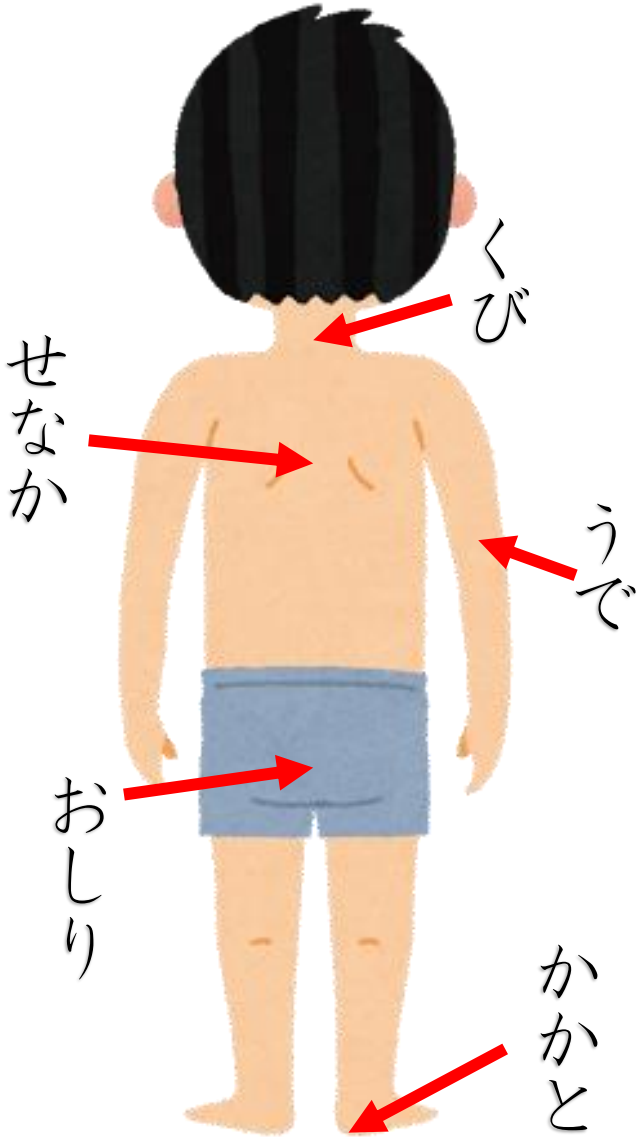
なまえ　い

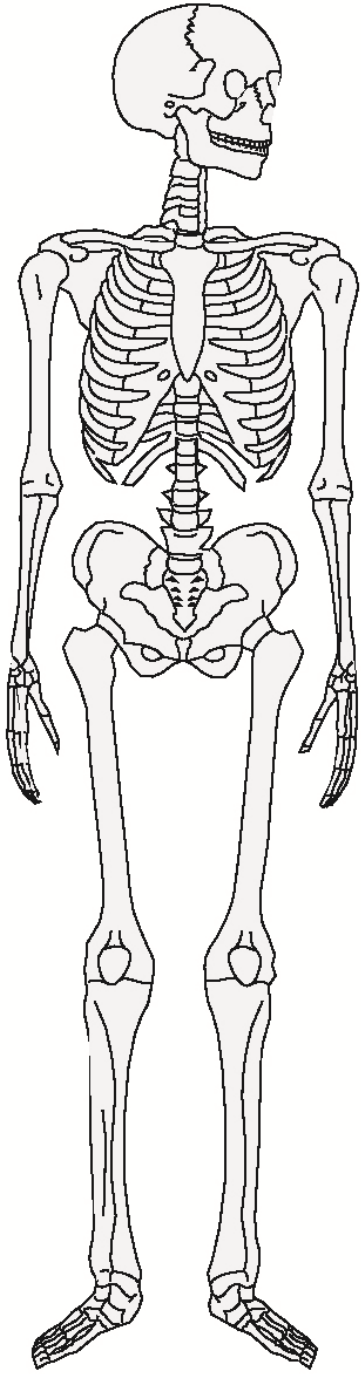


名前（なまえ）を　言（い）いましょう。



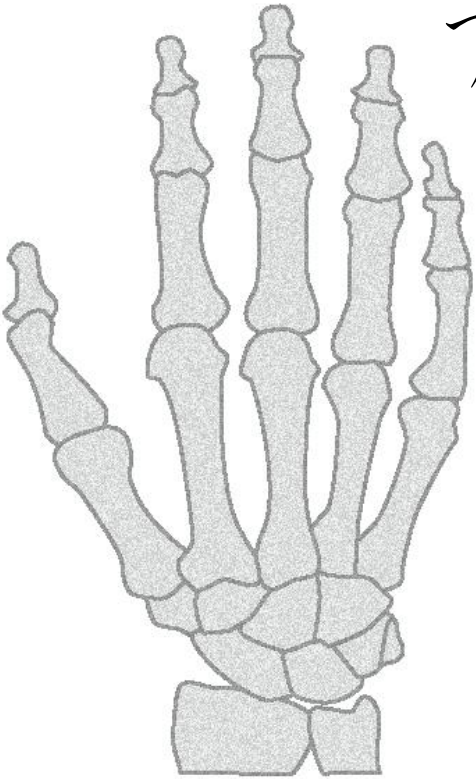
名前を　おぼえましょう。



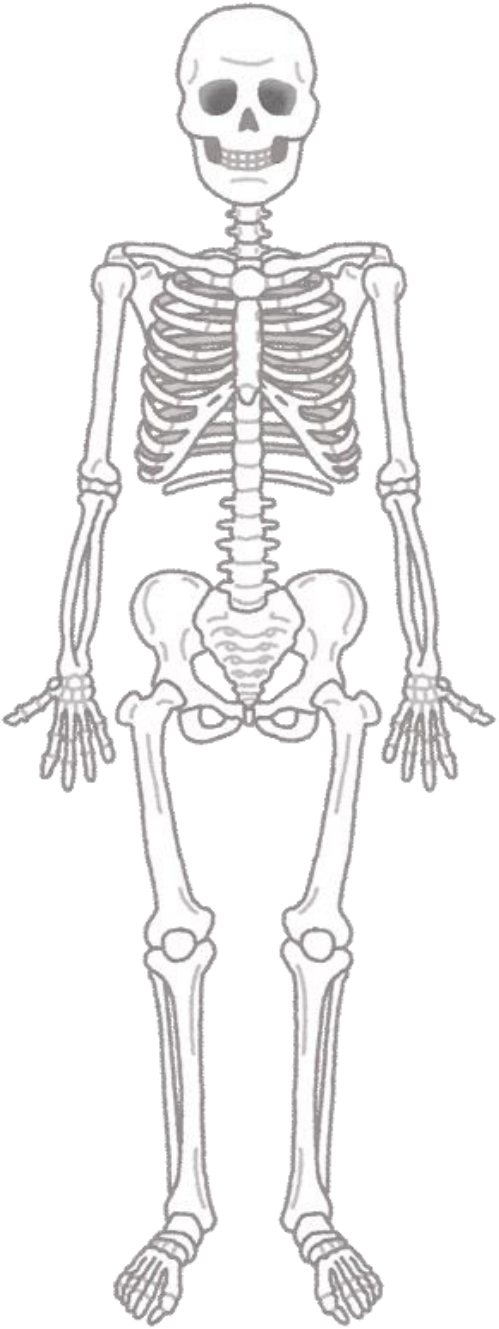


ひと
人の
ほね
骨です。

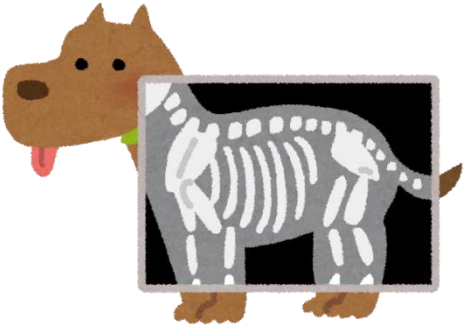
なんぼん
何本
あるでしょう。



にひゃっぽん
二百本　あります。
たくさん　あります。



きょうりゅうや
どうぶつも
骨(ほね)が　あります。



日本語学習読本　NO.5

レベル０「骨」

2016 年 11 月 7 日

文：長谷部倫子

イラスト

イラスト AC　http://www.ac-illust.com/

（表紙、P5）

シルエット AC　http://www.silhouette-ac.com/

（表紙）

かわいいフリー素材集　いらすとや

http://www.irasutoya.com/

（P1、P2、P3、P4、P8、P10）

素材 Librariy.com　http://www.sozai-library.com/

（P6）

写真

無料写真素材　写真 AC　http://www.photo-ac.com/

（P10）

日本語学習読本「骨」	
語彙数	29
文字数	133
レベル	0

よる　　りかしつ

夜の理科室

理科室（りかしつ）です。

となりに
理科(りか)じゅんび室(しつ)が
あります。

がいこつが　います。

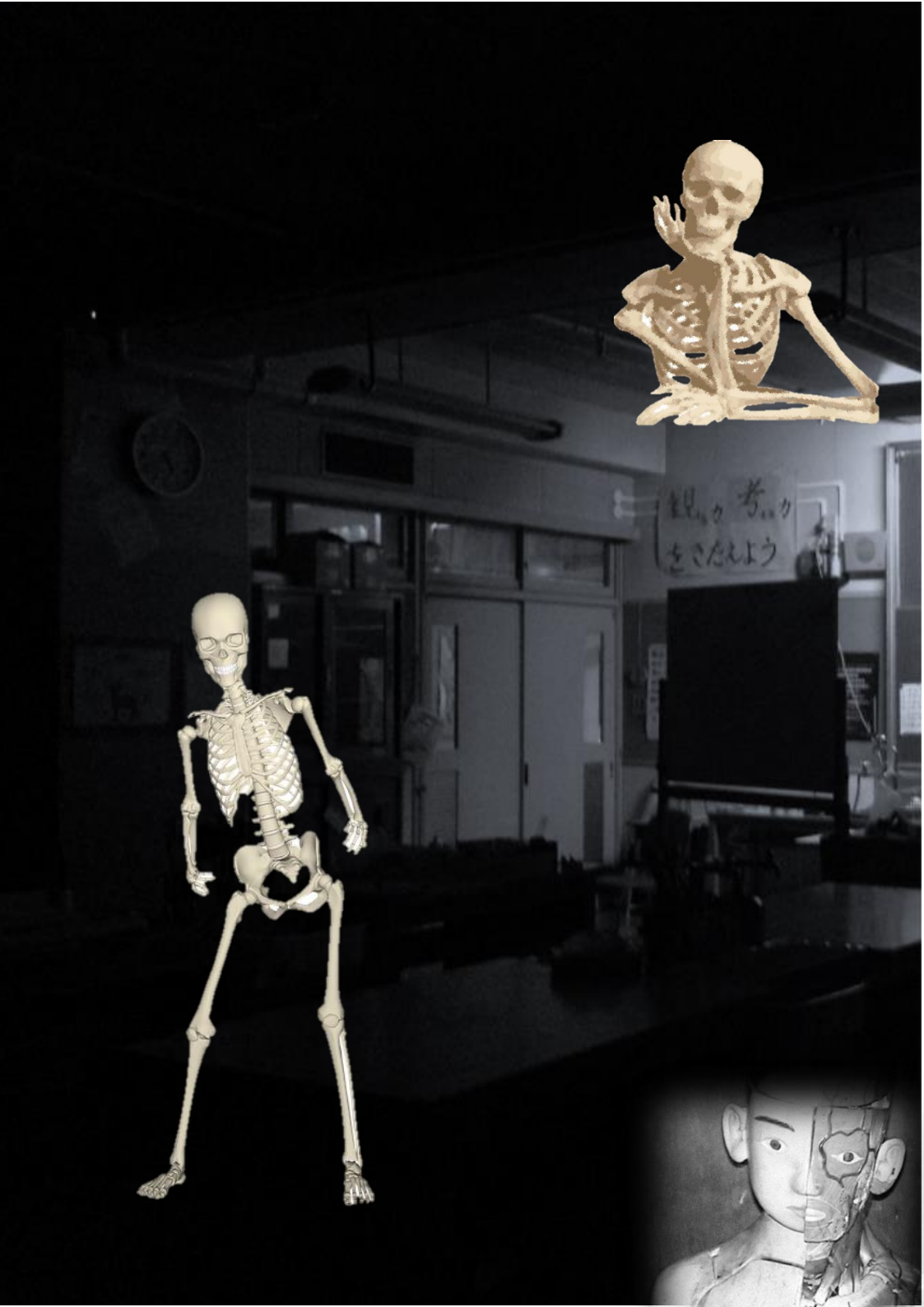
にせものです。

だから、動（うご）きません。

でも・・・・

よる
夜です。
だれも いません。

がいこつたちが
おしゃべりを　します。
もし、それを　見（み）たら……


観ん考んが
をさたんよう

日本語学習読本　NO.１２
レベル０「夜の理科室」
2016 年 12 月 19 日

文：長谷部倫子

写真
表紙、P4、P7
写真無料素材　写真 AC
http://www.photo-ac.com/
P7
pixabay　https://pixabay.com/

日本語学習読本 「夜の理科室」	
語彙数	21
文字数	111
レベル	0

としょかん
図書館

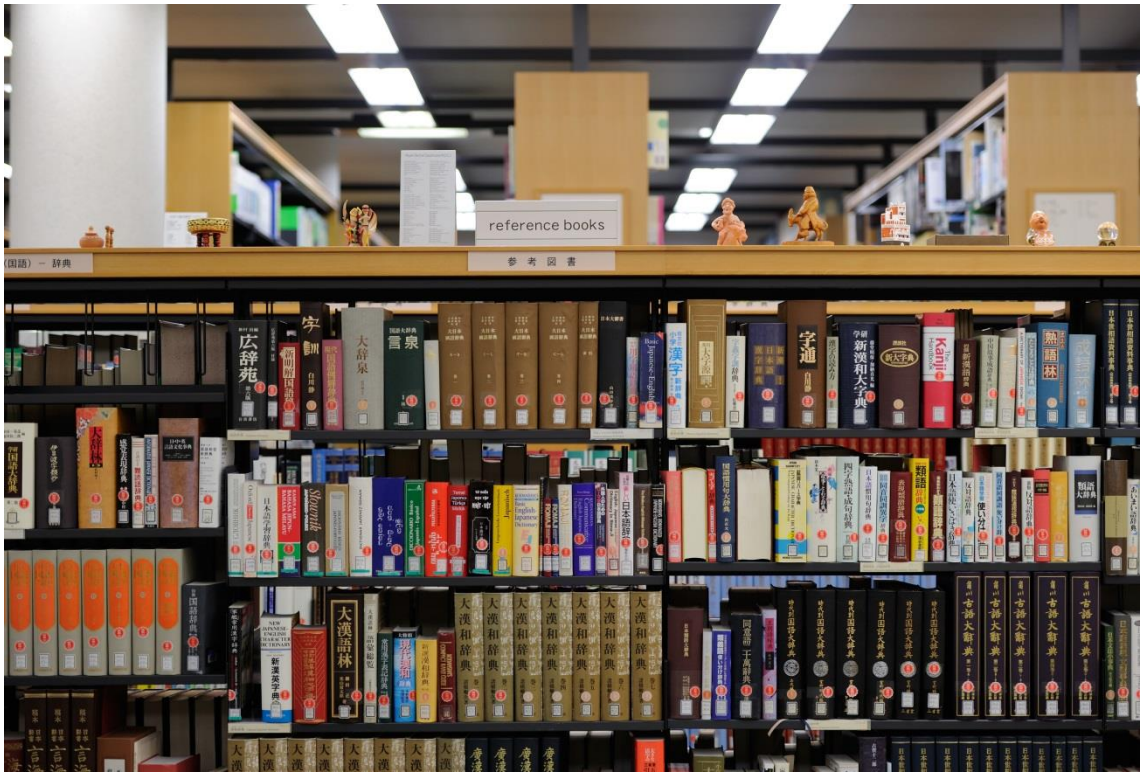
ここは関西国際センターです。

大阪の田尻町にあります。

関西国際センターの中に図書館があります。

図書館(としょかん)には本(ほん)や雑誌(ざっし)がたくさんあります。

本(ほん)は 50,000冊(さつ)あります。



図書館(としょかん)で何(なに)をしますか？

本(ほん)を探(さが)します。

司書(ししょ)が手伝(てつだ)います。

いろいろな、おもしろい本(ほん)があります。

本(ほん)を借(か)ります。

本(ほん)は 2週間(しゅうかん)借(か)りることができます。

何冊(なんさつ)でも借(か)りることができます。

べんきょう
勉強します。

とも　べんきょう
友だちとたくさん勉強します。

宿題(しゅくだい)をします。

勉強(べんきょう)は難(むずか)しいですが、楽(たの)しいです。

かんじがいっぱい！

本(ほん)を返(かえ)します。

ありがとうございました。

また明日(あした)会(あ)いましょう！

KC よむよむ No.3
図書館
2015 年 10 月 20 日発行
国際交流基金関西国際センター

監修: KC よむよむ製作委員会
文: 畠中朋子
写真: 国際交流基金関西国際センター

図版:
p5, 8 いらすとや「積み重なった本のイラスト」
http://www.irasutoya.com/2013/09/
blog-post_6591.html

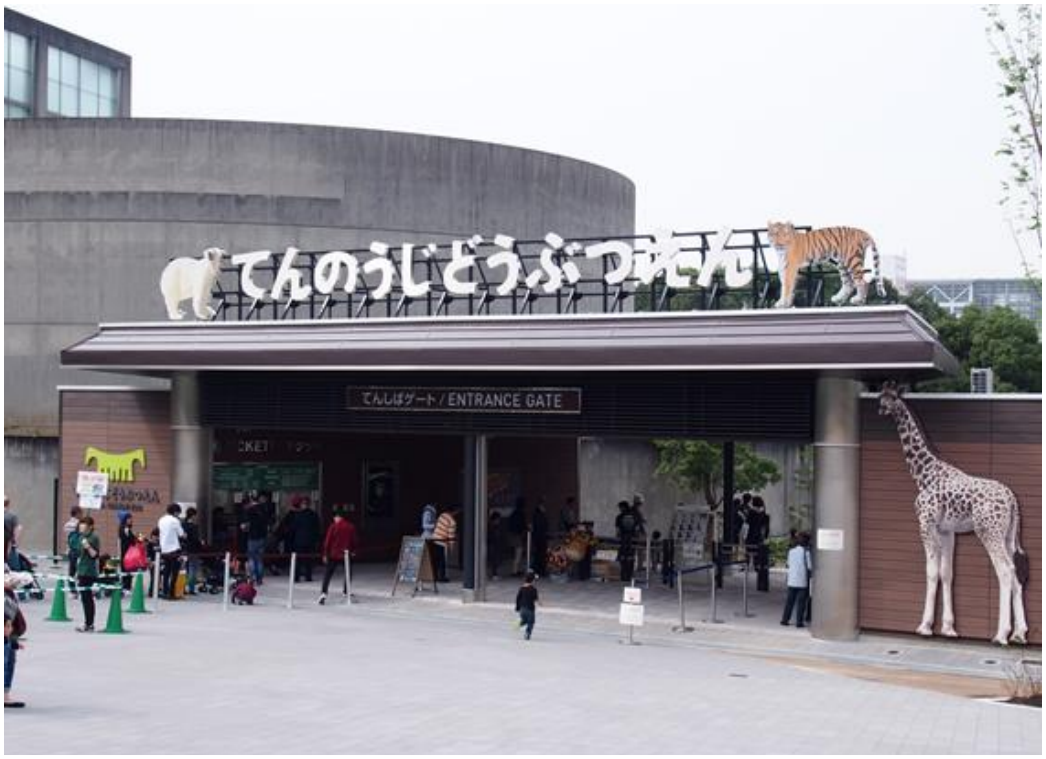
てんのうじ
天王寺

どうぶつえん
動物園

天王寺動物園には、たくさん人が来ます。

日本で、2番目に大きい動物園です。

子どもも、大人も、動物が大好きです。



天王寺動物園（てんのうじどうぶつえん）には、いろいろな動物（どうぶつ）がいます。

ゾウやコアラを見（み）ることができます。

ほかに、とてもめずらしい動物(どうぶつ)もいます。

それは、キーウィです。

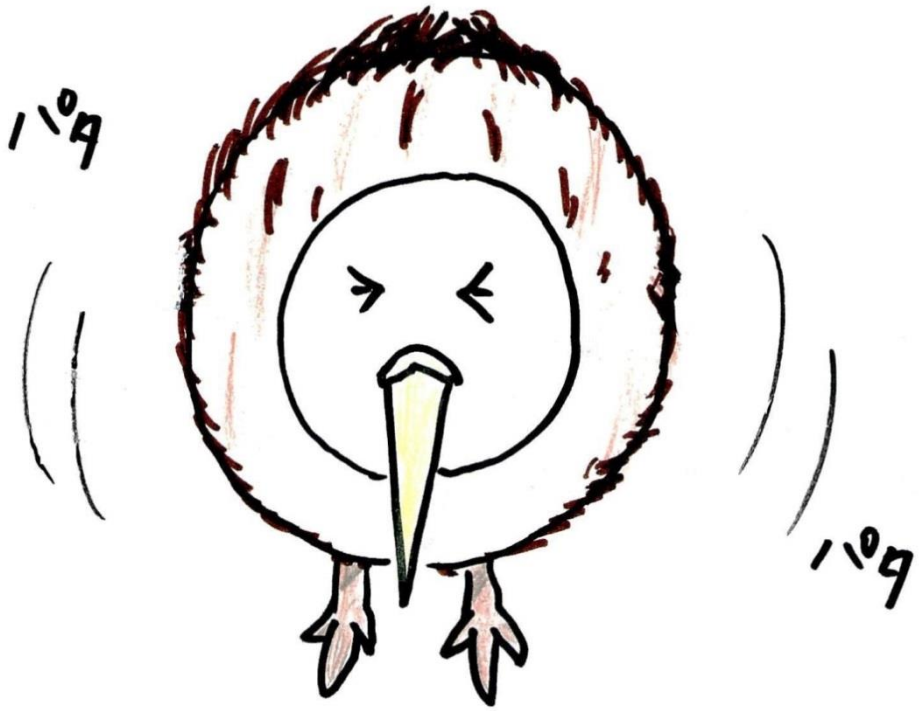
キーウィは、ニュージーランドにすんでいます。

日本(にほん)に、ぜんぜんいませんでした。

でも、今(いま)　天王寺動物園(てんのうじどうぶつえん)にだけいます。

キーウィは鳥(とり)です。

でも、飛(と)ぶことができません。



ホッキョクグマも、とても有名(ゆうめい)です。

大人(おとな)のホッキョクグマも、子(こ)どものホッキョクグマもいます。

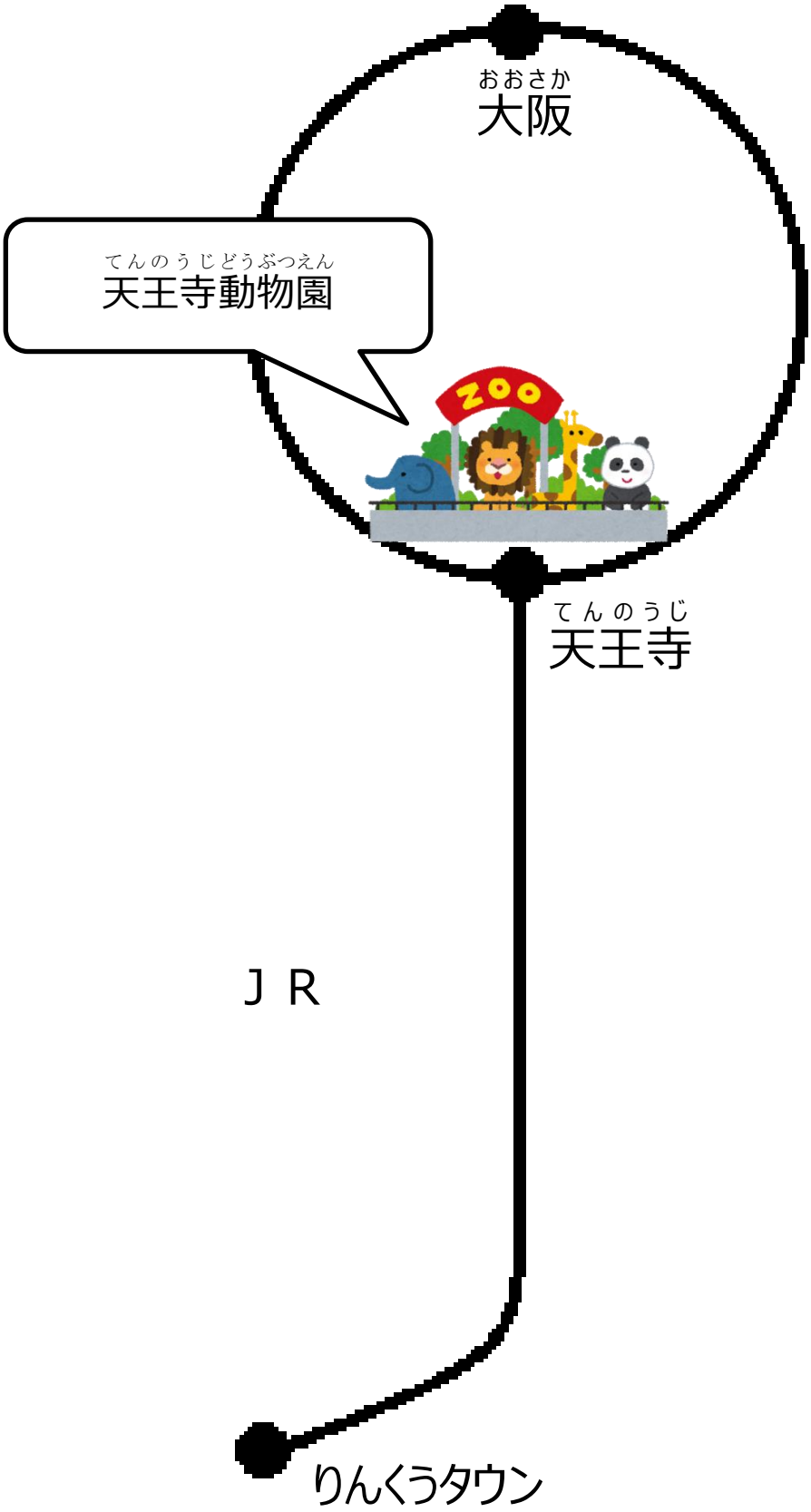
子(こ)どものホッキョクグマは、水(みず)の中(なか)が大好(だいす)きです。

動物園(どうぶつえん)の外(そと)で、ピクニックができます。

休(やす)みに、ピクニックに来(き)てください。

かわいい動物(どうぶつ)がみなさんを待(ま)っています！

ぜひ遊(あそ)びにきてくださいね！


おおさか
大阪
てんのうじどうぶつえん
天王寺動物園
ZOO
てんのうじ
天王寺
ＪＲ
りんくうタウン

KC よむよむ No.4
天王寺動物園
2015 年 10 月 27 日発行
国際交流基金関西国際センター

監修: KC よむよむ製作委員会
文・絵・写真: 安達祥子

図版:
表紙, p8 いらすとや「動物園のイラスト」
http://www.irasutoya.com/2013/12/
blog-post_17.html

きせつ
季節

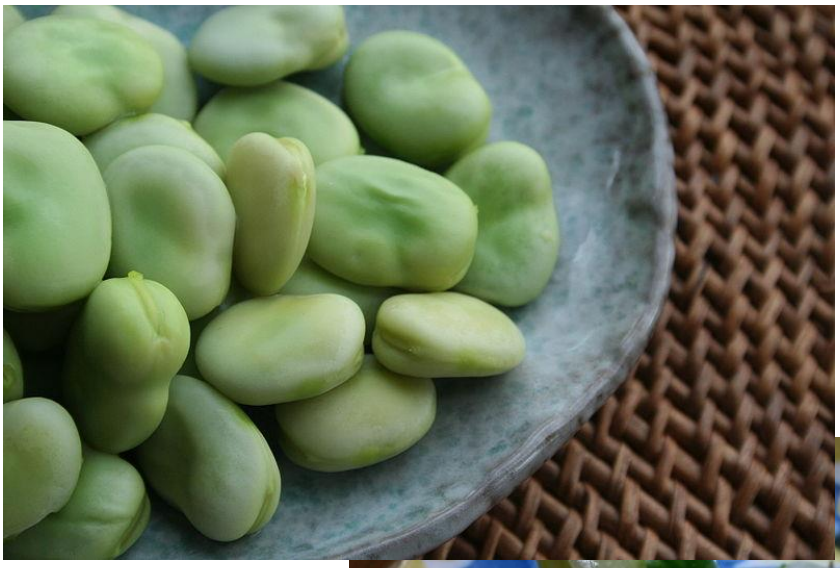
待(ま)っています。

わたしは、春(はる)を 待(ま)っています。

春(はる)は、公園(こうえん)に行(い)きます。

花(はな)を見(み)て、お弁当(べんとう)を食(た)べます。

そらまめと、たけのこを いただきます。



待(ま)っています。

わたしは、夏(なつ)を 待(ま)っています。

夏(なつ)は、海(うみ)に行(い)きます。

貝(かい)をひろって、波(なみ)の音(おと)を聞(き)きます。

つかれたら、すずしい部屋(へや)でトウモロコシと スイカを

いただきます。

待(ま)っています。

わたしは、秋(あき)を 待(ま)っています。

秋(あき)は、山(やま)に行(い)きます。

木(き)を見(み)て、栗(くり)をひろいます。

月(つき)を見(み)ながら、栗(くり)ごはんと さんまをいただきます。

待(ま)っています。

わたしは、冬(ふゆ)を 待(ま)っています。

冬(ふゆ)は、温泉(おんせん)に 行(い)きます。

あたたかいお風呂(ふろ)に入(はい)って、星(ほし)を見(み)ます。

みんなでカニ鍋（なべ）とミカンをいただきます。

待(ま)っています。いま、新(あたら)しい年(とし)を 待(ま)っています。

あ、かねの音(おと)が 聞(き)こえます。

新(あたら)しい年(とし)が来(き)ました。

あけまして、おめでとう！

KC よむよむ No.6
季節
2015 年 11 月 4 日発行
国際交流基金関西国際センター

監修: KC よむよむ製作委員会
文: 野畑理佳

写真:
表紙, p1, 3, 5, 6(月), 7, 8(カニ鍋), 9, 10
写真素材足成
http://www.ashinari.com/
p4(スイカ), 8(ミカン)
食材・料理のフリー写真素材 無料画像のフード・フォト
http://food.foto.ne.jp/
p2(たけのこ), 4(トウモロコシ), 6(サンマ)
無料写真素材 写真 AC
http://www.photo-ac.com/
p2(そらまめ)
Wikimedia Commons
https://commons.wikimedia.org/

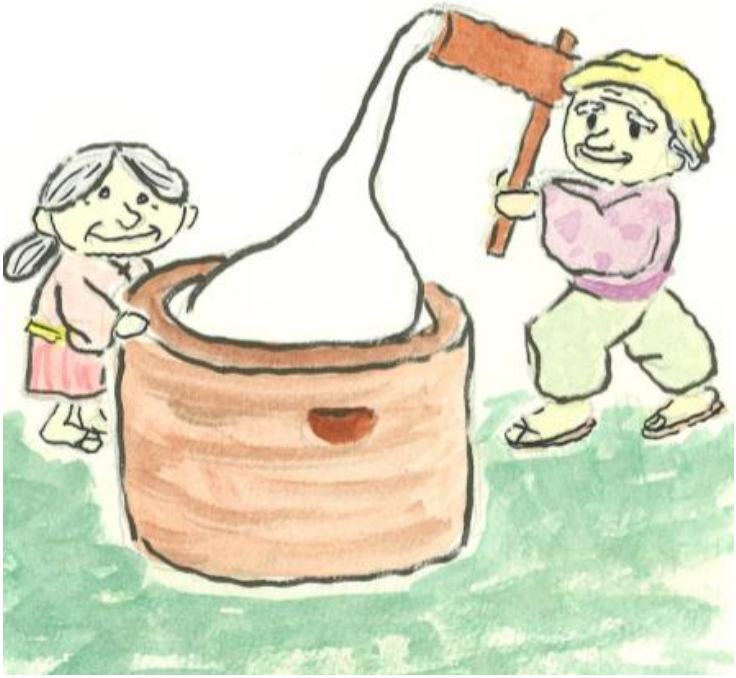
日本語学習読本

ねずみの すもう

おじいさんと
おばあさん　です。

すもうを　しました。

やせねずみは、
まけました。

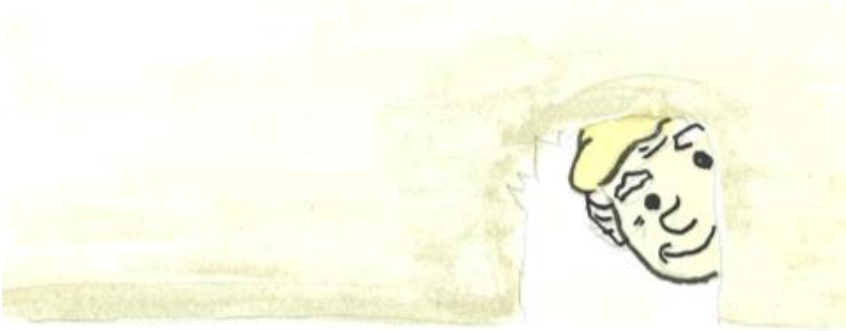


おじいさんと
おばあさんは、
もちを　つきました。

やせねずみは、
もちを　たべました。

やせねずみは、
かちました。

おじいさんは、
もちと　まわしを
あげました。



二ひきは、
すもうを　しました。

日本語学習読本　NO.11

レベル 0「ねずみのすもう」

2016 年 12 月 15 日

文・挿絵：長谷部倫子

日本語学習読本「ねずみのすもう」	
語彙数	19
文字数	129
レベル	0

もうすぐクリスマス

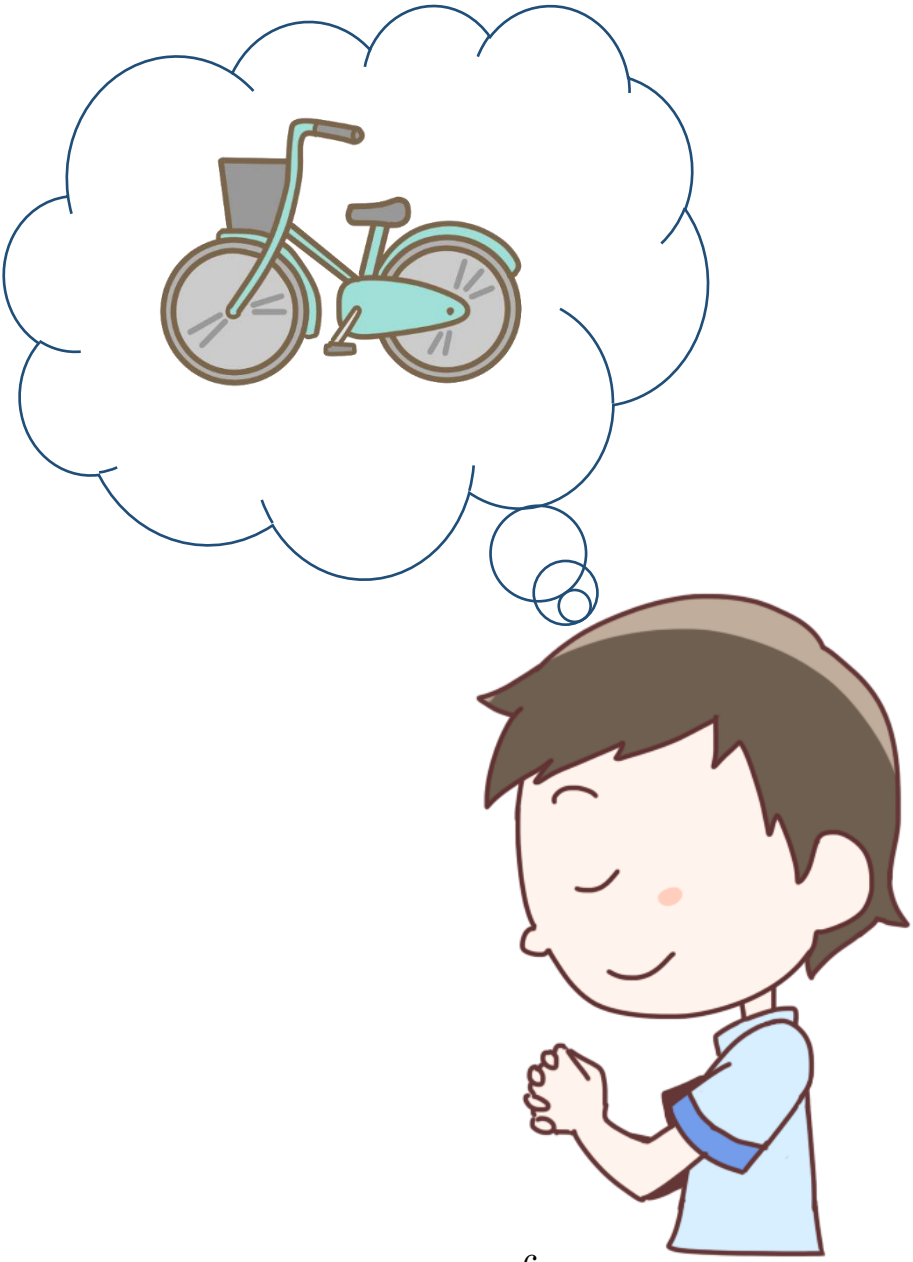
じゅうにがつ　にじゅうごにち
十二月　二十五日は、
なん　ひ
何の　日ですか。

クリスマス　です。

サンタクロースが、
プレゼントを
くれます。

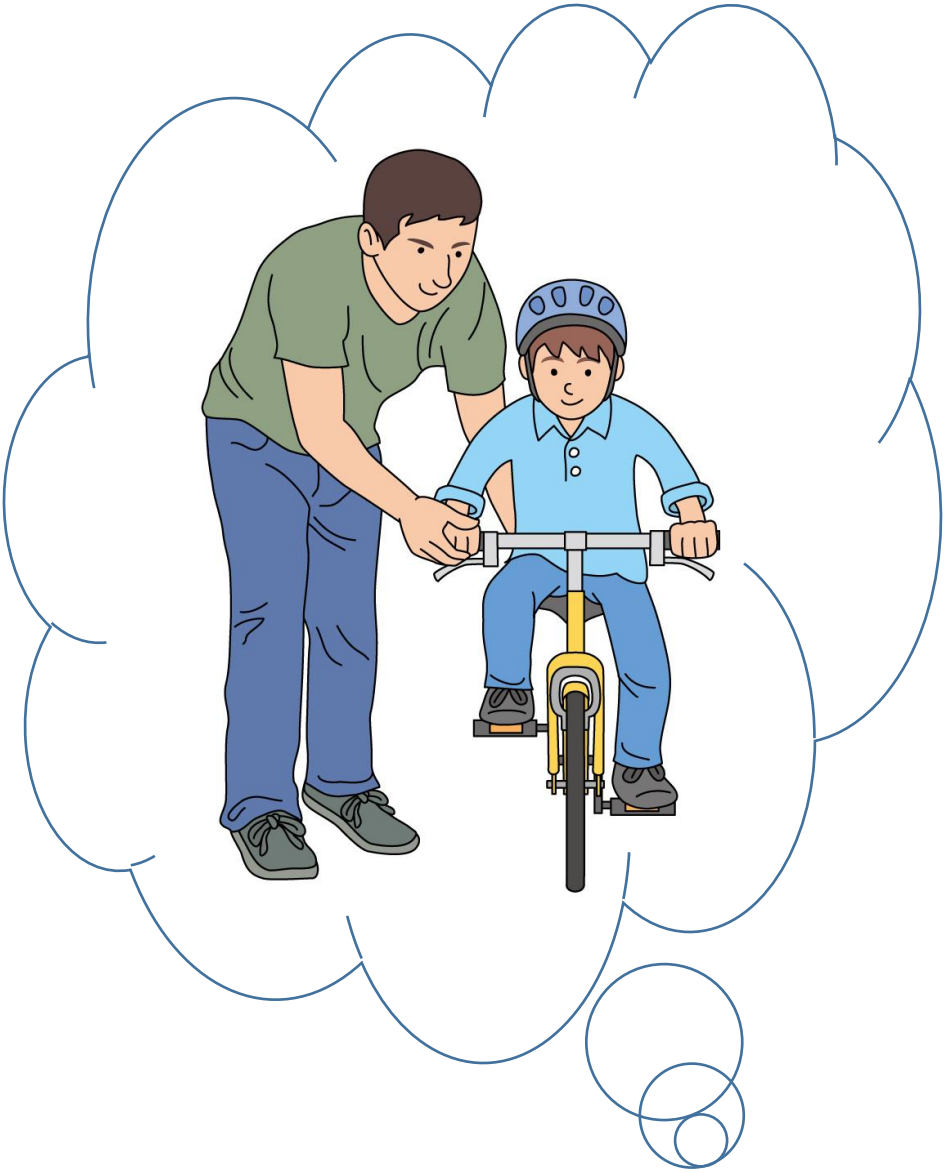
今年(ことし)は、何(なに)が　ほしいですか。

さとしくんは、
おねがいしました。
「サンタクロースさん、
じてん車(しゃ)を　ください。」



さとしくんは、じてん車に
のれません。

だから、じてん車の
れんしゅうが したいです。



くつ下を　下げました。
（した　さ）

さとしくんは、ねました。

あさです。

くつ下の（した） 中を（なか） 見ました（み）。

じてん車（しゃ）は ありません。

でも・・・

「あっ、じてん車だ。」

さとしくんは、

じてん車を

もらいました。

みんなは、何(なに)が
ほしいですか。

日本語学習読本　NO.7
レベル 0　「もうすぐクリスマス」
2016 年 11 月 17 日

文：長谷部倫子

イラスト
　素材デザインバンク（表紙）
　　http://www.sozai-bank.com/
　イラスト AC（P2、P8、P9）　http://www.ac-illust.com/
　無料素材倶楽部（P3）http://sozai.7gates.net/
　イラストレイン（P6）http://illustrain.com/
　いらすとや（p9、P11）http://www.irasutoya.com/

写真
　写真 AC(p12)　http://www.photo-ac.com/

日本語学習読本 「もうすぐクリスマス」	
語彙数	55
文字数	248
レベル	0

さるかに

再話：長谷部倫子
挿絵：野崎　裕子

さる　です。

かに
です。

さるが、おむすびを
もらいました。

かにが、
かきの　たねを
もらいました。

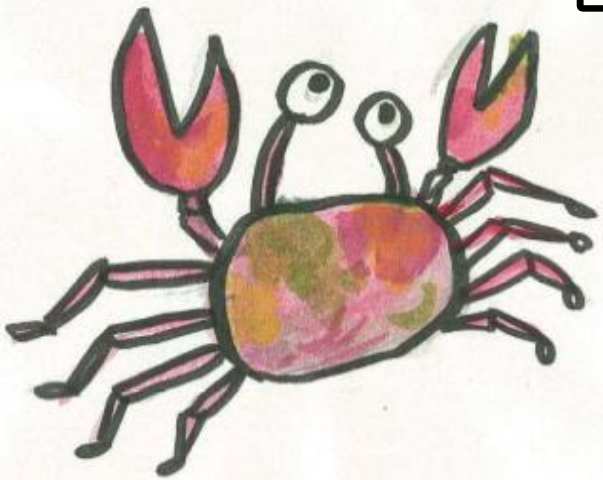
かにが、
水(みず)を
やります。

かきの
実(み)が、
できました。

さるが、かきを　食べました。

た

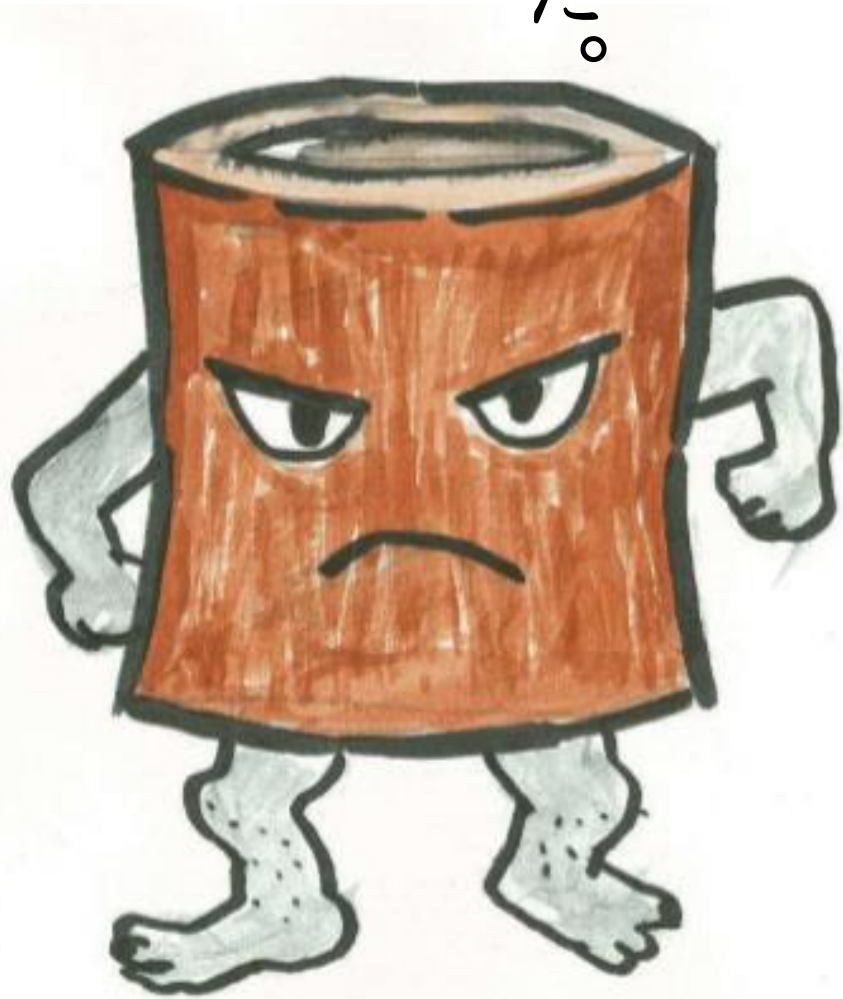
かにが、
「かきを　ください。」
と　言(い)いました。



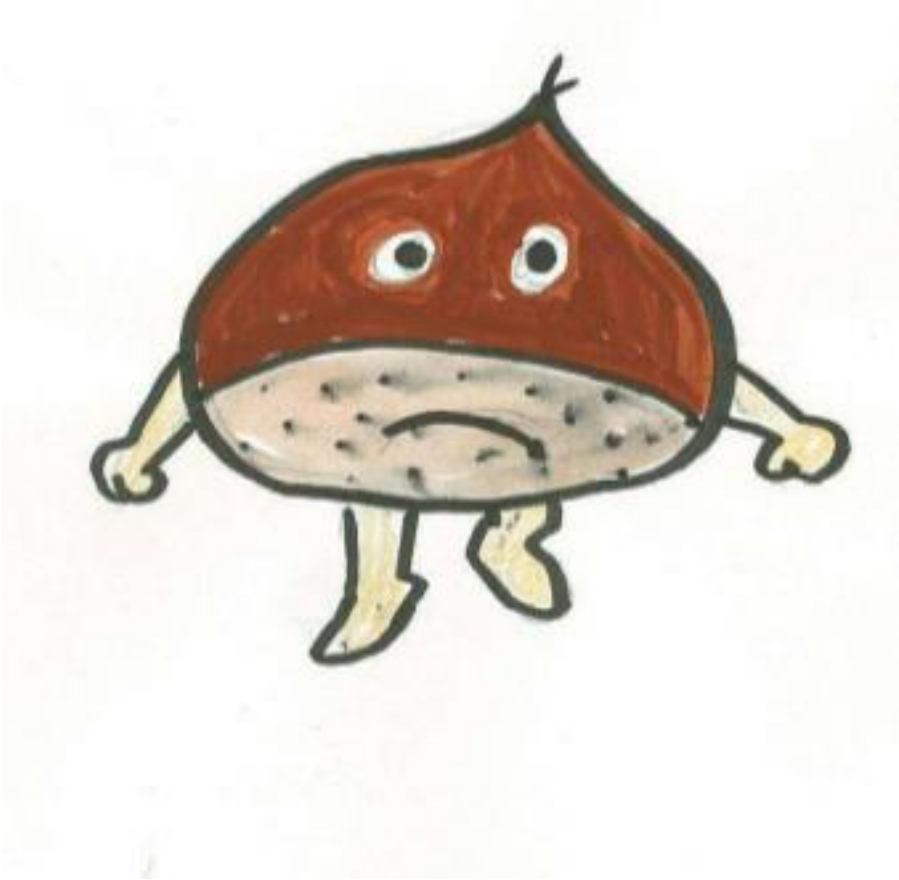
さるが、
かきを
なげました。
かには、
「いたい。」

うすが、

来（き）ました。



くりが、
来（き）ました。

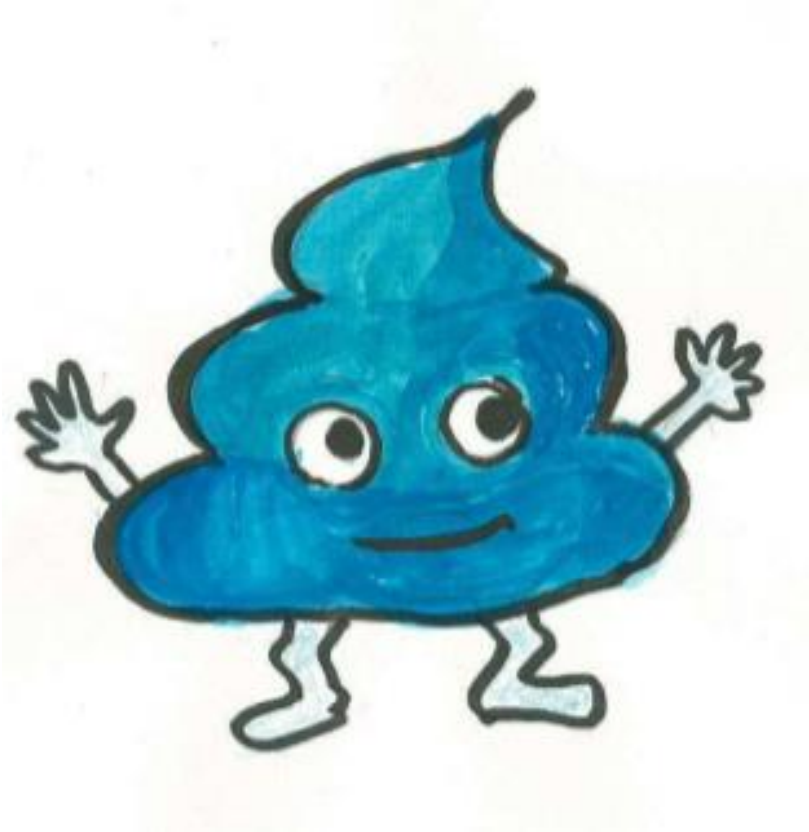


はちが、

来（き）ました。

うんちが、

来（き）ました。



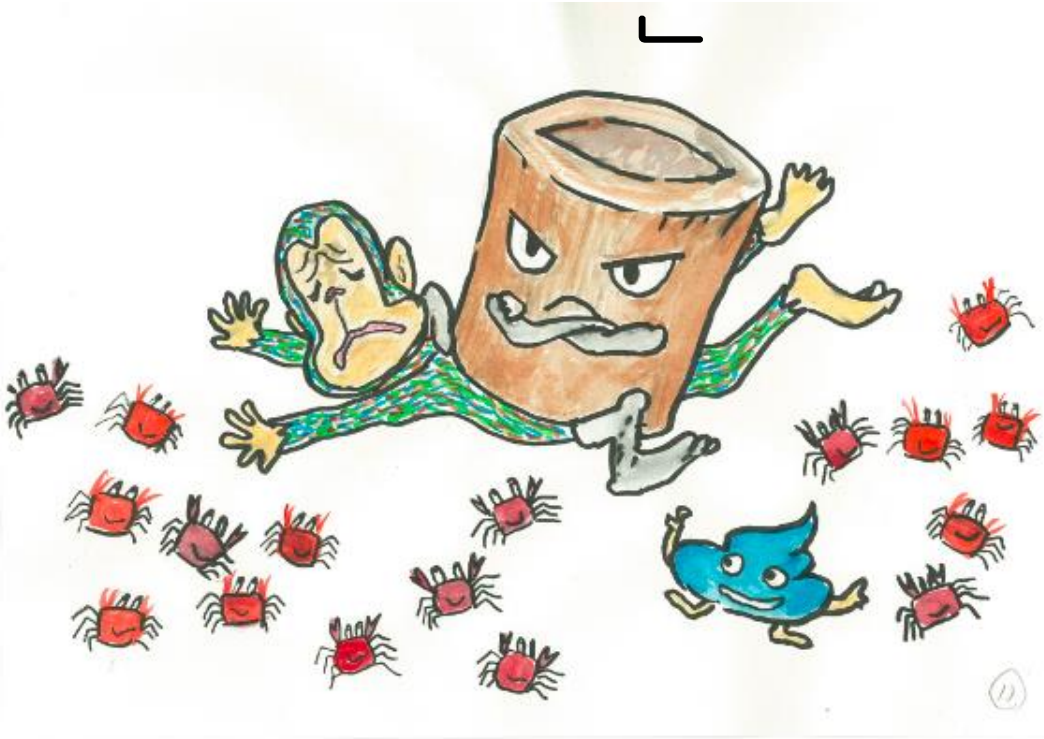
くりが、
とびました。
「あつい。」

はちが、
さしました。
「いたい。」

うすが、

さるの　上（うえ）に　のりました。

さるは、
「ごめんなさい。」
と、言いました



日本語学習読本　NO. 2

レベル 0「さるかに」

2016 年 10 月 28 日

文：長谷部倫子

挿絵：野崎裕子

日本語学習読本「さるかに」	
語彙数	32
文字数	258
レベル	0

日本語学習読本

オオカミと七ひきの子ヤギ

お母(かあ)さんヤギと
七(しち)ひきの　子(こ)ヤギが　いました。

お母(かあ)さんヤギは、
買(か)い物(もの)に　行(い)きます。

そこへ、オオカミが、来(き)ました。

トントン　トントン

「お母(かあ)さんだよ。」

けれども、
子ヤギたちは、
わかりました。

オオカミの
声です。

そこで、オオカミは、
チョークを　食べました。
きれいな　声です。
トントン　トントン
「お母さんだよ。」

けれども、
子(こ)ヤギたちは、
わかりました。

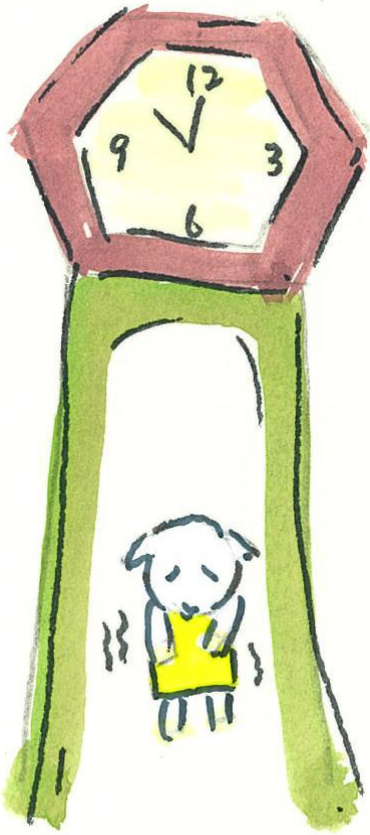
オオカミの
黒(くろ)い　足(あし)です。

そこで、オオカミは、
白(しろ)い こなを 足(あし)に ぬりました。
白(しろ)い 足(あし)です。
トントン トントン
「お母(かあ)さんだよ。」

子(こ)ヤギたちは、
「お母(かあ)さん。」
と 言(い)いました。
そして、ドアを あけました。

オオカミは、
六ぴきの　子ヤギを
食べました。

でも、一ぴきの　子ヤギは、
時計の中に　かくれました。



オオカミは、
おなかが
いっぱいに　なりました。
そして、ねました。

お母(かあ)さんヤギが
家(いえ)に　帰(かえ)りました。

お母(かあ)さんヤギは、
オオカミの　おなかを

はさみで
切(き)りました。

六(ろっ)ぴきの　子(こ)ヤギたちは、
オオカミの　おなかから
外(そと)へ　出(で)ました。
みんな　よろこびました。

日本語学習読本　NO.4
レベル 0「オオカミと七ひきの子ヤギ」
2016 年 10 月 28 日

文・挿絵：長谷部倫子

日本語学習読本「オオカミと七ひきの子ヤギ」	
語彙数	55
文字数	441
レベル	0

LEVEL 1

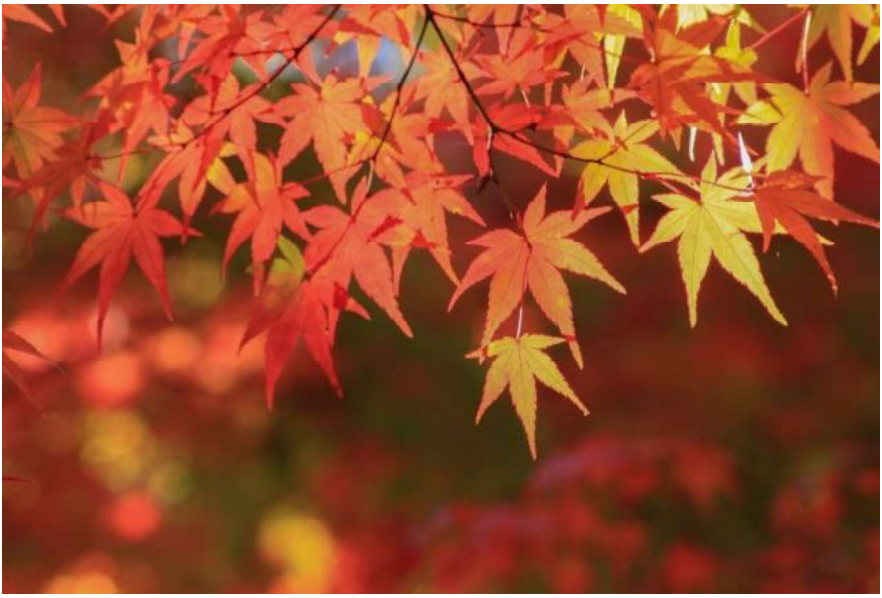
かぼちゃん

日本の秋へ

日本(にほん)にやって来(き)た　かぼちゃんは、

いろいろなところを旅(たび)します。

季節(きせつ)は秋(あき)です。　　「楽(たの)しみだな」



「葉(は)っぱが赤(あか)い！！　きれい～」

かぼちゃんは、　びっくりしました。

焼き芋

おいしそう！！

町には、

かぼちゃのお菓子が

並んでいます。

ん？　あれは何(なん)だろう？

ハロウィンのイベントです。

通(とお)りは、ハロウィンの服(ふく)を着(き)た人(ひと)で

いっぱいです。

「みんな、かわいいなあ」

ハロウィンの日は、渋谷の町は人でいっぱいです。

次は、どこに行こうかな。

かぼちゃんの旅は続きます。

日本語学習者のリュウさんが考えたかぼちゃのキャラクター「かぼちゃん」が秋の日本を旅行するお話です。ササさんがイラストを描き、ナオミさんが言葉を担当しました。リュウさんの好きな日本の秋がいっぱいつまった内容になりました。

（ワークショップ ファシリテーター：小沢）

かぼちゃん、日本の秋へ

2016年11月30日　発行
作：リュウさん、ナオミさん、ササさん
作画：ササさん
監修：NPO多言語多読

写真：無料写真素材　写真AC
http://www.photo-ac.com

この本は2016年10月29日に行われた「日本語多読の本作りワークショップ」で作成されたものです。

TADOKU Supporters NPO多言語多読

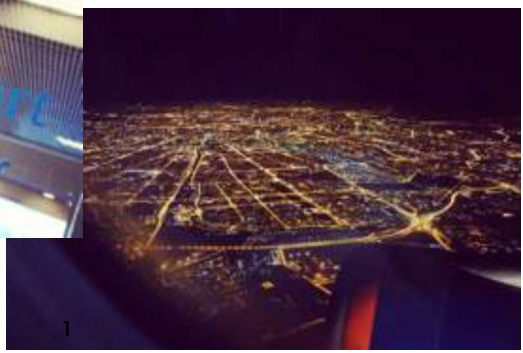
tadoku.org

LEVEL 1

しばいぬでぃな
柴犬ディナちゃん、
あききょうといく
秋の京都へ行く！

柴犬(しばいぬ)のディナ(でぃな)ちゃんは
ロシア(ろしあ)、サンクトペテルブルグ(さんくとぺてるぶるぐ)の
犬(いぬ)です。

さあ、日本(にほん)へ行(い)きましょう。



関西空港(かんさいくうこう)に

着(つ)きました。

京都(きょうと)に着(つ)きました。

すぐ旅館(りょかん)に行(い)きます。

旅館(りょかん)の部屋(へや)へ入(はい)ります。

とても疲(つか)れています。

でも、散歩(さんぽ)に行(い)きます。

旅館(りょかん)の前(まえ)に

ラーメン屋(や)がありました。

ラーメン(らーめん)を食(た)べました。

そして、ゆっくり歩(ある)きました。

舞妓(まいこ)さんを見(み)ました。

そのあと、

きんかくじ
金閣寺、

りょうあんじ
竜安 寺、

きよみずでら
清水寺に

い
行きました。

すっげー

こんなの

初(はじ)めて❤️

清水寺(きよみずでら)の近(ちか)くのお店(みせ)で

きれいな色(いろ)のあめを買(か)いました。

そして、団子(だんご)を食(た)べました。

暗(くら)くなりました。

鴨川(かもがわ)を歩(ある)きました。

白(しろ)い柴犬(しばいぬ)に会(あ)いました。

「ロシア(ろしあ)から来(き)たの？

おいしいところに行(い)きましょう」

そして、

居酒屋(いざかや)へ行(い)きました。

えだまめを二人(ふたり)で食(た)べました。

「もっと食(た)べたーい！」

この二人(ふたり)が作(つく)りました。

二人(ふたり)は犬(いぬ)が大好(だいす)きです。

柴犬ディナちゃん、秋の京都へ行く

2016年11月30日　発行
作：ディナさん、ちえさん
監修：NPO多言語多読

写真：無料写真素材　写真AC
http://www.photo-ac.com
サンクトペテルブルグの写真：よこちゃん
イラスト：いらすとや
http://www.irasutoya.com
（ごく一部加工しています）

この本は2016年10月29日に行われた
「日本語多読の本作りワークショップ」で
作成されたものです。

TADOKU Supporters NPO多言語多読

tadoku.org

LEVEL 1

しゅもーはうす

シュモーハウス

～ 一人ひとりができること ～

文　平和の大切さを伝える日本語教材をつくる会

絵　山田 夢乃

協力　シュモーに学ぶ会

ひと　し
この人を知っていますか。

写真/フロイド･シュモーさん　提供/シュモ-に学ぶ会

ふろいど　しゅもー
フロイド･シュモー
さんです。
あめりかじん
アメリカ人です。

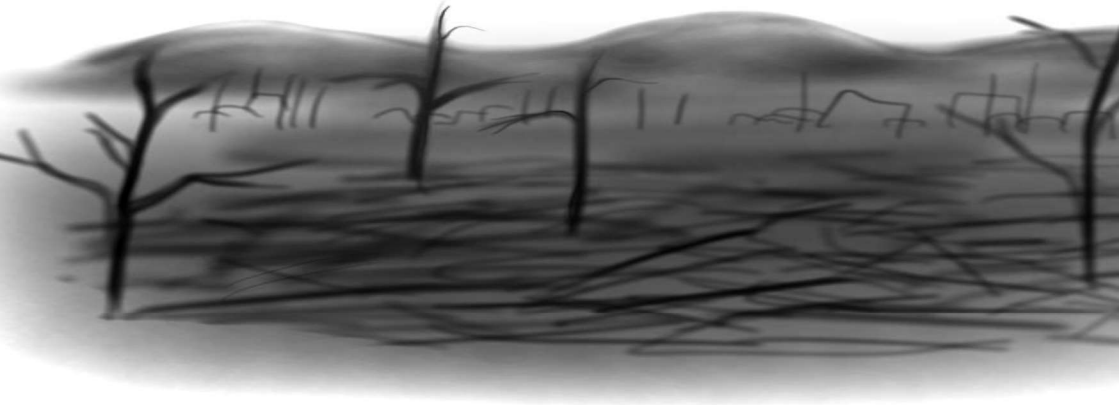
いえ　し　　ひろしま
この家を知っていますか。広島に　あります。
しゅもー　　いえ
シュモーさんが　この家を　つくりました。

どうしてでしょうか？

せん きゅうひゃく よんじゅう ご ねんはちがつ むいか あさ はち じ じゅうご ふん
１９４５年8月６日、朝８時15分、

あ め り か ひろしま げん し ばくだん お
アメリカが広島に原子爆弾を落としました。

ひと し
人が たくさん死にました。



はな き いえ
花も木も ありません。家も ありません。

なに
何も ありません。

みんな とても

くら かお
暗い顔に

なりました。

げん し ばくだん お
原子爆弾 atomic bomb 落としました dropped

シュモーさんはアメリカで原子爆弾のニュースを聞きました。シュモーさんも暗い顔に なりました。

―― 私は広島に行く。ごめんなさいと言いたい。

でも言うだけでは だめだ ――

―― そうだ、私の手で広島に家を つくる ――

だめ　no good

シュモーさんはアメリカで たくさんの人に手紙を

書きました。

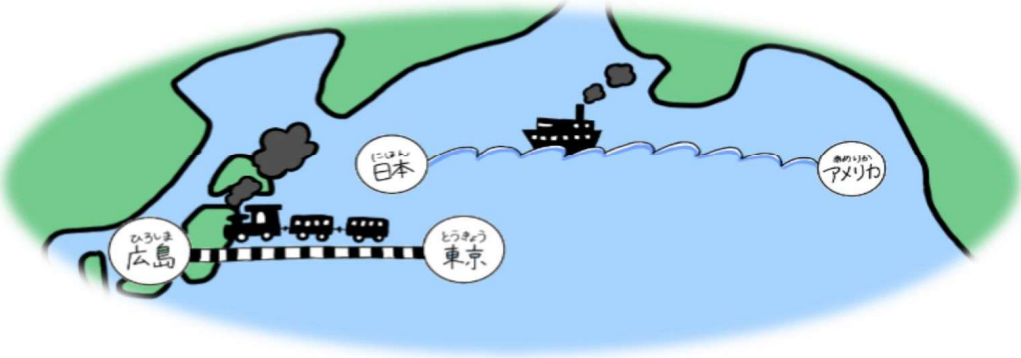
……一緒に広島に家を つくりましょう。

お金が たくさん いります。

よろしくお願いします。

大人も子どもも、いろいろな人が お金を

出しました。



１　９　４９年の夏、シュモーさんは、
アメリカ人３人と一緒に日本に来ました。

広島駅で、広島県知事や広島市長など、
たくさんの人たちが、シュモーさんたちを待って
いました。

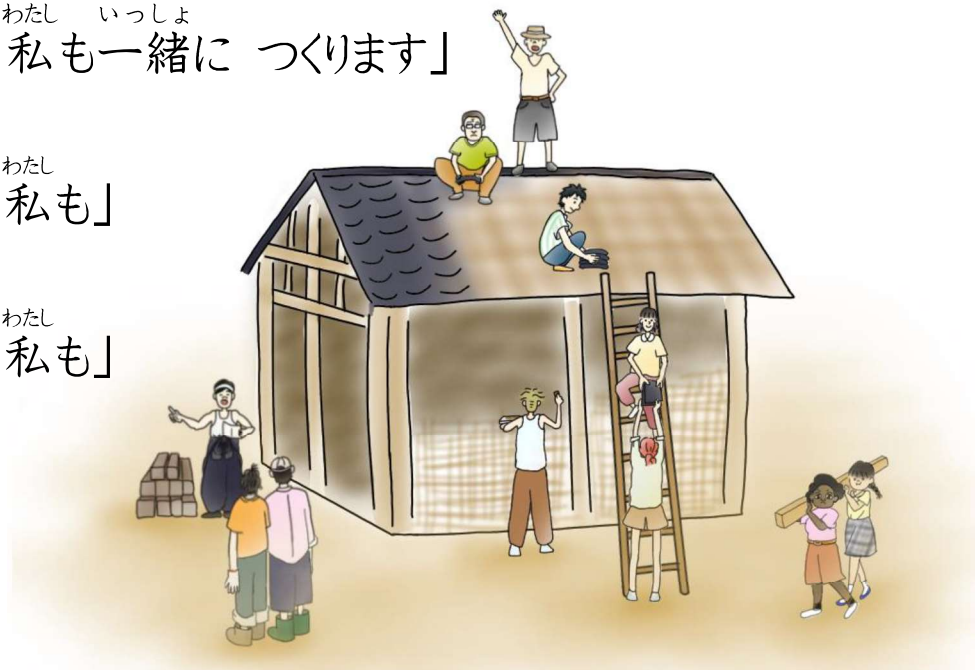
広島県知事　Governor of Hiroshima Prefecture　　広島市長　Mayor of Hiroshima City

学生や大工など たくさんの いろいろな人が
家を つくりに来ました。

「私も一緒に つくります」

「私も」

「私も」



一緒に重い瓦を屋根に置きました。一緒に
長い木を持ちました。とても たいへんでした。でも、
一緒に働きましたから、みんな楽しかったです。

大工 carpenter　　瓦 tile　　屋根 roof

子(こ)どもたちも来(き)て、一緒(いっしょ)に庭(にわ)を つくりました。

「休(やす)みましょう」

みんなでスイカ(すいか)を食(た)べました。子(こ)どもたちが

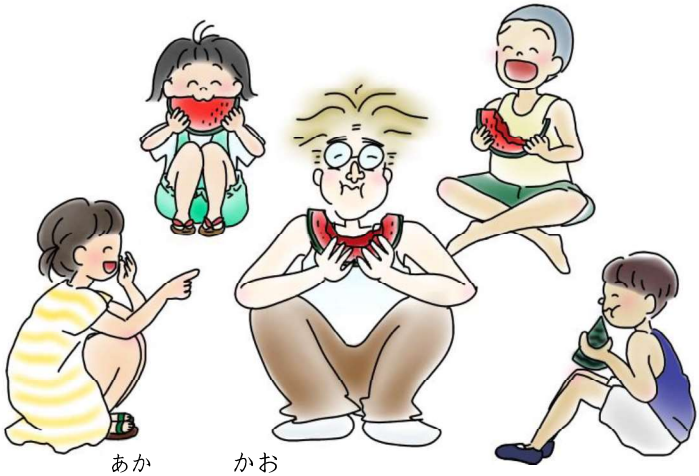
シュモー(しゅもー)さんに聞(き)きました。

「アメリカ(あめりか)の人(ひと)は どうやってスイカ(すいか)を食(た)べますか」

シュモー(しゅもー)さんは口(くち)を大(おお)きく開(あ)けて食(た)べました。

「あはは」

「ははは」



子(こ)どもたちは明(あか)るい顔(かお)に なりました。

みんなシュモー(しゅもー)さんが好(す)きに なりました。

スイカ(すいか)　watermelon

ひろしまし　いえ
広島市に家が できました。

ひと　き
人が たくさん来ました。

あたら　いえ　み　い
新しい家を見て言いました。

「すごい！」

みず　で
「水が出る！」

といれ
「トイレも ある！」

す
「ここに住みたい！」

あか　かお
みんな明るい顔に なりました。

ひろしましちょう　　い
広島市長たちは言いました。

いえ　なまえ　しゅもーじゅうたく
「家の名前は、シュモー住宅です」

しゅもー　　い
でも、シュモーさんは言いました。

あめりか　ひと　かね　いっしょ
「アメリカの人たちのお金で、みんなと一緒に

へいわじゅうたく
つくりました。平和住宅が いいです」

いえ　なまえ　へいわじゅうたく
家の名前は、平和住宅に なりました。

じゅうたく
住宅　house　　へいわ
平和　peace

シュモーさんたちは５年で広島市に家を２０と コミュニティ・ハウス（集会所）を 一つつくりました。

いろいろな人が そこに住みました。

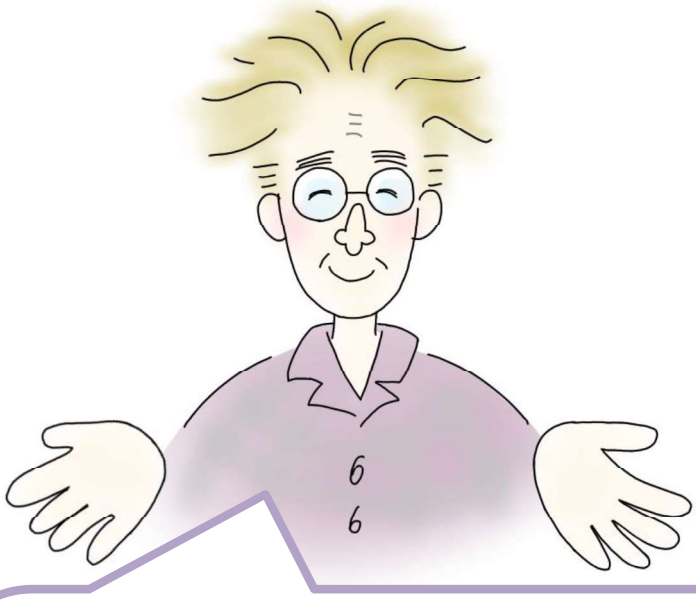
今は、コミュニティ・ハウスだけが あります。

今の名前は「シュモーハウス」です。

シュモーハウス「広島平和記念資料館附属展示施設」

集会所　community house

シュモーさんは、いつも言いました。



戦争で、みんな暗い顔に なりました。

でも、いろいろな人と一緒に働きました。

すると、みんな明るい顔に なりました。

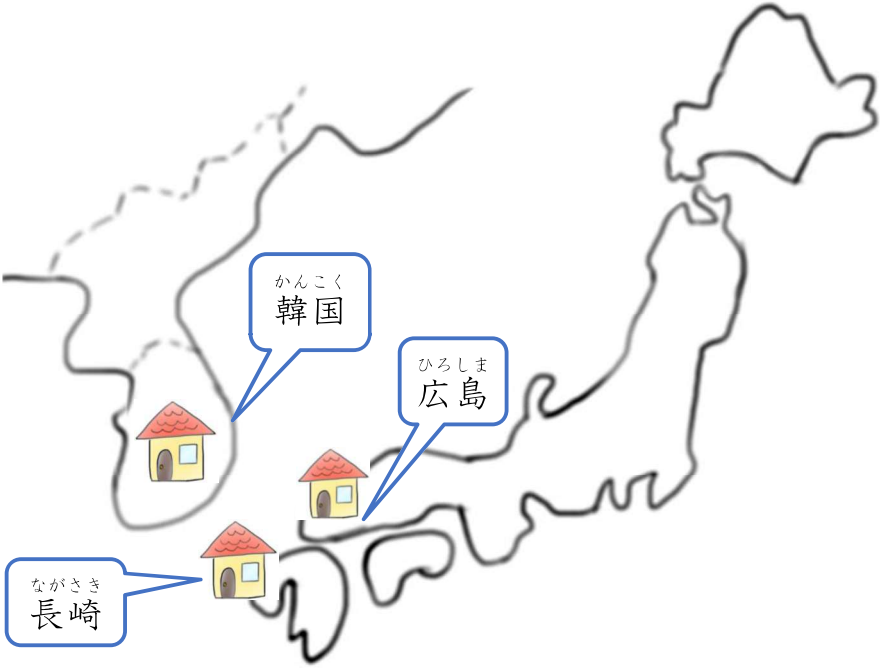
みんなの明るい顔、それが平和です。

私、あなた、一人ひとりが平和を つくります。

すると　then

あとがき(Afterword)

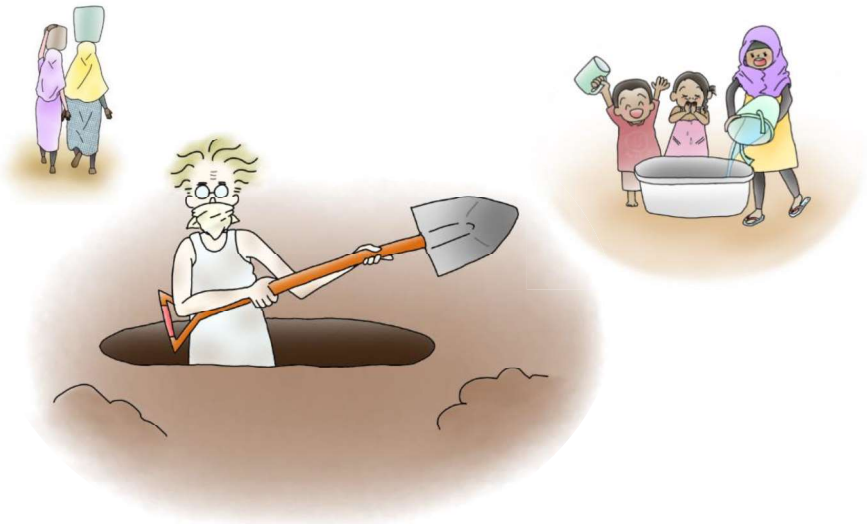
シュモーさんは、長崎市(ながさきし)でも家(いえ)を つくりました。
朝鮮半島(ちょうせんはんとう)でも戦争(せんそう)が ありましたから、
韓国(かんこく)でも家(いえ)を つくりました。



朝鮮半島(ちょうせんはんとう) Korean Peninsula　戦争(せんそう) war　韓国(かんこく) South Korea

それからも、また戦争(せんそう)が ありましたから、

エジプト(えじぷと)では、井戸(いど)を つくりました。



アメリカ(あめりか)では、シアトル(しあとる)にピース・パーク(ぴーす ぱーく)を

つくりました。そのとき、９４歳(きゅうじゅうよんさい)でした。

シュモーさんは、いつも平和(へいわ)を願(ねが)っていました。

2001年(にせんいちねん)、105歳(ひゃくさい)で亡(な)くなりました。

エジプト(えじぷと) Egypt　井戸(いど) well　シアトル(しあとる) Seattle　ピース・パーク(ぴーす ぱーく) Peace Park

願っていました　was hoping　亡(な)くなりました　died

参考資料:

小倉肇(1979)『ヒロシマに、なぜ』 渓水文庫 東京

シュモーさんの「ヒロシマの家」を語りつぐ会(2013)『シュモーさんとヒロシマの家』 シュモーさんの「ヒロシマの家」を語りつぐ会 (現・シュモーに学ぶ会) 広島

シュモーに学ぶ会(2014)『ヒロシマの家 フロイド・シュモーと仲間たち』 シュモーに学ぶ会 広島

とがわこういちろう(2016)『シュモーおじさん』 シュモーに学ぶ会 広島

長谷川寿美(2015)フロイド・シュモーと「広島の家」.「人の移動とアメリカ」研究プロジェクト 編『エスニック・アメリカを問う』147-176 彩流社 東京

広島平和記念資料館ホームページ (最終閲覧日 2019 年 1 月 30 日) Schmoe House http://hpmmuseum.jp/

フロイド・シュモー(1952)『日本印象記』広島ピースセンター 広島

シュモーハウス ~ 一人ひとりができること ~

2019年2月22日発行

制作 : 平和の大切さを伝える日本語教材をつくる会

朝辺泰子、槌本由維子、中越尚美

長峯佐知子、橋本玲子、森下幸子

絵 : 山田夢乃

協力 : シュモーに学ぶ会

TADOKU Supporters NPO多言語多読

tadoku.org

日本語学習読本

三まいのおふだ

再話:長谷部倫子
挿絵:野崎　裕子

むかし、むかし。
おしょうさんと　こぞうが
いました。
おしょうさんは、こぞうに
おふだを　三枚（さんまい）　あげました。

こぞうは、山(やま)で
道(みち)に　まよいました。

山の中で　おばあさんに
会いました。
おばあさんは、
おいしい　ごはんを　作りました。

夜に　なりました。

ギリギリギリギリ

へんな　音が　聞こえます。

おばあさんが　ほうちょうを

といで　います。

おばあさんは、山んばでした。

「こぞうを、食(く)うぞ。」

山(やま)んばは、こぞうを
なわで　しばりました。

こぞうは、べんじょに　行(い)きました。

そして、おふだに

お願(ねが)いしました。

「ぼくの　かわりに　なって。」

こぞうは、にげました。

こぞうの　かわりに　おふだが、言(い)います。

「まだ、まだ、まだ。」

こぞうは、にげました。

野原(のはら)を　走(はし)ります。

でも、山(やま)んばは　追(お)いかけます。

「こぞう、待(ま)てー。」

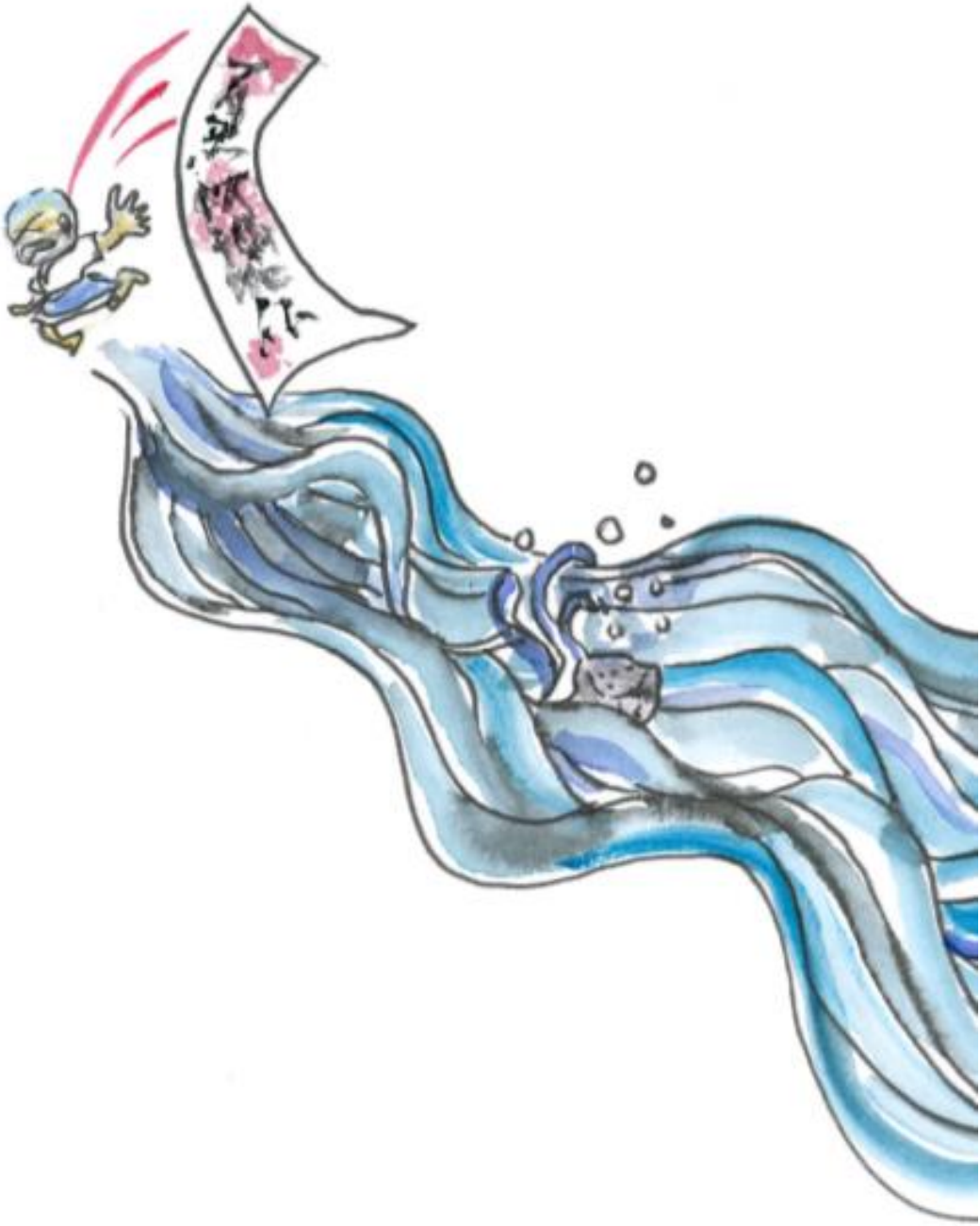
こぞうは、二枚目(にまいめ)の　おふだを　なげました。

大きな　大きな　山が　できました。

でも、**山んば**は　追いかけます。

「**こぞう**、待てー。」

こぞうは、三枚目(さんまいめ)の
おふだを　なげました。
すると、大(おお)きな　大(おお)きな
川(かわ)が　できました。
山(やま)んばは、すすめません。



こぞうは、お寺(てら)に　帰(かえ)りました。
こぞうは、かくれました。
そこへ、山(やま)んばが　来(き)ました。
「こぞうは、どこだ。」

おしょうさんは、山(やま)んばに
言(い)いました。
「わざくらべを　しよう。
まめつぶに　なりなさい。」
山(やま)んばが、まめつぶに　なりました。

おしょうさんは、その　まめつぶを　食(た)べてしまいました。

日本語学習読本　NO.6

レベル1 「三まいのおふだ」

2016 年 11 月 10 日

再話:長谷部倫子

挿絵:野崎裕子

日本語学習読本「三枚のおふだ」	
語彙数	70
文字数	598
レベル	1

日本語学習読本

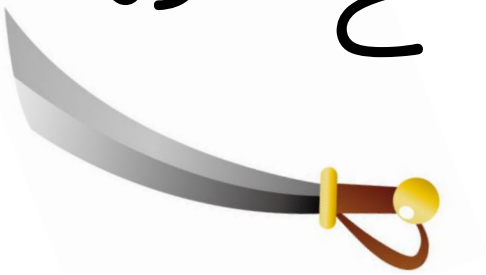
レベル1

アリババと四十人のとうぞく

よんじゅうにん

「シンドバッドの冒険」より

ぼうけん



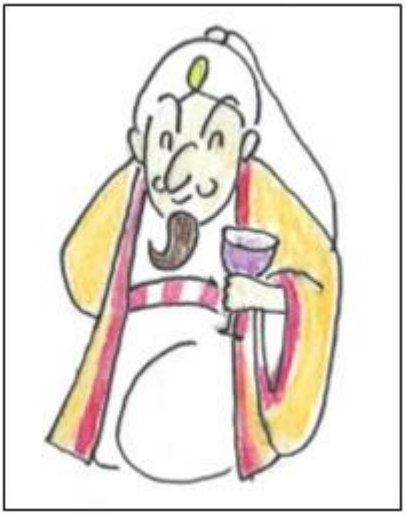
再話・挿絵
長谷部倫子

ペルシアの国(くに)の お話(はなし)です。

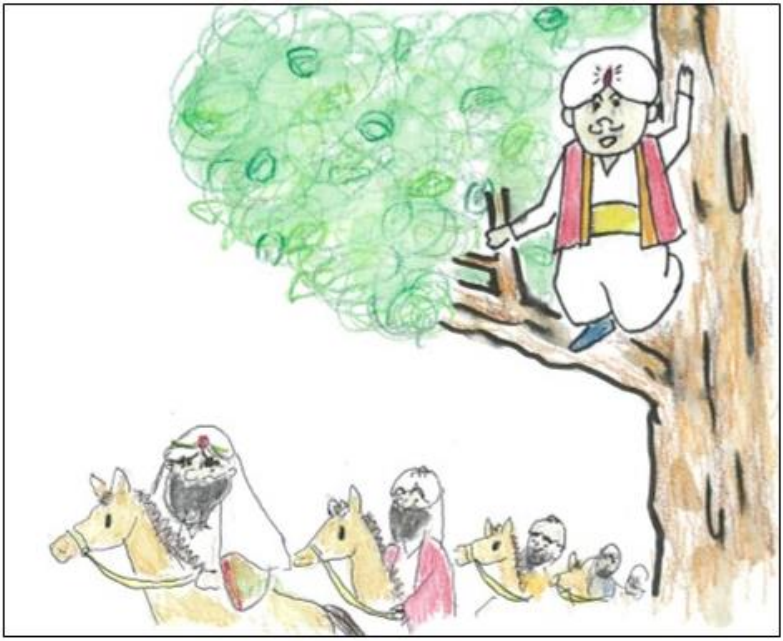
二人の兄弟(きょうだい)が いました。

お兄(にい)さんは、カシムです。

弟(おとうと)は、アリババです。



ある朝(あさ)です。
アリババは、山へ　行きました。
おおぜいの　男たちが
来ました。
とうぞくたちです。
アリババは、木に登(のぼ)りました。



とうぞくたちは、四十人も います。

とうぞくの 頭(かしら)が、

さけびました。

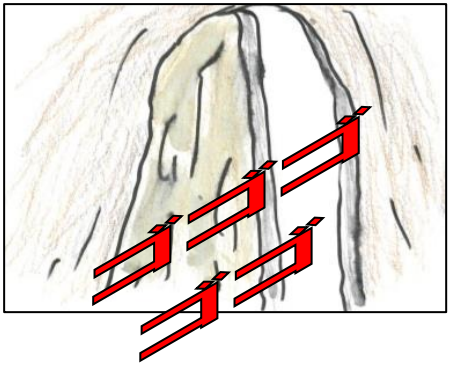
「ひらけ、ごま。」

すると・・・・、

ほらあなが　開(ひら)きました。

とうぞくたちは、

ほらあなの中に　入りました。



そして、ほらあなから　出ました。

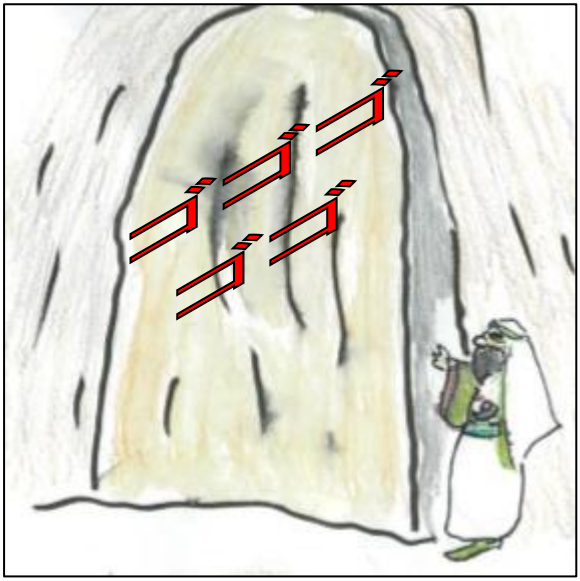
とうぞくの　頭（かしら）が、

さけびました。

「とじろ、ごま。」

すると・・・、

ほらあなが　閉（と）じました。



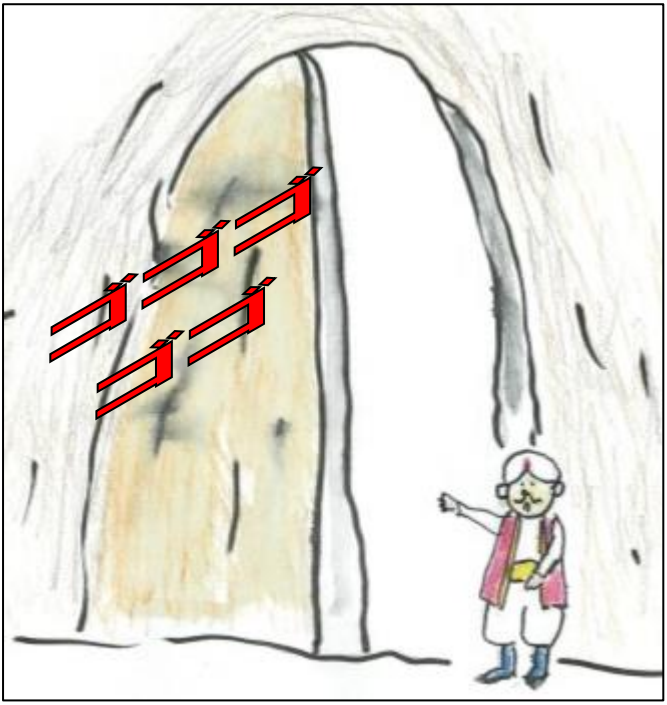
アリババは、木から　おりました。

アリババも、

さけびました。

「ひらけ、ごま。」

すると・・・、



ほらあなが　開(ひら)きました。

金貨(きんか)や　宝物(たからもの)が

たくさん　ありました。

「これは、すごい。」

アリババは、金貨(きんか)を　ふくろに　いれました。

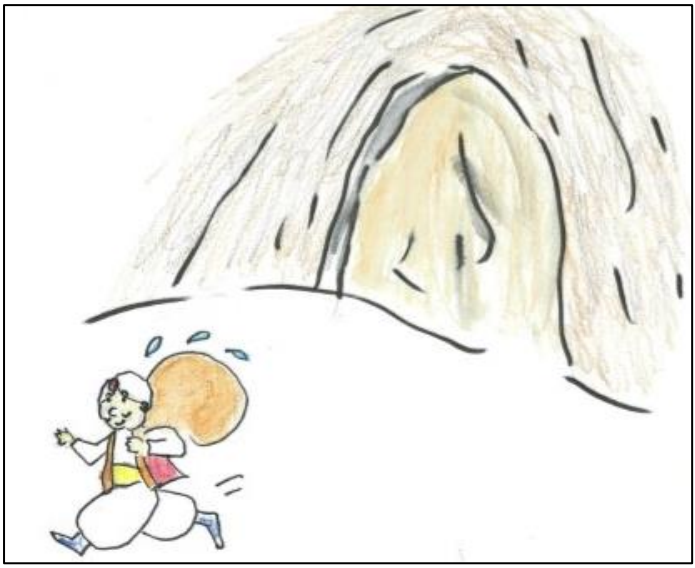
アリババは、ほらあなを　出ました。

そして、さけびました。

「とじろ、ごま。」

それから、大急ぎで

家に帰りました。



カシムは、宝物(たからもの)の話を　聞きました。

すぐ　アリババの家に　行きました。

そして、「ひらけ、ごま。」と

「とじろ、ごま。」の　呪文(じゅもん)を

聞きました。

カシムは　山へ行きました。

そして、さけびました。

「ひらけ、ごま。」

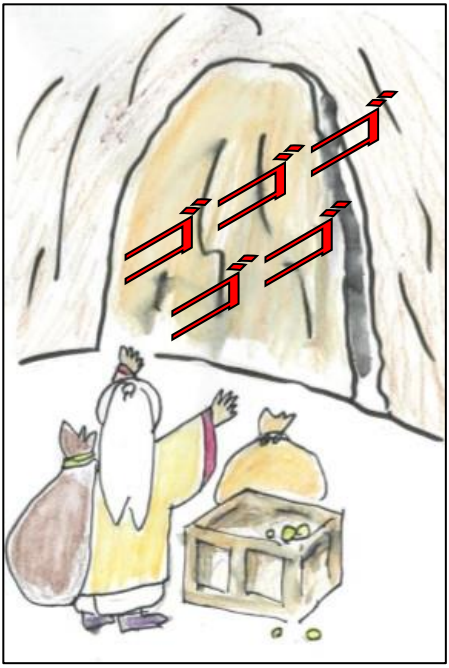
すると・・・・、

ほらあなが　開（ひら）きました。

「うわあ、宝(たから)だ、宝だ！」

カシムは、大喜(おおよろこ)びです。

「だれかが　見たら　大変(たいへん)だ。」
カシムは、さけびました。
「とじろ、ごま。」
ほらあなが　閉(と)じました。
そして、金貨(きんか)を　たくさん　ふくろに　入れました。



ところが、呪文(じゅもん)の言葉(ことば)を
忘(わす)れました。

「ひらけ、米(こめ)。ひらけ、豆(まめ)。ひらけ、おかし。」

カシムは、いろいろな言葉(ことば)を

さけびました。

でも、ほらあなは、開(ひら)きません。

そのとき、とつぜん、入口(いりぐち)が開(ひら)きました。

とうぞくたちが　来(き)ました。

とうぞくたちは、カシムを　見(み)つけました。

とうぞくの頭(かしら)は、刀(かたな)を ぬきました。

そして・・・、

カシムを

切(き)り殺(ころ)してしまいました。

日本語学習読本　NO.10
レベル1 「アリババと四十人のとうぞく」
2016 年 11 月 10 日

再話・挿絵　長谷部倫子
表紙イラスト　イラスト AC　http://www.ac-illust.com/

日本語学習読本 「アリババと四十人のとうぞく」	
語彙数	108
文字数	823
レベル	1

ポチとマックス

チェンマリナ

ある所(ところ)に、ポチとマックスという犬(いぬ)がいました。

ポチはサッカーボールぐらいの大(おお)きさです。足(あし)がとてもおそいです。

マックスは車(くるま)ぐらい大(おお)きいです。そして車(くるま)ぐらいはやいです。

ポチとマックスはとなりに住(す)んでいて、いつもけんかをしています。

よくポチの家(うち)でパーティーがありますが、小(ちい)さい犬(いぬ)しかさそわれません。マックスがパーティーに来(こ)ようとしても、いつもポチは「大(おお)きい犬(いぬ)はこの家(うち)に入(はい)ってはダメ」とマックスに言(い)います。

マックスとポチは遊(あそ)ぶのが大好(だいす)きで、毎日(まいにち)学校(がっこう)の休(やす)み時間(じかん)にボールで遊(あそ)ぼうとします。

でも、ポチの足(あし)がおそいので、いつもマックスがボールを取(と)ってしまいます。ポチは遊(あそ)びたいのに、マックスはボールを貸(か)してくれません。だから、ポチはいつも悲(かな)しいです。

マックスとポチは映画(えいが)を見(み)るのが好(す)きで、よく映画館(えいがかん)に行(い)きます。

でも、マックスはいつもポチの前(まえ)にすわるので、ポチは映画(えいが)を見(み)られません。何(なに)をしてもマックスはどきません。

ある日(ひ)、映画(えいが)の後(あと)、他(ほか)の大(おお)きい犬(いぬ)がポチの足(あし)をふんで、ポチは足(あし)にけがをしました。 でも、妹(いもうと)のたんじょう日(ひ)なので、早(はや)くびっくりパーティーのために帰(かえ)らなければいけません。困(こま)っていました。

「ああ、どうしょう！家(うち)に早(はや)く帰(かえ)らなきゃ！」

マックスはこの困(こま)った声(こえ)を聞(き)いて、前(まえ)にすわって、いじわるして映画(えいが)を見(み)れないようにして悪(わる)いなと思(おも)いました。でも、マックスは自分(じぶん)の家(うち)に向(む)かって、帰(かえ)ろうとしました。

「助(たす)けて！だれか助(たす)けて！」とポチが泣(な)きました。

マックスは止(と)まりました。でも、また家(うち)に向(む)かって、帰(かえ)ろうとしました。

「お願(ねが)い！助(たす)けて！」とポチがまた泣(な)きました。

マックスはもう聞(き)こえないふりができなくなって、ポチのとこに行(い)きました。

「ポチ、どうしたの？だいじょうぶ？」とマックスがポチに聞(き)きました。

「足(あし)にけがをして、もう歩(ある)けないんだ。もうすぐびっくりパーティーが始(はじ)まるから、家(うち)に早(はや)く帰(かえ)らなきゃいけないんだけど。。。」とポチが言(い)いました。

　マックスはそこでポチといつもけんかしていたけれど、困(こま)っているから助(たす)けなきゃいけないときめました。

「じゃ、僕のせなかの上に乗って、家までつれて行くよ」とマックスが言いました。

「え？本当に？」とポチが聞きました。

「うん、ぜひ。いつもいじわるしてたけどきらいなわけじゃないよ。早くびっくりパーティーが始まる前に僕のせなかに乗って、行こう」とマックスが言いました。

それで、一緒(いっしょ)に家(いえ)に帰(かえ)りました。

ポチは妹(いもうと)のびっくりパーティーにまにあいました。マックスもパーティーにさそわれて、とても楽(たの)しみました。

次の日、学校に行った時、マックスが休み時間にボールをまた取りました。

マックスが「ポチ、一緒(いっしょ)にあそぼうよ！」と言(い)って、ポチにボールをあげました。

ポチはよろこんで、一緒(いっしょ)にマックスとあそびました。

違(ちが)う犬(いぬ)でも、ポチみたいに小(ちい)さい犬(いぬ)でもマックスみたいに大(おお)きい犬(いぬ)でも、いい友達(ともだち)になれます。私達(わたしたち)もみんなこのように色々(いろいろ)なじんしゅの人(ひと)といい友達(ともだち)になれるでしょう。

チェンマリナ
２０１７年５月４日
レベル２

Image Sources

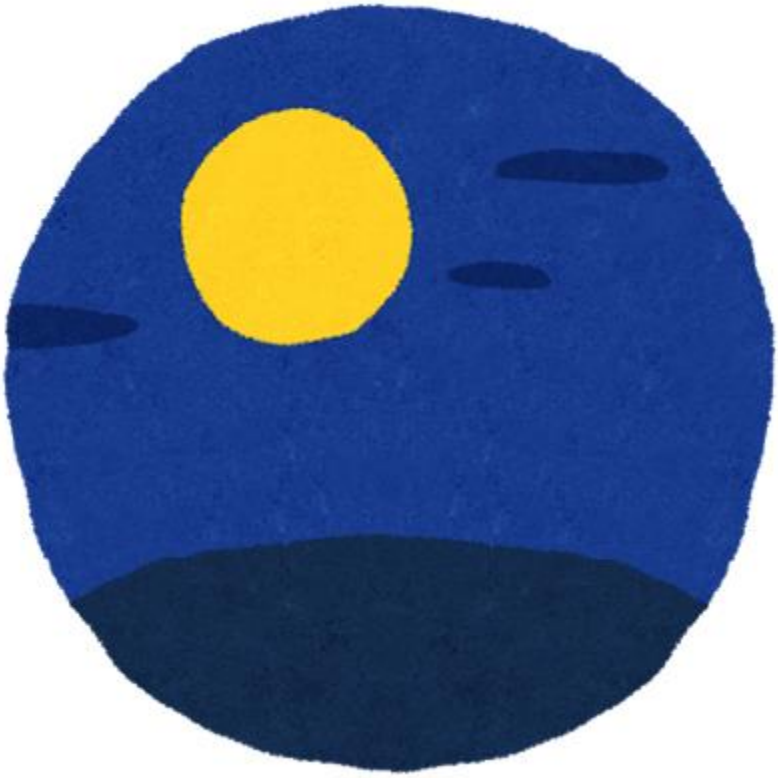
Title page and pages 1 and 15 –
https://pixabay.com/en/golden-retriever-white-dog-animal-1441559/
Title page and pages 1, 3, and 15 –
https://pixabay.com/en/jack-russel-puppy-dog-puppy-1731500/
Page 1 - https://pixabay.com/en/football-ball-sport-soccer-round-157931/
Page 2 – https://pixabay.com/en/car-vintage-car-retro-automobiles-171416/
Page 3 and 15 –
https://pixabay.com/en/chihuahua-dog-small-dog-pet-small-1539193/
https://pixabay.com/en/dog-puppy-young-animal-young-dog-1642066/
https://pixabay.com/en/dog-young-dog-small-dog-maltese-1123016/
Page 4 - https://pixabay.com/en/golden-retriever-animal-shelter-750585/
Page 5 - https://pixabay.com/en/golden-retriever-ball-ball-junkie-750565/
Page 6 - https://pixabay.com/en/projector-movie-projector-cinema-64149/
Page 7 - https://pixabay.com/en/dog-terrier-small-dog-dog-look-2097102/
Page 8 - https://pixabay.com/en/dog-jack-russell-terrier-puppy-pet-2029215/
Page 11 - https://pixabay.com/en/dog-animal-portrait-hundeportrait-1989701/
Page 12 - https://pixabay.com/en/cake-chocolate-birthday-cake-party-25388/
Page 13 - https://pixabay.com/en/dog-golden-retriever-ball-play-1916609/
Page 14 - https://pixabay.com/en/small-and-large-two-dogs-welcome-1731513/

つきみ

月見

みなさんは月(つき)が好(す)きですか？

秋(あき)は月(つき)がとてもきれいです。

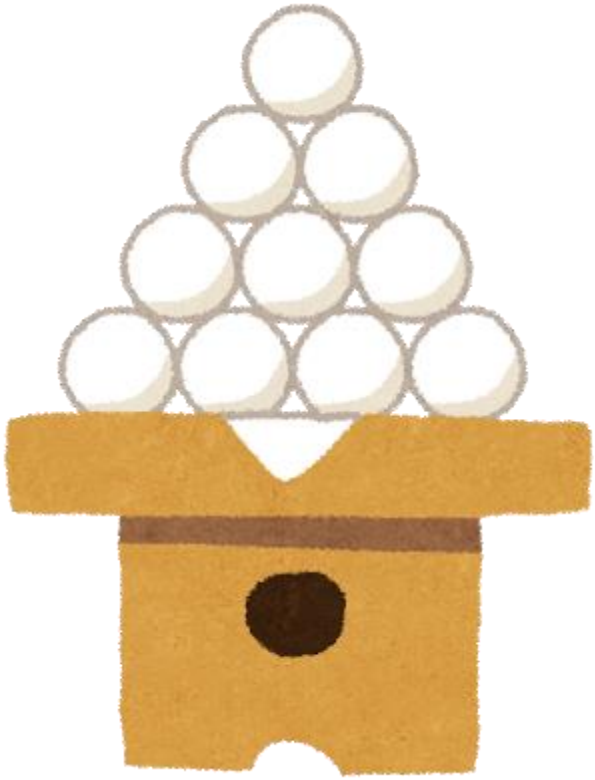


日本(にほん)では、秋(あき)にきれいな月(つき)を見(み)ます。

「月見(つきみ)」といいます。

「月見(つきみ)」では団子(だんご)を食(た)べます。

団子(だんご)は白(しろ)くて丸(まる)いので、月(つき)に似(に)ています。



つき　なか　なに　み
月の中に何が見えますか？

日本(にほん)では、月(つき)にウサギがいると言(い)われています。

ウサギはもちを作(つく)っています。

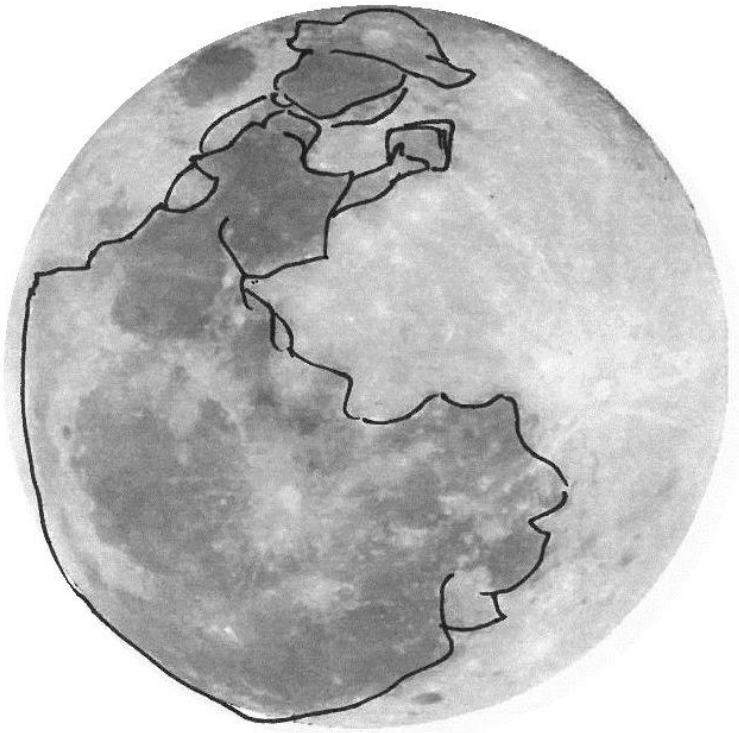
南(みなみ)アメリカでは、

ロバ。

アラビアでは、

ライオン。

東(ひがし)ヨーロッパや北(きた)アメリカでは、
髪(かみ)の長(なが)い女(おんな)の人(ひと)。



北(きた)ヨーロッパでは、
本(ほん)を読(よ)む女(おんな)の人(ひと)がいる、と言(い)われています。

おもしろいですね。

みなさんの国(くに)では、どんな時(とき)に月(つき)を見(み)ますか？

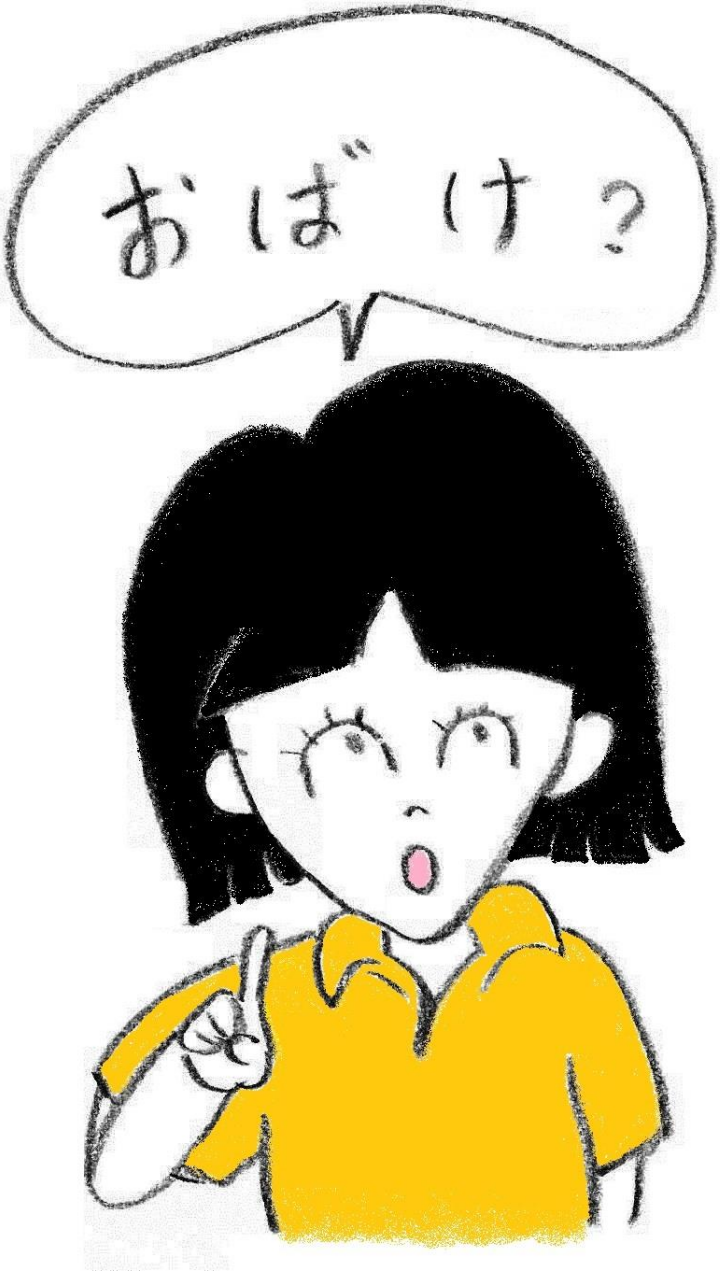
月(つき)の中(なか)に何(なに)が見(み)えますか？

ぜひ、秋(あき)にはきれいな月(つき)を楽(たの)しんでください。

KC よむよむ No.2
月見
2015 年 10 月 2 日発行
2017 年 2 月 27 日改訂
国際交流基金関西国際センター
監修: KC よむよむ製作委員会
文: 畠中朋子 絵: 田中哲哉
図版:
表紙, p1-3, 8 いらすとや
http://www.irasutoya.com/
p4-7 Frode Steen “Full moon”
https://commons.wikimedia.org/wiki/
File:FullMoonHauknes.jpg
参考文献:
長谷川康男監修『9 月のえほん』(12 ヵ月のえほん)
PHP 研究所 2011.7
かこさとし文・絵『9 月のまき』(こどもの行事しぜんと生活)
小峰書店 2012.8
かこさとし文・絵『10 月のまき』(こどもの行事しぜんと生活)
小峰書店 2012.9
藤井旭著『太陽と月の星ものがたり : 太陽と月の神話を楽しもう』
誠文堂新光社 1994.10
JAXA 宇宙教育センター（2016 年 12 月 14 日参照）
https://edu.jaxa.jp/campaign/moon2014/

ば
お化け

「お化(ば)け」を知(し)っていますか？



お化(ば)けは、幽霊(ゆうれい)や妖怪(ようかい)です。

幽霊(ゆうれい)は、死(し)んだ人(ひと)です。

妖怪(ようかい)は、日本のモンスター(monster)です。

これは、古(ふる)い幽霊(ゆうれい)の絵(え)です。

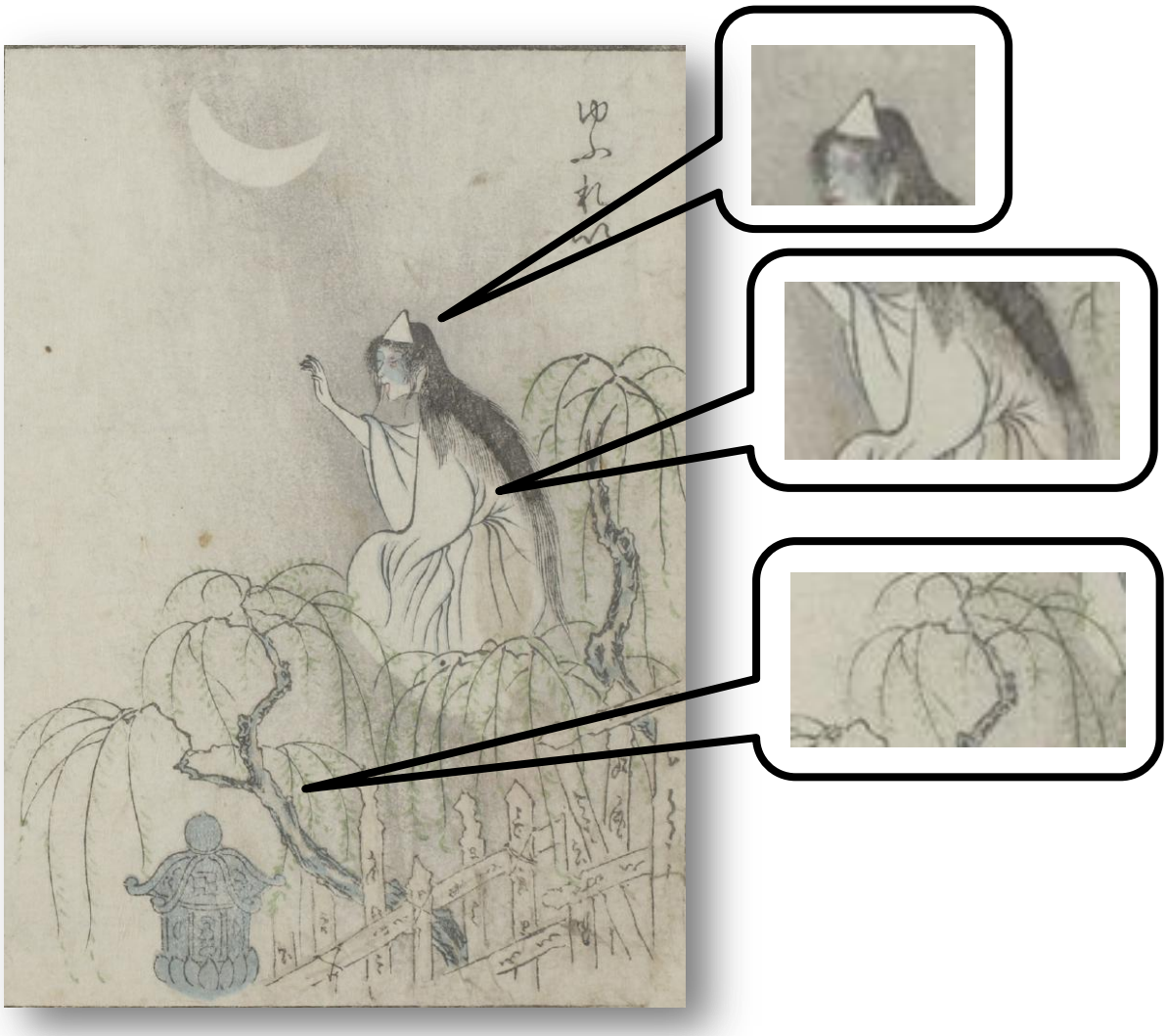
体の前に、いつも手を出しています。

そして、足がありません。

頭(あたま)に白(しろ)い三角(さんかく)（△）をつけています。

そして、白(しろ)い着物(きもの)を着(き)ています。

よく、木(き)の近(ちか)くにいます。



これは妖怪(ようかい)です。

いろいろな妖怪(ようかい)がいます。

これは動物の妖怪です。

これは楽器の妖怪です。

琴の妖怪

琵琶の妖怪

日本(にほん)には、幽霊(ゆうれい)や妖怪(ようかい)の怖(こわ)い話(はなし)がたくさんあります。

夏(なつ)には、よく怖(こわ)い話(はなし)をします。

怖(こわ)い話(はなし)を聞(き)くと寒(さむ)くなります。

ですから、暑(あつ)い夏(なつ)にとてもいいです。

みなさんも怖(こわ)い話(はなし)を楽(たの)しんでください。

それでは、さようなら。

KC よむよむ No.7
お化け
2015 年 11 月 4 日発行
2016 年 6 月 20 日改訂
国際交流基金関西国際センター

監修: KC よむよむ製作委員会
文: 畠中朋子
絵: 田中哲哉

図版:

国際日本文化研究センター　怪異・妖怪画像データベース

p3,4「ぶるぶる」

http://www.nichibun.ac.jp/YoukaiGazouCard/U426_nichibunken_0051_0012_0000.html

p5「ゆふれい」

http://www.nichibun.ac.jp/YoukaiGazouCard/U426_nichibunken_0051_0022_0000.html

Wikimedia Commons

表紙　葛飾北斎「百物語　お岩さん」

https://commons.wikimedia.org/wiki/File:Shunkosai_Hokuei_Obake.jpg

p6 鳥山石燕「飛頭蛮」

https://commons.wikimedia.org/wiki/File:SekienRokurokubi.jpg

p6 鳥山石燕「手の目」

https://commons.wikimedia.org/wiki/File:SekienTenome.jpg

p7 鳥山石燕「犬神」

https://commons.wikimedia.org/wiki/File:SekienInugami.jpg

p7 鳥山石燕「猫また」

https://commons.wikimedia.org/wiki/File:SekienNekomata.jpg

p8 鳥山石燕「琴古主」

https://ca.wikipedia.org/wiki/Fitxer:SekienKotofurunushi.jpg

p8 鳥山石燕「琵琶牧々」

https://ca.wikipedia.org/wiki/Fitxer:SekienBiwa-bokuboku.jpg

きく
お菊さん

昔(むかし)、お菊(きく)さんという女(おんな)の人(ひと)がいました。

お菊(きく)さんは侍(さむらい)の家(いえ)で働(はたら)いていました。

毎日(まいにち)よく働(はたら)きました。

でもある日(ひ)、侍(さむらい)の大事(だいじ)な皿(さら)を1枚割(まいわ)ってしまいました。

お菊(きく)さんは心(こころ)からあやまりました。

でも大事(だいじ)な皿(さら)でしたから、侍(さむらい)はとても怒(おこ)りました。

侍(さむらい)はお菊(きく)さんを殺(ころ)そうとしました。

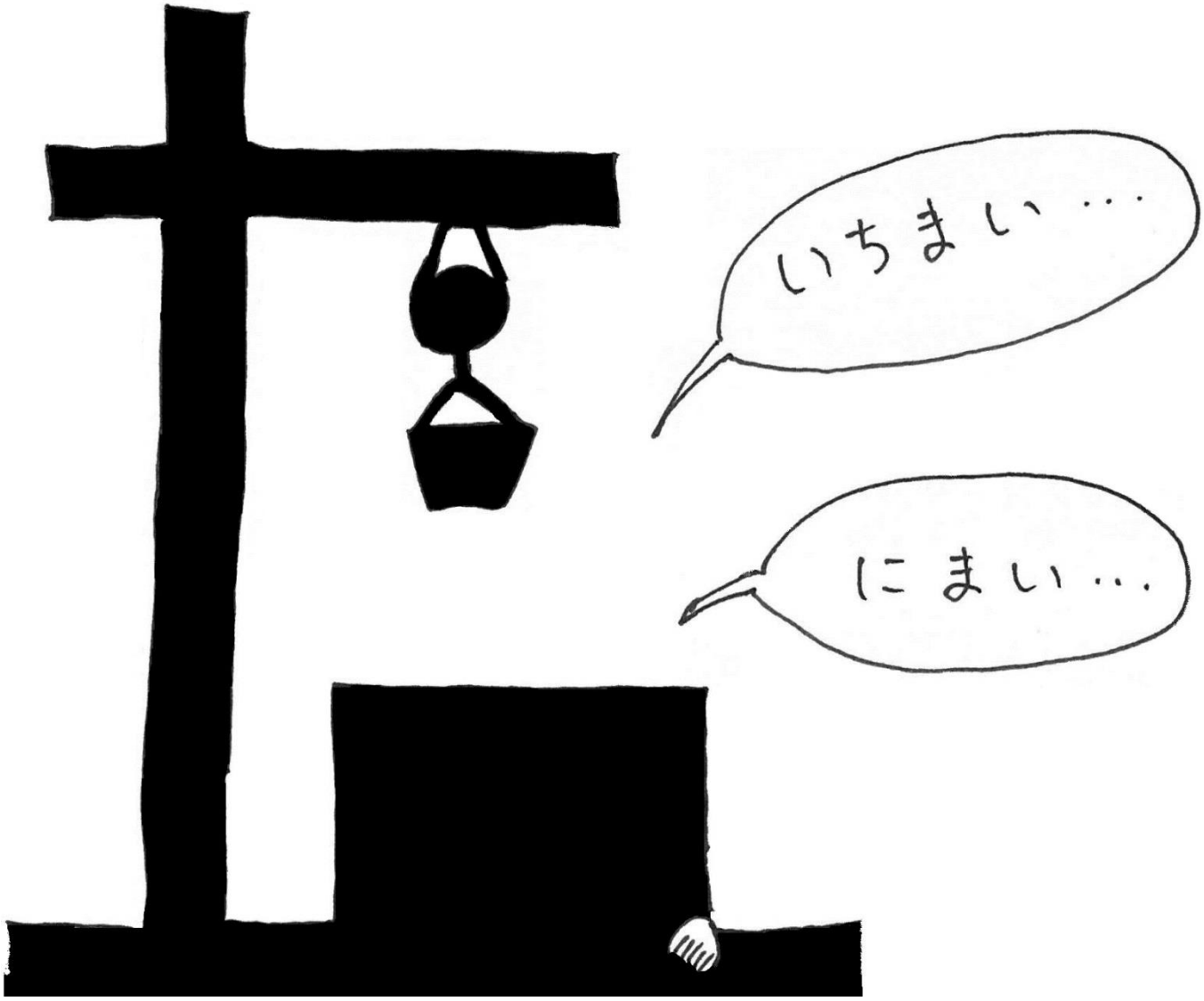
お菊(きく)さんは、井戸(いど)の中(なか)に落(お)ちて死(し)にました。

ある日の夜。

井戸から声が聞こえます。

「1枚、2枚、3枚、4枚、5枚、6枚、7枚、8枚、9枚…

1枚ありません…」



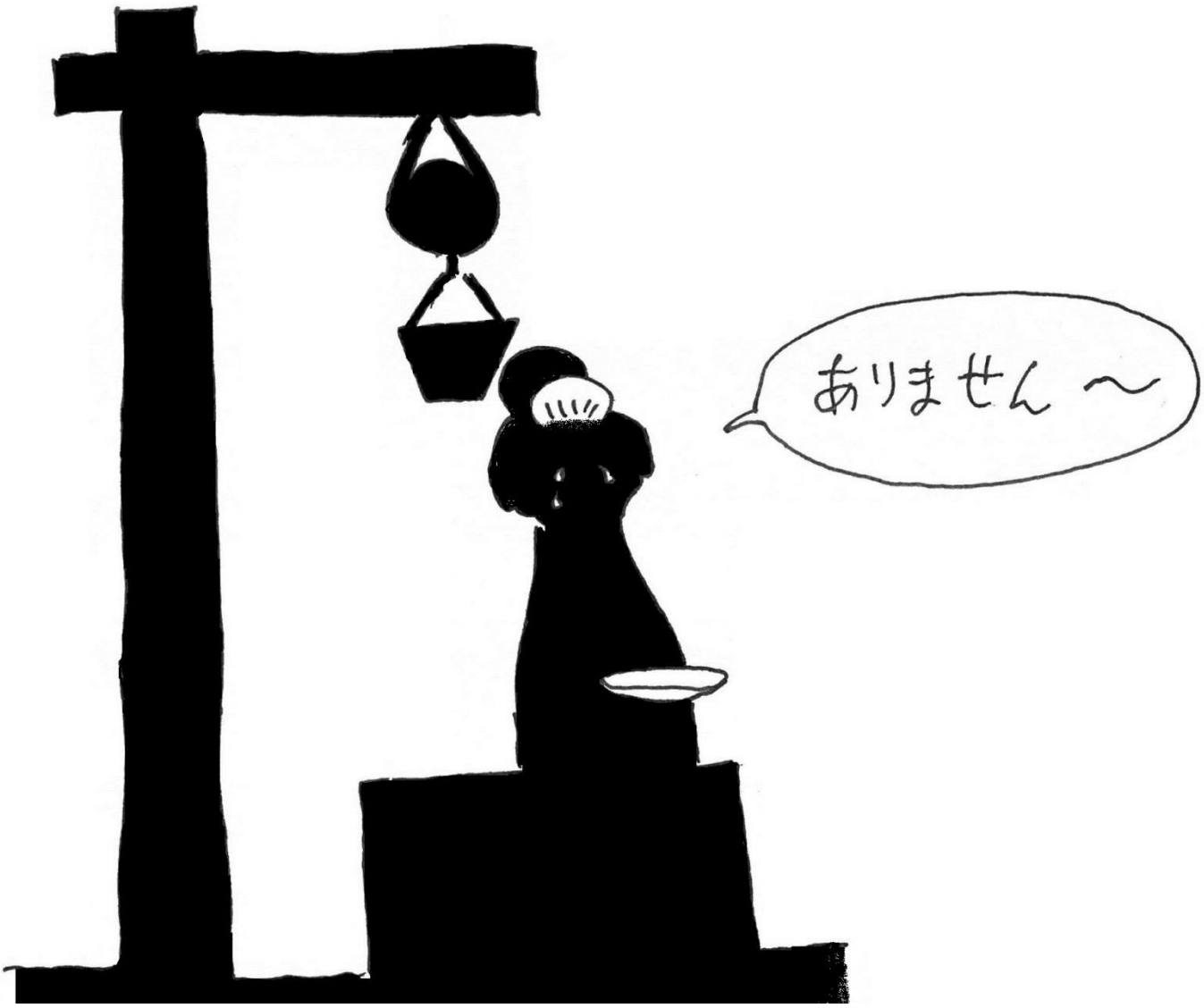
また、ある日の夜。

井戸から声が聞こえます。

「1枚、2枚、3枚、4枚、5枚、6枚、7枚、8枚、9枚…

1枚ありません…」

その声は泣いています。



お菊さんは死んで幽霊になりました。

そして、今も毎晩皿を数えて泣いています。

KC よむよむ No.13
お菊さん
2016 年 6 月 6 日発行
国際交流基金関西国際センター

監修: KC よむよむ製作委員会
文: 畠中朋子
絵: 田中哲哉

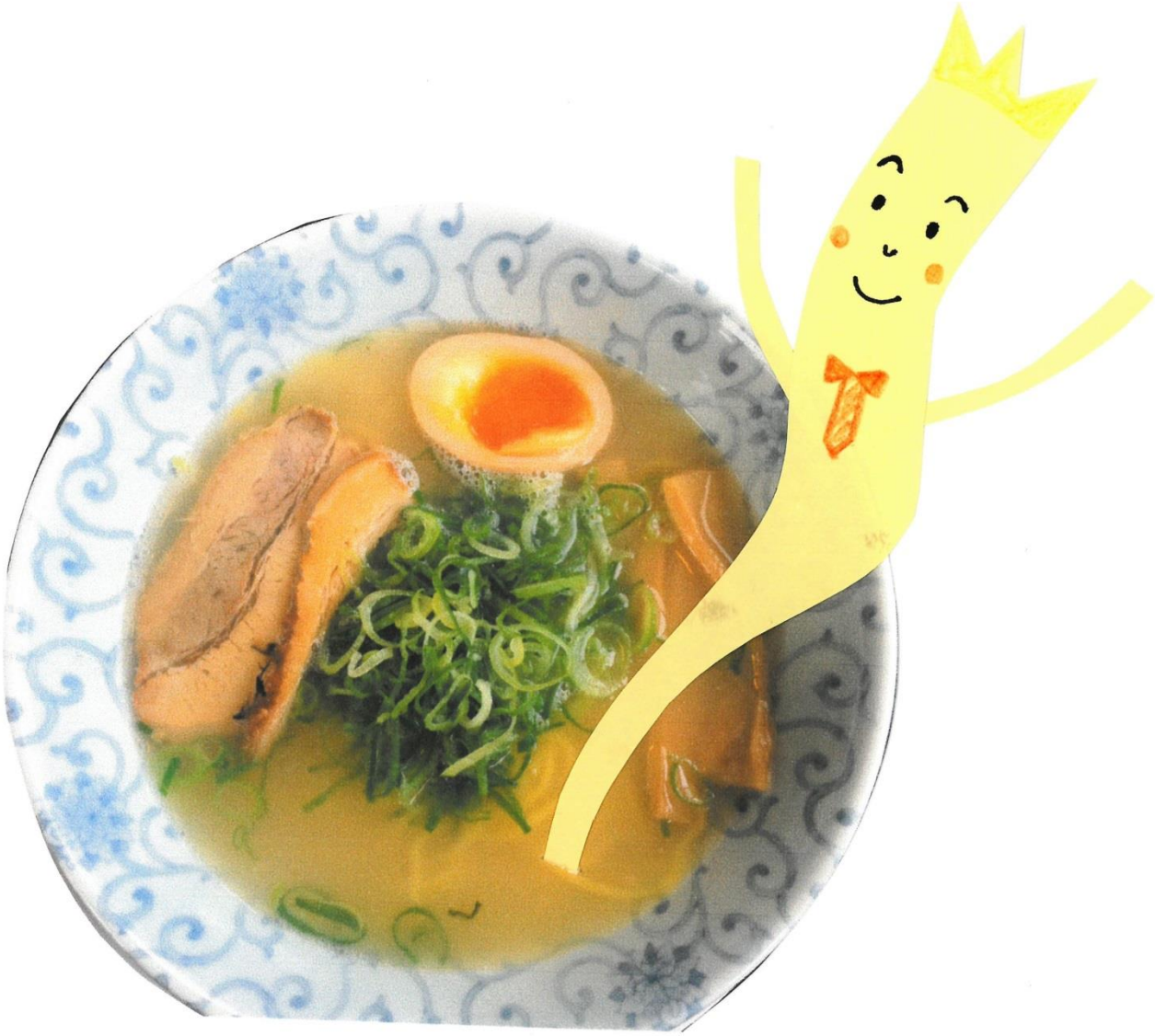
図版:
表紙 葛飾北斎「百物語 さらやしき」
https://upload.wikimedia.org/wikipedia/commons/2/28/Hokusai_Sarayashiki.jpg
p8 月岡芳年「新形三十六怪撰 皿やしき於菊乃霊」
https://commons.wikimedia.org/wiki/File:Yoshitoshi_Ogiku.jpg

参考文献:
岡本綺堂『番町皿屋敷』
http://www.aozora.gr.jp/cards/000082/card45617.html
田中貢太郎『皿屋敷』
http://www.aozora.gr.jp/cards/000154/card4484.html

ラーメン麺太（めんた）の冒険（ぼうけん）

やあ、こんにちは！

ぼくの名前(なまえ)は、ラーメン麺太(めんた)！
ラーメンの世界(せかい)の王子(おうじ)だよ！



ぼくはお金持ちだから、家にプールがあるんだ。
ラーメンのスープのプールは、とてもおいしいんだ！

さあ、今日もたくさん泳ごう。
ざっぶ～ん！

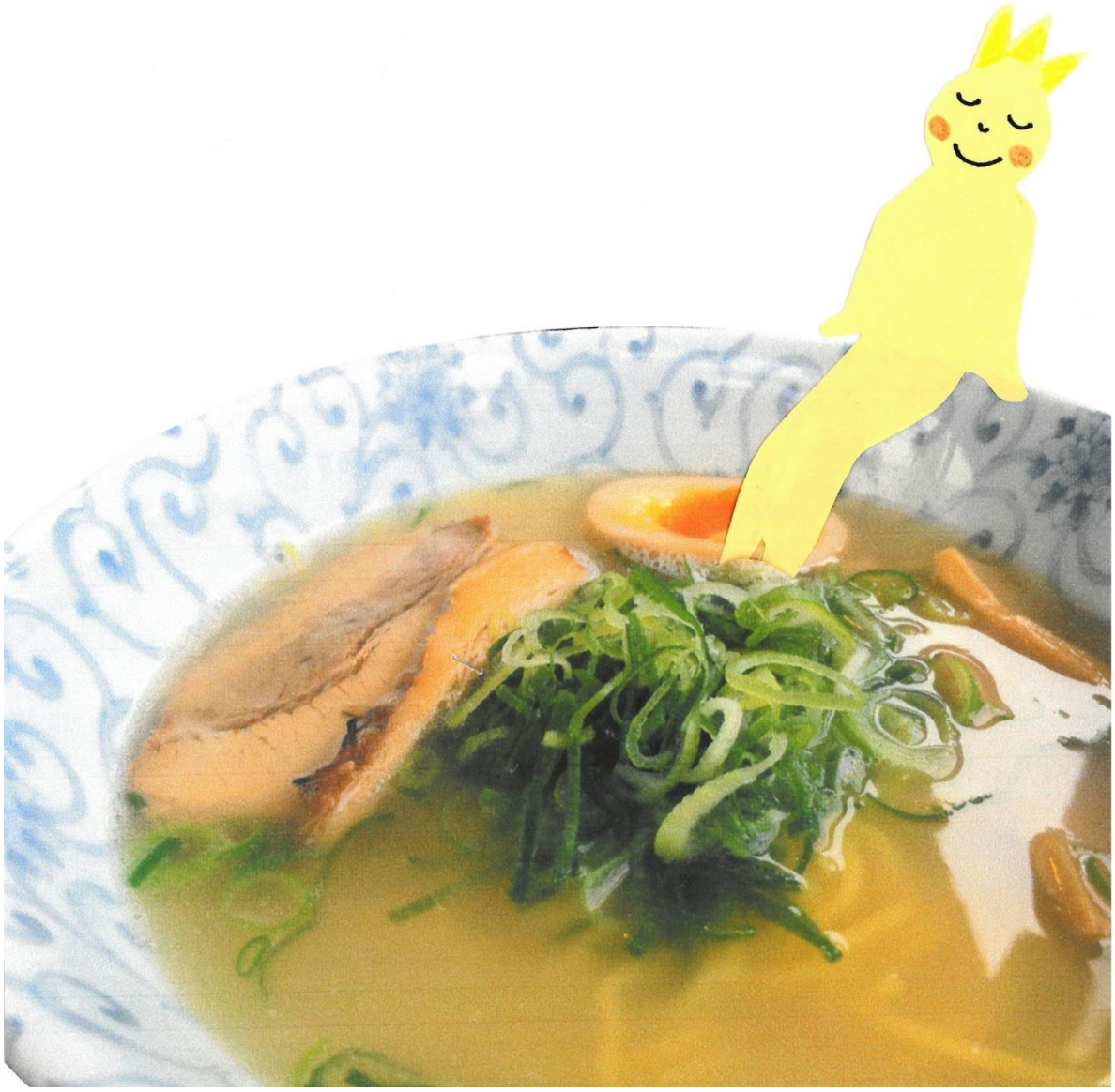
今日(きょう)は塩(しお)スープだな。

白(しろ)くてきれいなスープ。

ネギがよく似合(にあ)う。

白(しろ)いスープにネギの緑(みどり)が美(うつく)しい。

ゴマの香(かお)りにうとうとしていると…。

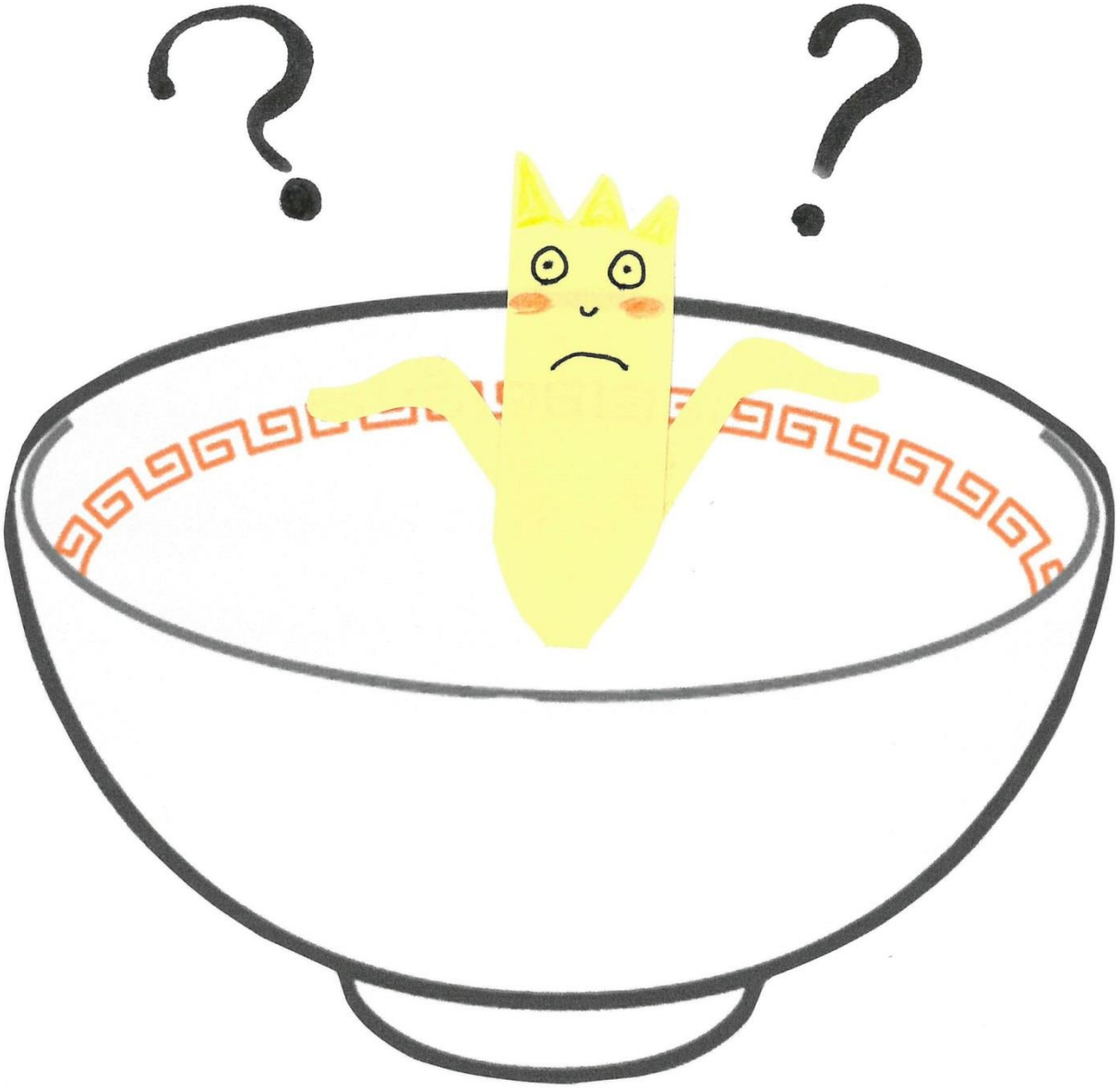


ん？なんだ？

ごぼごぼごぼごぼ！
わあ～、おぼれる～！

ぷはあ！

あ～、びっくりした。
ん？ここはどこ？？



おお、これは醤油スープ。

昆布と鰹のすばらしい香り、醤油味のきれいなスープ。

おいしいなあ。

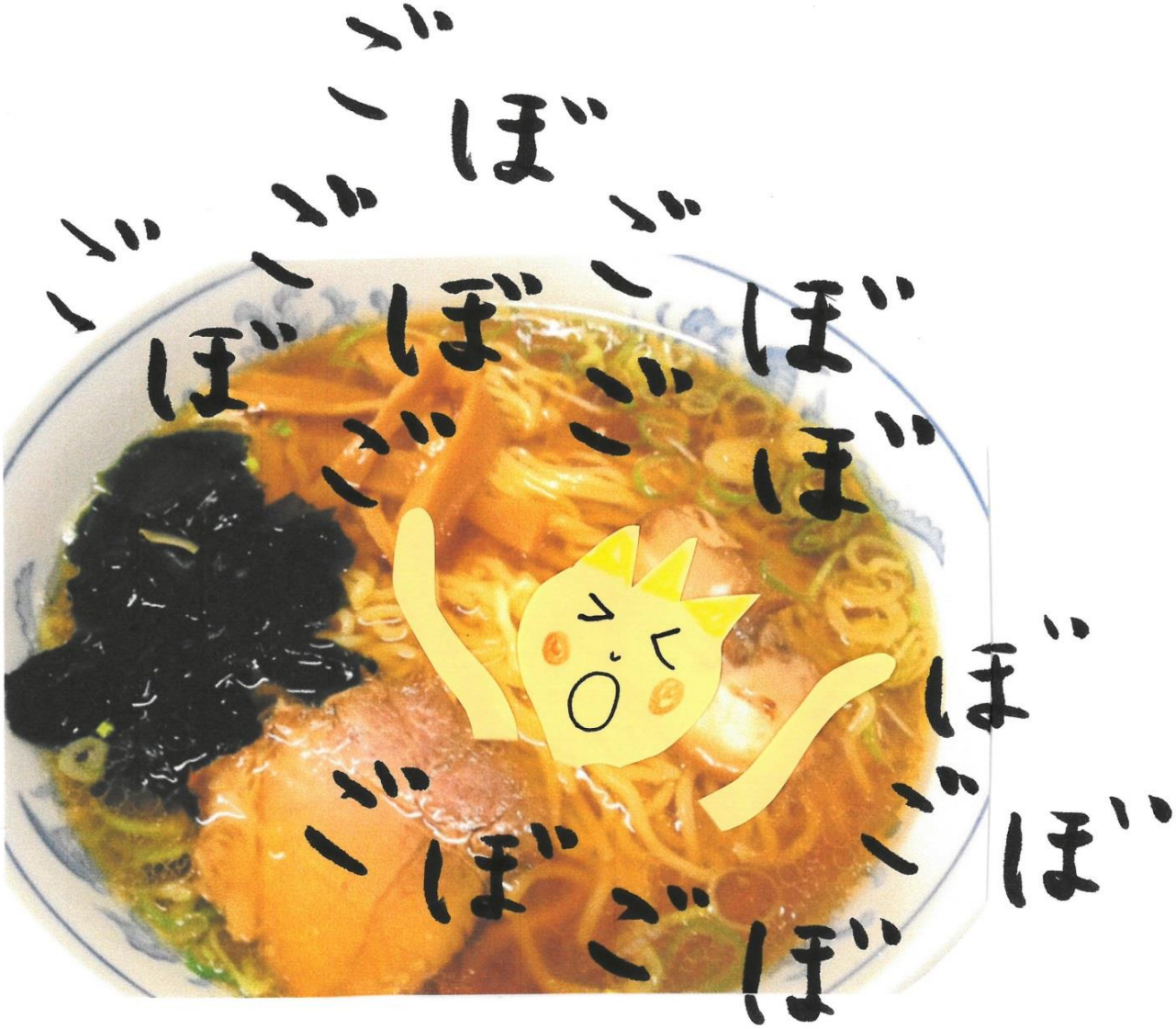
おお！なんて美しく、つやつやのメンマのお嬢さん。

ぼくと一緒に泳ぎませんか？

ん？なんだ？

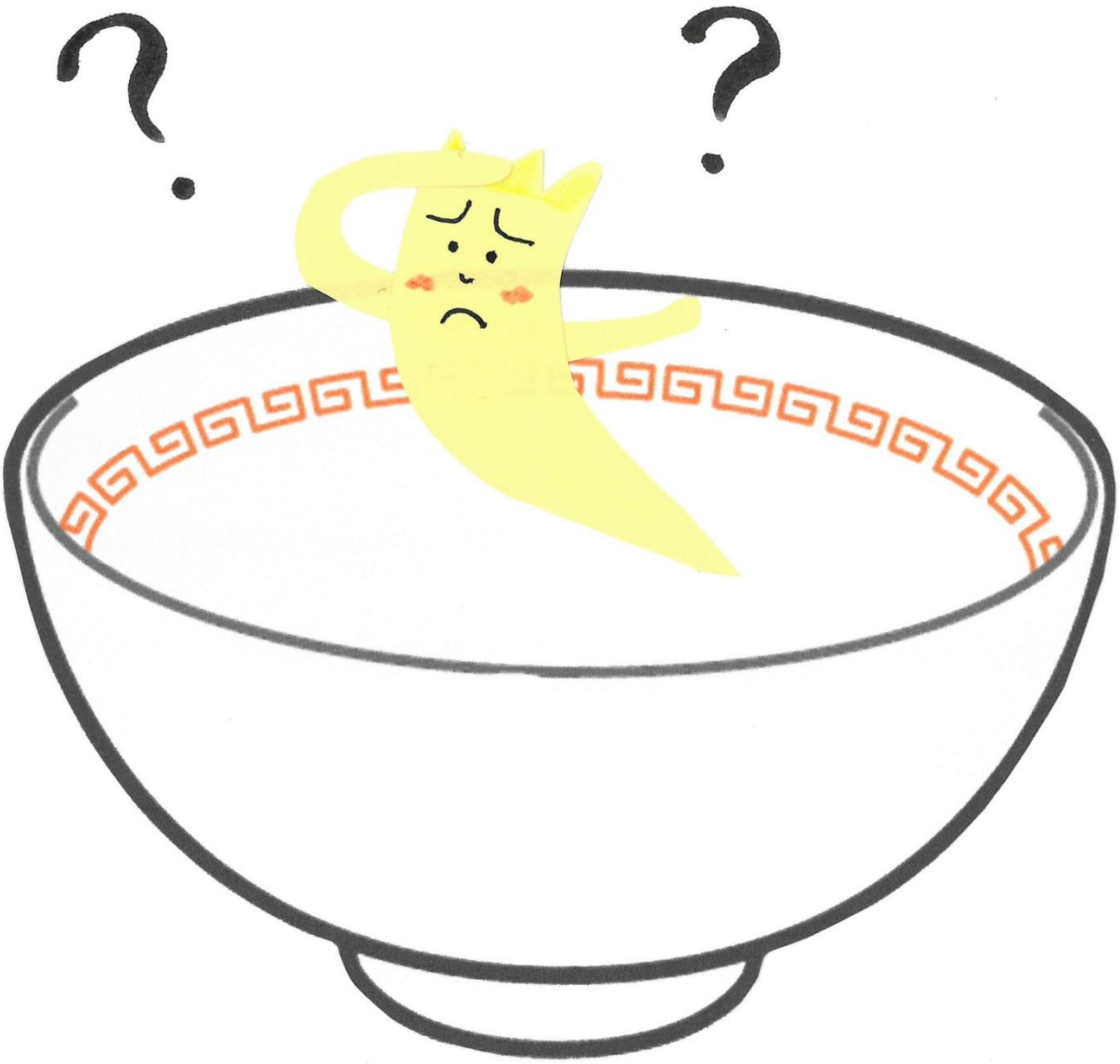
ごぼごぼごぼごぼ！

わあ～、おぼれる～！



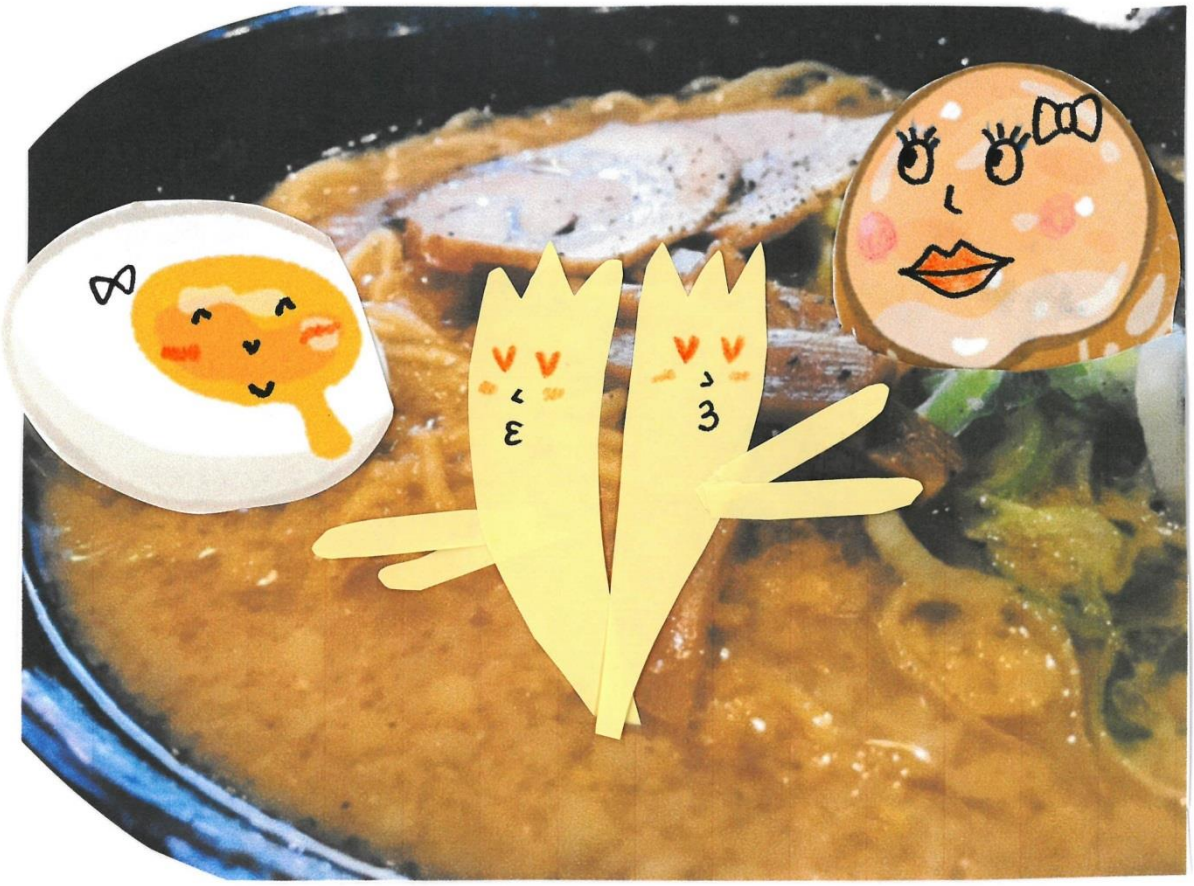
ぷはあ！

あ～、びっくりした。
ん？ここはどこだ？？



おお、これは豚骨スープ。
濃くて、深い味。おいしいなあ。

は！白い肌が美しい、卵のお嬢さん。
は！あちらには肉厚のチャーシュー美女！
どちらと一緒に泳ごうかなぁ・・・・・。



ん？

ちゅるん！

KC よむよむ No.12
ラーメン麺太の冒険
2016 年 6 月 1 日発行
国際交流基金関西国際センター

監修: KC よむよむ製作委員会
文: 武田素子, 畠中朋子
絵・写真: 武田素子

図版:
p9
いらすとや http://www.irasutoya.com/
表紙, p5, 8
イラスト AC http://www.ac-illust.com/
p1-4, 6, 7, 9
写真 AC http://www.photo-ac.com/

あなたへの

3 つの おねがい

雨(あめ)の日(ひ)は　外(そと)を歩(ある)いてください。

傘(かさ)をさして　歩(ある)いてください。

雨(あめ)の音(おと)を　聞(き)いてください。

どんな音(おと)ですか。

ポツポツ？　ポロンポロン？　ピシャピシャ？

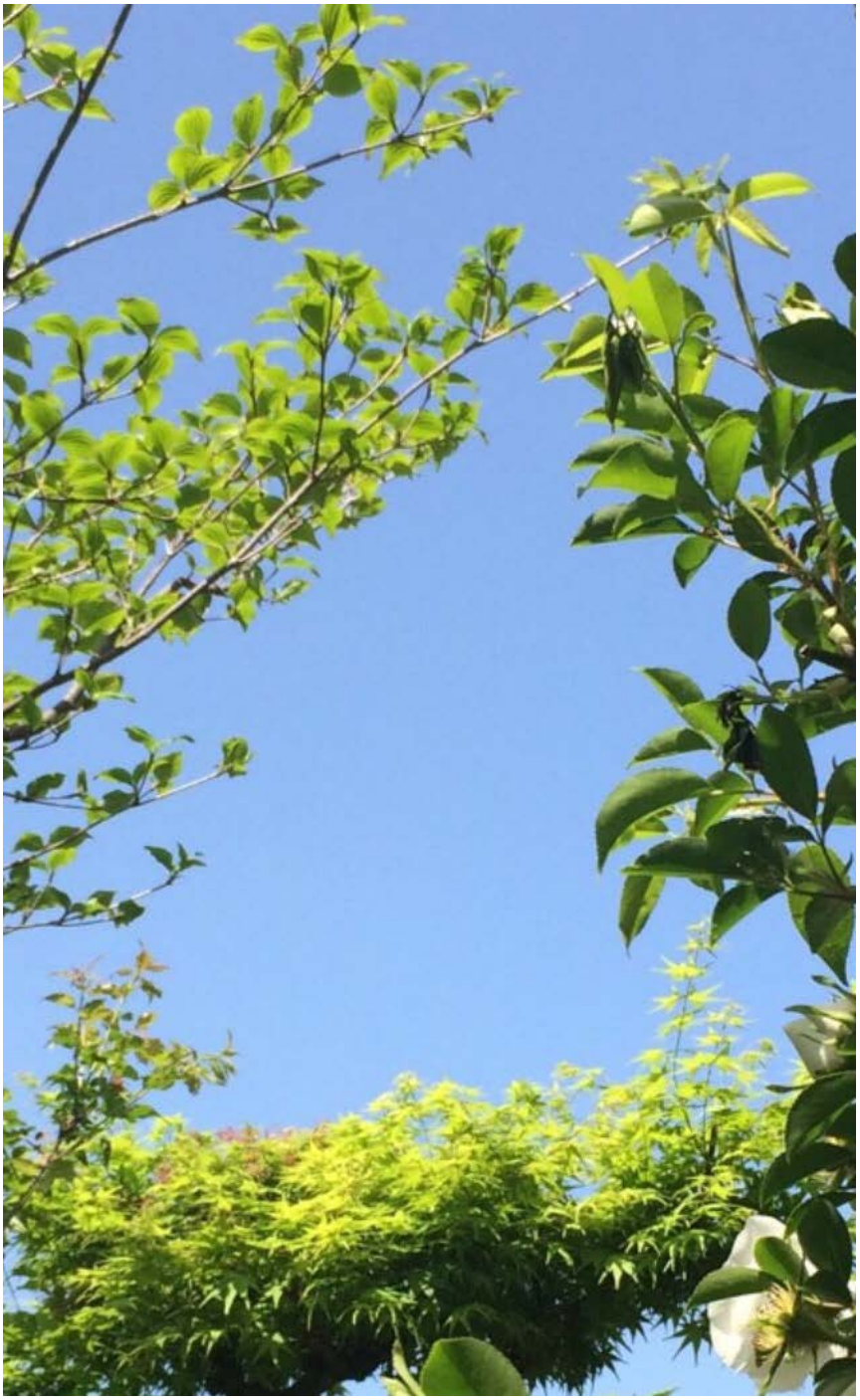
雨(あめ)の音(おと)は　地球(ちきゅう)の音(おと)です。

雨(あめ)は　命(いのち)を育(はぐく)みます。

雨(あめ)の音(おと)を　聞(き)いてください。

晴(は)れの日(ひ)は　空(そら)を見(み)てください。

窓(まど)を開(あ)けて　見(み)てください。



風(かぜ)を感(かん)じて　空(そら)を見(み)てください。

空(そら)は　どんな色(いろ)ですか。

青(あお)？　白(しろ)？　オレンジ？　黒(くろ)？

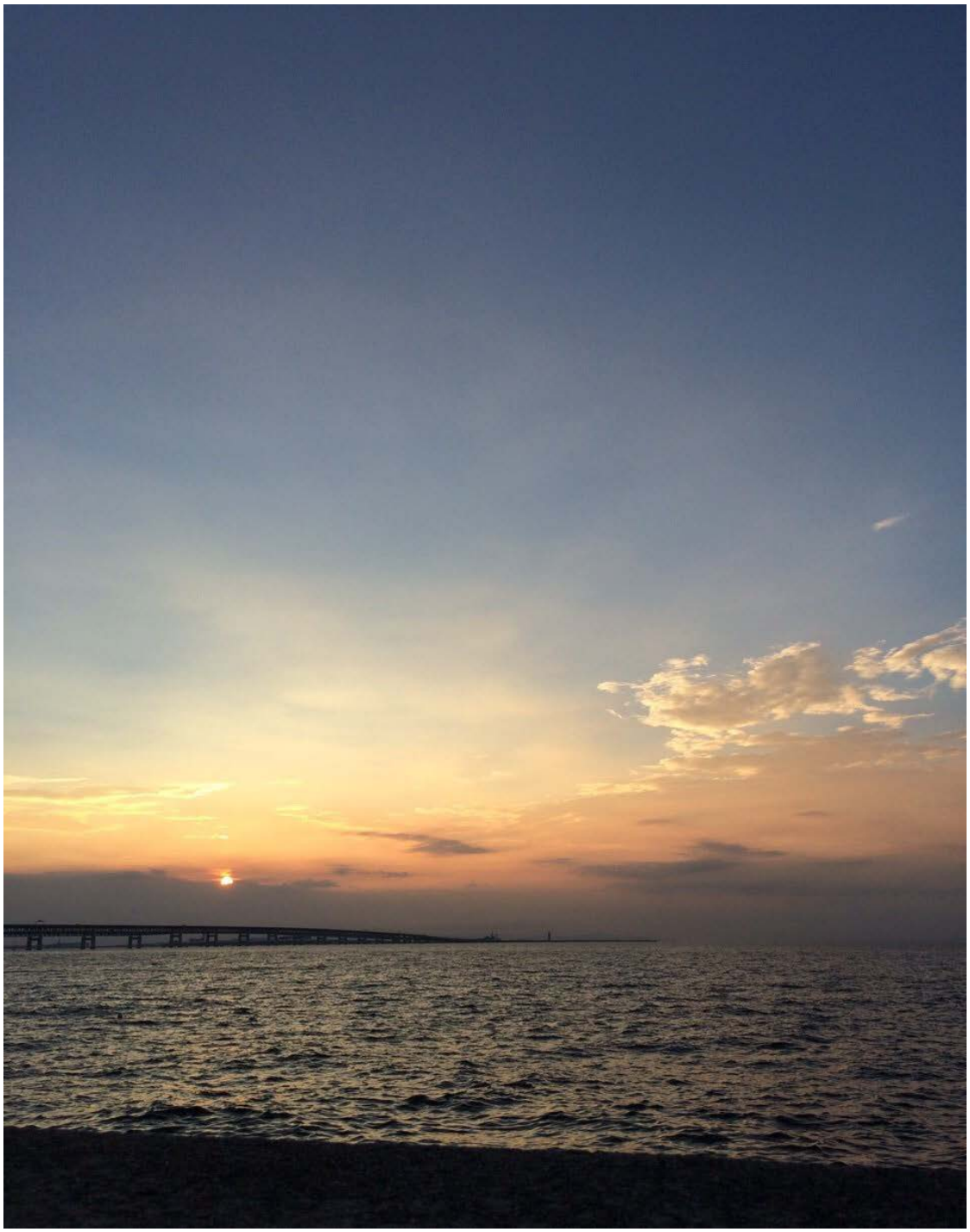
空(そら)は　広(ひろ)いです。

空(そら)は　とても広(ひろ)いです。

そして、

いつでも、だれの上(うえ)にも　空(そら)はあります。

ときどき、空(そら)を見(み)てください。



くもりの日(ひ)は　あたたかいお茶(ちゃ)を飲(の)んでください。

好(す)きないすに　すわって　お茶(ちゃ)を飲(の)んでください。

好(す)きなカップで　お茶(ちゃ)を飲(の)んでください。

ゆっくり　お茶(ちゃ)を飲(の)んでください。

あたたかいお茶(ちゃ)が　体(からだ)の中(なか)に入(はい)ります。

おなかが　あたたかくなります。

手(て)が　あたたかくなります。

心(こころ)も　少(すこ)しあたたかくなります。

あなたは、

だれといっしょに　お茶(ちゃ)を飲(の)みたいですか。

何(なに)を　話(はな)したいですか。

ゆっくり　お茶(ちゃ)を飲(の)んで

その人(ひと)を　ゆっくり思(おも)い出(だ)してください。

KC よむよむ No.16
あなたへの 3 つのおねがい
2016 年 9 月 13 日発行

監修: KC よむよむ製作委員会
文: 田中哲哉
写真: 北口信幸, 武田素子, 千葉朋美

いわわきさん

岩湧山

岩湧山(いわわきさん)に登(のぼ)ります。

みどりの中(なか)を歩(ある)きます。

葉(は)っぱのみどりがきれいです。

ひかり　なか　ある
光の中を歩きます。

いわわきさん
岩湧山はこちらです。

木(こ)の葉(は)の道(みち)を歩(ある)きます。

やわらかくて、気持(きも)ちがいいです。

木(き)の階段(かいだん)を登(のぼ)ります。

一段一段(いちだんいちだん)登(のぼ)ります。

木陰(こかげ)のベンチで休(やす)みます。

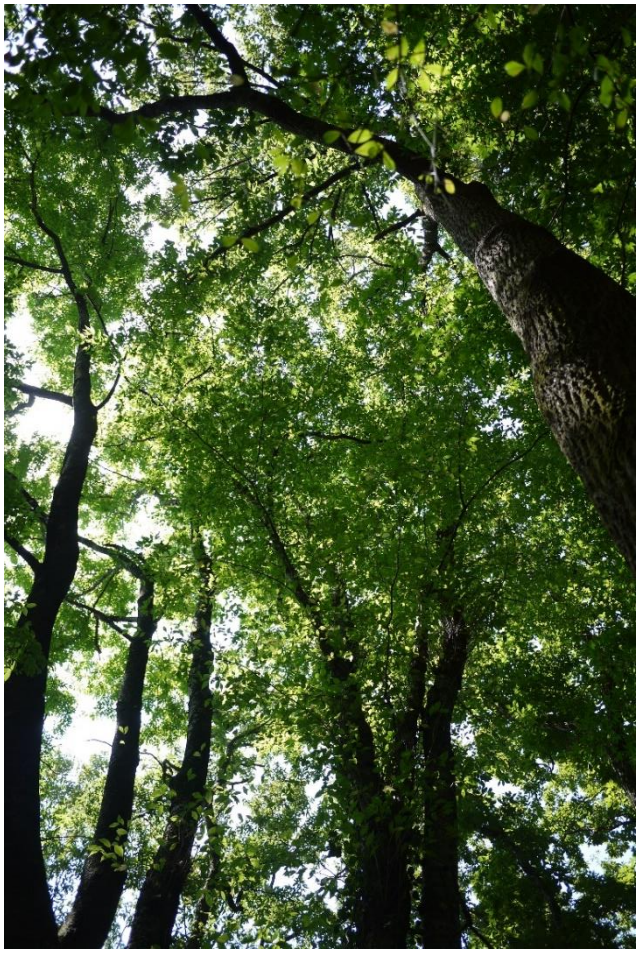
涼(すず)しい風(かぜ)が吹(ふ)いています。

あおぞら　　した　　ある
青空の下を歩きます。

くも　　ながれ
雲がゆっくり流れます。

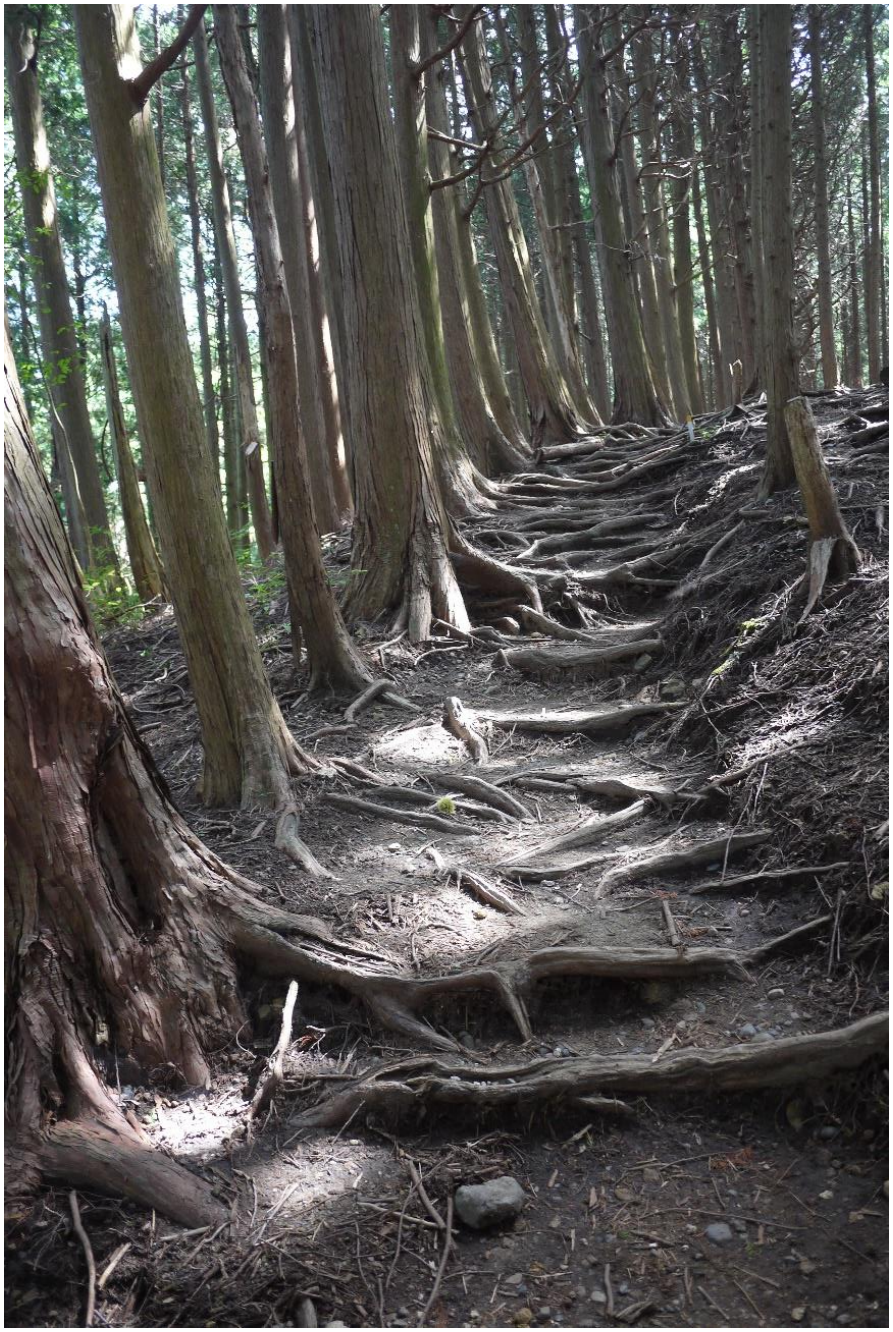
高(たか)い木(き)の下(した)を歩(ある)きます。

林(はやし)の中(なか)を歩(ある)きます。



木(き)の根(ね)の上(うえ)を歩(ある)きます。

まるで階段(かいだん)みたいです。

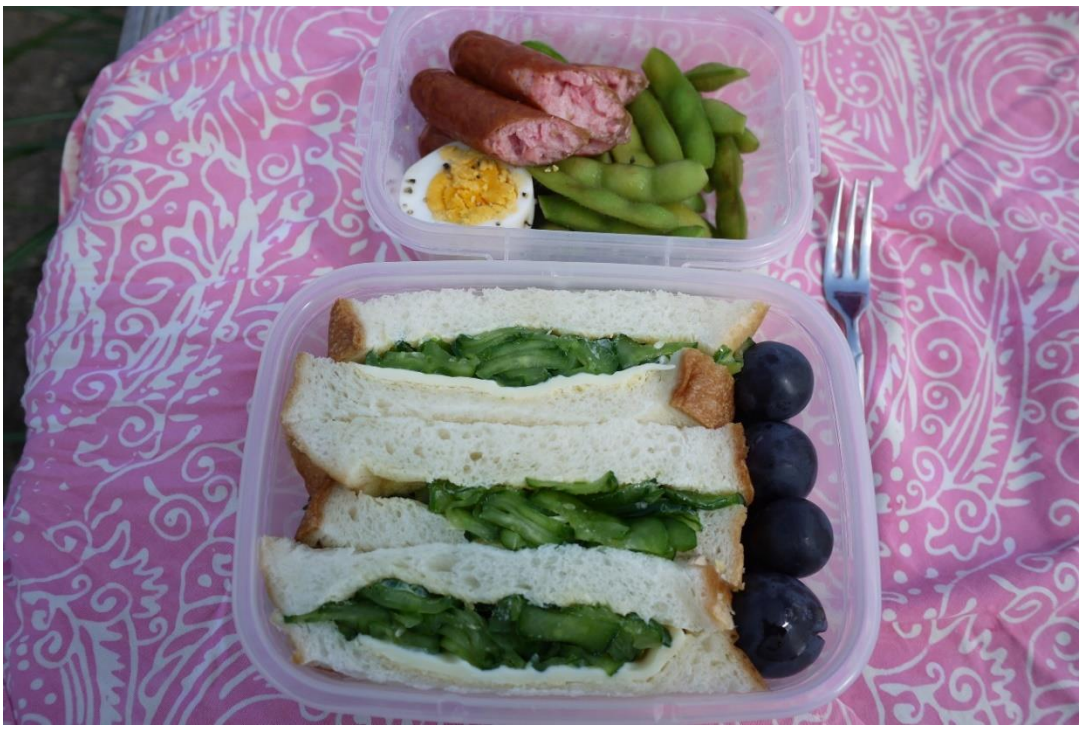


すすきの中(なか)を歩(あるき)ます。

頂上(ちょうじょう)はもうすこしです。

ちょうじょう　つ
頂上に着きました。

やま　けしき　み　　べんとう　た
山の景色を見ながら、お弁当を食べましょう。



すすきの中(なか)を帰(かえ)ります。

遠(とお)くの山(やま)もきれいです。

かいだん　　お　　かえ
階段を降りて、帰ります。

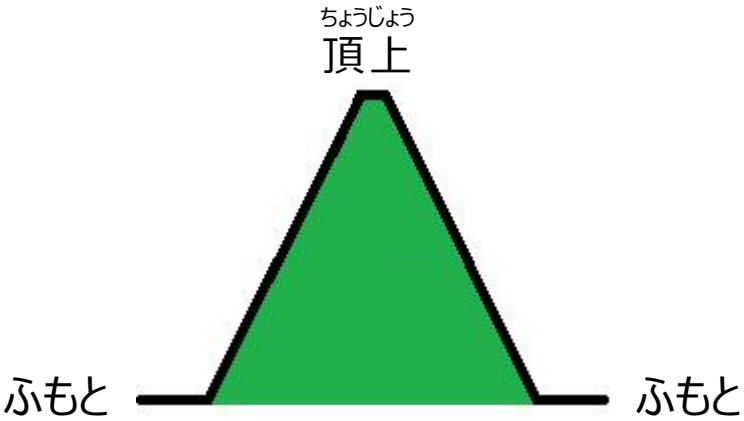
はやし　　なか　　かえ
林の中を帰ります。

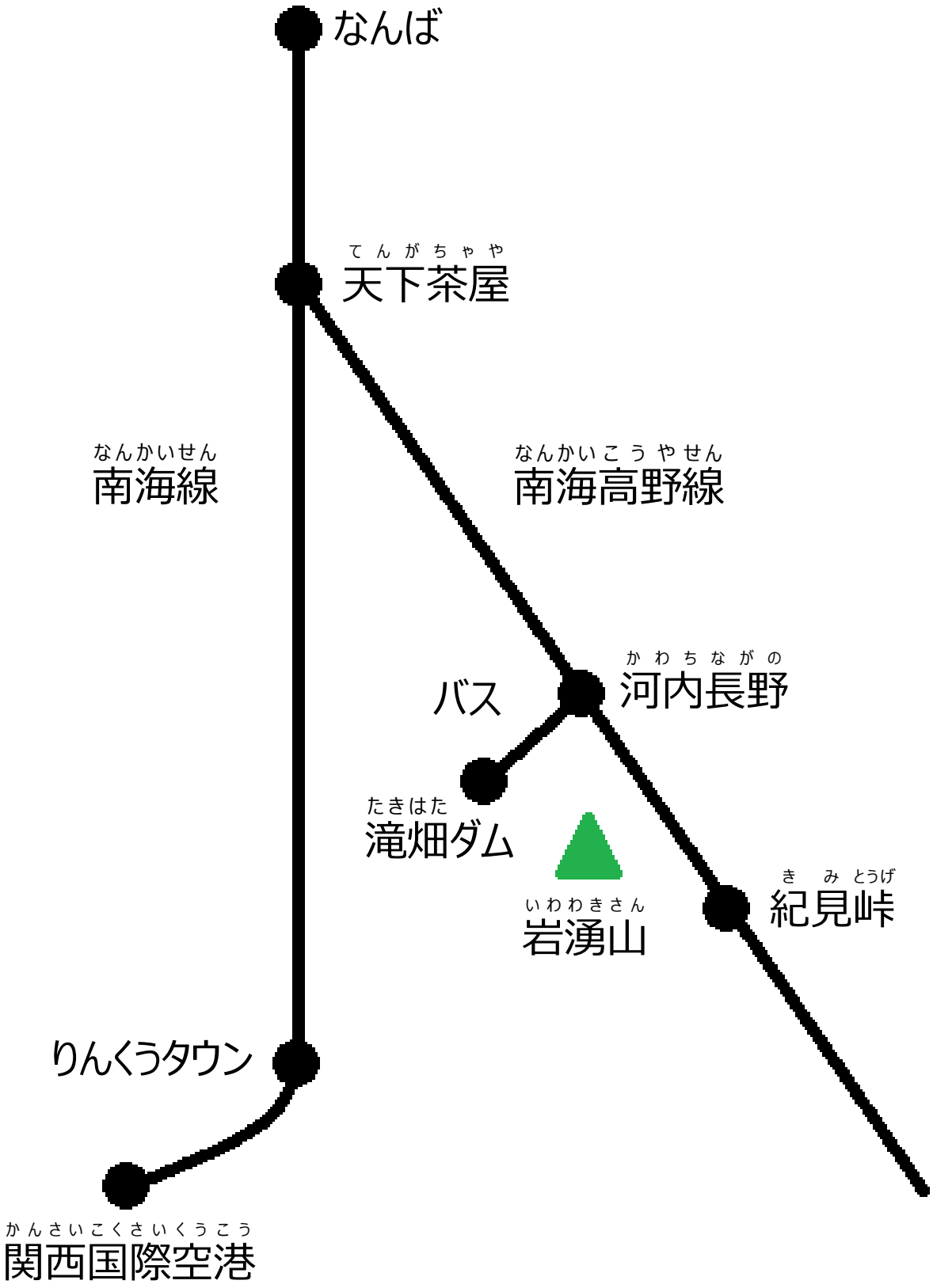
小川(おがわ)のそばを通(とお)ります。

せせらぎを聞(き)きながら、帰(かえ)ります。

サインを見(み)ながら帰(かえ)ります。

ふもとの駅(えき)はもうすぐです。




なんば
てんがちゃや
天下茶屋
なんかいせん
南海線
なんかいこうやせん
南海高野線
かわちながの
河内長野
バス
たきはた
滝畑ダム
いわわきさん
岩湧山
きみとうげ
紀見峠
りんくうタウン
かんさいこくさいくうこう
関西国際空港

KC よむよむ No.19
岩湧山
2016 年 11 月 10 日発行
国際交流基金関西国際センター

監修: KC よむよむ製作委員会
文・写真: 戸田淑子

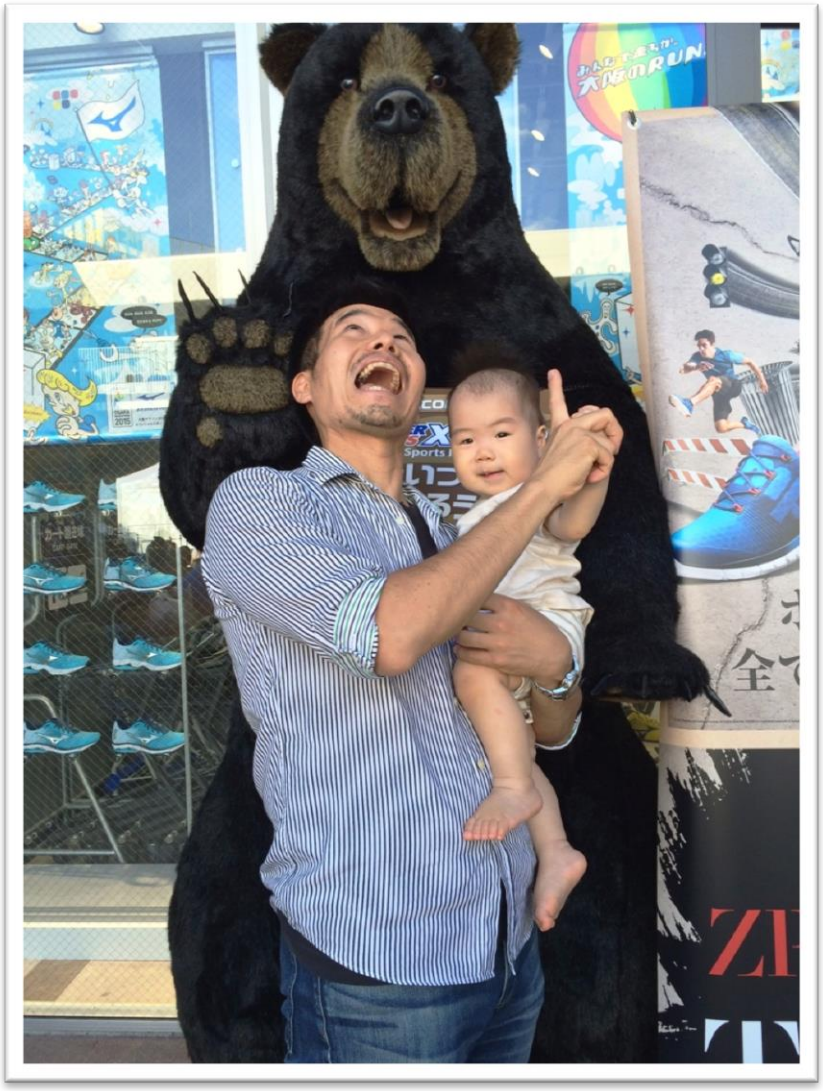
わたし　　いちにち

私の一日

みなさん、こんにちは。

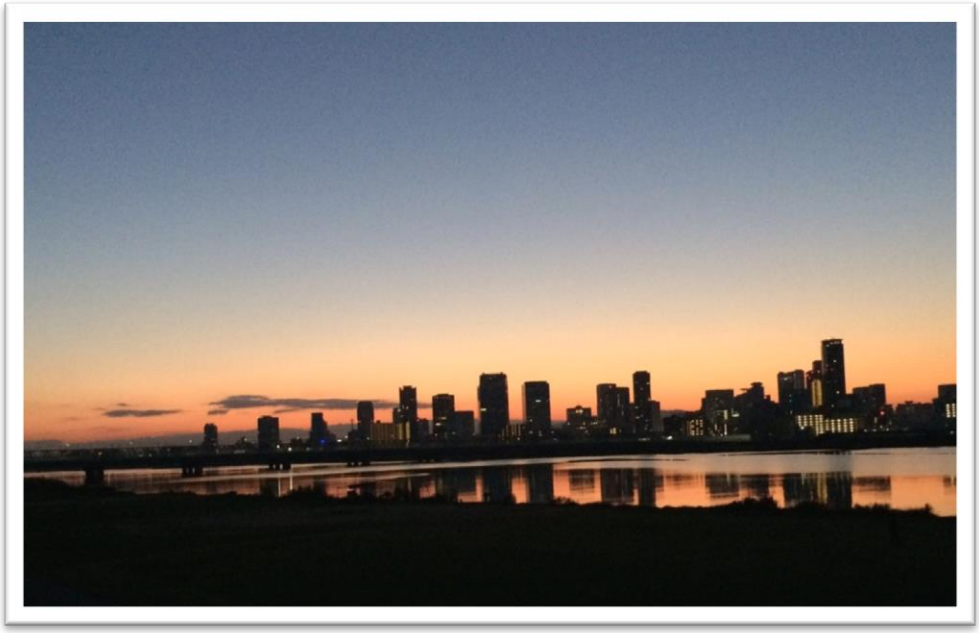
私(わたし)は東(あずま)です。関西国際センター(かんさいこくさいセンター)の教師(きょうし)です。

私(わたし)の家族(かぞく)は 3人(にん)です。妻(つま)と息子(むすこ)と私(わたし)です。



わたし　まいにち　じはん　お
私は毎日4時半に起きます。

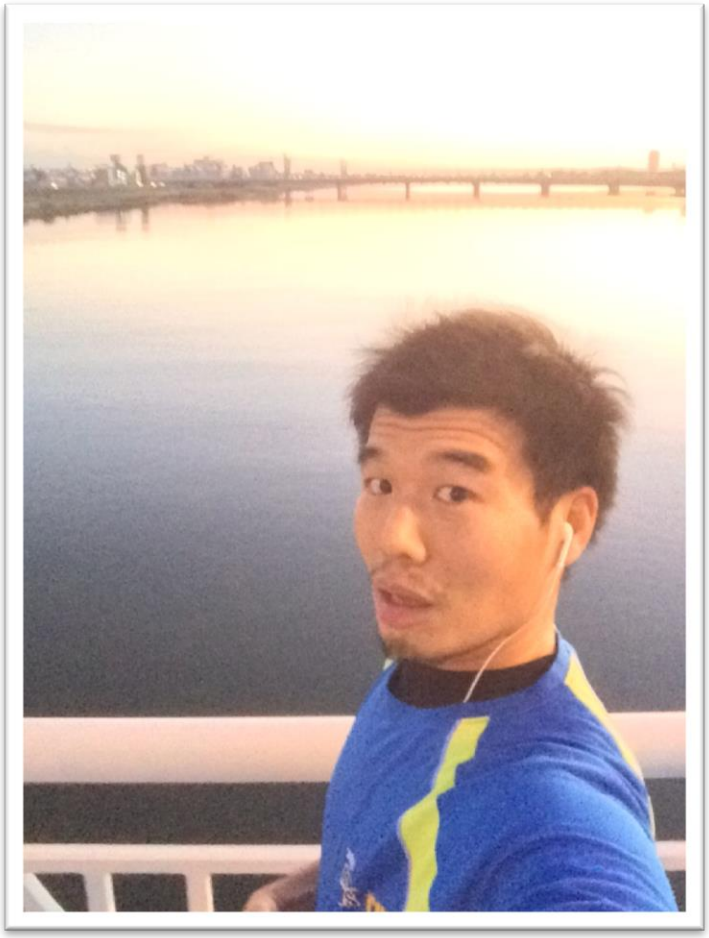
かお　あら
顔を洗います。それから、おいのりをします。



5時(じ)から 6時(じ)まで、1時間(じかん)ジョギングをします。

家(いえ)でシャワーを浴(あ)びます。

それから、そうじをします。



6時40分に出かけます。

地下鉄の駅まで歩きます。家から 10分です。

それから、地下鉄で難波に行きます。

そして、難波から電車でりんくうタウンに行きます。

毎日、電車で新聞を読みます。

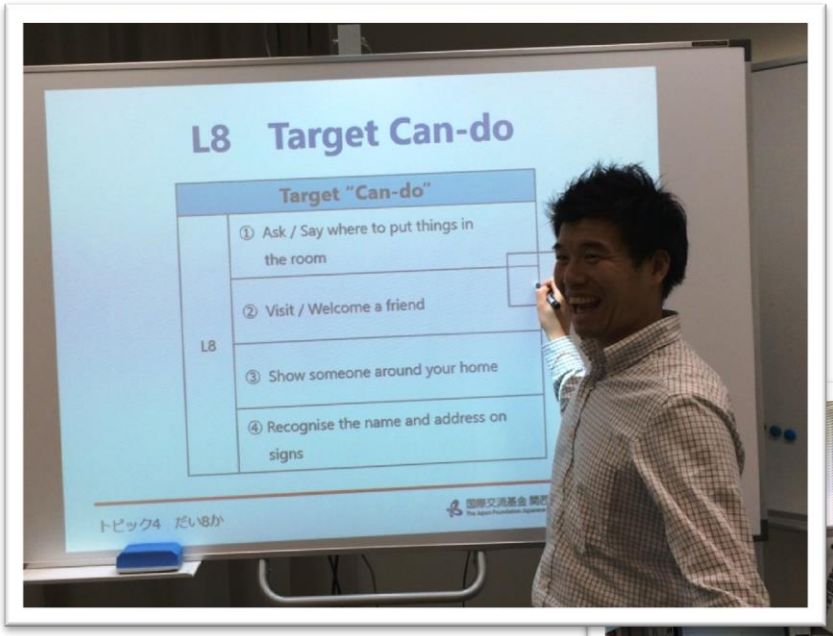
8時(じ)15分(ふん)にセンターに来(き)ます。

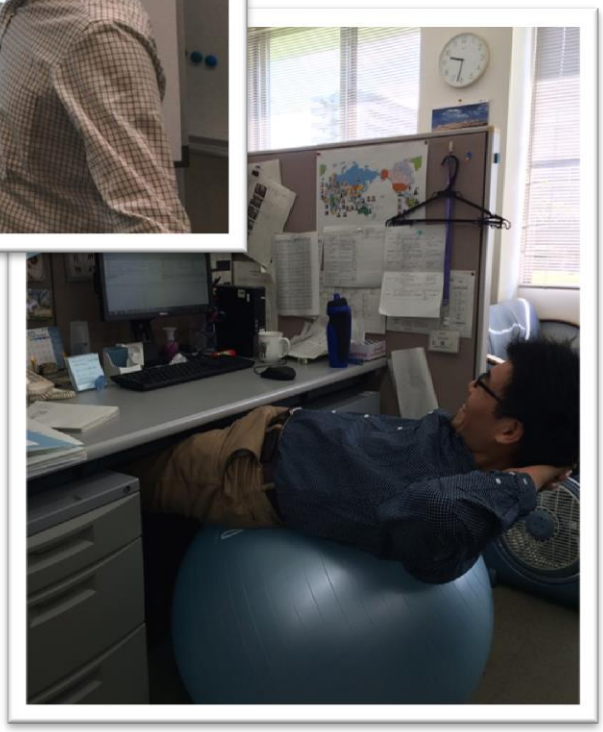
ときどき、オフィスで朝(あさ)ごはんを食(た)べます。

仕事(しごと)は 8時半(じはん)から 5時(じ)までです。

仕事(しごと)は大変(たいへん)ですが、とてもおもしろいです。

私(わたし)は授業(じゅぎょう)が一番(いちばん)好(す)きです。デスクワークは ちょっと…。





午後7時に家に帰ります。

息子と遊びます。絵本を読みます。

それから、息子とお風呂に入ります。

8時に息子を寝かせます。

妻(つま)と晩(ばん)ごはんを食(た)べます。妻(つま)の料理(りょうり)はおいしいです。

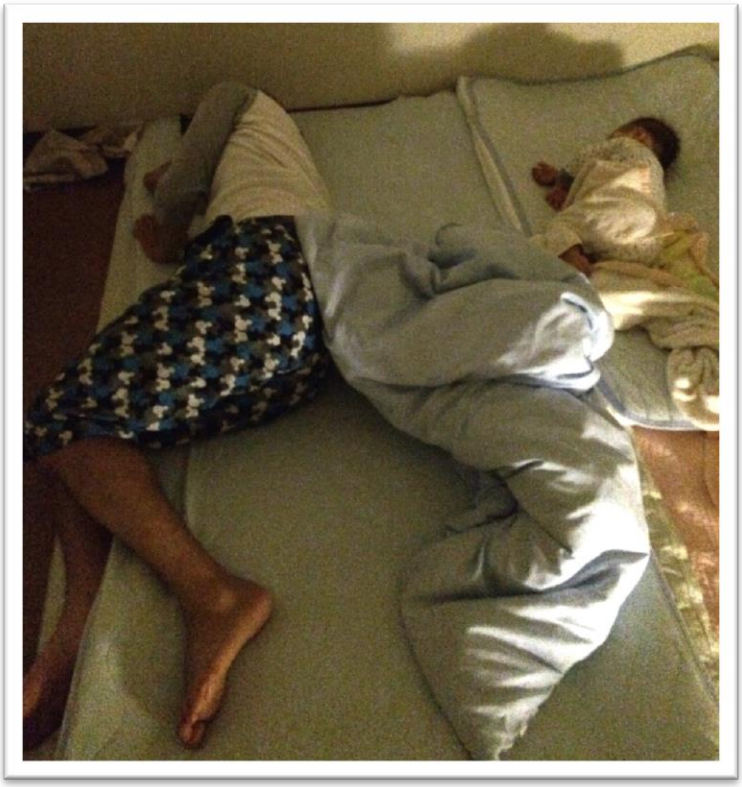
それから、テレビを見(み)ます。そして、皿(さら)を洗(あら)います。

ときどき アイロンを します。

毎晩(まいばん)11時(じ)ごろ寝(ね)ます。

今日(きょう)も疲(つか)れました。

おやすみなさい。



KC よむよむ No.5
私の一日
2015 年 10 月 27 日発行
国際交流基金関西国際センター

監修: KC よむよむ製作委員会
文・写真: 東健太郎

きよひめ

清姫

昔、安珍というお坊さんがいました。

安珍は熊野神社へ行くために、旅をしていました。

安珍(あんちん)は、ある家(いえ)に泊(と)まりました。

その家(いえ)には、清姫(きよひめ)という女(おんな)の人(ひと)がいました。

清姫(きよひめ)は、安珍(あんちん)が好(す)きになりました。

そして安珍(あんちん)に、「結婚(けっこん)してください」と言(い)いました。

安珍(あんちん)は、「私(わたし)は熊野神社(くまのじんじゃ)に行(い)かなくてはいけません。

でも、必(かなら)ずまた来(き)ます」と約束(やくそく)しました。

安珍は熊野神社に行きました。

安珍は清姫と約束をしましたが、お坊さんなので、

本当は結婚したくありませんでした。

それで、清姫の家には行かないで帰りました。

約束の日に安珍が来ないので、
清姫は安珍を探しました。
安珍は清姫を見て、逃げ出しました。

「待(ま)ってください、安珍(あんちん)さま！」

「いいえ、私(わたし)は安珍(あんちん)ではありません！！！」

大(おお)きな川(かわ)がありました。

安珍(あんちん)は船(ふね)で川(かわ)を渡(わた)りました。

清姫(きよひめ)は船(ふね)に乗(の)ることができませんでした。

清姫(きよひめ)は川(かわ)に入(はい)りました。すると、大(おお)きな蛇(へび)になりました。

安珍(あんちん)は逃(に)げて逃(に)げて逃(に)げて、道成寺(どうじょうじ)に来(き)ました。

「助(たす)けてください！」

道成寺(どうじょうじ)のお坊(ぼう)さんたちは、
安珍(あんちん)をお寺(てら)の大(おお)きな鐘(かね)の中(なか)に入(い)れました。

そこに、清姫(きよひめ)が来(き)ました。
「安珍(あんちん)さま！」

清姫(きよひめ)は鐘(かね)にぐるぐる巻(ま)きついて、口(くち)からゴウッと火(ひ)を吐(は)きました。

鐘(かね)の中(なか)の安珍(あんちん)は、焼(や)け死(し)んでしまいました。

かんさいこくさいくうこう
関西国際空港
おおさか ふ
大阪府
どうじょうじ
●道成寺
くま の ほんぐうたいしゃ
熊野本宮大社●
わ か や ま けん
和歌山県

KC よむよむ No.14
清姫
2016 年 8 月 10 日発行

監修: KC よむよむ製作委員会
文: 畠中朋子
絵: 田中哲哉

図版:

表紙

月岡芳年『新形三十六怪撰』「清姫日高川に蛇躰と成るの図」
https://commons.wikimedia.org/wiki/File:Yoshitoshi_Kiyohime.jpg

p10　土佐光重『道成寺縁起絵巻』
https://commons.wikimedia.org/wiki/File:Dojo-ji_Engi_Emaki.jpg

p11　663highland「道成寺」
https://commons.wikimedia.org/wiki/File:Dojoji_Gobo_Wakayama15s3200.jpg

p11　白地図専門店
http://www.freemap.jp/item/wakayama/wakayama.html

参考文献:

道成寺「安珍と清姫の物語」
http://www.dojoji.com/anchin/index.html

こんごうざん

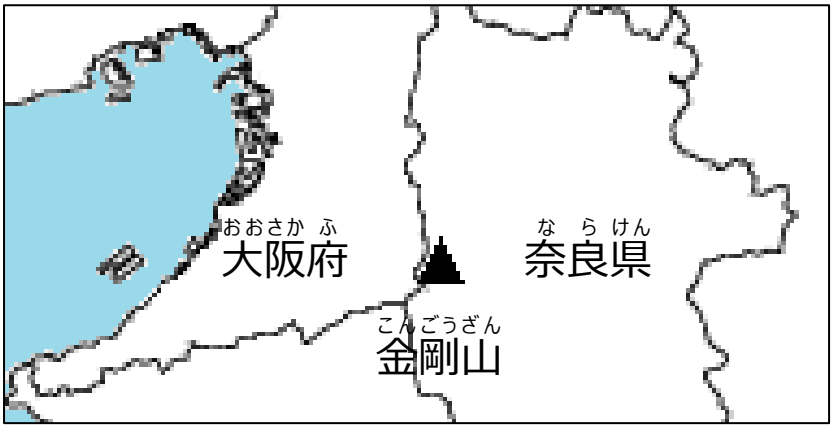
金剛山

（大和葛城山から見た金剛山）

今日(きょう)は金剛山(こんごうざん)に登(のぼ)ります。

金剛山(こんごうざん)は、大阪府(おおさかふ)と奈良県(ならけん)の間(あいだ)にあります。

高(たか)さは、1125m です。



山登りの前に、準備運動をしましょう。

準備はいいですか。

では、登りましょう。

山(やま)ではみんなあいさつをします。

「こんにちは」

　「こんにちは」

「今日(きょう)はいい天気(てんき)ですね」

　「そうですね。気持(きも)ちがいいですね」

「がんばってください」

　「ありがとうございます」

きれいな水(みず)がありますよ。

ちょっと飲(の)んでみましょう。

とてもおいしいです！

あれは何(なん)と読(よ)みますか。

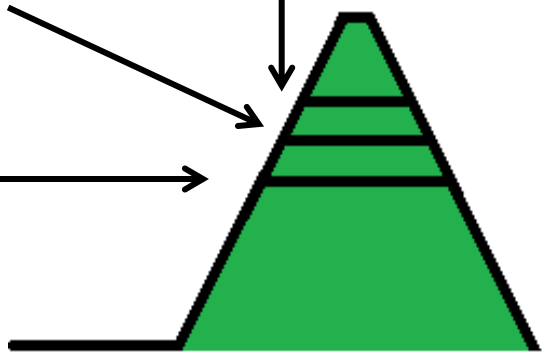
「ななごうめ」と読(よ)みます。

「70%登(のぼ)りましたよ」という意味(いみ)です。

はちごうめ

ななごうめ

ろくごうめ



山(やま)は緑(みどり)がいっぱいです。

空気(くうき)がとてもきれいです。

山の上に着きました！

天気がいい日は関西国際空港が見えますよ。

近くの山もきれいですね。

山の上でスタンプがもらえます。

私は 9回登りました。

山の上には神社があります。

おそば屋(や)さんもあります。

今日(きょう)はてんぷらそばを食(た)べます。

おいしそうですね。

いただきます！

さあ、帰(かえ)りましょう。

あれ、ロープウェイもありますね。

でも、やっぱり歩(ある)いて帰(かえ)りましょう。

お疲(つか)れさまでした！

また、登(のぼ)りましょう。

KC よむよむ No.18
金剛山
2016 年 11 月 10 日発行
国際交流基金関西国際センター

監修: KC よむよむ製作委員会
文・写真: 戸田淑子

図版:
p1 地図
白地図専門店
http://www.freemap.jp/item/region/kinki.html

ヤドカリにげた

たかしくんは、ヤドカリをかっています。

名前(なまえ)はヤドリンです。

たかしくん「おかあさーん」

おかあさん「はーい」

たかしくん「ヤドリン、ごはん食(た)べないよ」

おかあさん「どうしてかしら。しらべてみなさい」

たかしくん「チーズあげてもいい？」

おかあさん「じゃあ、あげなさい」

たかしくん「はーい、チーズどこ？」

おかあさん「冷蔵庫(れいぞうこ)よ」

ヤドリン「ムシャムシャムシャー」

たかしくん「あっ、やったぁ、食(た)べた」

つぎの日。

たかしくん「おとうさーん」

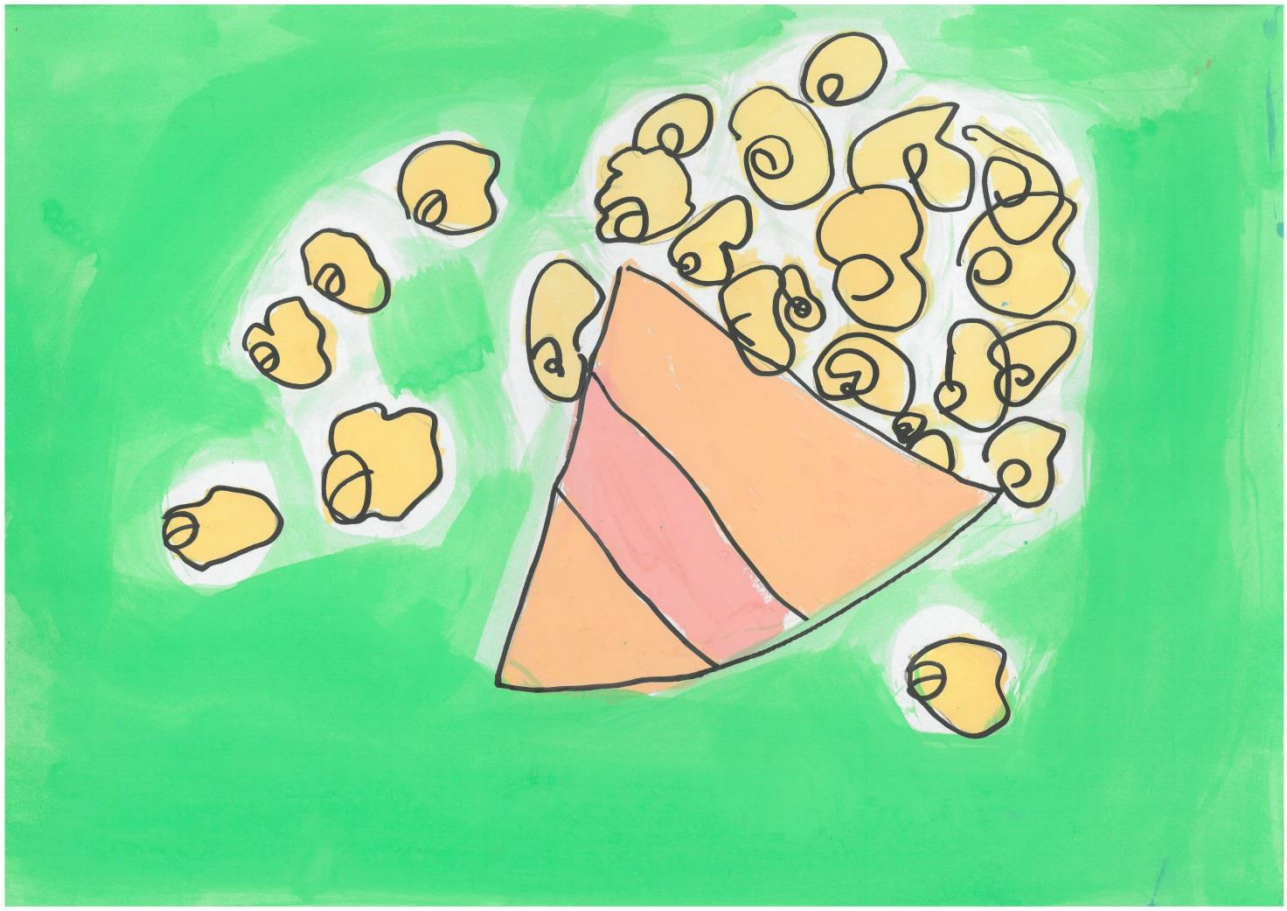
おとうさん「はーい」

たかしくん「ポップコーン食べさせていい？」

おとうさん「いいよ。でも、食べるかなあ」

たかしくん「はい、どうぞ」

ヤドリン「ムシャムシャムシャー」



つぎの日。

たかしくん「ヤドリンがいないよー」

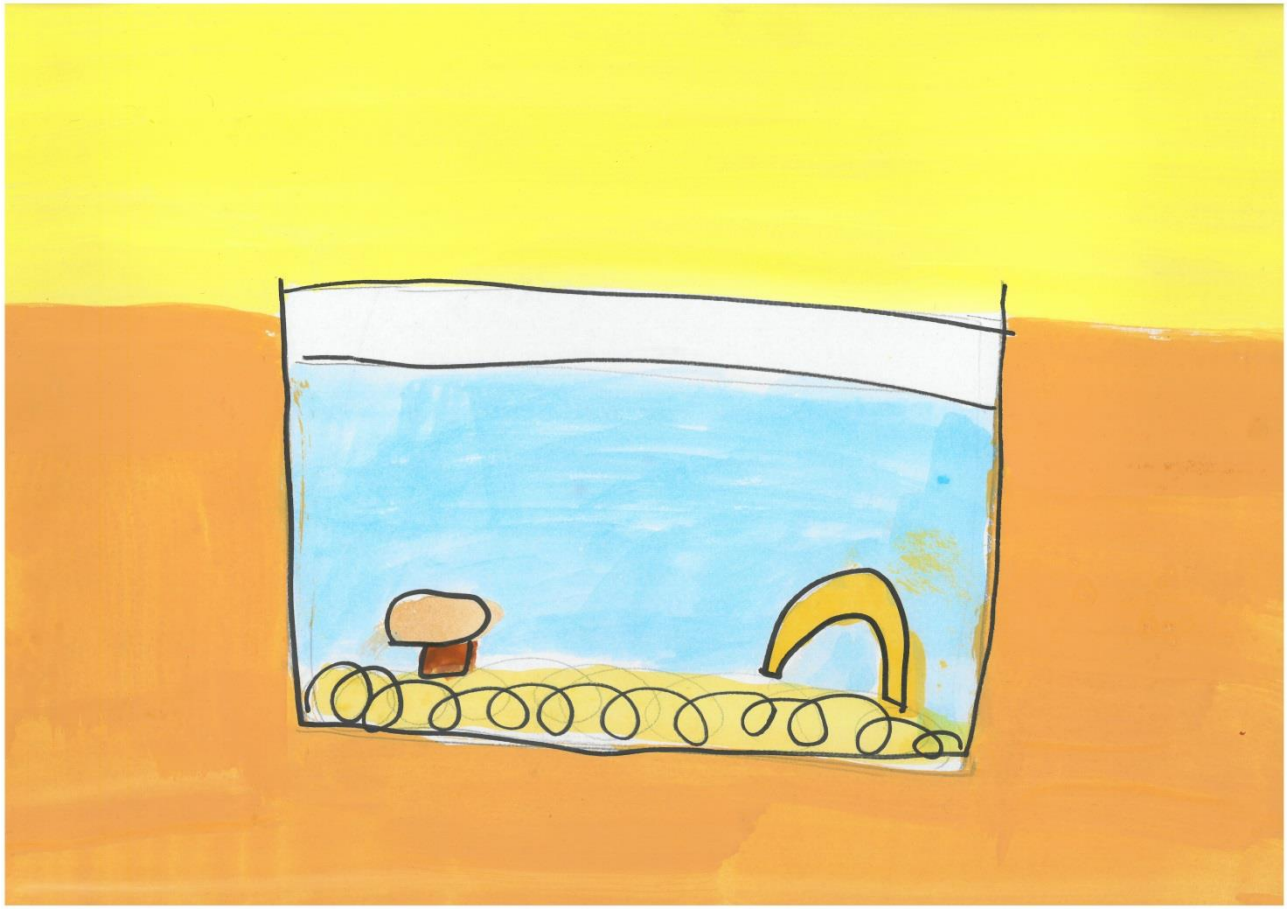
おとうさん「ヤドリンにげた！」

おかあさん「たいへん！さがさないと！！」

たかしくん「もし車にひかれたらどうしよう」

ヤドリンは家のまわりにはいません。

どこに行ったのかなあ。



おとうさん「さぁ、車(くるま)にのって」

おかあさん「早(はや)く早(はや)く」

たかしくん「ヤドリンはどこに行(い)ったのかなあ。もしかしたら、海(うみ)へ行(い)ったのかもしれない」

そのときです。

はまべにたくさんのヤドカリがいます。

たかしくん「あっ、ヤドリンがいるよ」

おかあさん「新(あたら)しい友(とも)だちとあそんでいるよ」

おとうさん「ヤドリンは友(とも)だちがほしかったんだね」

KC よむよむ No.11
ヤドカリにげた
2016 年 5 月 10 日発行

監修: KC よむよむ製作委員会
文・絵: 三浦睦月（7 才）

マンホール

道路(どうろ)にある、これは何(なん)ですか？

これは「マンホール」です。

人(ひと)が入(はい)って作業(さぎょう)をする穴(あな)です。

日本(にほん)のマンホールを見たことがありますか？

ふたの形(かたち)は丸(まる)くて、60cm くらいの大(おお)きさが多(おお)いです。

重(おも)い鉄(てつ)でできていますが、雨(あめ)の日(ひ)に歩(ある)く人(ひと)がすべらないように、でこぼこ（凹凸）しています。

マンホールのふたには、いろいろな絵があります。
市や町のシンボルマーク、花や木などの絵が多いです。

これは泉佐野市のものです。
泉佐野市の木、「イチョウ」の絵があります。

これは堺市のものです。

堺市の鳥「モズ」と、堺市の花「ハナショウブ」の

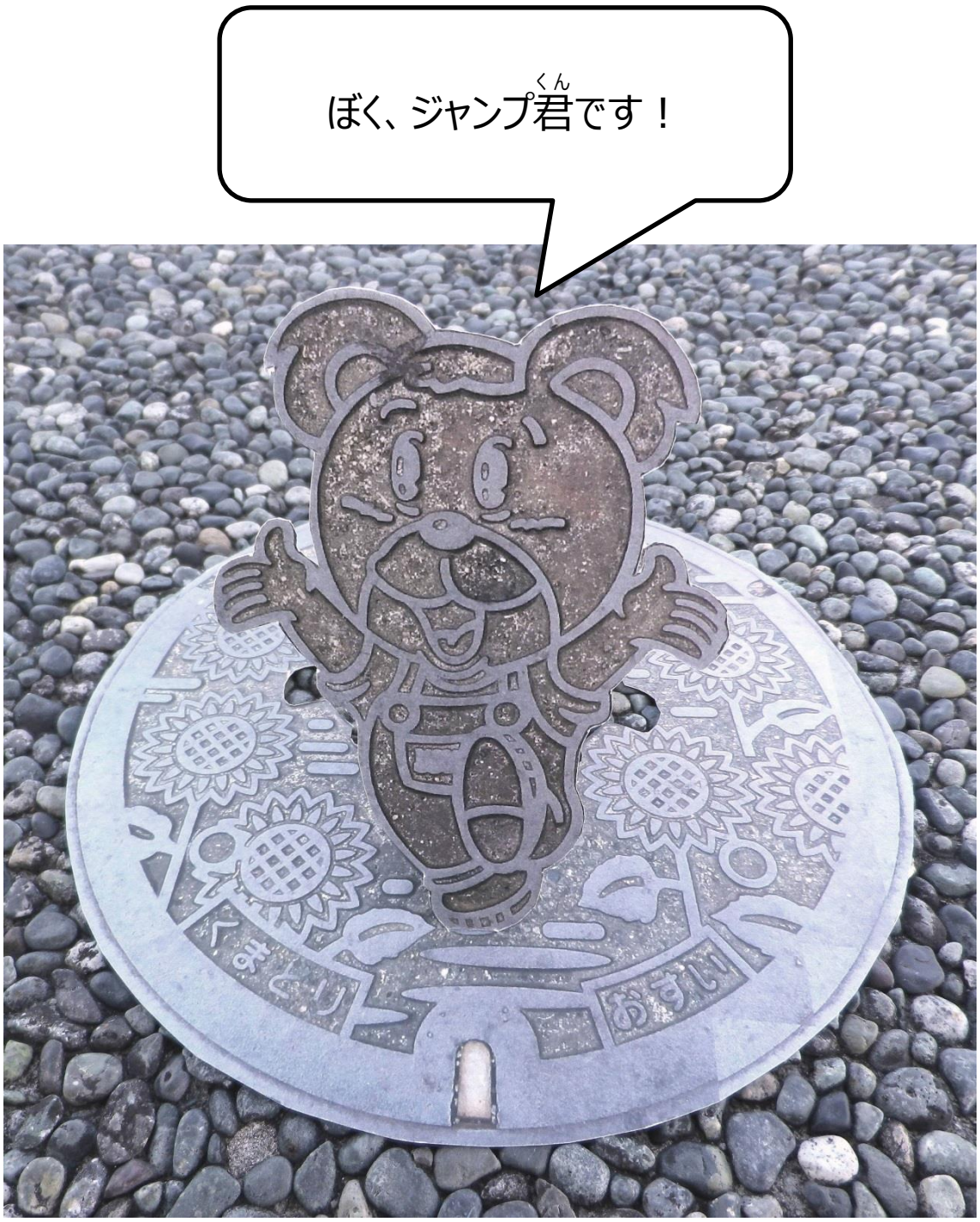
絵があります。

マスコットキャラクターの絵もあります。

これは熊取町のものです。

熊取町の花「ヒマワリ」と、町のキャラクター「ジャンプ君」

の絵があります。


ぼく、ジャンプ君(くん)です！

有名なものの絵もあります。

これは田尻町のものです。

田尻町は「泉州たまねぎ」というたまねぎが有名です。

ぼくたち、泉州(せんしゅう)たまねぎです！

最近(さいきん)はカラフルなものも多(おお)いです。

これは大阪市(おおさかし)のものです。

大阪市(おおさかし)で有名(ゆうめい)なものは何(なん)ですか？

もちろん、「大阪城(おおさかじょう)」ですね！

マンホールのふたはカラフルできれいなものが多(おお)くなったので、日本(にほん)にはたくさんのファンがいます。

マンホールの本(ほん)や、マンホールサミットもあります。

ぜひ、いろいろなものを探(さが)してください！

…でも、下(した)ばかり見(み)て歩(ある)いているとあぶないですよ。

KC よむよむ No.15
マンホール
2016 年 8 月 10 日発行
2016 年 12 月 20 日改訂
国際交流基金関西国際センター
監修: KC よむよむ製作委員会
作: 畠中朋子
写真: 東健太郎, 辻本紀子, 畠中朋子

図版:

p3 高橋宗史 https://commons.wikimedia.org/wiki/File:Ginkgo_biloba_leaf_2.jpg

p4 Alpsdake https://commons.wikimedia.org/wiki/File:Lanius_bucephalus.JPG

p4 KENPEI https://commons.wikimedia.org/wiki/File:Iris_ensata_cv_mochizukinoakebono.jpg

p5 egacie https://commons.wikimedia.org/wiki/File:Zonnebloemveld_in_Kiyose,_-27_augustus_2012_a.jpg

p9 Midori https://upload.wikimedia.org/wikipedia/commons/a/ac/Osaka_Castle_Nishinomaru_Garden_April_2005.JPG

参考文献:

石井英俊著『マンホール ： 意匠があらわす日本の文化と歴史』ミネルヴァ書房 2015.9

紹介に許可をいただき感謝いたします
（p6, p8 の写真画像は加工させていただいております）

日本下水道協会
泉佐野市上下水道局下水道整備課
堺市上下水道局経営管理部
熊取町上下水道部下水道課
田尻町事業部上下水道課
大阪市建設局下水道河川部調整課

たろう
太郎くんの

なつやす
夏休み

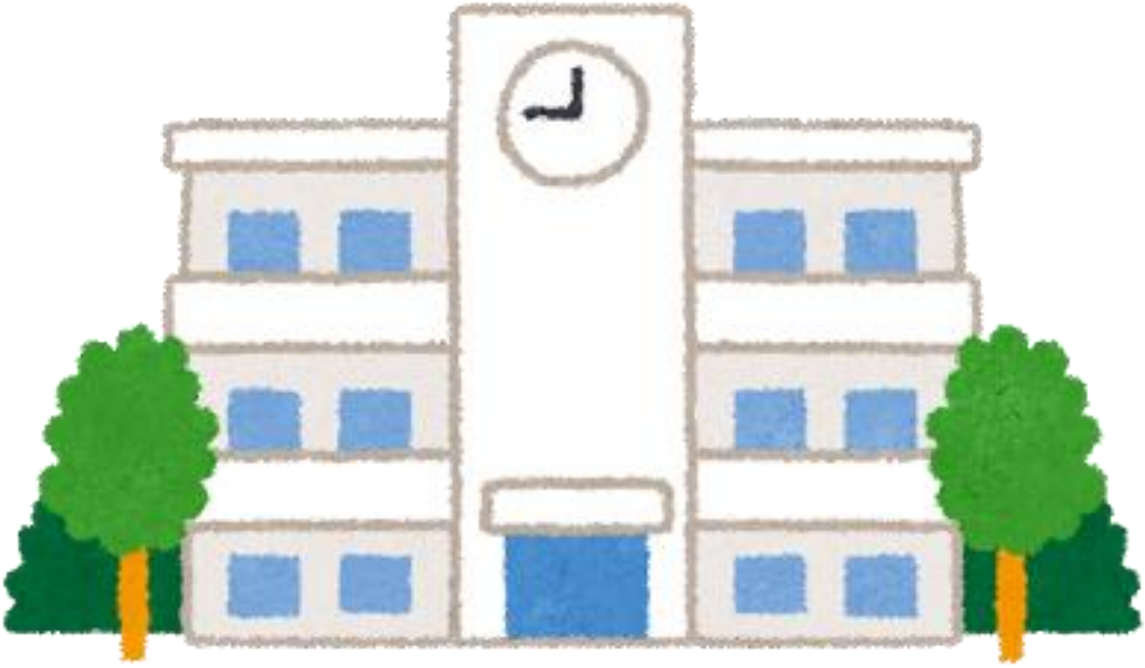
太郎(たろう)くんは小学生(しょうがくせい)です。

とても元気(げんき)な男(おとこ)の子(こ)です。

いまは夏休(なつやす)みです。

学校(がっこう)は休(やす)みです。

太郎(たろう)くんはいろいろなことをしました。



7月24日（金）晴れ

今日は、友だちと公園に行きました。

みんなで木にのぼりました。木の上で遊びました。

とても楽しかったです。

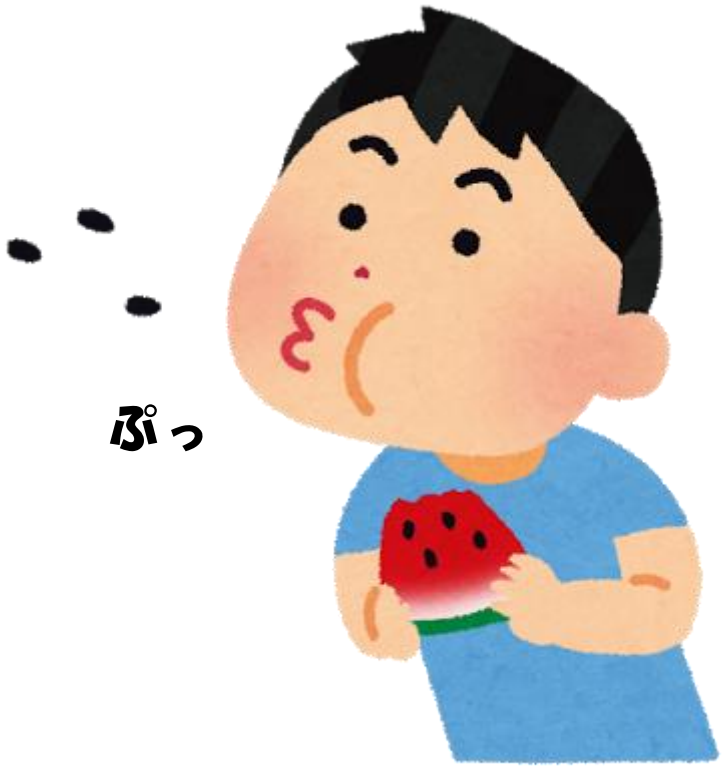
8月1日（土）くもり

家でスイカを食べました。

とてもあまかったです。

スイカのたねを、庭にとばしました。

庭でスイカを作りたいなあ・・・。



8月6日（木）晴れ

今日もとても暑かったですから、妹と川で遊びました。

川の水はとても冷たかったです。

そして、とてもきれいでした。

川に魚がいました。

とても気持ちがよかったです。

8月12日（水）晴れ

お母さんと妹と、デパートに買い物に行きました。

それから、喫茶店でアイスクリームを食べました。

とてもおいしかったです。

8月15日（土）くもり

夜、友だちと祭りに行きました。

たくさん、おどりました。

とても楽しかったです。

8月16日（日）晴れ

朝、6時に起きました。

お父さんと、車で山に行きました。

山で虫とりをしました。お父さんはとても上手でした。

ぼくは、セミやチョウが好きです。

8月25日（火）雨

今日は雨でしたから、家で遊びました。

2時から 5時までゲームをしました。

これは新しいゲームです。

ちょっと難しかったですが、とてもおもしろかったです。

ぴこぴこ

8月31日（月）

・・・・・・

・・・・・・

・・・・・・

太郎くん。

・・・宿題は？

KC よむよむ No.1
太郎くんの夏休み
2015 年 7 月 27 日発行
国際交流基金関西国際センター

監修: KC よむよむ製作委員会
文: 東健太郎, 畠中朋子

図版:
いらすとや http://www.irasutoya.com/

けっこんしき

結婚式

2016年(ねん)10月(がつ)、私(わたし)たちは 神社(じんじゃ)で
結婚式(けっこんしき)を しました。
この日(ひ)は、暑(あつ)くなくて、寒(さむ)くなくて、
とても いい 天気(てんき)でした。

私たちの 結婚式を 紹介します。

神社(じんじゃ)で する 結婚式(けっこんしき)は、「神前式(しんぜんしき)」と 言(い)います。
神前式(しんぜんしき)の とき、新郎(しんろう)は 紋付(もんつき)はかまを 着(き)て、
新婦(しんぷ)は 白(しろ)むくを 着(き)ます。

神前式(しんぜんしき)では、神社(じんじゃ)の 神(かみ)さまに 結婚(けっこん)を 報告(ほうこく)します。

夫婦(ふうふ)に なる ために、

おみき（神(かみ)さまのお酒(さけ)）を 飲(の)みます。

おみきを 飲(の)むとき、

一回(いっかい)で 全部(ぜんぶ) 飲(の)んでは いけません。

一回目(いっかいめ)は、少(すこ)し 飲(の)みます。

二回目(にかいめ)も、少(すこ)し 飲(の)みます。

そして、三回目(さんかいめ)に、全部(ぜんぶ) 飲(の)みます。

新郎(しんろう)と 新婦(しんぷ)は、同(おな)じ さかずきで おみきを 飲(の)みます。
全部(ぜんぶ)で 九回(きゅうかい) 飲(の)みます。
これを「三三九度(さんさんくど)」と 言(い)います。
これで、新郎(しんろう)と 新婦(しんぷ)は 夫婦(ふうふ)に なりました。

結婚式の後で、「披露宴」と いう パーティーを
しました。
披露宴の 最初に、「かがみびらき」を しました。
かがみびらきは、夫婦の はじまりと いう 意味が
あります。

披露宴(ひろうえん)では、新婦(しんぷ)は ウエディングドレスを着(き)ました。

披露宴(ひろうえん)の 最後(さいご)に、両親(りょうしん)に 花(はな)たばを あげました。

両親(りょうしん)に「ありがとう」と 言(い)いたかったからです。

両親(りょうしん)は、とても喜(よろこ)んで、笑(わら)ったり、泣(な)いたり

していました。

結婚式と 披露宴には、私たちの家族や
友だちが たくさん 集まってくれて、
とても 楽しかったです。
本当に 幸せな 一日でした。

KC よむよむ No.26
結婚式
2017 年 3 月 21 日発行
国際交流基金関西国際センター

監修: KC よむよむ製作委員会
文: 香月裕介
写真: 香月裕介

つ　　にっき
釣り日記

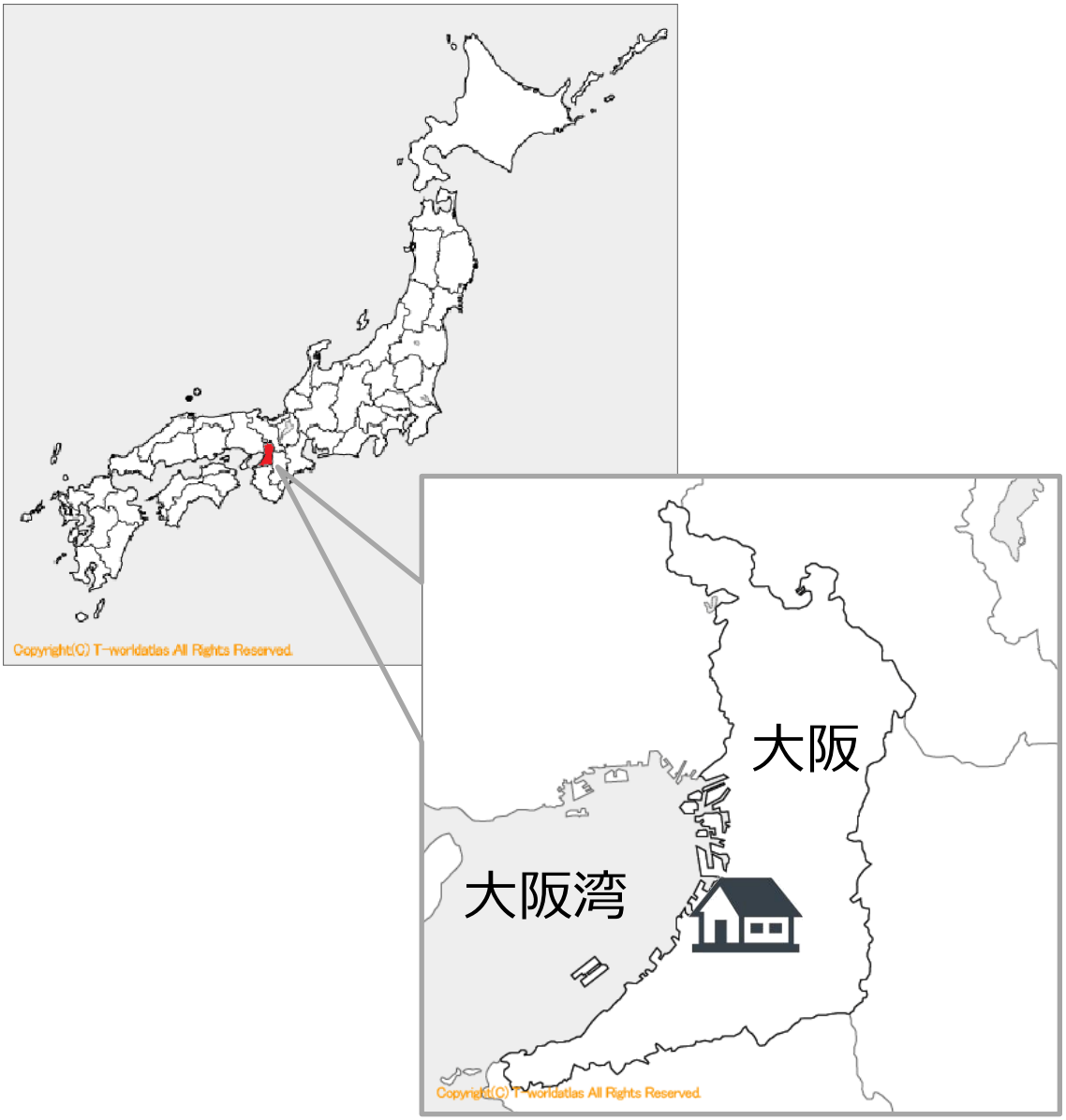
あき　　おおさかわんへん
秋の大阪湾編

今日(きょう)は釣(つ)りに行(い)きました。

私(わたし)は大阪(おおさか)に住(す)んでいます。

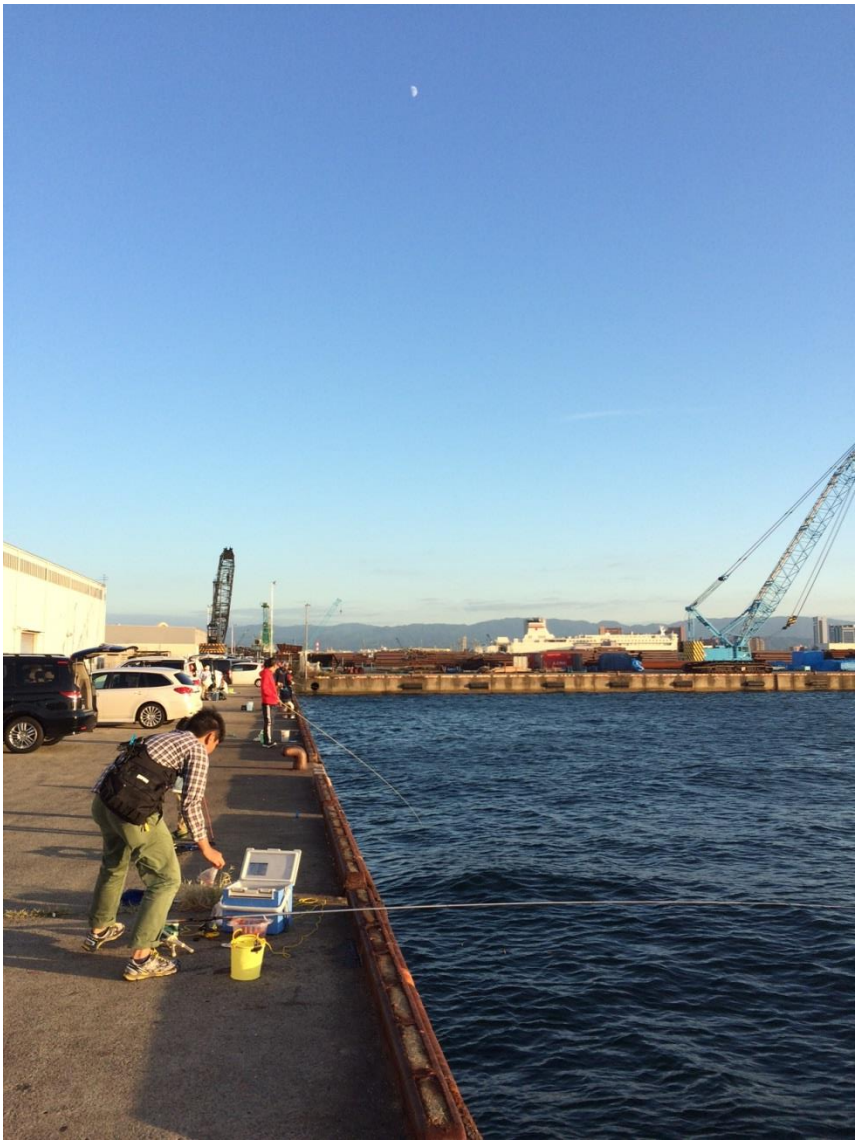
私(わたし)の住(す)んでいる町(まち)は、海(うみ)の近(ちか)くです。

大阪(おおさか)の近(ちか)くの海(うみ)は、大阪湾(おおさかわん)といいます。



大阪湾(おおさかわん)にはいろいろな魚(さかな)がいます。

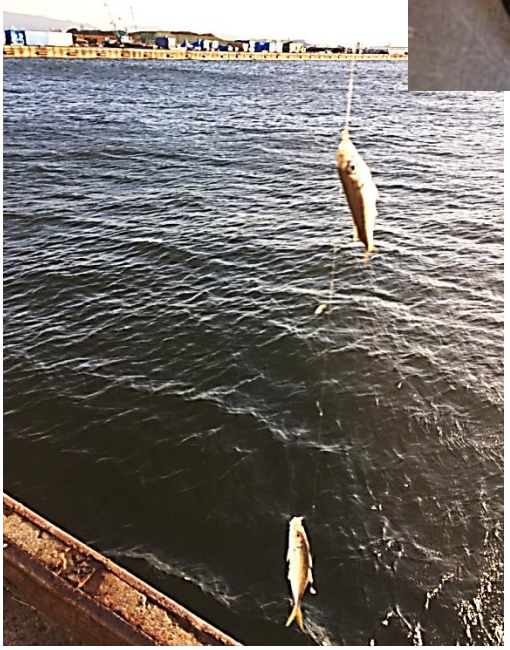
休(やす)みの日(ひ)は、たくさんの人(ひと)が釣(つ)りをしています。



「すみません、今日(きょう)は何(なに)が釣(つ)れますか？」

「今日(きょう)はアジがたくさん釣(つ)れるよ！」

みなさん、上手(じょうず)です。



アジ：

Horse mackerel

私(わたし)が釣(つ)りたい魚(さかな)は、「タチウオ」です。

大阪湾(おおさかわん)では、秋(あき)によく釣(つ)れます。
顔(かお)はちょっとこわいですが、とてもおいしい魚(さかな)です。

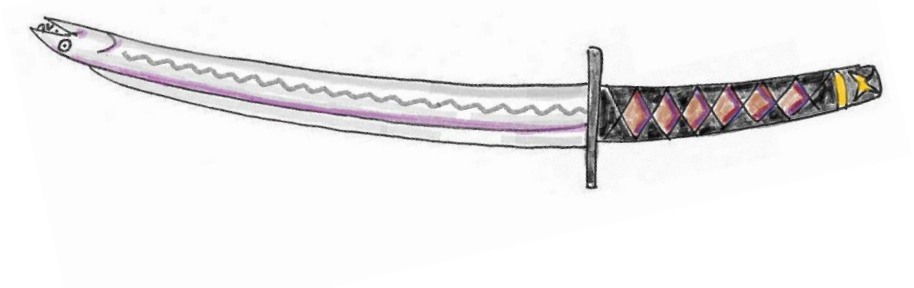
タチウオ：
Largehead hairtail

どうして「タチウオ」という名前なのでしょうか？

「タチウオ」という名前になったのは、

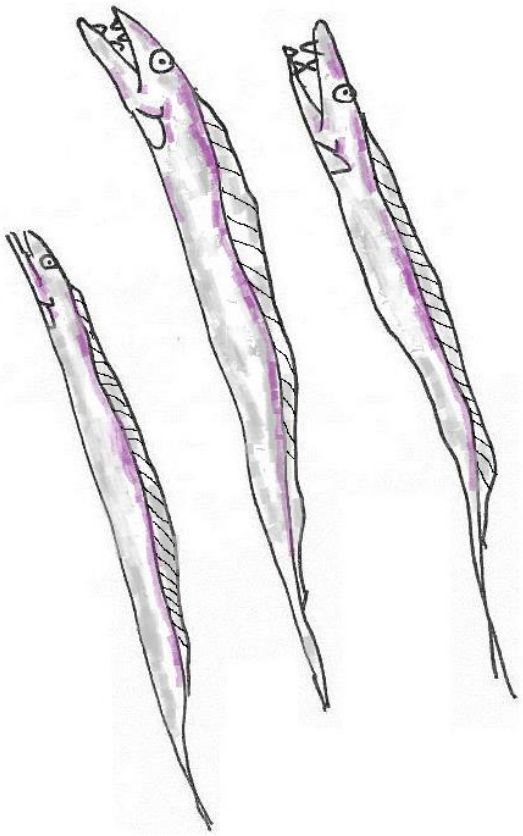
①「太刀（刀の種類です）」に似ているから

とか、



②泳ぐときに、水の中で「立っている」ように見えるから

とか、

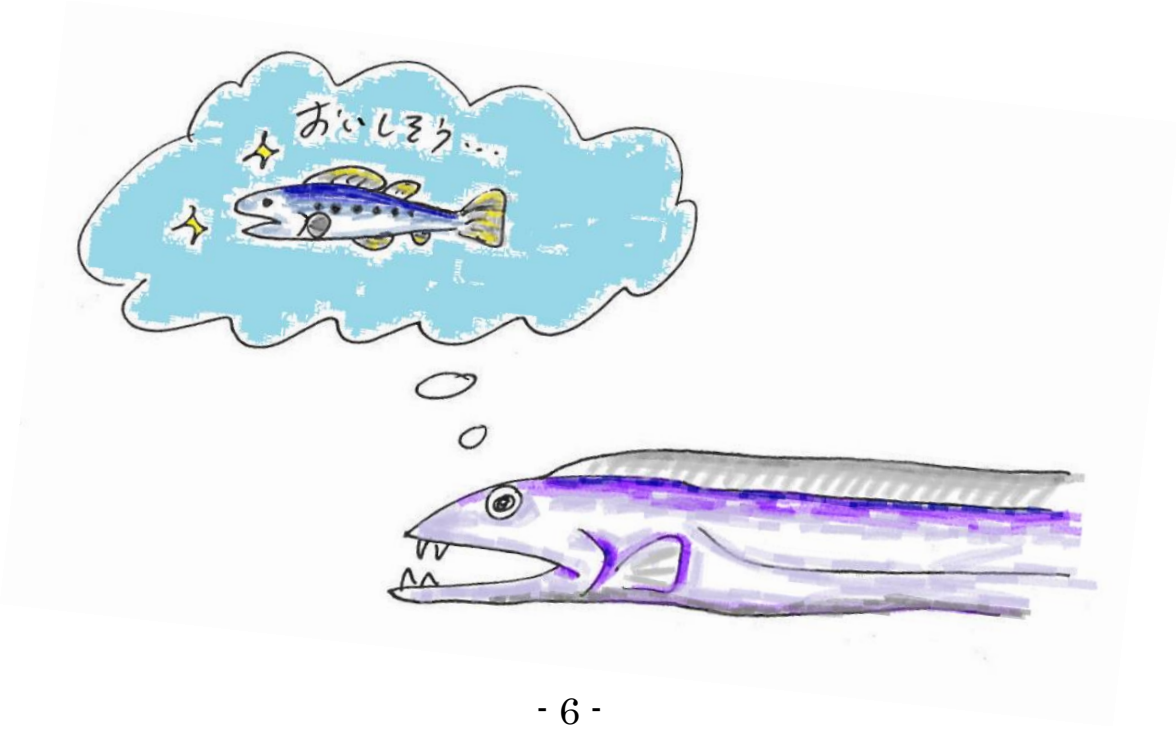


いろいろな意見があります。

ゆうがた　つ　はじ
夕方、釣りを始めます。

きょう　つか
今日は「ルアー」を使います。

ほんとう　さかな　おも　た
タチウオは、このルアーを本当の魚だと思って食べます。

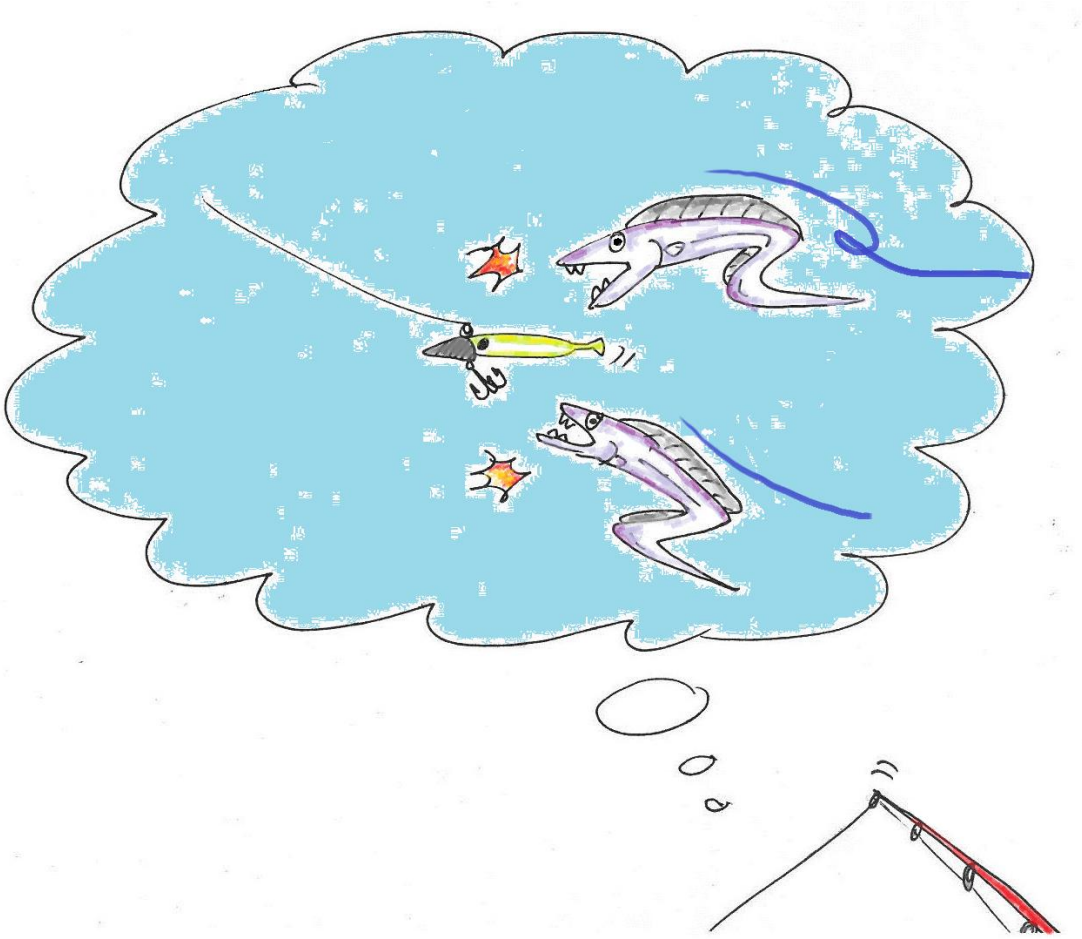


釣(つ)りを始(はじ)めて 1時間(じかん)。

なかなか釣(つ)れません…。

夜(よる)になりました。少(すこ)し寒(さむ)いです。

ん？魚(さかな)がルアーを追(お)いかけているようです。



あ！ルアーを食(た)べました！

暴(あば)れるタチウオ！

逃(に)げないように、ゆっくり釣(つ)り上(あ)げます。

ついに！タチウオが釣(つ)れました！

きれいな銀色(ぎんいろ)です。

かっこいい…。

そして、おいしそう…。

このあとも、たくさん釣(つ)れました。

この日(ひ)の晩(ばん)ご飯(はん)は、もちろんタチウオでした。

とてもおいしかったです。

ごちそうさまでした！

KC よむよむ No.23
釣り日記 秋の大阪湾編
2016 年 12 月 19 日発行
国際交流基金関西国際センター

監修: KC よむよむ製作委員会
文・絵・写真: 八嶋康裕

図版:
p2
世界地図 http://www.sekaichizu.jp/

大分発 わくわく読みものシリーズ

LEVEL 2

ようこそ別府(べっぷ)へ

海(うみ)、山(やま)、温泉(おんせん)、おいしいもの、おもしろいものがある別府(べっぷ)！

©Team Beppyon

大分県(おおいたけん)の別府(べっぷ)へようこそ！

私(わたし)はべっぴょんです。

私(わたし)のまち、別府(べっぷ)を案内(あんない)します。

まずは、「地獄」に行きましょう。

©Team Beppyon

別府には温泉がたくさんあります。
温泉が出ているところを、別府では
「地獄」と言います。

「地獄」は100度ぐらいですから、
とても熱いです。温泉ですが、入れません。
見るだけです。

赤や青や白の「地獄」があります。

赤い色がきれいな「血の池地獄」

青い海のような「海地獄」

青白く見える「白池地獄」

れきし　　たけかわらおんせん
歴史がある「竹 瓦 温 泉」

つぎ　おんせん　はい
次は温泉に入りましょう。
べっぷ　おんせん　ゆうめい
別府は温泉が 有 名です。

©Team Beppyon

べっぷ　うみ　やま　おんせん
別府は海のほうにも山のほうにも温泉があります。

うみ　み　きたはまおんせん
海が見える「北浜温泉」

べっぷ　まち　み　すぎのい　たなゆ
別府の町が見える「杉乃井ホテル　棚湯」

「地獄蒸し」は、温泉の熱を使って、野菜や肉、魚を蒸す料理のことです。

地獄蒸し料理

「地獄蒸し」は自分でもすることができます。
楽しいですよ。

地獄蒸しプリンもあります。

おいしいですよ。

春は桜…

おなかがいっぱいになりましたね。
別府ロープウェイに乗って、
きれいな景色を見に行きませんか。

ロープウェイで鶴見岳という山の上まで
行くことができます。

夏は緑、

秋は紅葉、

冬は雪景色が

きれい！

今日は一日たくさん遊びましたね。
これから、また温泉に入って、少し休んで、
それから、晩ご飯を食べに行きましょう。

大分県のブランド牛、「豊後牛」のステーキ

とり肉のてんぷら
「とり天」

別府には、海のもの、山のもの、魚や肉など

おいしいものがたくさんありますよ。

何を食べましょうか。

大分県のブランド魚
「関アジ」のさしみ

大分県のブランド魚
「関サバ」のさしみ

©Team Beppyon

明日(あした)は、別府市(べっぷし)のとなり、
大分市(おおいたし)にある水族館(すいぞくかん)「うみたまご」を
案内(あんない)しましょう。

イルカショー

セイウチにも会(あ)えます

「あそビーチ」で魚(さかな)や海の動物(どうぶつ)とあそぼう！

べっぷ　まち
別府の町

それから、「うみたまご」の近くにある
「高崎山自然動物園」にも行きませんか。
そこではたくさんのサルに会えますよ。

「高崎山自然動物園」のサルたち

©Team Beppyon

また明日（あした）！

もっと知りたい方へ

☞ 「地獄」めぐり

http://beppu-jigoku.com/
（日本語・英語・中国語簡体字・中国語繁体字で読めます）

☞ 別府の観光案内
（温泉のこと、地獄蒸し料理のことがわかります）

http://www.gokuraku-jigoku-beppu.com/
（日本語・英語・中国語簡体字・中国語繁体字・タイ語で読めます）

☞ 「別府ロープウェイ」

http://www.beppu-ropeway.co.jp/
（日本語・英語・中国語簡体字・中国語繁体字で読めます）

☞ 「うみたまご」

https://www.umitamago.jp/
（日本語・英語・中国語簡体字・中国語繁体字で読めます）

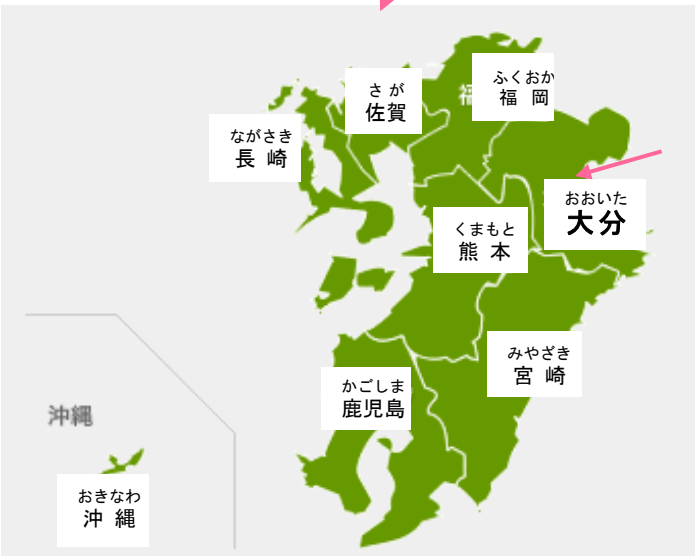
☞ 「高崎山自然動物園」

http://www.takasakiyama.jp/takasakiyama/
（日本語・英語・中国語簡体字で読めます）

Q　別府（べっぷ）は、日本（にほん）のどこにありますか。

別府（べっぷ）は、九州（きゅうしゅう）の大分県（おおいたけん）にあります。

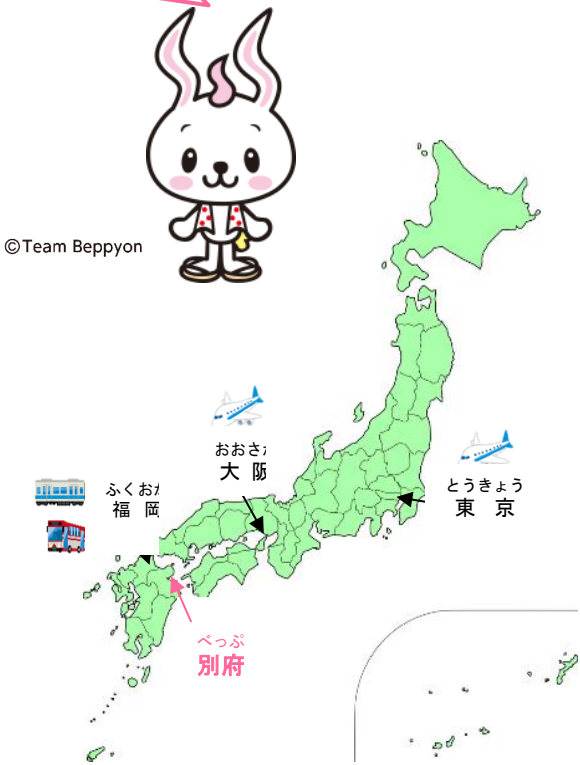
©Team Beppyon



べっぷ
別府

Q　別府へどうやって行きますか。

飛行機で東京から大分空港まで１時間半、大阪からは１時間です。そして、大分空港から別府までバスで４５分くらいです。
福岡から電車やバスで２時間ぐらいです。



著者：

加藤みゆき

（大分発わくわく読みものをつくる会　会員）

協力：

NPO多言語多読　https://tadoku.org

写真提供：

うみたまご大分マリーンパレス水族館

大分県観光情報公式サイト

大分市観光協会

片山智子

別府市観光協会

図版：　p 17　電車、バス、飛行機のイラスト

いらすとや　https://www.irasutoya.com/

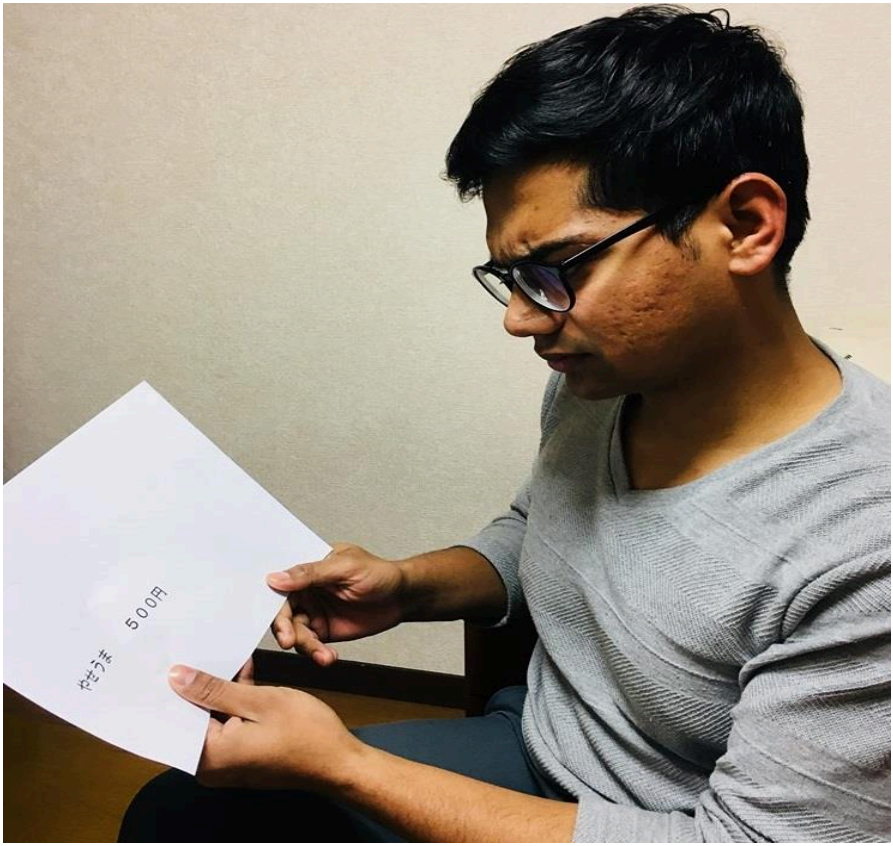
この本の中のイラストや写真の二次使用を禁じます。

大分発 わくわく読みものシリーズ

大分発 わくわく 読みものシリーズ

LEVEL 2

やせうま



「やせうま」を知(し)っていますか。

やせている馬(うま)ですか。

いいえ、やせうまは動物(どうぶつ)ではありません。
大分(おおいた)の有名(ゆうめい)な食(た)べ物(もの)です。
食(た)べたことがありますか。

これがやせうまです。

小麦粉(こむぎこ)で作(つく)ります。
うどんのような食(た)べ物(もの)ですが、甘(あま)いです。
砂糖(さとう)ときな粉(こ)で食(た)べます。

小麦粉(こむぎこ)

きな粉(こ)

砂糖(さとう)

おもしろい名前(なまえ)ですね。

どうして「やせうま」という名前(なまえ)でしょうか。

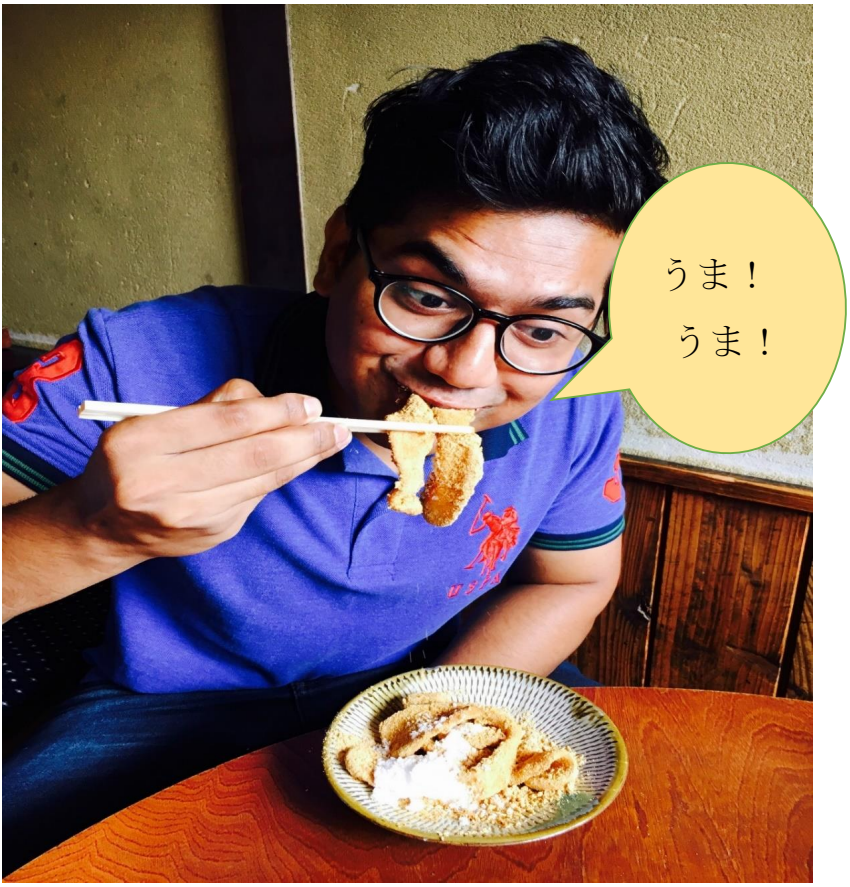
平安時代(794-1192)にこんなお話があります。

京都のお金持ちの家に、鶴清麿という元気な男の子がいました。八瀬という女の人がこの男の子の世話をしていました。二人は、京都から大分に来て、生活を始めました。鶴清麿は近所の子供たちと毎日元気に遊んでいました。

ある日、鶴清麿はおなかがすいて、「おいしい物を作って」と八瀬に言いました。八瀬は、小麦粉ときな粉を使って甘い食べ物を作りました。

鶴清麿は「八瀬、うま、うま」と言いながら、ぜんぶ食べました。「うま」は、おいしいという意味です。鶴清麿は、これが食べたいとき、いつも「八瀬、うま、うま」と言いました。それで、この料理の名前は「やせうま」になりました。

やせうまは、大分(おおいた)で食(た)べることができます。
350円(えん)～500円(えん)ぐらいです。
ぜひ食(た)べてみてください。



著者 ： 香月真由美

（大分発わくわく読みものをつくる会　会員）

協力 ： NPO多言語多読（https://tadoku.org）

写真提供： 別府市観光協会

写真協力： Shaikat Hasan

渡辺若菜

甘味茶屋

イラスト ： 香月七海

参考資料： 『大分の伝統料理』(1988)　大分合同新聞社

『にっぽんのおやつ』(2015) 白央篤司

『挟間 町 誌』(1984)　挟間町誌編集委員会編

『挟間町の伝説と民話～古人より　第１集』(2004)　挟間町教育委員会編

この本の中のイラストや写真の二次使用を禁じます。

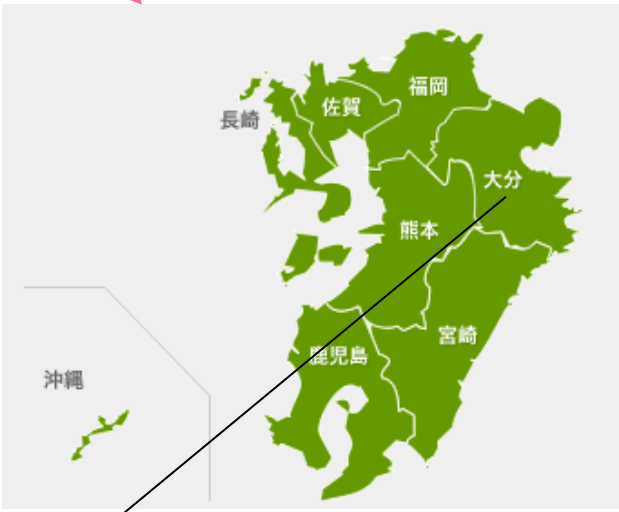
大分発 わくわく 読みものシリーズ

大分発 わくわく読みものシリーズ

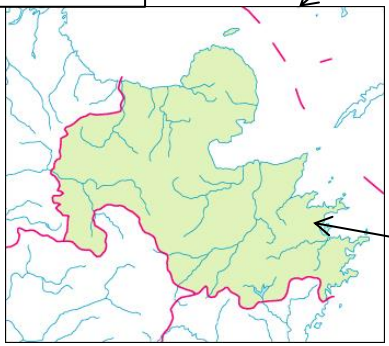
LEVEL 2

吉四六さんの話

～舟のお金～



おおいたけん
大分県



の つ まち
野津町

昔（むかし）、大分県（おおいたけん）の野津町（のつまち）（今（いま）の大分県臼杵市（おおいたけんうすきし）野津町（のつまち））に、吉四六（きっちょむ）さんという男（おとこ）がいました。

吉四六（きっちょむ）さんは、頭（あたま）がよくて、いつもおもしろい話（はなし）をしていました。その話（はなし）にみんなが笑（わら）いました。みんなは楽（たの）しくておもしろい吉四六（きっちょむ）さんが大好（だいす）きでした。

ある日、吉四六さんが舟のそばで客を待っていると、旅をしている侍がやってきて、聞きました。

「川の向こうまでいくらだ？」

「片道、８文です」

＊「文」は昔のお金です。1文は25円ぐらいです。

「８文は高い。６文にしろ。」

侍は刀を持っていて、強そうな人でした。

吉四六さんは、少し考えました。そして侍から６文もらって、出発しました。

侍は怖い顔で「急げ」と言いました。

もうすぐ着きます。そのとき、吉四六さんは、舟を止めて言いました。

「ここまでが６文です。」

「？」

「ここから向こうまで行くのに、あと２文足りません。」

「向(むこう)こうまで行(いけ)けないなら、元(もと)の場所(ばしょ)に戻(もど)れ。」

「はい、わかりました。」

吉四六さんは、元の場所に戻りました。

「ここまで戻ってきたのですから、帰りの片道６文をお願いします。」

著者　　住田　環

（大分発わくわく読みものをつくる会　会員）

協　力　　NPO多言語多読（https://tadoku.org）

イラスト　　加藤　守弘

参考資料

木暮正夫（1989）「ふねのわたしちん」,『これはナルホド

きっちょむ話』（日本のおばけ話・わらい話 9）, pp.9-13,

岩崎書店

この本の中のイラストの二次使用を禁じます。

大分発 わくわく 読みものシリーズ

わたしと
ともだちの
ほしちゃんと
ねこの どのちゃん

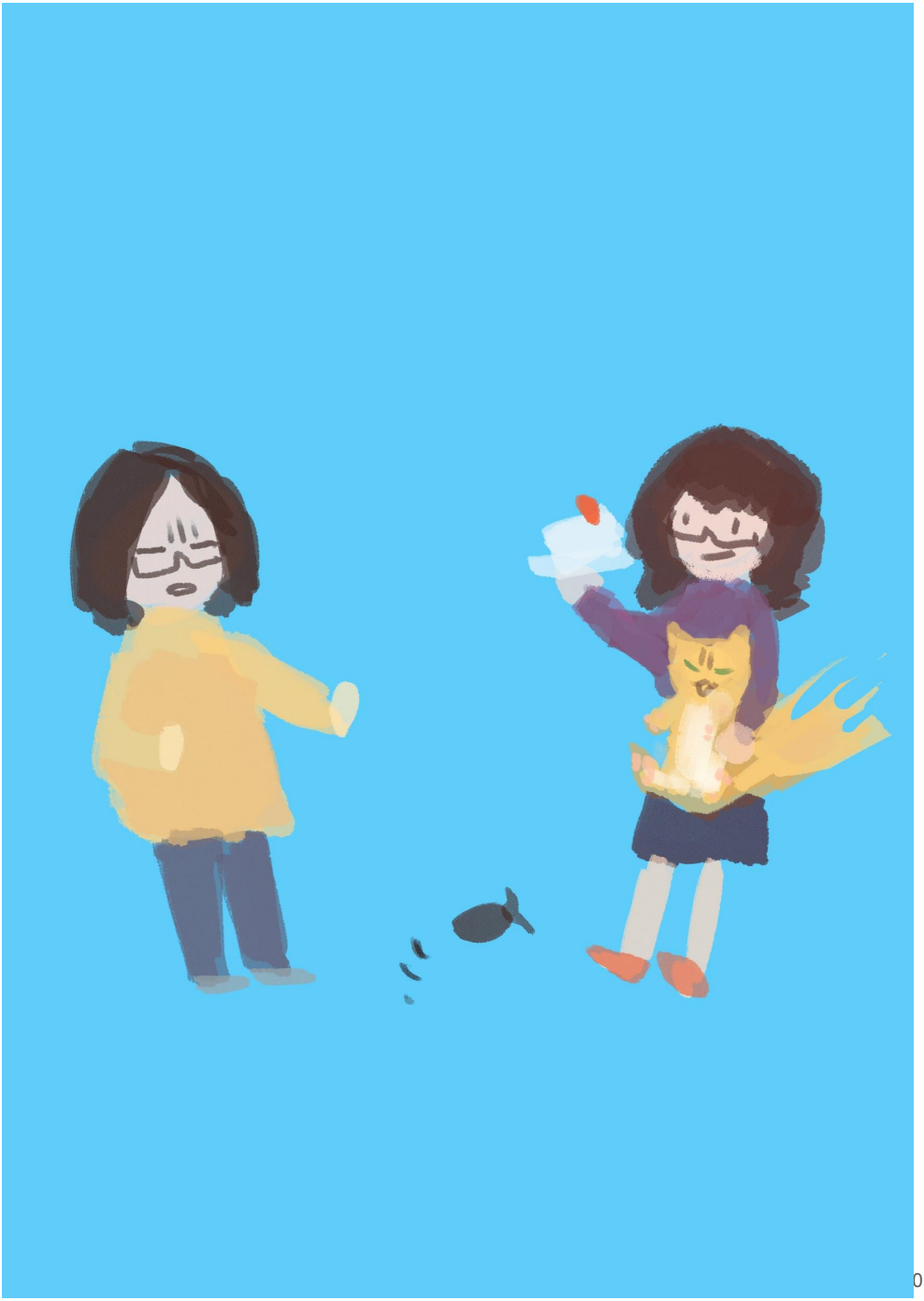
これは　いちごのケーキ

これは　いちごのケーキが
すきな　ともだちの　ほしちゃん

これは　いちごのケーキが
すきな　ともだちの　ほしちゃんが
かっている　ねこの　どの

これは　いちごのケーキが
すきな　ともだちの　ほしちゃんが
かっている　ねこの　どのが
こわがる　むし

これは　いちごのケーキが
すきな　ともだちの　ほしちゃんが
かっている　ねこの　どのが
こわがる　むしが
だいきらいな　わたし



http://www.ydc.ac.jp

多読本

2019年3月4日　発行
作：池裕敬
監修：横浜デザイン学院

この本は2018年度後期に行われた
「多読」授業で作成されたものです。

アッタレーア・プリンケプス

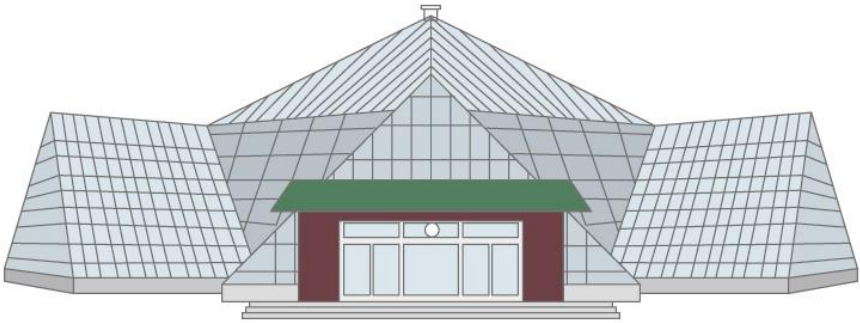
原作　フセヴォロド・ガルシン
簡約　野崎　芹香
監修　長谷部倫子

植物園(しょくぶつえん)の　温室(おんしつ)です。

ガラスの　かべと　天井(てんじょう)で　できています。

温室(おんしつ)は　とても　せまいです。

温室(おんしつ)の外(そと)は、いつも　寒(さむ)い　くもり空(そら)です。



温室(おんしつ)の植物(しょくぶつ)たちは、
南(みなみ)の国(くに)から　来(き)ました。
だから、植物(しょくぶつ)たちは
あたたかい　青(あお)い空(そら)が　恋(こい)しいです。

一本(いっぽん)の　シュロの木(き)が　いました。

名前(なまえ)は　アッタレーア・プリンケプスです。

本当(ほんとう)は　ちがう名前(なまえ)が　ありました。

しかし、ここでは　アッタレーア・プリンケプスです。

アッタレーアは　とても　背(せ)が　高(たか)いです。

一番(いちばん)　ガラスの天井(てんじょう)に　近(ちか)いです。

アッタレーアも　青(あお)い空が恋(こい)しいです。

ガラスの天井(てんじょう)は、じゃまです。

アッタレーアは、植物たちに　言いました。

「みんなで　枝を　のばしましょう。

ガラスを　破りましょう。」

植物たちは　言いました。

「無理だ。」

アッタレーアは　怒(おこ)りました。

「私(わたし)は、青(あお)い空(そら)と　明(あか)るい太陽(たいよう)が　見(み)たい。

一人(ひとり)で　やります。」

植物(しょくぶつ)たちも　怒(おこ)りました。

「わがままだ。」

つる草だけが　怒りませんでした。

つる草は　一番　小さく弱い草です。

名前も　ありません。

アッタレーアの根元に　います。

アッタレーアに　賛成です。

しかし、役(やく)に立(た)ちません。

つる草(くさ)は　アッタレーアを　おうえんしました。

アッタレーアは　どんどん　のびました。

とうとう　枝(えだ)の先(さき)が　天井(てんじょう)に　着(つ)きました。

植物(しょくぶつ)たちは　言(い)いました。

「ガラスは　固(かた)い。無理(むり)だ」
アッタレーアは　さらに　のびました。
枝(えだ)が　ガラスに　ぶつかります。
枝(えだ)は　曲(ま)がりました。
つる草(くさ)は　言(い)いました。

「痛(いた)いでしょう。やめなさい」

アッタレーアは　言(い)いました。

「痛(いた)くありません。私(わたし)は　一人(ひとり)で　やります」

とうとう　ガラスが　われました。

アッタレーアは　外(そと)に　枝(えだ)の先(さき)を　出(だ)しました。

外は　寒いです。
青い空も　太陽も　ありません。
冷たい風が　吹いています。
冷たい雨も　ふっています。
アッタレーアは　後悔しました。

人間(にんげん)たちが　やってきました。

つる草(くさ)は　友(とも)だちと　はなれたくありません。

つる草(くさ)は　アッタレーアの幹(みき)に　つかまりました。

人間(にんげん)たちは　アッタレーアを　のこぎりで　切(き)りました。

つる草(くさ)も　ずたずたに　なりました。

人間(にんげん)たちは　アッタレーアと
つる草(くさ)を
捨(す)ててしまいました。

日本語学習読本　NO.13
レベル２「アッタレーア・プリンケプス」
2016 年 12 月 21 日

原作：フセヴォロド・ガルシン
簡約：野崎芹香
監修：長谷部倫子

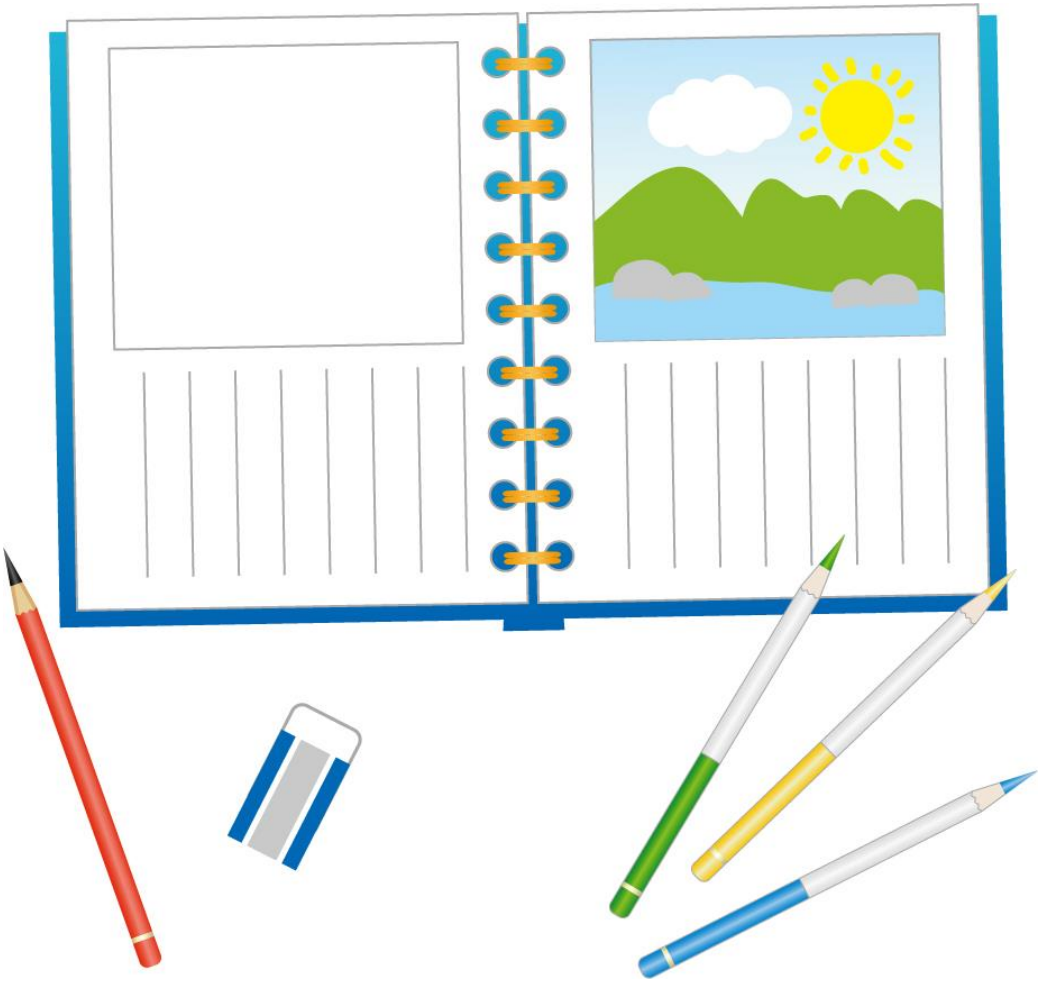
写真
　表紙　pixabay　https://pixabay.com/
　P2　P5　P10　P12　P14
　写真 AC　http://www.photo-ac.com/

イラスト
　P1　P4　P6　P8
　イラスト AC　http://www.ac-illust.com/

日本語学習読本 「アッタレーア・プリンケプス」	
語彙数	103
文字数	863
レベル	2

日本語学習読本

ぼくの絵日記



四月　九日（金）

今日から、五年生です。

担任の　先生が、変わりました。

中島先生と、谷川先生です。

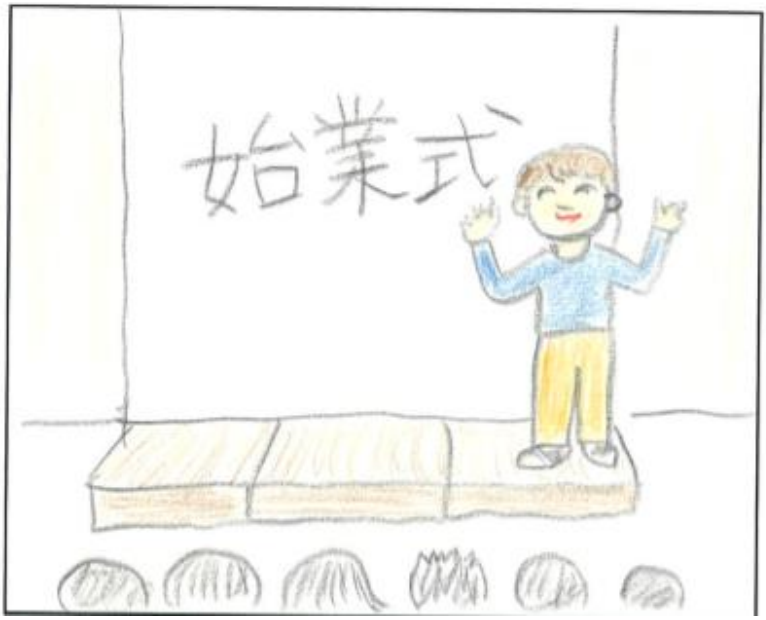
中島先生は男です。そして谷川先生は女です。

いつも　男と女の先生です。

それに、クラスの友だちも　同じです。

二組とか、三組が　あったら　いいのに。

でも、新しい学年は　ワクワクします。



四月　十一日(月)

今日は始業式でした。

五年生は司会をしました。きんちょうしました。

ようち部は　かわいいです。

明日から　べんきょうです。

でも、今日は　宿題が　ありません。

なので、ゲームを　たくさん　しました。そして

お母さんに　怒られました。

四月　十三日（水）

昨日は　絵日記を　忘れました。

宿題も　忘れました。谷川先生に　ものすごく

怒られました。谷川先生は、やさしいと　思った

のに　こわいです。

忘れた理由は、絵日記ノートを　学校に忘れた

からです。集団下校の日だったので、あわてて

忘れました。

新学期なのに、しっぱいです。

四月　十四日（木）

五年生になって　一回目の家庭科です。

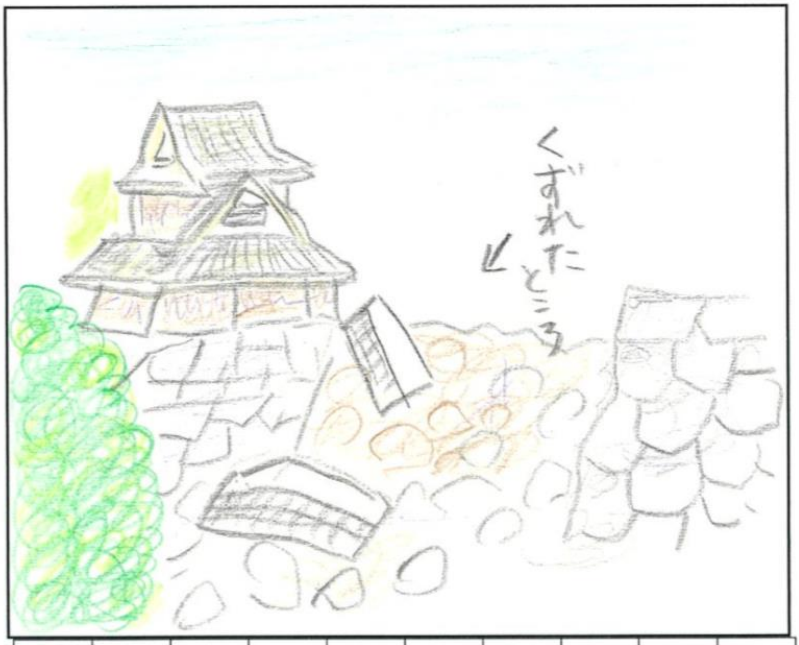
家庭科は、はじめてだから　楽しみです。

だって　料理して、食べるからです。

でも　家庭科は　食べるだけじゃなく、服も作る

そうです。

毎週、おいしい料理を　食べたいです。



四月　十五日(金)

熊本地しんが　ありました。

びっくりしました。ようち部のときに　東日本

地しんが　あって、こわかったです。

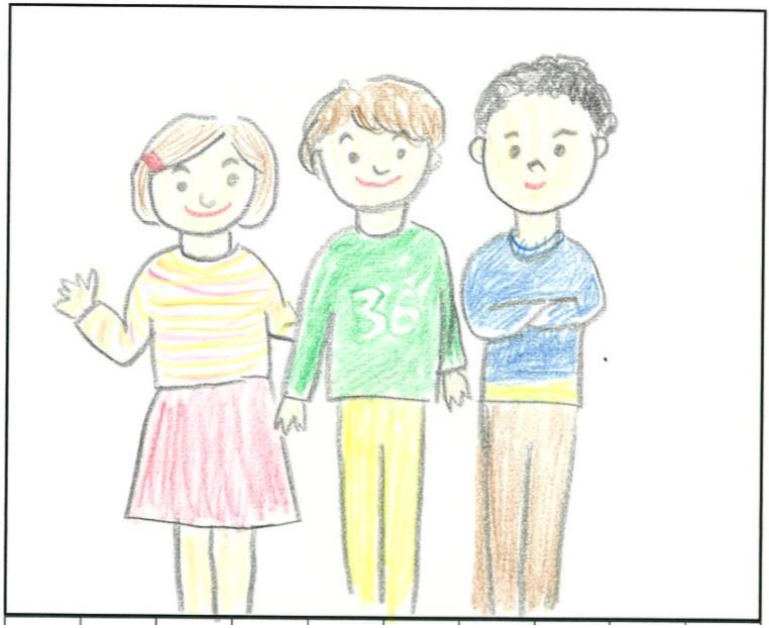
昨日は、反対の九州で　地しんです。

ぼくの　好きな　熊本城も　こわれたそうです。

次は、東京だったら　どうしようと　思います。

ぼくの　うちは　三階なので、すごく　ゆれると

思います。



四月　十六日（土）

今日は　身体そくていでした。

身長は一三五センチ、体重は三三キロでした。

ハルミちゃんより　高いです。でも、エイタ君より

低いです。エイタ君より　高く　なりたいです。

お父さんは、牛乳を　飲むと　背が高くなると

言いました。だから、毎日、牛乳を　飲みます。

お姉ちゃんは、牛乳が　きらいだけど、背が高い

です。どうしてかな。

四月　十八日(月)

今日の体育は、いきなり五十m走でした。

男子全員で、きょうそうです。

ぼくは、いつも三位です。一位は　エイタ君か

ユウジ君です。ぼくは、二人に　勝てません。

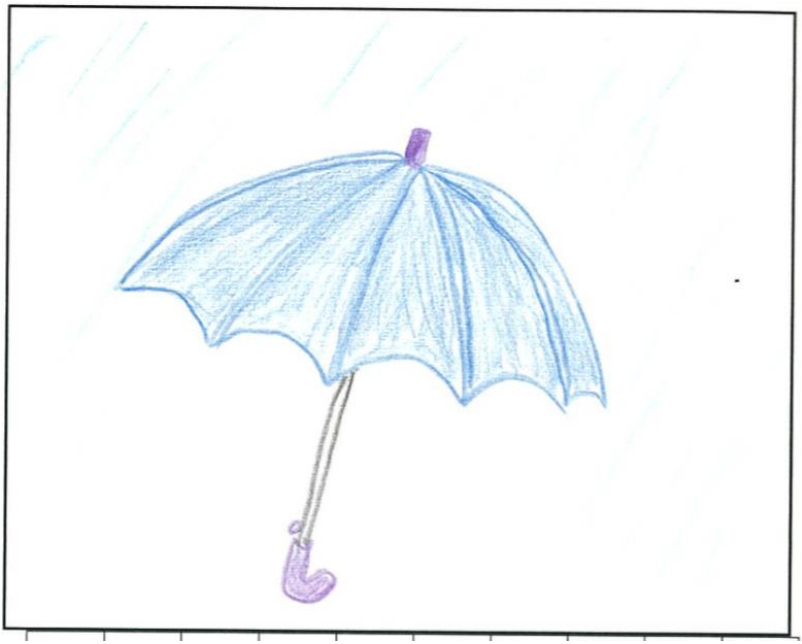
いつか　一位になりたいです。

お姉ちゃんの　学校も　五十m走を　したそう

です。お姉ちゃんも三位だったそうです。

「兄弟だから、似たのね。」

と、お母さんが　わらいました。



四月　十九日（火）

今日は、雨でした。

ぼくは、五年生になったので、新しい　かさを買って　もらいました。今日、はじめて　使います。前のは、妖怪ウオッチの　かさでした。大好きだけど、子どもみたいで　はずかしかったです。

新しいかさは、青色で　ちょっと　大人っぽいです。かっこいいです。

みんなも「かっこいい。」と言いました。

うれしかったです。

四月　二十日（水）

にょうけんさ　でした。

どうして、いつも　にょうけんさが　あるのか

ふしぎです。はずかしいから、いやです。

自分で　できるのに、お母さんが　いろいろ

言うから、もっと　いやです。

かばんの　中で　こぼれたら　もっともっと

いやです。

だから、朝から　心配でした。

ぶじ、出したので　ほっと　しました。

四月　二十一日（木）

めずらしく、お父さんが　早く帰ってきました。

だから、家族で　バーミヤンに　行きました。

ラッキーです。ぼくは、バーミヤンが　大好きです。

お姉ちゃんは、デニーズがいいと　言いました。

二人で　じゃんけんしました。ぼくが　勝ちました。二勝一敗です。やったぁ。

ラーメン定食です。大人用です。お母さんは、「子ども用にしなさい。」と言ったけど、ぼくは、大人用を食べました。全部　食べました。

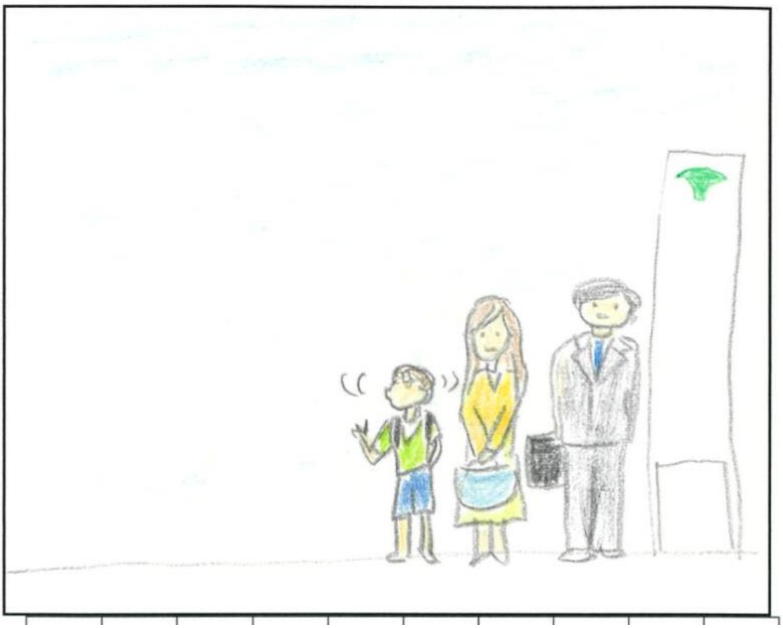
四月　二十二日（金）

今日は、かんげい遠足でした。

一年生の　めんどうを　見るのは　大変と思ったけれど、楽しかったです。学校から　グループに　別れて　歩きました。

ぼくは、一年生の　トモアキ君と　手を　つないで　歩きました。一年生は　歩く速さが　違います。だから　ぼくも　ゆっくり歩きました。

一年生の　先生に、「ありがとう。」と言われたので、うれしくなりました。



四月　二十五日（月）

いつもは、朝　登校するとき、ぜったいに

ユウジ君とか、ミキちゃんとか、友だちに　会う

のに、今朝は　だれにも　会いませんでした。

（もしかしたら、ちこく？）

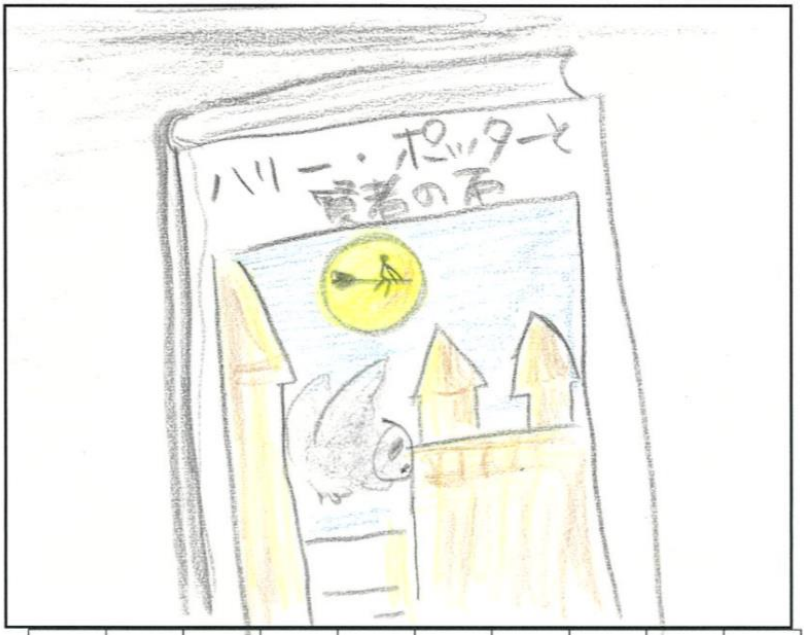
と、思って　ドキドキしました。

まわりを　キョロキョロ見ました。でも、だれ

も　いません。

学校に　着いたら、いつもと　同じでした。

ふしぎです。



四月　二十六日（火）

図書室で　借りた本が　面白いです。

本の　題名は「ハリー・ポッター」です。

四年生の時に、ＵＳＪに　行きました。そこで、

ウィザーディング・ワールド・オブ・ハリー・

ポッターを　見ました。

お姉ちゃんも　四年生のときに　本を　読んだ

そうです。だから、ぼくも　読みたくなりました。

でも、たくさん　ページがあるので、難しい

です。最後まで　読みたいです。

四月　二十七日（水）

今週は、保護者面談です。

今日は、ぼくの　お母さんが　来る日です。

何を　話すのか、ドキドキしました。

お母さんは、いつも　ゲームばっかりしていると

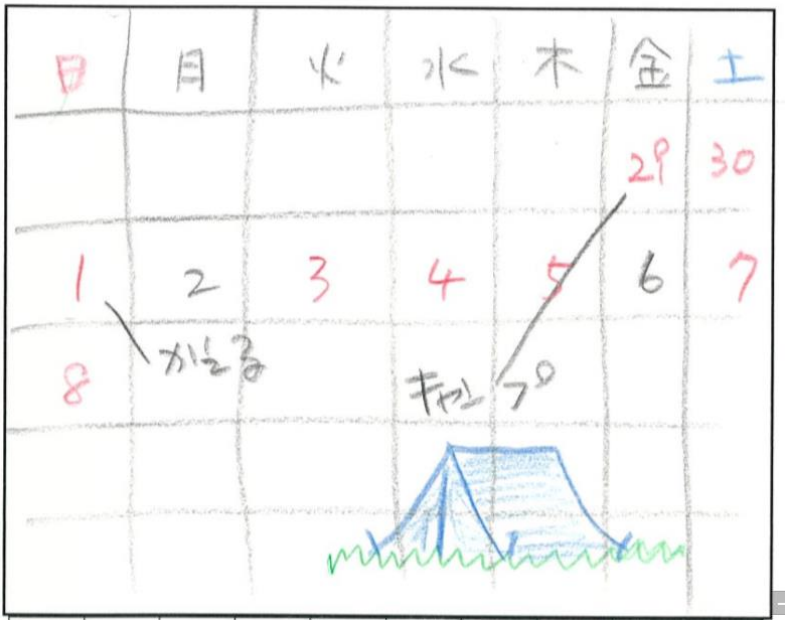
言います。きっと、先生にも　言うと思います。

でも、家に帰ったら、お母さんは　とっても

やさしく　笑っていたので、びっくりしました。

ぼくの　ことを　ほめてくれたそうです。予想外

でした。



四月　二十八日（木）

明日から、ゴールデン・ウィークです。

四月二十九日から、キャンプに　行きます。

場所は、山梨県です。湖で　船に乗ったり、登山したり　します。

日記は、帰ってきてから　書きます。

楽しみに　してください。

日本語学習読本　NO.14
レベル２「ぼくの絵日記」
2016 年 12 月 21 日

作・絵　長谷部倫子

表紙イラスト
　　イラスト AC　http://www.ac-illust.com/

日本語学習読本 「ぼくの　絵日記」	
語彙数	327
文字数	2238
レベル	2

せんしゅう や さ い

泉州野菜

＊このテキストは大阪弁（おおさかべん）です

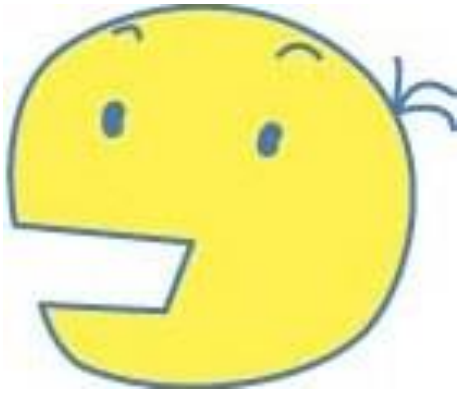
まいどー。

Ｋくんでーす。[1]

[1] こんにちは。
Ｋくんでーす。

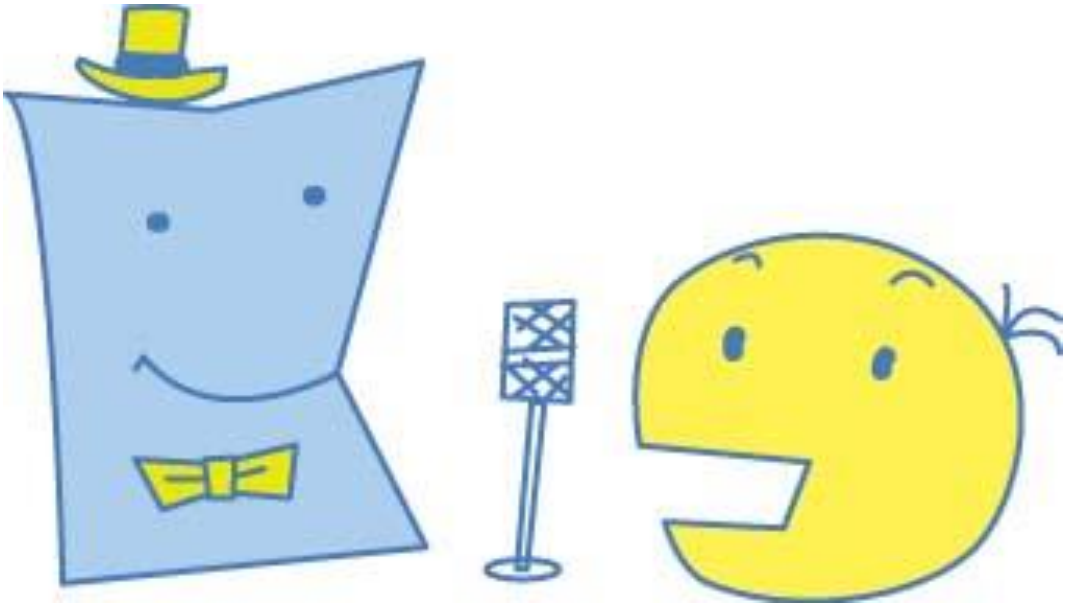
どうもー。

C ちゃんでーす。[2]



[2] こんにちは。
Ｃちゃんでーす。

ふたりあわせて KC でーす。[3]



[3] ふたりあわせて KC でーす。

C: なあなあ、Kくんはなんでそんな形(かたち)なん？[4]

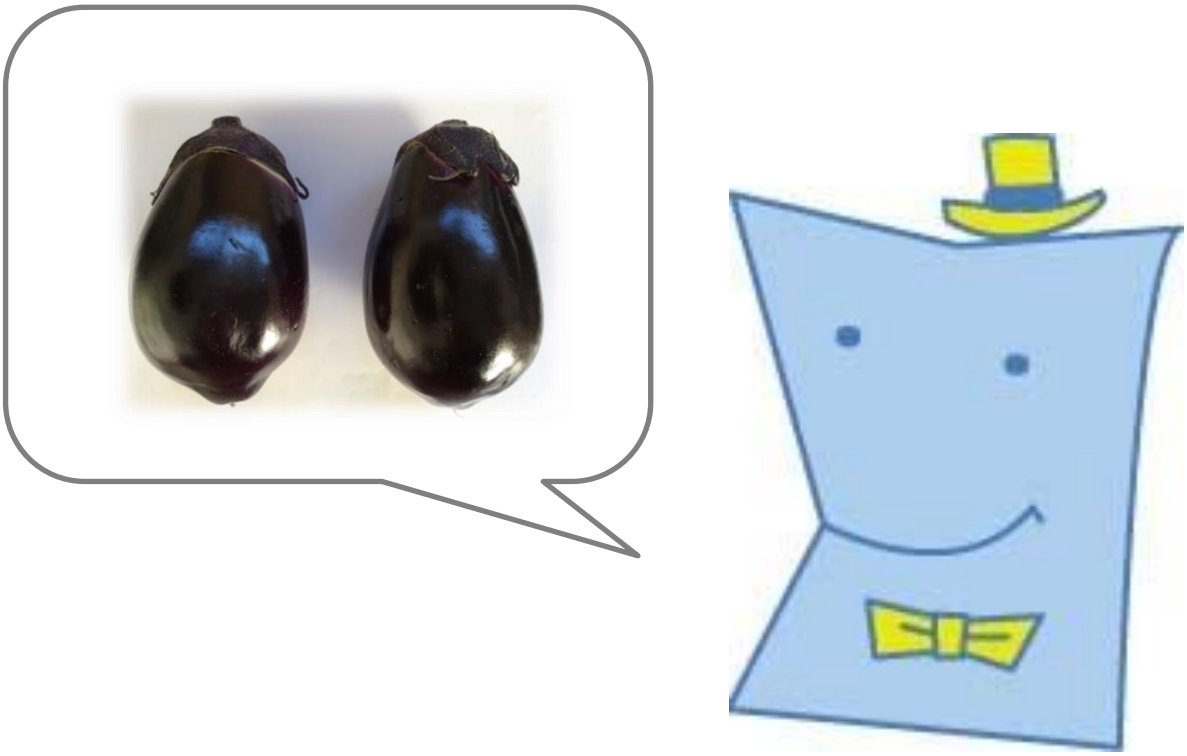
[4] ねえねえ、Kくんはどうしてそんな形(かたち)なのですか？

K: これはな、関西(かんさい)センター「Kansai」のＫやねん。

それに、この形(かたち)わからへん？

泉州(せんしゅう)の水(みず)ナスは有名(ゆうめい)やで。

普通(ふつう)のナスより水分(すいぶん)が多(おお)くて、柔(やわ)らかいねん。[5]



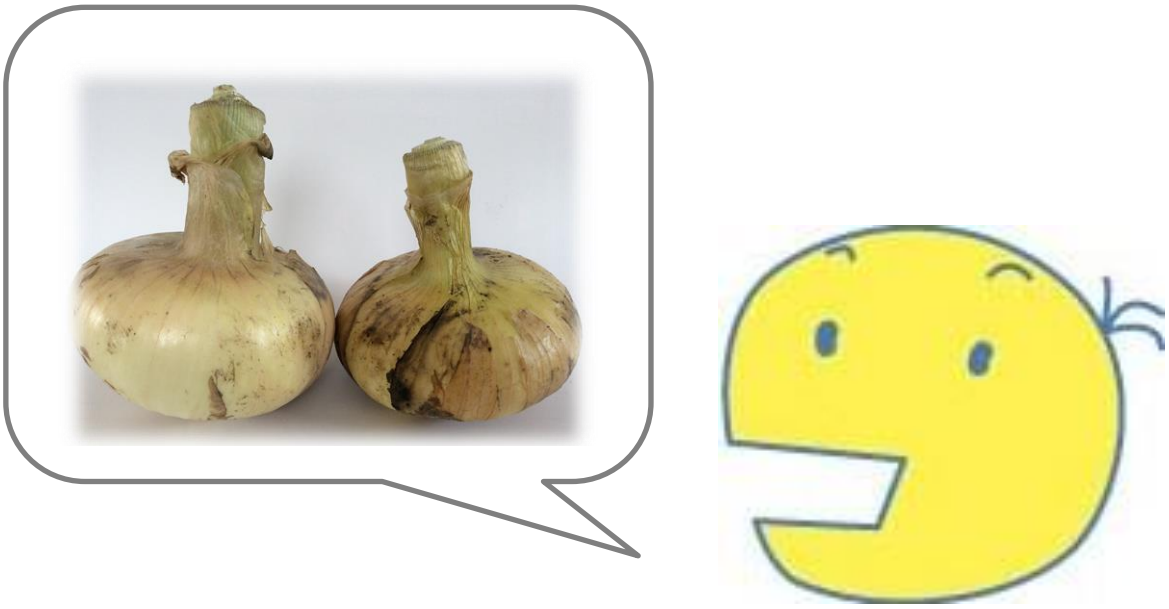
---

[5] これはね、関西(かんさい)センター「Kansai」のＫですよ。それに、この形(かたち)がわかりませんか？泉州(せんしゅう)の水(みず)ナスは有名(ゆうめい)ですよ。普通(ふつう)のナスより水分(すいぶん)が多(おお)くて、柔(やわ)らかいんです。

K: そういうＣちゃんは、なんでそんな形(かたち)なん？[6]

[6] そういうＣちゃんは、どうしてそんな 形(かたち) なのですか？

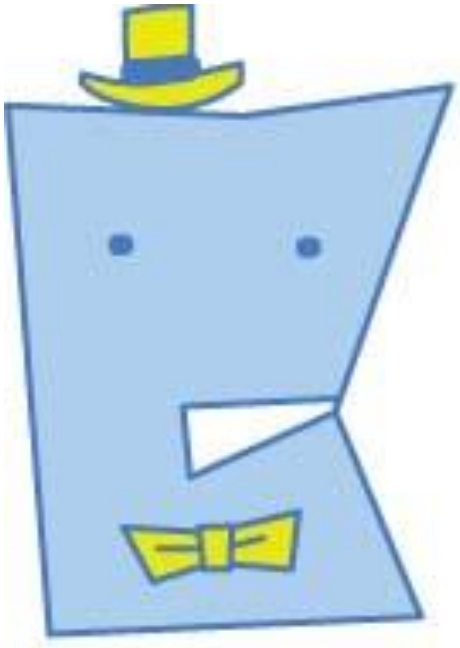
C: これか？これはな、関西(かんさい)センター「Center」の
　Cやねん。
　ほんで、この形(かたち)わからへん？泉州(せんしゅう)たまねぎやん！
　泉州(せんしゅう)たまねぎは普通(ふつう)のたまねぎより柔(やわ)らこうて、
　甘(あま)うて、有名(ゆうめい)やねん。[7]



[7] これですか？これは関西(かんさい)センター「Center」の「C」ですよ。それで、この形(かたち)がわかりませんか？泉州(せんしゅう)たまねぎですよ！普通(ふつう)のたまねぎより柔(やわ)らかくて、甘(あま)いし、有名(ゆうめい)です。

K: ぼくら2人(ふたり)とも大阪(おおさか)の泉州野菜(せんしゅうやさい)やったんか。[8]

C: 長年(ながねん)一緒(いっしょ)におるけど、全然(ぜんぜん)気(き)ぃつかんかったわ。[9]



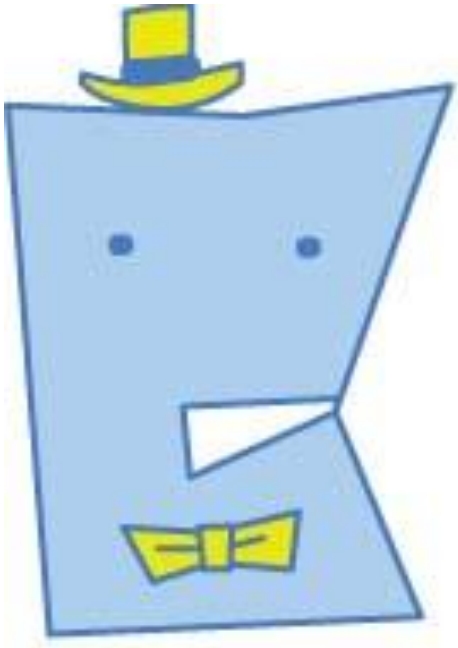
---

[8] 私(わたし)たちは2人(ふたり)とも大阪(おおさか)の泉州野菜(せんしゅうやさい)だったんですね。

[9] 長(なが)い間(あいだ)一緒(いっしょ)にいますけど、全然(ぜんぜん)気(き)がつきませんでした。

K: わからんもんやなあ。[10]

C: ほんまやなあ。[11]



[10] わからないものですねえ。

[11] 本当(ほんとう)ですねえ。

K: 水ナスは江戸時代から泉州で作られてるんや。
4月から9月くらいにとれる野菜なんやで。
特に、水ナスの浅漬けいう漬物がうまくて有名なんや。[12]

[12] 水ナスは江戸時代から泉州地域で作られています。
4月から9月くらいにとれる野菜です。
特に、水ナスの浅漬けという漬物がおいしくて有名です。

C: へえ、うまそうやな。

ごはんと一緒(いっしょ)に食(た)べたいわ。[13]

[13] へえ、おいしそうですね。
ごはんと一緒(いっしょ)に食(た)べたいです。

C: 泉州(せんしゅう)たまねぎは明治時代(めいじじだい)から作(つく)られてるんや。
「日本(にほん)のたまねぎ栽培(さいばい)の発祥(はっしょう)の地(ち)」て言(い)われる
くらい泉州(せんしゅう)は有名(ゆうめい)やねんで。
5月頃(がつごろ)が一番(いちばん)うまい野菜(やさい)なんや。[14]

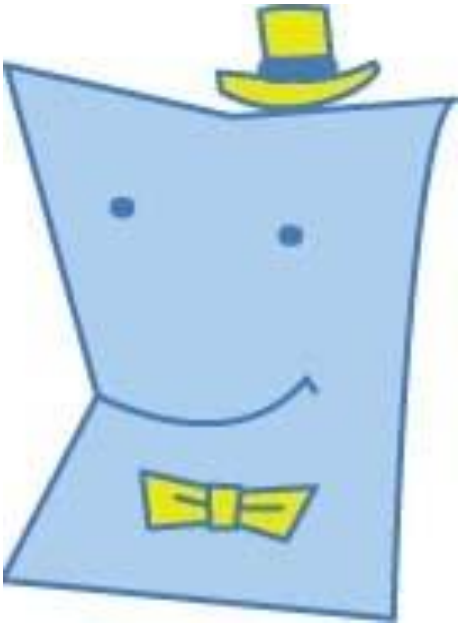
---

[14] 泉州(せんしゅう)たまねぎは明治時代(めいじじだい)から作(つく)られています。
「日本(にほん)のたまねぎ作(づく)りの最初(さいしょ)の場所(ばしょ)」だと言(い)われるくらい
泉州(せんしゅう)は有名(ゆうめい)なんですよ。
5月(がつ)くらいが一番(いちばん)おいしい野菜(やさい)です。

K: へえ。

泉州(せんしゅう)のたまねぎがそないに有名(ゆうめい)やなんて、

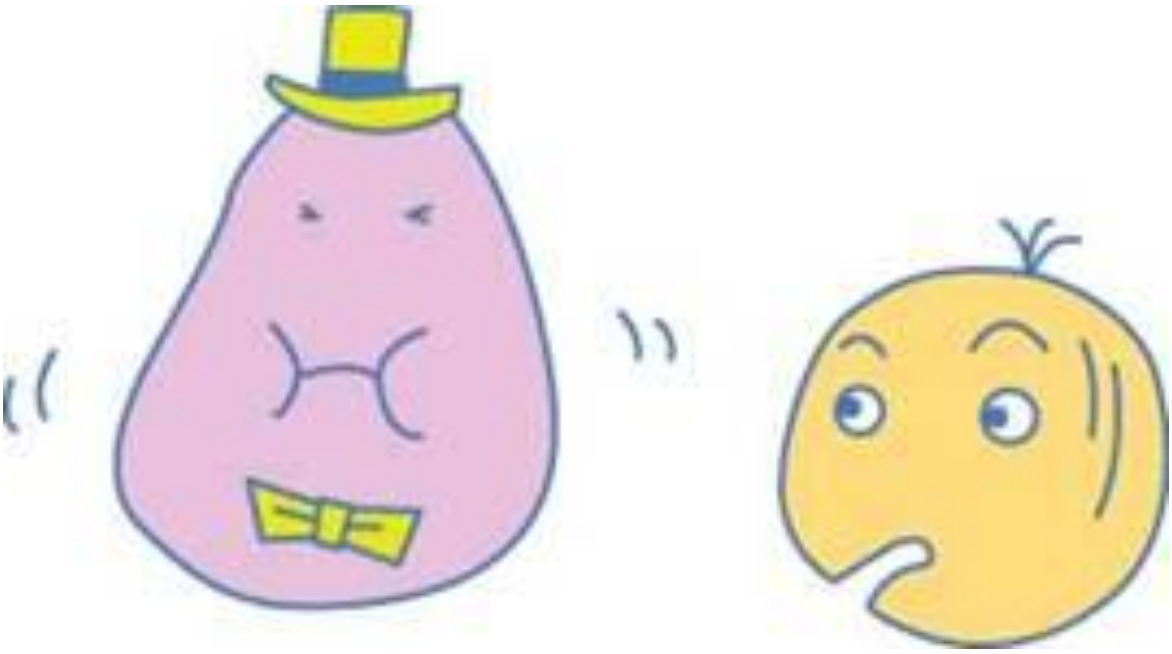
いっこも知(し)らんかったわ。[15]



[15] へえ。

泉州(せんしゅう)のたまねぎがそんなに有名(ゆうめい)だなんて、全然知(ぜんぜんし)りませんでした。

K: ぼくらの住(す)んでる関西(かんさい)センターは、大阪(おおさか)の泉州(せんしゅう)地域(ちいき)にあるやん。他(ほか)にもうまいもんがぎょうさんあんねん。せやから、太(ふと)ってしゃあないわ。[16]



---

[16] 私(わたし)たちの住(す)んでいる関西(かんさい)センターは、大阪(おおさか)の泉州(せんしゅう)という地域(ちいき)にありますよね。
他(ほか)にもおいしいものがたくさんあります。
ですから、太(ふと)ってしまって困(こま)りますね。

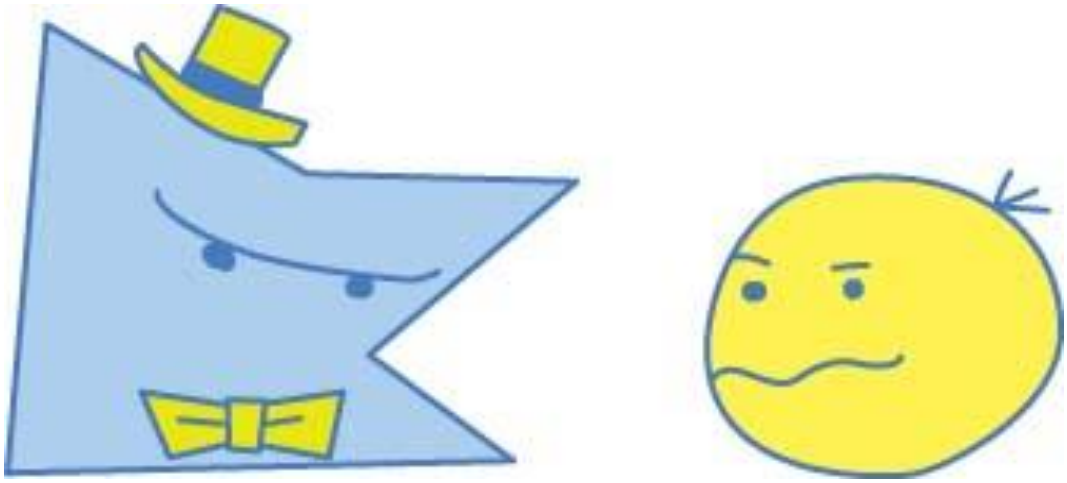
C: ま、そらしゃあないな。[17]

K: うん、しゃあないわ。[18]

K: ま、幸せ太りちゅう言葉もあるし、ええかな。[19]

C: Kくん、幸せやったんか？初耳やわ。[20]

K: うっさいわ。これから幸せになるんや。[21]



---

[17] まあ、それは仕方がないですね。

[18] はい、仕方がありません。

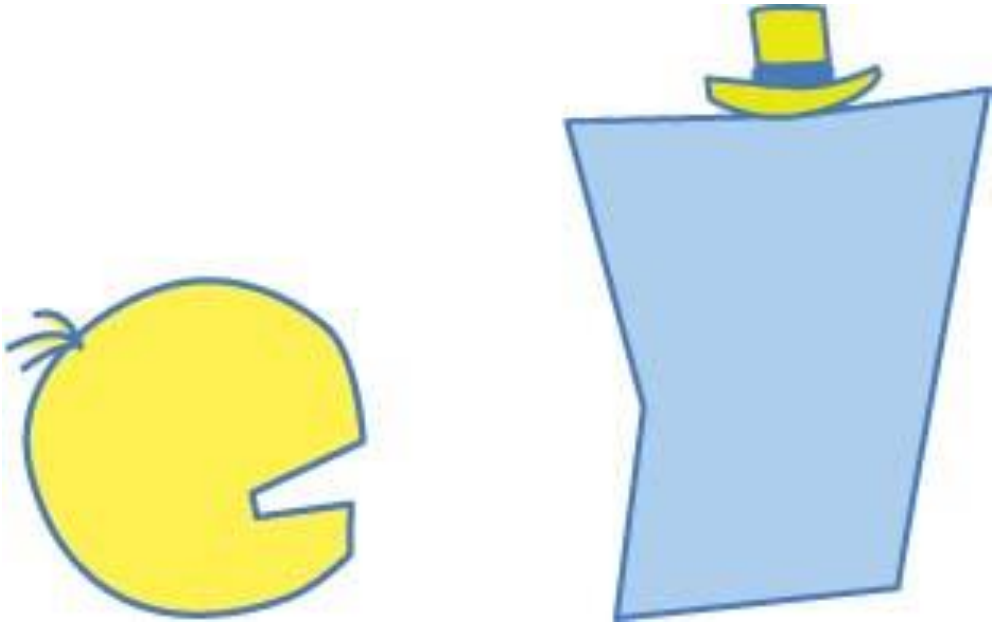
[19] まあ幸せ太りという言葉もありますし、いいと思います。

[20] Kくんは幸せだったんですか？初耳です。

[21] うるさいなあ。これから幸せになりますよ。

K: ほな、ぼちぼち帰(かえ)ろか。[22]

C: せやな。みなさん、さいなら。[23]



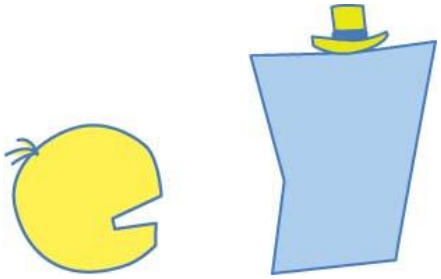
[22] じゃあ、そろそろ帰(かえ)りましょうか。
[23] そうですね。みなさん、さようなら。

K: ぼくら今日(きょう)なにしに来(き)たん？[24]

C: なんや知(し)らんけど、ぼくらの話が授業(じゅぎょう)で使(つか)われるらしいで。[25]

K: ぼくらが出(で)んねんから、めっちゃおもろい授業(じゅぎょう)なんやろうなあ。[26]

C: 後(あと)でお金(かね)がっつりもらわんとな。[27]



---

[24] 私(わたし)たちは今日(きょう)何(なに)をしに来(き)たんでしょうか？

[25] よく知(し)りませんが、私(わたし)たちの話(はなし)を授業(じゅぎょう)で使(つか)うらしいですよ。

[26] 私(わたし)たちが出(で)るんですから、とてもおもしろい授業(じゅぎょう)なんでしょうねえ。

[27] 後(あと)でお金(かね)をしっかりもらわないといけませんね。

KC よむよむ No.10
泉州野菜
2016 年 4 月 26 日発行
国際交流基金関西国際センター

監修: KC よむよむ製作委員会
大阪弁監修: KC よむよむ製作委員会
文・写真: 畠中朋子

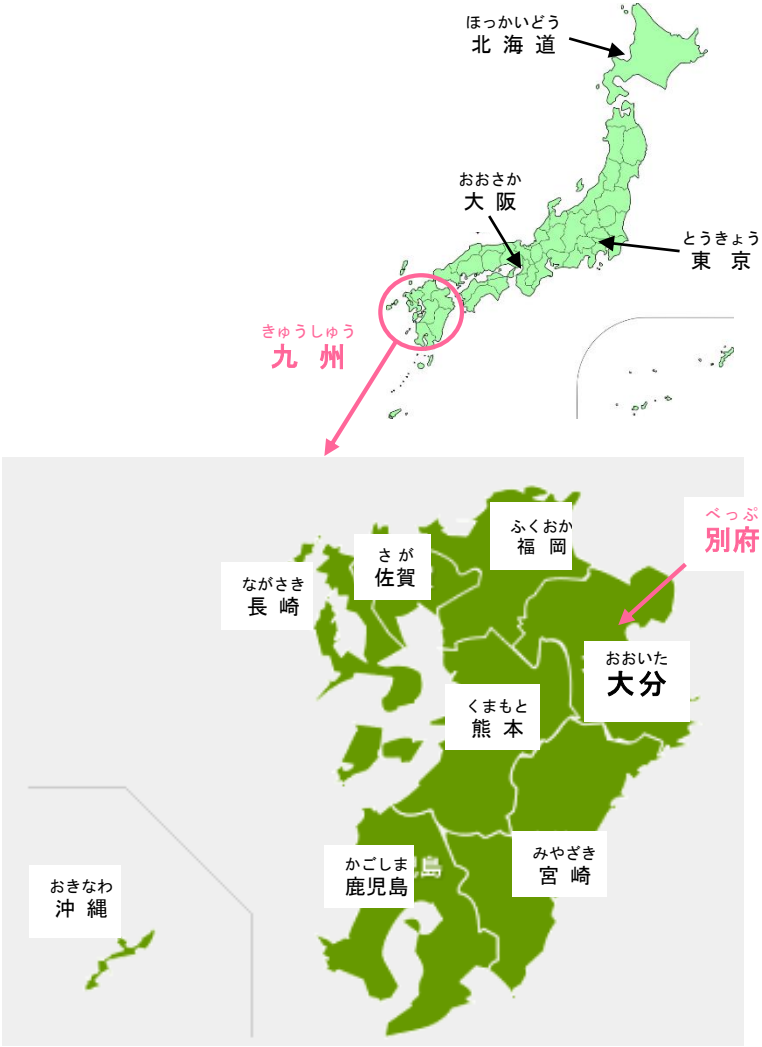
参考文献:
田尻町 特産品
http://www.town.tajiri.osaka.jp/kanko/tokusanhin/
(2016 年 4 月 26 日アクセス)
JA 大阪中央会 大阪の農業
http://www.jaosaka.or.jp/agri/
(2016 年 4 月 26 日アクセス)

大分発 わくわく読みものシリーズ

LEVEL 3

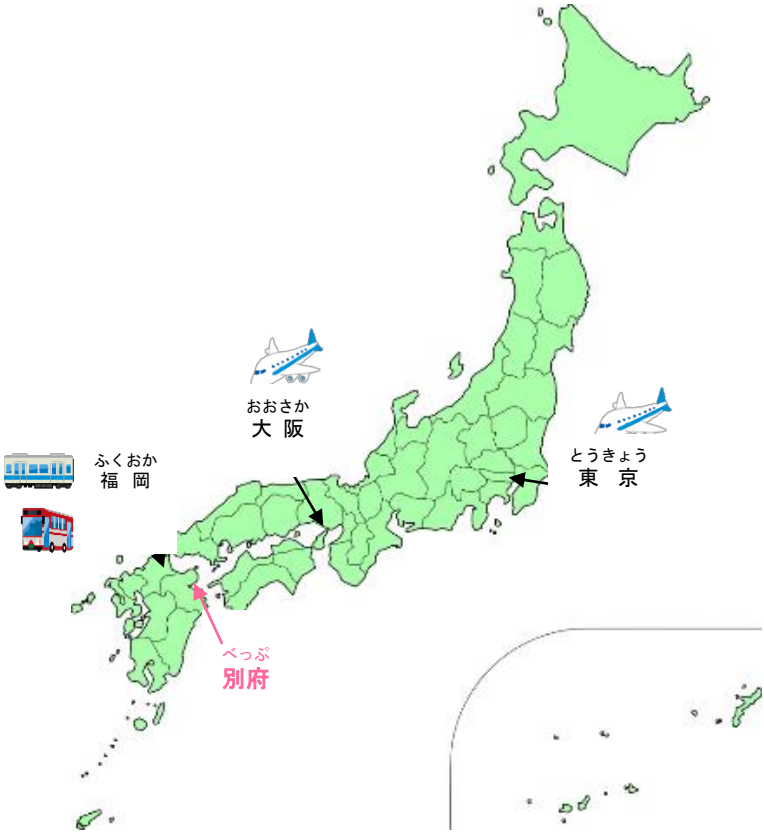
温泉の町 別府

九州(きゅうしゅう)の大分県(おおいたけん)にある別府(べっぷ)は、温泉(おんせん)の町(まち)として有名(ゆうめい)です。



大分空港まで東京から飛行機で１時間半、大阪からは１時間です。そして、大分空港から別府までバスで45分ぐらいです。

福岡から電車やバスで２時間ぐらいです。



べっぷ　おんせん　むかし　べっぷ　す　ひと　りょこうきゃく
別府の温泉は昔から、別府に住んでいる人や旅行客
あい
に愛されてきました。

ここは「竹 瓦 温 泉」です。

①竹 瓦 温 泉

「竹 瓦 温 泉」は別府のシンボルで、1879 年に始まりました。

今の建物は 1938年に建てられました。

「竹瓦温泉」の昔と今

べっぷえき　ちか　えきまえこうとうおんせん　むかし
別府駅の近くにある「駅前高等温泉」も昔からある

おんせん
温泉です。

たてもの　ねん　た
この建物は1926年に建てられました。

えきまえこうとうおんせん
②駅前高等温泉

「駅前高等温泉」には、「あつ湯（熱い湯）」と「ぬる湯（あまり熱くない湯）」の２つの温泉があります。

「あつ湯」は44℃ぐらいです。

「ぬる湯」は38℃ぐらいです。

別府のお湯は熱いところが多いです。

べっぷ　おんせん　　りょう　しゅるい　おお　　にほんいち　い
別府の温泉は、量も種類も多くて、日本一と言われて

います。

③北浜温泉テルマス　海を見ながら、水着で入れます。

④杉乃井ホテル　山の上のほうにあるので、別府の町が見えます。

べっぷ　　おんせん
別府にはいろいろなタイプの温泉があります。

どろゆ
これは「泥湯」です。

どろ　おんせん
泥の温泉です。

どろ　はい　　はだ
泥に入ると、肌がきれいになります。

⑤別府温泉保養ランド（べっぷおんせんほよう）

泥（どろ）なのに、

きれいになる？

これは「砂湯（すなゆ）」です。

砂（すな）の温泉（おんせん）です。

あたたかい砂（すな）の中（なか）に入（はい）ります。

砂（すな）は少（すこ）し重（おも）いですが、体（からだ）がとてもあたたかくなって、

気持（きも）ちがいいです。

⑥別府海浜砂湯（べっぷかいひんすなゆ）

これは「むし湯(ゆ)」です。

お湯(ゆ)はありません。

温泉(おんせん)の熱(ねつ)で体(からだ)をあたためます。

⑦鉄輪(かんなわ)むし湯(ゆ)

「鉄輪(かんなわ)むし湯(ゆ)」では、服(ふく)を着(き)たまま、薬(くすり)の草(くさ)、薬草(やくそう)の上(うえ)に寝(ね)ます。

薬草(やくそう)の下(した)から温泉(おんせん)のあたたかい湯気(ゆげ)が出(で)てきます。

これは「足湯」です。

「足湯」は、服を着たまま、足だけ温泉に入ります。

旅行でたくさん歩いた後は、「足湯」で少し休むのもいいです。

足湯に入りながらおしゃべりするのも楽しいです。

「手湯」もあります。

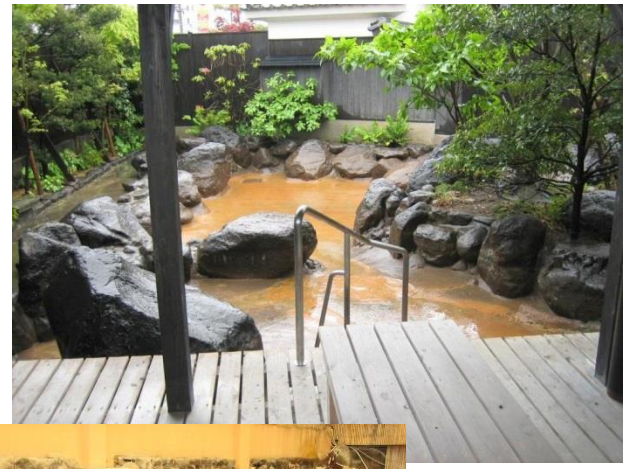
手だけ温泉の中に入れます。

これは、別府駅の前にある「手湯」です。

色(いろ)もいろいろあります。

少(すこ)し茶色(ちゃいろ)い温泉(おんせん)、白(しろ)い温泉(おんせん)、青(あお)い温泉(おんせん)…。

⑧ひょうたん温泉(おんせん)



⑨明 礬湯の里

⑩いちのいで会館

温泉はいろいろな病気を治すと言われています。

病気を治すために、長く温泉の町に泊まる人もいます。

そのような人が泊まれるところを「湯治宿」と言います。

ここは別府市の鉄輪という場所です。

鉄輪には、「湯治宿」が多いです。

「湯治客」は「湯治宿」に泊まって、毎日温泉に入ります。

湯(ゆ)けむり

鉄輪(かんなわ)は「湯(ゆ)けむり」が有名(ゆうめい)です。

温泉(おんせん)がたくさんありますから、湯(ゆ)けむりもたくさん出(で)ています。

温泉(おんせん)は、ストレスも解消(かいしょう)してくれます。

心(こころ)も体(からだ)もきれいにして、温泉(おんせん)で知(し)り合(あ)った人(ひと)と

おしゃべりするのも楽(たの)しいかもしれません。

みなさんも、別府（べっぷ）の温泉（おんせん）に行（い）ってみませんか。

♨ 温泉(おんせん)についてもっと知(し)りたい方(かた)は

クリックしてみてください ♨

①竹瓦温泉(たけかわらおんせん) http://english.beppu-navi.jp/item/68（英語(えいご)）

②駅前高等温泉(えきまえこうとうおんせん) http://english.beppu-navi.jp/item/75（英語(えいご)）

③北浜温泉(きたはまおんせん)テルマス http://english.beppu-navi.jp/item/69（英語(えいご)）

④杉乃井(すぎのい)ホテル http://english.beppu-navi.jp/item/43（英語(えいご)）

⑤別府温泉保養(べっぷおんせんほよう)ランド http://english.beppu-navi.jp/item/77（英語(えいご)）

⑥別府海浜砂湯(べっぷかいひんすなゆ) http://english.beppu-navi.jp/item/44（英語(えいご)）

⑦鉄輪(かんなわ)むし湯(ゆ) http://english.beppu-navi.jp/item/58（英語(えいご)）

⑧ひょうたん温泉(おんせん) http://english.beppu-navi.jp/item/59（英語(えいご)）

⑨明礬湯(みょうばんゆ)の里(さと) http://yuno-hana.jp/korea/index.html（韓国語(かんこくご)）

⑩いちのいで会館(かいかん) https://ichinoide-kaikan.jimdo.com/（日本語(にほんご)）

著 者 ： 加藤みゆき
（大 分 発わくわく読みものをつくる会　会 員）

協力：　NPO多言語多読　https://tadoku.org

写真提供：　大分県観光情報公式サイト
大分市観光協会
片山智子
平野資料館
別府市観光協会

参考資料：　『小学校 5・6 年生学習資料別府学郷土を学ぶ』（2017）
別府市教育委員会
別府市ホームページ　www.city.beppu.oita.jp
（2018 年 3 月アクセス）

図版：　p２　バス、電車、飛行機のイラスト
いらすとや　https://www.irasutoya.com/

この本の中のイラスト・写真の二次使用を禁じます。

大分発 わくわく読みものシリーズ

大分発 わくわく読みものシリーズ

LEVEL 3

キツネ踊り

― 姫島の子どもたちがキツネになる日 ―

姫島(ひめしま)は大分県(おおいたけん)の北(きた)にある小(ちい)さい、きれいな島(しま)です。住(す)んでいる人(ひと)は2000人(にん)ぐらいです。

（大分県）

姫島

姫島(ひめしま)にはたくさん伝説(でんせつ)や、ふしぎな話(はなし)があるそうです。

そして・・・、この島(しま)の子(こ)どもたちは毎年(まいとし)、夏(なつ)にキツネになるんですよ。

子(こ)どもがキツネになる・・・。どういうことでしょうね。

この話(はなし)は、「一郎(いちろう)」という小学校(しょうがっこう)1年生(いちねんせい)の男(おとこ)の子(こ)の夏(なつ)の物語(ものがたり)です。

一郎、姫島に来る

青い海の上を姫島へ行くフェリーが進んでいます。フェリーのデッキに一人の男の子がいます。

その男の子の名前は一郎。小学校1年生です。夏休みにお父さんとお母さんといっしょに、東京から姫島にいるおばあちゃんに会いに来ました。一郎は姫島に行くのは初めてなので、とても楽しみにしています。

フェリーが姫島に着くと、おばあちゃんが待っていました。

「あっ、おばあちゃんだ！」

「一郎ちゃん、よく来たね。」

おばあちゃんは、うれしそうに笑っています。一郎は優しいおばあちゃんが大好きです。一郎はおばあちゃんと一緒に歩きました。

その時、道のむこうの公園から、笛と太鼓の音が聞こえてきました。元気な子どもたちの声もします。

コラサッ、コラサッ！ソライタ、ソライタ、ヨイヨイ・・・

「おばあちゃん、みんな、何をしているの？」

「ああ、あれはキツネ踊りの練習だよ。もうすぐお盆だからね。」

「キツネ踊り？お盆？」

「やぁ、なつかしいな！おれも子どもの時、踊ったなぁ。」

お父さんが言いました。

「え？お父さんも？」

「うん。お父さんは子どものとき、毎年、お盆にキツネになったんだよ。」

お父さんは、笑って、言いました。

「お盆」と「盆踊り」

その夜、おばあちゃんは一郎に「お盆」と「キツネ踊り」について教えてくれました。

「日本の８月13～16日は『お盆』という期間で、家族が集まって先祖を迎えるんだよ。」

「ふーん。」

「そしてね、お盆にはいろいろな所で『夏祭り』があるんだよ。そこで『盆踊り』という先祖を迎える踊りを踊るの。」

「姫島にも盆踊りがあるの？」

一郎が聞きました。

「もちろん、たくさんあるよ。その中の１つに『キツネ踊り』という有名な盆踊りがあるんだよ。」

「キツネ踊り？」

「このキツネ踊りは姫島の子どもしか踊れないんだよ。小学校１年生から中学校１年生までの男の子だけがキツネになって踊るの。顔を白くして、赤いひげを描いて、白いシ

ャツを着(き)るの。そして、白(しろ)いズボンをはいて、白(しろ)くて大(おお)きいしっぽをつけるんだよ。」

「どうしてキツネなの？」

「そうだねぇ。はっきりしたことはわからないんだけど、キツネの体(からだ)に神様(かみさま)が入(はい)って、米(こめ)や魚(さかな)がたくさん取(と)れるようにしてくれると聞(き)いたことがあるねぇ。昔(むかし)からキツネはいろいろなものに変(か)わることができる不思議(ふしぎ)な動物(どうぶつ)だと言(い)われているからね。さあ、もう、おやすみ。」

その夜(よる)、一郎(いちろう)はキツネと遊(あそ)んでいる夢(ゆめ)を見(み)ました。

一郎、「キツネ踊り」を踊ることが決まる

「一郎、お盆にキツネ踊りを踊ってみないか。」

次の日、みんなで朝ご飯を食べているとき、お父さんが言いました。

「え？でも、僕、踊ったことがないよ。それに、姫島の子どもじゃないし・・・。キツネ踊りは姫島の子どもしか踊れないんでしょう？」

「練習すればいい。それに、おばあちゃんが姫島に住んでいるから、大丈夫なんだよ。」

「ふーん・・・。」

「一郎ちゃん、やってみたら？おじいちゃんも喜ぶと思うよ。」

　おばあちゃんが言いました。一郎のおじいちゃんは去年死んでしまいました。一郎はおじいちゃんが大好きだったので、おじいちゃんが喜ぶと聞いて、心が動きました。

「・・・僕、やってみる。」

「そうか！じゃあ、今日(きょう)から練習(れんしゅう)だ。友達(ともだち)もできるぞ。」

お父(とう)さんはとてもうれしそうです。一郎(いちろう)はちょっと楽(たの)しい気持(きも)ちになりました。

一郎、リンと会う

その日の夕方、お父さんは一郎をきのうの公園へ連れて行きました。そこには一郎より年上の男の子たちが10人ぐらいいました。そして先生といっしょにキツネ踊りの練習をしていました。

先生は優しく教えてくれましたが、一郎は、なかなか上手に踊れません。40分ぐらい練習すると、一郎はとても疲れてしまいました。それで、アイスクリームをもらって、石の上に座ってお兄さんたちの練習を見ることにしました。みんな、毎年踊っているので、とても上手です。左手に棒を持って、跳びはねるように踊っています。

「上手だなー。」

一郎は小さい声で言いました。

「うん。上手だね」

後ろで声がしたので、一郎はびっくりして、後ろを見ました。

すると、そこには小さなかわいい男の子が立っていました。

「きみ、だれ？」

「僕、リン。お兄ちゃん、踊り、下手だね。」

初めて会った、自分より小さい子に、踊りが下手だと言われて、一郎はちょっと気分が悪くなりました

でも、その男の子の踊りを見て、びっくりしました。手や足の動きも、跳びはねるのも、とても元気で上手だったからです。

「すごい！上手だね！キツネみたいだ。」

すると、男の子はちょっとびっくりした顔をしましたが、うれしそうに笑いました。

「教えてあげるよ。明日のお昼、ここに来て。」

男の子はそう言うと、走って帰っていきました。

次の日、リンと一郎は公園で練習しました。リンはあまり自分のことを言わないし、他の子どもたちとは話しません。でも、一郎はそんなことは全然気になりません。リンと踊っていると、一郎はすごく楽しくなるのです。二人は友達になりました。そして、お盆には一緒にキツネ踊りを踊ろうと約束しました。

一郎とリン、キツネになる

一郎が姫島に来て２週 間が過ぎました。今日は8月16日で、いよいよキツネ踊りの日です。夜7時から始まりますが、子どもたちの用意は昼から始まります。顔を白くして、赤いひげを描いてもらって、みんな次々に子ギツネに変わっていきます。

一郎(いちろう)もリンもかわいい子(こ)ギツネになりました。

キツネ踊り

キツネ踊りの日は、島の外から 2000人以上の人が来ます。

いつもは静かな姫島も、この日はとても賑やかになります。

たくさんの人を見て、一郎は踊りを間違がえたらどうしようと心配になりました。リンも一郎と同じ気持ちのようです。リンと一郎は強く手をつなぎました。さあ、いよいよキツネ踊りの始まりです。まず、お兄さんギツネたちが踊ります。ちょうちんをつけた日傘を持って軽々と踊るのを見て、見に来た人たちは大喜びです。

次に一郎たち、小さいキツネ、そして最後は1歳ぐらいの赤ちゃんギツネが続きます。

一郎は一生懸命に踊りました。リンもとても楽しそうに踊っています。お父さんもお母さんもおばあちゃんもうれしそうに笑っています。

コラサッ、コラサッ！ソライタ、ソライタ、ヨイヨイ・・・

コラサッ、コラサッ！ソライタ、ソライタ、ヨイヨイ・・・

　その夜、姫島の海には太鼓と笛の音、そして子どもたちの声がずっと聞こえていました。

さよなら、リン

明日は一郎が東京に帰る日です。でも一郎はなかなか眠れません。

（リン、どうしちゃったんだろう・・・。）

キツネおどりの日、お祭りが終わって帰ろうとしたとき、リンはとてもさびしそうな顔をしていました。でも、一郎はとても疲れていたので、

「また明日、公園で会おうね。」

と言って帰ってしまったのです。そして次の日、一郎は公園に行ってみましたがリンは来ませんでした。次の日も、その次の日も、リンは来ませんでした。いろいろな人に聞いても、みんなリンという子どもは知らないと言います。

（もう会えないのかな。）

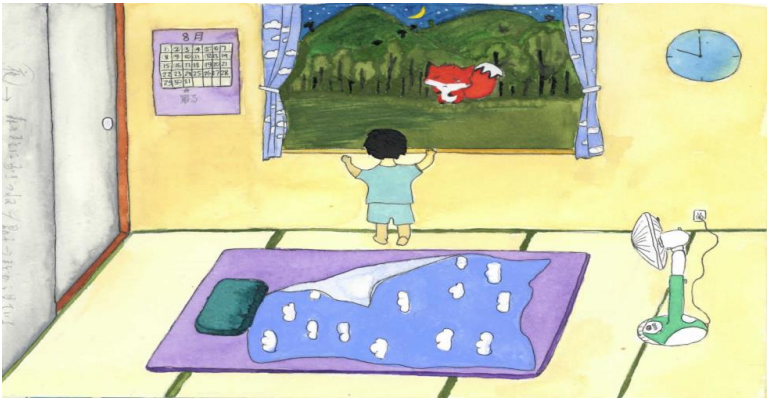
一郎は悲しい気持ちで窓の外を見ました。

すると・・・、暗い中で何かが動きました。

「・・・キツネ？」

よく見ると、森の木の下に小さなキツネが座っています。

そして、一郎をじっと見ているのです。



　その子ギツネは立ち上がると、ピョンピョン跳びはねて、もう一回、一郎を見ました。そして、森の中に消えていきました。その時、一郎はハッとしました。おばあちゃんが教えてくれたキツネの話を思い出したのです。

（おばあちゃんはキツネはいろいろなものに変わることができるって言ってた。あの子ギツネは、きっと・・・。）

そして、一郎は、消えていった子ギツネに向かって小さい声で言いました。

「さよなら、リン。またね。」

著者：佐々木　美江（大分発わくわく読みものをつくる会　会員）

協　力　：　NPO多言語多読（https://tadoku.org）

写真提 供 ：姫島村役場

（公社）ツーリズムおおいた

イラスト：Pham Hai Anh（立命館アジア太平洋大学　留 学生）

参考資料：

・姫島村史編纂委員会編(1986)『姫島村史』姫島村史編纂委員会

・甲斐素純、渋谷忠章、段 上 達雄編著(2012)『大分県謎解き散歩』新人物往来社

・今村治華(2003)『島を旅する』南方新社

取材 協　力 ：姫島村役場

この本の中のイラスト・写真の二次使用を禁じます。

大分発 わくわく読みものシリーズ

LEVEL 3

ふしぎだな

ぼくが感じた不思議なこと

マスク

これはマスクです。
日本では、夏でもマスクをつける人が多いです。

その理由を知りたくて、
日本人の友達に聞きました。

「今日(きょう)は化粧(けしょう)をする時間(じかん)がなくて、顔(かお)を隠(かく)しているの」
と言(い)われました。

ほかにも、夏(なつ)でも風邪(かぜ)をひかないように
マスク(ますく)をするそうです。

化粧(けしょう)

日本(にほん)では、高校生(こうこうせい)から80歳(さい)の女(おんな)の人(ひと)まで、
みんな化粧(けしょう)をしています。

それは不思議(ふしぎ)だと思(おも)いました。

実は、日本の化粧は、1000年ごろ前の
平安時代（※）から伝わってきた文化です。

今では、マナーになりました。

※794年～1185年

玄関(げんかん)

これは玄関(げんかん)です。
日本(にほん)の家(いえ)に入(はい)るとき、ここで靴(くつ)を脱(ぬ)ぎます。

玄関(げんかん)には段差(だんさ)があります。
マンガやアニメ(まんがあにめ)でもよく見(みる)る場所(ばしょ)です。

実は、玄関の段差は、
日本人にとって大切なものです。

外と内の気持ちが変わるところです。
入るだけでリラックスできます。

（写真左から）あやさん、ぎゅうさん、かっこさん
の３人でつくりました。
ぎゅうさんが日本で不思議に思ったことを、
本にしてみました。

ふしぎだな――ぼくが感じた不思議なこと

2016年11月30日　発行
作：ぎゅうさん、あやさん、かっこさん
監修：NPO多言語多読

写真：無料写真素材　写真AC
http://www.photo-ac.com

この本は2016年10月29日に行われた
「日本語多読の本作りワークショップ」で
作成されたものです。

TADOKU Supporters NPO多言語多読

tadoku.org

LEVEL 3

ふしぎだな

ぼくが感じた不思議なこと

2

刺身

日本料理というと、中国人は刺身を思い浮かべます。
しかし、日本に来る前に食べたことは、ありませんでした。
「魚の血と骨がついてるかなあ」と考えて
怖いイメージがありました。

何人かの中国の友達に「刺身は食べたい？」と聞いたら、
誰も食べたいと言いませんでした。

日本人は刺身が大好きです。
お祝いや集まりのとき、良く食べます。

江戸時代に生の 魚 の切り身に
醤油をつける食べ方が広まりました。

もっとも美味しい日本の食文化だと思います。

印鑑

日本では個人的な印鑑を使う人がたくさんいます。
ぼくは配達のバイトで、
よくハンコで荷物を受け取っていただきました。

残念なのは、
今の若者が印鑑を使うことが好きじゃなく、
サインのほうが好きなことです。

日本での個人的な印鑑の使用は、
明治時代に広まりました。

今では、通帳を申し込むときとか、
車を買うときに必要です。

もし、個人的な印鑑を使う人がいなくなったら、
少しさびしいです。

納豆（なっとう）

日本語学校（にほんごがっこう）のとき、
先生（せんせい）が納豆（なっとう）のことを紹介（しょうかい）してくれたので、
一度（いちど）買（か）って食（た）べてみました。

ねばねばしていて、なかなか慣（な）れなくて、
それ以来（いらい）、しばらく食（た）べませんでした。

日本(にほん)でも、地域(ちいき)によって食(た)べられない人(ひと)もいますし、
納豆(なっとう)がどんなものかさえ知(し)らない人(ひと)もいます。

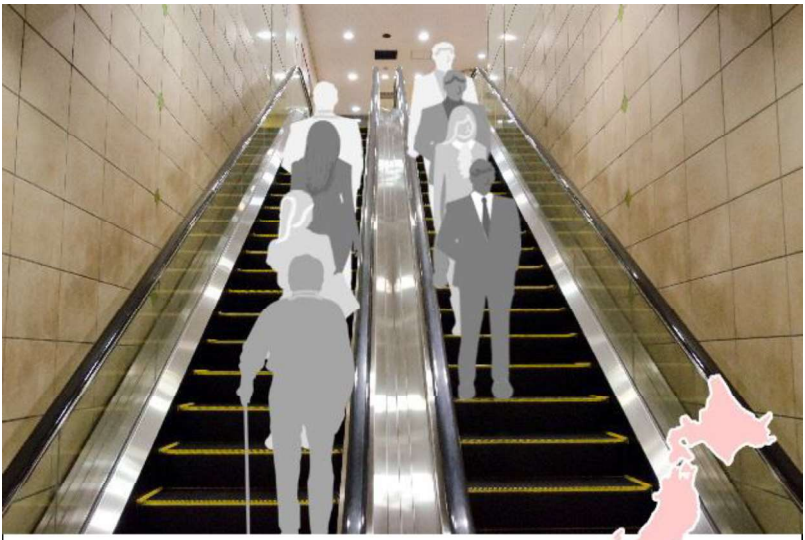
しかし、テレビ(てれび)が「健康(けんこう)にいい」と放送(ほうそう)して、
食(た)べる人(ひと)が増(ふ)えています。

ぼくも今(いま)では慣(な)れて好(す)きになりました。

エスカレーター

東京ではエスカレーターに乗るとき、
左側が立つところで、
右側が急いで通行する人のための空間です。

東京では左側に立ち、大阪では右側に立ち、



おおさか
大阪

名古屋はこの二つの場所の間にありますので真ん中に立ちます。
ふふふ、冗談です。

なごや
名古屋

実はルールではありませんが、
マナーと日本人の優しさの
表現なのです。

（写真 左 から）あやさん、ぎゅうさん、かっこさん
の３人でつくりました。
ぎゅうさんが日本で不思議に思ったことを
本にした「ふしぎだな」の続きです。

ふしぎだな――ぼくが感じた不思議なこと２

2017年2月4日　発行
作：ぎゅうさん、あやさん、かっこさん
監修：NPO多言語多読

写真：無料写真素材　写真AC
http://www.photo-ac.com

この本は2016年10月29日に行われた
「日本語多読の本作りワークショップ」で
作成された「ふしぎだな」の続きです。

TADOKU Supporters NPO多言語多読

tadoku.org

LEVEL 3

天皇の誕生日

文と写真　ヨハネス・シューンヘル

12月23日は天皇の誕生日です。その日は国の祝日です。天皇は東京の皇居で短い話をするから、みんなが皇居に入れます。ほかの日には皇居の中を見られません。

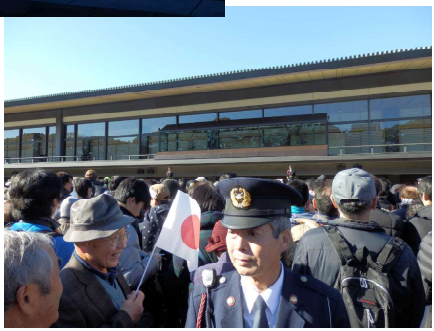
2014年12月23日は天皇の81歳の誕生日でした。僕は皇居に行きました。天皇は午前中に話を3回しました。僕は最後の回に行きました。

大手町駅は込んでいました。駅から皇居まで長い人々の列がありました。みんなは天皇を見たい人でした。警察官も多かったです。

皇居の門の前に荷物のチェックポイントがありました。警察官はみんなのかばんの中を見ました。僕はかばんを持ってなかったから、チェックポイントで待たなくてもよかったです。

皇居の門に入りました。中に大きくてきれいな公園がありました。でも公園を探検することができませんでした。みんなは一本の道だけ歩かなければなりませんでした。

ときどき止まって写真をとりました。色々な建物とか古い壁などを見ました。

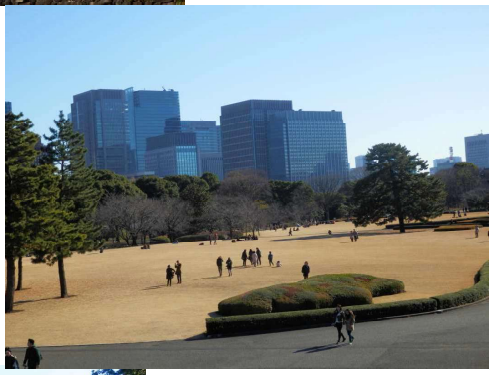


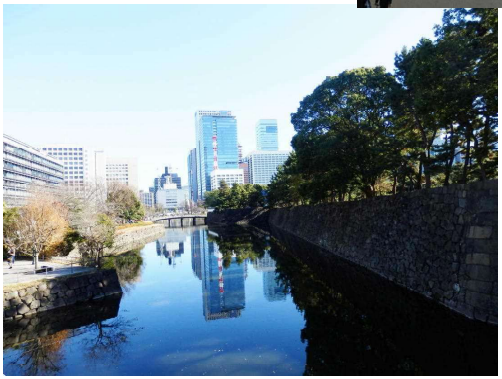
すぐにほかの門に入りました。そこに宮殿の前の広場がありました。その宮殿の一部分は新しいガラスのビルです。広場はすごく込んでいました。みんなは天皇を待っていました。たくさんの外国人もいました。

たくさんの人はチェックポイントでもらった日の丸を持っていました。

11時40分に天皇と家族は宮殿の2階に現れました。広場の人々は何回も「天皇陛下、万歳！」と叫んで日の丸を振りました。

天皇がマイクのところに行くと、みんなは静かになりました。天皇は短い話をしました。平和についてだと思いますが、天皇の日本語はちょっと難しかったです。話の後にもう1回みんなは「天皇陛下、万歳！」と叫びました。





ゆっくり出口(でぐち)の門(もん)に歩(ある)いてたくさんの写真(しゃしん)をとりました。

天皇の誕生日（てんのうのたんじょうび）

（約700字）

2017年3月31日　発行

文と写真：ヨハネス・シューンヘル

監修：NPO多言語多読

地図：「皇居参観案内図」（宮内庁）

http://sankan.kunaicho.go.jp/guide/institution_kokyo.html

を加工して作成

TADOKU Supporters NPO多言語多読

tadoku.org

LEVEL 3

飯田くん

語り　飯田國彦

絵　土井理絵子

制作

平和の大切さを伝える

日本語教材をつくる会

ぼくの名前は、飯田國彦です。日本人です。一九四二年に満州国（今の中国の東北地方）で生まれました。お父さんとお母さん、お姉ちゃんとぼくの四人家族でした。

お姉ちゃんとぼくは、近所の中国人の友だちと、毎日仲よく遊んでいました。ぼくたちは中国語を上手に話していました。

ぼくの国は戦争をしていました。

一九四五年の春にお父さんは戦争に行きました。そして、沖縄で亡くなりました・・・。

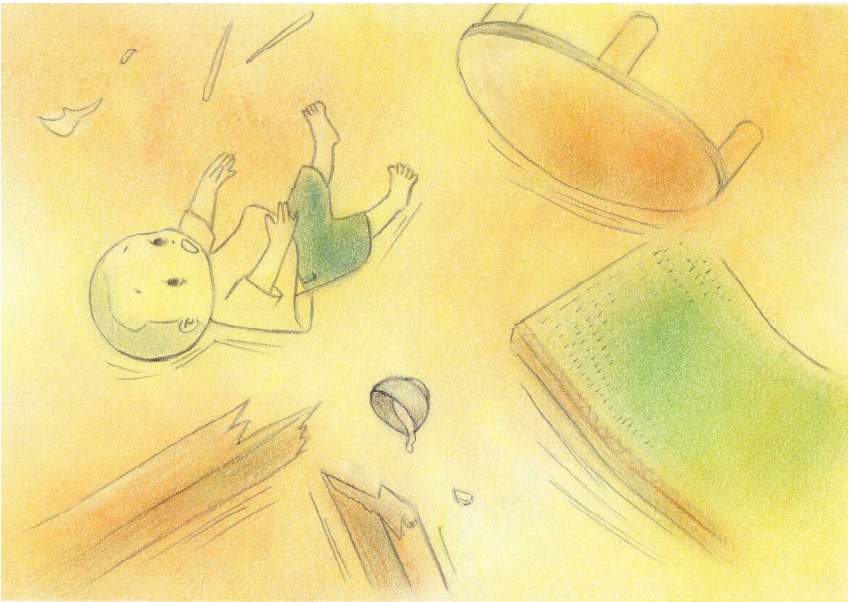
（一九四二年ごろの日本）

お母さんは、ぼくとお姉ちゃんを連れて、おじいさんとおばあさんがいる広島に帰ることにしました。

昼も夜も何日も歩きました。
お母さんは時々ぼくをおんぶしてくれました。食べ物も飲み物もありませんでした。港から船に乗りました。

広島でおじいさんとおばあさんが迎えてくれました。
ぼくは二歳でした。

おんぶする＝carry someone's on one's back



一九四五年八月六日、ぼくは朝ごはんを食べていました。

ぴかっ！

目の前が真っ白になりました。

どん！

大きい音がしました。

八時十五分　広島に原子爆弾が落とされました。

ぴかっ＝（onomatopoeia）flash

どん＝（onomatopoeia）bang

真っ白＝pure white　原子爆弾＝atomic bomb

急に強い風が吹きこんできて、ぼくは畳と一緒に飛ばされました。
そして、壊れた家と一緒に落ちました。
あたりが暗くなりました。
おかあちゃん、たすけてえー。
何度も声を出したかったけれど、声が出ませんでした。
お母さんもお姉ちゃんも、壊れた家の下にいました。
ぼくは体中が熱くて動けませんでした。
しばらくたってから、おじいさんがぼくたちを助け出してくれました。

ぼくたちは、おばさんの家に行きました。

ぼくは体中が痛くて、毎日泣いていました。布団から起き上がれませんでした。

お母さんとお姉ちゃんは別の部屋に寝ていました。

「おかあちゃーん」

「くにひこ」

「おかあちゃーん」

「くに・・・」

「おかあちゃーん」

「――――――」

二人は、段々と話さなくなりました。

ある日お葬式屋さんが来て、お母さんとお姉ちゃんを棺桶に入れました。そしてぼくも棺桶に入れようとしました。

「その子はまだ生きています！」

おばあさんは大きな声で言いました。

お母さんは二十五歳で、お姉ちゃんは四歳で亡くなりました。

その時、ぼくは三歳でした。

お葬式屋さん＝ funeral director　棺桶＝ coffin

おばあさんは、一生懸命ぼくの世話をしてくれました。

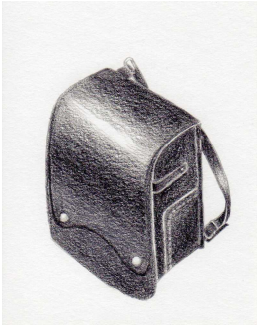
毎日ぼくのために洗濯をしたり、食事を用意したりしてくれました。

でも、ぼくは口の中も痛くて、ほとんど食べられませんでした。

そのうち、おじいさんもおばあさんも亡くなりました。

ぼくは一人になりました。五歳でした。

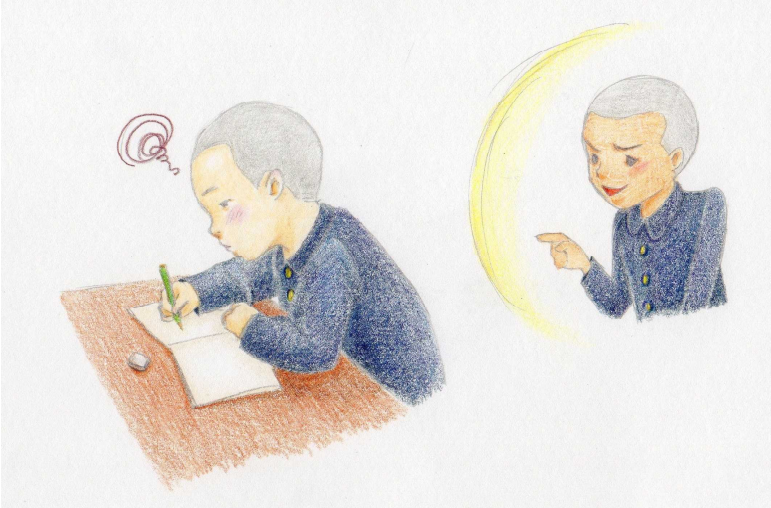
でも、ぼくにはおじさんがいました。おじさんは、戦争が終わって二、三年後、フィリピンから広島に帰って来ました。ぼくはおじさんと一緒に住むことになりました。



そして、ぼくは六歳になりました。日本の子どもは六歳から小学校に通います。小学校の鞄（ランドセル）は高いので、買ってもらえない子もいました。

おじさんは色々なものを売って、ぴかぴかの黒いランドセルを買ってくれました。ぼくはとてもうれしかったです。

ぴかぴか＝shiny



でも、ぼくはずっとめまいがしていました。ランドセルを背負って学校に行きたかったけれど、時々、学校に行くことができませんでした。

ぼくは十歳ぐらいになって、前より元気になりました。頑張って学校へ行きました。でも勉強がわからないし、友だちもできませんでした。

学校のみんなは、ぼくの火傷した顔や腕を見て、ぼくをいじめました。それでもぼくは学校に行きました。

めまいがする＝feel dizzy

火傷＝burn　　いじめる＝tease

ぼくは中学校に入りました。原爆から十年でした。でも、まだ勉強が全然わからなかったし、友だちもいませんでした。でも、学校に行きたかったから、頑張って学校に行きました。

中学校の先生は福原先生でした。大学を卒業したばかりの男の先生でした。ぼくは勉強がわからなかったけれど、学校のことは何でも頑張りました。

日本の学校の先生と子どもは、一緒に学校を掃除します。掃除の時間に階段を拭いていたら、福原先生が「飯田くん、頑張っているね。きれいになったね。」と褒めてくれました。

ぼくは生まれて初めて人から褒められました。心の中がとても明るくなりました。ぼくは福原先生の言葉に、毎日学校に行けないことも、友だちがいないことも気にならなくなりました。

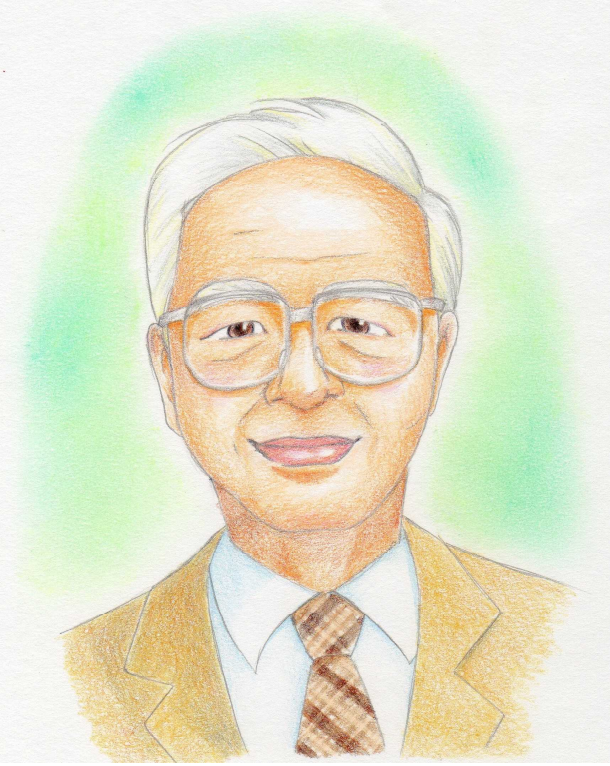
原爆＝原子爆弾

福原先生が褒めてくれたことで、ぼくは変わりました。

ぼくは、その日から毎日、家でも勉強するようになりました。

次のテストで、生まれて初めて五十人のクラスで二十二番になりました。とても嬉しかったです。

それからぼくは、もっともっと勉強を頑張りました。それで次のテストでは、クラスで一番になりました。十五歳になって、学校で一番になりました。



飯田國彦さんは七十五歳（二〇一七年）です。結婚して子どもが二人います。働きながら勉強して博士号もとりました。

飯田さんは毎日のように広島の平和公園で、子どもたちに原爆の体験を話しています。

今も、中学校の福原先生にとても感謝しています。

平和＝ peace

体験＝ experience

感謝する＝ appreciate

飯田くん

2018年5月31日発行

語り：飯田國彦

絵　：土井理絵子

制作：平和の大切さを伝える日本語教 材をつくる会

（朝辺泰子、槌本由維子、中越尚美、長峯佐知子、

橋本玲子、森下幸子）

※「飯田くん」のレベル1版は、NPO多言語多読監 修のもと、

2019年1月に「にほんご多読ブックス」（大 修 館書店）として出 版

されます。

TADOKU Supporters NPO多言語多読

tadoku.org

大分発 わくわく 読みものシリーズ

LEVEL 4

べっぷかんこう　ちち
別府観光の父

あぶら　や　くまはち
油屋熊八

九州の大分県に別府という町があります。

別府は温泉があって、昔から人々が集まる町でした。

別府

別府駅の前にこんな像があります。

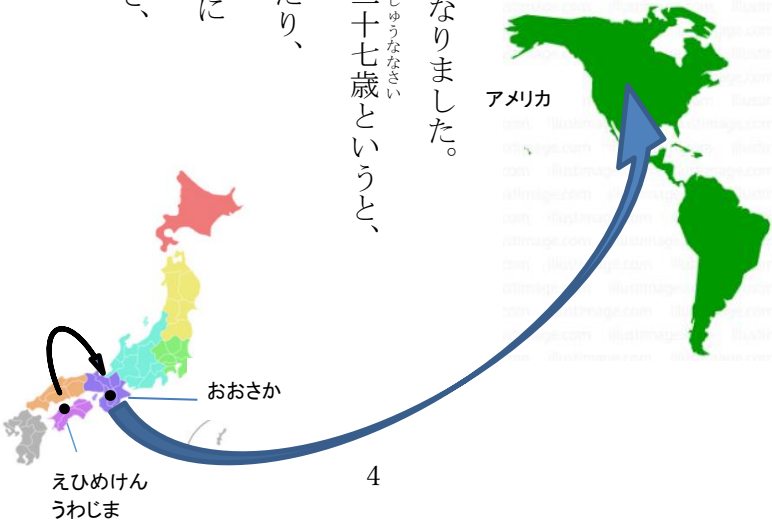
これは油屋熊八という人の像です。熊八は約百年前、日本で初めて別府にバスガイドつきのバスツアーを計画しました。今の別府の観光の基礎を作った人です。熊八がどんな人だったか見てみましょう。

©2018Kamenoibus

若いときの熊八

熊八は一八六三年に愛媛県宇和島で生まれました。二十七歳のときに宇和島町のために働く議員になりました。

そのころの年齢の数え方は今と少し違いましたので、二十七歳というと、今の二十五歳か二十六歳です。熊八は町で新聞を作ったり、米の売り買いについて勉強したりして、町の人のために働きました。三十歳のときに議員をやめて大阪に行き、株を売ったり買ったりして大成功しました。



一八九四年に日本と今の中国の間で戦争が始まりました。この戦争の後、株の値段が大きく変化して、熊八は多くのお金を失くしました。そして三十五歳のとき、株の仕事を休んでアメリカへいくことを決心しました。

アメリカではいろいろな経験をしました。自動車やホテルを見たり、アメリカのサービスがどのようなものか、体験したりしました。広い国を旅行して人々の親切をたくさん感じました。そして三十八歳のとき、キリスト教徒になって日本に帰りました。キリスト教の考え方は、彼のその後の活動に大きな影響を与えます。

熊八　別府に旅館を持つ

熊八は、アメリカから帰って株の仕事を続けていましたが、一九一一年、四十九歳のときに別府に住むことを決めました。別府では熊八の家族が小さい旅館を持っていました。その旅館は「亀の井旅館」といいます。熊八は別府のこの旅館で、自分の力を試すことにしたのです。

熊八は旅館の仕事を始めるとき、キリスト教で勉強した、

「旅人をねんごろにせよ（旅する人に親切にすることを忘れてはいけない）」

という心を大切にしようと決めていました。アメリカで人々の親切を受けたことと、アメリカで見たり聞いたりしたたくさんの経験が熊八の頭の中にありました。

ですから熊八は、亀の井旅館に泊まる人を駅や港に迎えに行ったり、病気のお客さんを家族のように世話したりしました。このようなサービスはそのころめずらしいものでした。

お客さんの安全な旅のために

熊八がお客さんのために考えたことは旅館のサービスだけではありませんでした。まず、熊八はお客さんが安心して船で別府に着けるように、船会社に相談しました。

そのころ別府に港はありましたが、大阪からの大きい船は海の深い所でしか止まれませんでした。お客さんは大きい船から小さい船に乗り換えて別府の港に来なければなりませんでした。しかし、それはとても不便でしたし、危ないことでした。

熊八の相談を受けて船会社は一九一六年に別府の港に船着き場を作りました。おかげで人々は大きい船から安全に町に来ることができるようになりました。

船着き場の船

別府の船着き場は
今のショッピング
センター「ユメタウン」
の場所にありました。

上：船会社のポスター
（大阪商船株式会社1915年から1921年ころ）
下：船着き場から見送る人たちの絵葉書

お客さんの楽しい旅のために

◆地獄めぐり

観光客は別府で「地獄」を見るのを楽しみにしていました。「地獄」は、熱いお湯が地面から出ている場所です。ある所ではお湯が地面から吹き出ていますし、別のところではお湯が晴れた空のように青くてきれいです。「地獄」をいくつも続けて見て歩くことを「地獄めぐり」といいます。

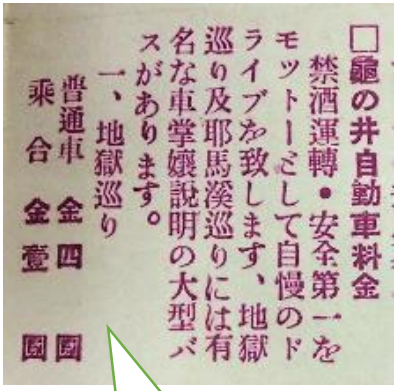
お客さんが地獄めぐりをするときは普通、自分で歩くか、人が車を引く人力車や、何人か

「別府案内地獄めぐり」
1927年ころ（大分県立図書館所蔵）

で乗る自動車で行きました。

熊八はもっとたくさんのお客さんに「地獄めぐり」をして楽しんでもらいたいと思っていました。それで熊八はバスを買って一度に二十五人のお客を地獄めぐりに連れていくことにしました。三人乗りの自動車で地獄をまわると一人四円かかります。バスなら一円でした。そのころ一円でそばが十杯くらい食べられたと思われます。自動車はお金持ちしか使うことができませんが、バスなら普通の人も乗れました。

「別府温泉ご遊覧の志を里」
1927年（大分県立図書館所蔵）


□龜の井自動車料金
禁酒運轉・安全第一をモットーとして自慢のドライブを致します、地獄巡り及耶馬溪巡りには有名な車掌嬢説明の大型バスがあります。
一、地獄巡り
普通車　金四圓
乘合　金壹圓

自動車4円
バス1円

このとき作(つく)られたバス会社(がいしゃ)は、今(いま)も「亀(かめ)の井(い)バス株式会社(かぶしきがいしゃ)」として別府(べっぷ)で地獄(じごく)めぐりのお客(きゃく)を乗(の)せて走(はし)っています。

1929年の亀の井自動車株式会社

2017年の亀の井バス

◆バスガイド

地獄めぐりのお客さんが喜んだことがもう一つあります。それはバスガイドです。熊八はバスに、お客さんに場所の説明をしたり質問に答えたりするガイドを乗せました。そのガイドをみんな若い女性にしました。二十五人乗りのバスを観光のために走らせることも、そのバスに女性のガイドを乗せることも日本で初めてのことでした。熊八は地獄めぐりと女性バスガイドをセットにして宣伝し、女性バスガイドは別府地獄めぐりの旅に、なくてはならないものになりました。その後、バスガイドという仕事は女性の代表的な仕事の一つになったようです。

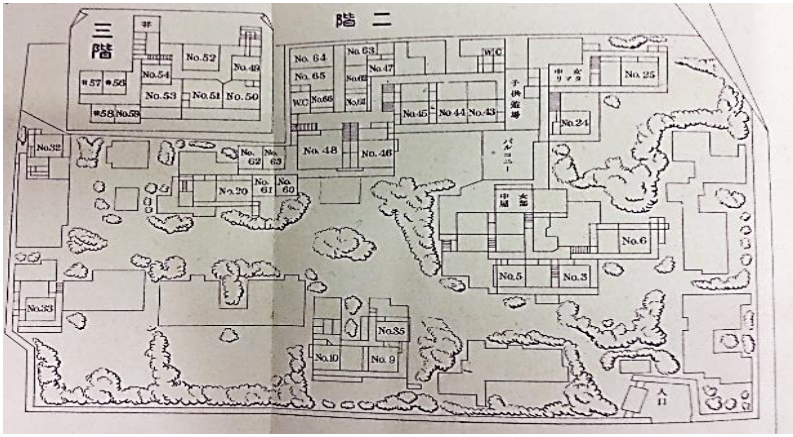
バスとバスガイド

（写真提供　別府市温泉課　志高湖の写真ギャラリーより）

◆亀の井ホテル

一九二四年、熊八は旅館をホテルに建て替えました。別府には外国人の観光客が増えていましたが、外国人が泊まってゆっくりできるホテルはあまりありませんでした。それで旅館をホテルに建て替え、ホテルでは和食に加えて、洋食を食べることができるようにしました。また、ホテルには急な病気に対応するために、いつも看護師がいました。

亀の井ホテルには1階に大きい食堂があって
和食と洋食が食べられました。
朝食一円、夕食 二円でした。



「別府温泉御遊覧の志を里」

1927年（大分県立図書館所蔵）

別府の宣伝

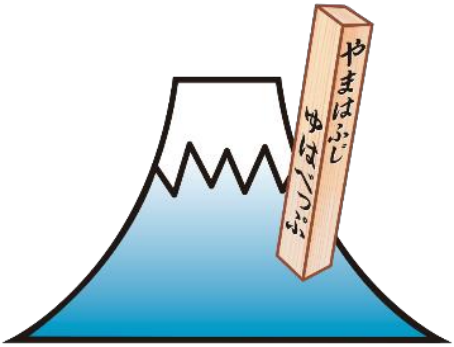
◆富士山に柱を立てる

熊八は仲間といっしょに、別府を日本中に知らせるための「別府温泉宣伝協会」を作りました。熊八と仲間はほかのだれも考えないようなアイディアをいろいろ考えました。そして、どんどん実行しました。あるときは富士山に宣伝を書いた大きい柱（24cm×24cm×3M）を立てました。そこには

＊「山は富士、海は瀬戸内、湯は別府」

と書いてありました。富士山に登った人はみんなこれを見ました。別府の名前をこの柱で知った人も多かったでしょう。

＊宣伝言葉の意味　有名なのは、山なら富士山、海なら瀬戸内、温泉なら別府」

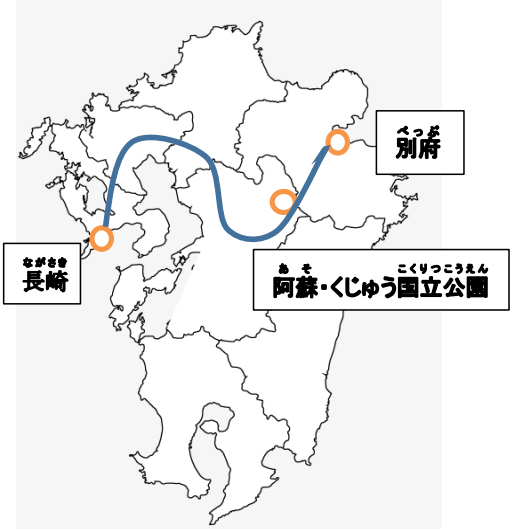


◆新日本八景コンテスト

一九二七年、大阪と東京の新聞社が「新日本八景」というコンテストをしました。これは、どの場所が一番きれいかを、読者からのはがきの数を参考にして決めるものでした。別府は温泉部門で日本一になりました。熊八は自分ではがきを送ったり、知り合いにはがきを書くように頼んだりして、このコンテストに大変なエネルギーを使っていたのでその結果を喜びました。そのころ珍しかった飛行機で大阪に行き、新聞社の社長にお礼を言ったそうです。

◆九州を観光地に

熊八は別府が温泉日本一になったことを喜んだだけではなく、すぐに、九州にたくさんの国立公園を作り、みんなに来てもらおうという意見を新聞で発表しました。熊八は別府の観光とともに、広くて大きい九州の観光のことを考えていたのです。熊八はいつもみんなの一歩先を考えて人々をリードしてくれました。公園は実現し、公園と観光地を結ぶ長い道も作られました。この道は九州横断道路として旅行者によく利用されています。



熊八は一九三五年、七十三歳で亡くなりました。旅館を始めてから二十四年目のことでした。

別府駅の前に熊八の像が建っています。空からみんなに話しかけるように立っています。みなさん、熊八が観光の基礎を作った今の別府を体験しに、別府にきてみませんか。

熊八の年は、彼が生きていた時代の数え方で示されています。現代の数え方より1歳から2歳多くなります。

駅前の熊八像

©2018Toyotamaki
別府駅
BEPPU STATIO
子どもたちをよいした
ピカピカのおじさん
The man called "Shiny Uncle" who loved children
油屋熊八の像

2017年の別府市

（上下写真　別府市フォトギャラリーより）

著者：豊田　真規（大分発わくわく読みものをつくる会　会員）

協力：ＮＰＯ多言語多読　https://tadoku.org

写真、図版提供：表紙　熊八写真　別府市誌　別府市役所温泉課
10ページ　「別府案内地獄めぐり」　猪野里親偏、竜古堂出版部 1927 年ごろ部分大分県立図書館
11、17ページ　別府温泉御遊覧の志を里」吉田初三郎画、観光社　1927 年1月部分　大分県立図書館
19ページ　加藤守弘
その他　亀の井バス株式会社、株式会社商船三井、
別府市フォトギャラリーhttps://www.city.beppu.oita.jp/torn/02photo/index.html(2018 年3月)

参考資料：
「油屋熊八」『大分の先人たち』(1998) 大分県小学校道徳教育研究会　発行長谷川凱久　光文書院
『アイディアに生きる小説油屋熊八パート2』(1998) 村上秀夫　別府市観光協会
別府観光の恩人、油屋熊八」平野芳弘『まるごとわかる大分県』(2014 年 9 月 30 日)辻野功、楢本譲司、大分学研究会編、明石書店
「特別寄稿　梅田凡平、油屋熊八、お伽船」『別府史談』No. 19(2006) p. 1-10 堀田穣（ほったゆたか）
「油屋熊八を深く知るための資料について」『別府史談』第 30・31 合併号(2018) p. 60-72 秦広之

図版：
7ページ　http://clipart.christiansunite.com/152275206 1/Bibles_Clipart/Bibles013.gif(2018 年3月)
20ページ　http://publicdomainq.net/postcard-0018765/(2018 年3月)
http://free-illustrations.gatag.net/tag/%E6%B8%A9%E6%B3%89(2018 年3月)
6、16ページ　https://www.irasutoya.com/2015/07/blog-post_16.html(2018 年3月)

この本の中のイラスト・写真の二次使用を禁じます。

大分発 わくわく読みものシリーズ

LEVEL 4

カラスとハリネズミ

絵と文　アセム

これはカザフスタンの昔話です。

あるところに、「ハン」と呼ばれている君主がいました。

ある日、ハンはカラスとハリネズミを呼びました。

そして、カラスに言いました。

「私は世界中で一番美しい歌を歌える鳥がほしい。毎朝その歌を聞きながら目覚めたいのだ。その鳥を見つけてこい。」

そして、ハリネズミにも言いました。

「それから、もっともやわらかい物がほしい。毎朝それにほほでふれたいのだ。」

ハンは一日でそれらを探してこいと命令しました。

カラスは多くの場所でたくさんの鳥の歌を聞きました。美しいのも、みにくいのも。

しかし、何かが足りなかったのです。

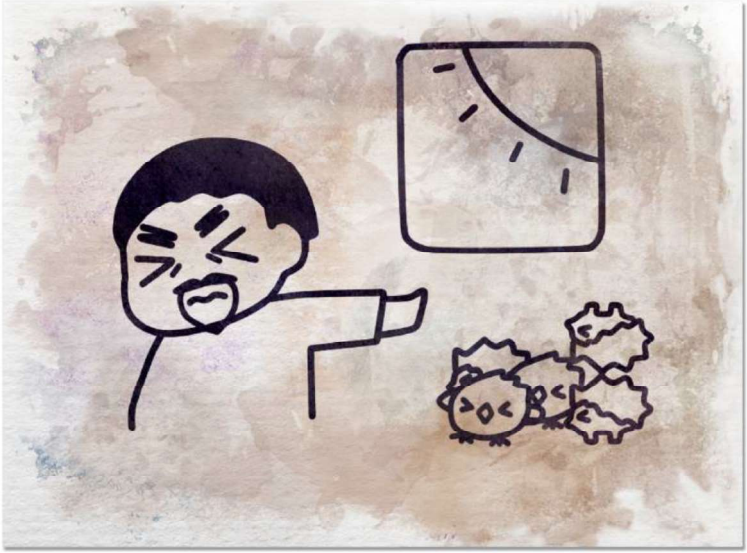
疲れたカラスは自分の家にもどりました。

カラスを見てカラスの子供たちは鳴き始めました。

カラスはその鳴き声が一番美しいと思いました。それで、その小さいカラスたちをハンの寝室にはこびました。

　ハリネズミはすべての土の中をさがしましたが、何も見つけられませんでした。
　疲れたハリネズミは自分の穴にもどって、自分の子供たちに会いました。

子供(こども)たちを抱(だ)きながら、子供(こども)たちが世界(せかい)で一番(いちばん)やわらかいと思(おも)いました。それで、小(ちい)さいハリネズミたちをハンの寝室(しんしつ)にはこびました。



朝が来ました。

ハンはカラスの子供の大きい鳴き声で目覚めました。

「うるさい！」

ハンが頭を回すと、子供のハリネズミの針が顔に当たりました。

「痛い！」

ハンはとても怒りました。そして、カラスとハリネズミの首を切れと命令しました。

ハンは言いました。

「お前たちの最後のことばを聞こう。」

カラスとハリネズミはぜんぶを語りました。

ハンはそれを聞いてよく考えました。

そして、言いました。

「それぞれの生き物にとって、自分の子供は太陽よりも美しくて、はちみつよりも甘くて、熱い火よりもあったかくて、わたげよりもやわらかいのだ。」

ハンはカラスとハリネズミを解放しました。

カザフスタンの留学生、アセムさんが
絵と文を書きました。

カラスとハリネズミ

2017年2月4日　発行
絵と文：アセムさん
監修：NPO多言語多読

TADOKU Supporters NPO多言語多読

tadoku.org

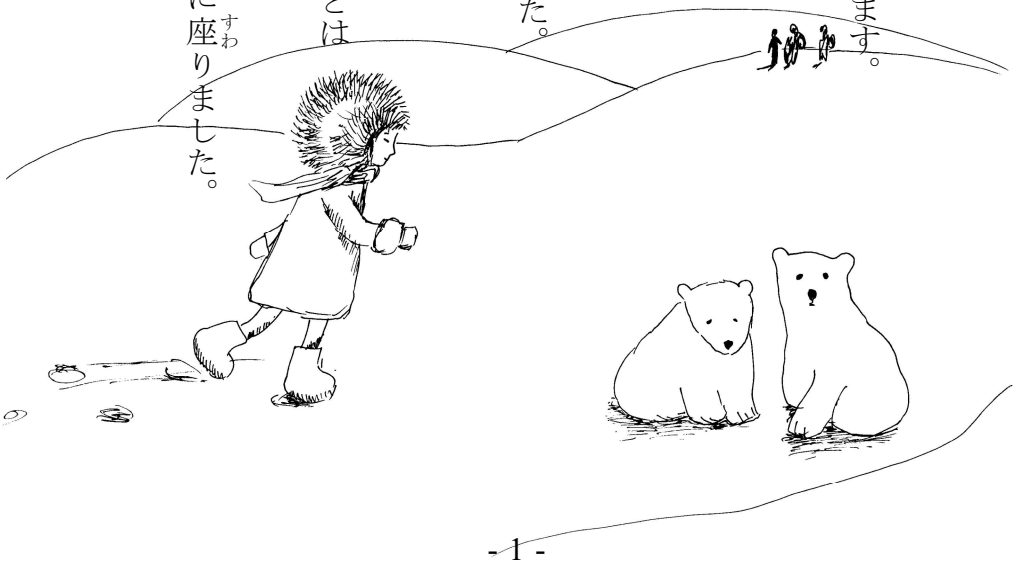
LEVEL 4

少女(しょうじょ)とシロクマ

作(さく)　ディナ・クスヌリナ

ここは、冬が一年中続く北ロシアの小さな村です。
このあたりには人間とともに、シロクマも暮らしています。

ある日、小さな二匹のシロクマが村に来て、
雪の上で遊んでいました。
それを、少女が見つめていました。
少女は分厚いコートを着て、家の外に立っていました。
遠くから三人の男が
村の方へ向かって来るのが見えました。
その男たちがシロクマを獲る悪い人たちだということは
見ただけですぐ分かりました。
少女は小さなシロクマのところへ走って行き、隣に座りました。
それを見た男たちは帰って行きました。



この村は、町から遠いところにあります。
少女は母親と二人で暮らしていました。

村の男の人たちはみんな戦争へ行っていました。
村に残っているのは女と子供と年寄りだけでした。
女たちは家で仕事したり、動物の世話をしたり、
食べ物を作ったりしていました。
子供たちは母親を手伝っていました。

このさびしくて白い世界では
毎日は同じように過ぎていきました。

一年のうちで一番寒い時期になりました。

この時期は仕事が特にたくさんありました。
家族や動物に温かい食べ物を作ったり、
家を暖めたりしなければなりません。
少女はいつも母親を手伝いました。

ところがある日、母親が病気になってしまいました。
いつものように働くことができません。
夜になるとさらに具合が悪くなりました。

少女はなんとかして母親を助けようと思いました。
夜中でしたが、すぐにお医者さんを
呼ばなければなりません。
お医者さんは町に住んでいます。
町までの道は歩いて行くには遠く、
夜中はとても危険でした。

怖くなった少女は座り込んでしまいました。

でも少女は何かしなければならないということはよく分かっていました。

少女は立ち上がって分厚いコートを着て帽子をかぶり靴を履きました。

さあ、行(い)きましょう。

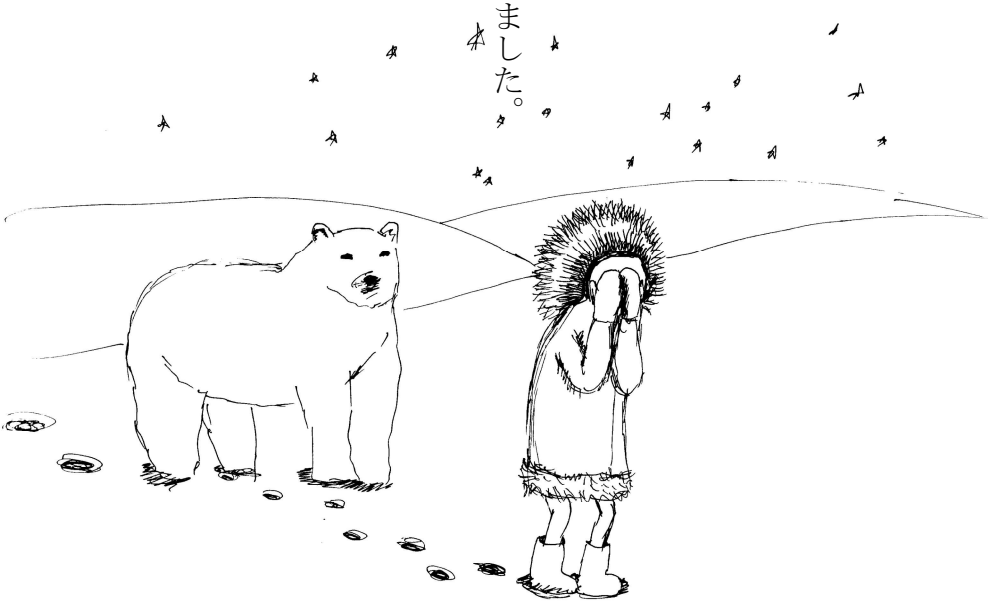
父親が家にいた時、父親といっしょに
その町に行ったことはありましたが、
一人では道がよく分かりません。
星が道を教えてくれるといいな、
と少女は思いました。

しばらく暗い道を歩いていると、
誰かが後ろにいるのを感じました。
柔らかく雪を踏む足音が聞こえます。
少女が振り向くと、
大きなシロクマが後ろを歩いていました。
寒い時期は食べるものが少なくなりますから、
シロクマは人間を食べることもあります。
少女はもうこれで終わりだと思いました。

シロクマはゆっくり近づいてきました。

少女は急がなければなりませんでしたが、
動けませんでした。
少女は怖くて、両手で顔を覆って泣き始めました。

シロクマはすぐそばに来て
少女のコートに触りました。



次の瞬間、
少女は何か柔らかいものに乗せられて
どこかに運ばれているように感じました。
目を開けてみると、
シロクマの上に乗せられていて、
町に向かっていることに気がつきました。

シロクマはこの時期、
お腹がすいていているはずでしたが、
少女を食べようとはしませんでした。

二人はようやく町に着きました。
少女は地面に降りてシロクマを抱きしめました。
そして、お医者さんの家に向かって走りました。

数分後、少女はお医者さんといっしょに車に乗って
村に帰って行きました。
車の中から少女は外を見ましたが、
シロクマはどこにもいませんでした。

村に着くと、
お医者さんは母親の具合をみて薬をくれました。

母親(ははおや)はすっかり元気(げんき)になりました。

小さなシロクマが二匹、
雪の上で遊んでいます。

彼らはよく村に来るようになりました。
少女は遊んであげたり、
時々食べ物をやったりしました。
母親のシロクマも
よく顔を見せるようになりました。

シロクマの親子は少女の家の近くで、
いっしょに仲良く暮らすようになりました。

少女とシロクマは、
お互いの一番大切なものを助けたのです。

ロシアの留学生(りゅうがくせい)、ディナさんが文(ぶん)を書(か)き、お姉(ねえ)さんのスヴェトラナさんが絵(え)を描(か)きました。

少女(しょうじょ)とシロクマ

2017年12月22日　発行(はっこう)
文(ぶん)：ディナ・クスヌリナ
絵(え)：スヴェトラナ・クスヌリナ
監修(かんしゅう)：NPO多言語多読(たげんごたどく)

TADOKU Supporters NPO多言語多読

tadoku.org